

令和5年度大和市民の幸福度に関する意識調査

報告書

令和6年8月

目 次

I 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象者	1
3. 調査方法	1
4. 調査期間	1
5. 回収状況	1
6. 留意事項(調査結果の表示方法)	1
II 集計結果	3
1. 回答者属性	3
2. 幸福について	
『Q1 現在、あなたはどのくらい幸せを感じていますか』	12
『Q2 Q1と比べて、おおよそ1年前のあなたはどのくらい幸せを感じていましたか』	32
『Q3 考え得る最良の人生と最悪の人生があるとして、あなたの人生は現在どの位置にありますか』	52
『Q4 あなたの「人生最良の状態」はどのような状態ですか』	72
『Q5 あなたの幸せにとって重要なものはなんですか』	75
『Q6 あなたの身近に心を許せる人はいますか』	86
『Q7 あなたがふだんの暮らしの中で幸せを感じる・瞬間として、どのようなものがありますか』	101
『Q8 あなたが幸せになるために妨げとなっているものはなんですか』	104
『Q9 5年後・10年後に、あなたが幸せでいるために必要だと思うものはなんですか』	107
『Q10 あなたが幸せを感じる居場所や大和市内のスポットはありますか』	110
『Q11 あなたが市役所の職員だとしたら、市民を幸せにするためにどんなことをしますか』	113
『Q12 5年後・10年後の大和市は、どのようなまちになっていてほしいですか』	116
3. 幸せに影響すること	
<1> 性別・年齢と幸福度(Q3)の関係性	119
<2> 幸せにとって重要なもの(Q5)と幸福度(Q3)の関係性	121
<3> 心を許せる人の存在(Q6)と幸福度(Q3)の関係性	124
<4> 人生最良の状態(Q4)と幸福度(Q3)の関係性	127
<5> ふだんの暮らしの中で感じる幸せ(Q7)と幸福度(Q3)の関係性	129
<6> 自分が市役所の職員だとしたら市民を幸せにするために何をするか(Q11)と幸福度(Q3)の関係性	131
III 調査結果のまとめ	133

I 調査概要

1. 調査目的

大和市民の幸福度や幸福の捉え方について、可能な限り純粋な形で抽出するとともに、潜在的な行政ニーズを把握し、市政及び施策の推進における基礎資料とするため。

2. 調査対象者

無作為に抽出した満16歳以上の市内在住者（外国籍を含む）5,000人

3. 調査方法

郵送により対象者へ調査票を配付。

対象者は調査票を記入し返信用封筒で提出、またはWebフォームから回答。

4. 調査期間

令和6年1月12日から令和6年1月26日まで

5. 回収状況

配付数	有効回答通数	回収率
5,000通	1,842件	36.8%

6. 留意事項（調査結果の表示方法）

○回答比率は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。

○クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。

○回答形式が記述式の質問（Q4、7～12）については、分析ソフト「KH Coder3」を利用して、テキストデータの分析を行った。

○大和市の現状を表したものとなるよう、属性を除いた各質問の単純集計（全体）については、ウェイトバック集計により、回収した調査票と実際の大和市全体の性別・年齢の偏りを補正した上で、結果を表示している。詳細は下記のとおり。

【性・年齢別によるウェイトバックについて】（推定母集団構成比÷有効回答数構成比）

		推定母集団 ※令和5年12月1日現在の住 民基本台帳による		有効回答数 ※性別・年齢のいずれか一 方でも分類不明(96)を除く		補正值	補正後の 標本数
		基数	構成比	基数	構成比		
		(人)	(%)	(人)	(%)		
総 数		205,358	100	1,746	100	—	1,746
男 性	20歳未満	4,201	2	20	1.1	1.786	36
	20～24歳	6,312	3.1	15	0.9	3.578	54
	25～29歳	7,789	3.8	48	2.7	1.380	66
	30～34歳	7,736	3.8	44	2.5	1.495	66
	35～39歳	8,082	3.9	46	2.6	1.494	69
	40～44歳	8,489	4.1	55	3.2	1.312	72
	45～49歳	10,036	4.9	48	2.7	1.778	85
	50～54歳	11,017	5.4	66	3.8	1.419	94
	55～59歳	9,163	4.5	62	3.6	1.257	78
	60～64歳	7,273	3.5	75	4.3	0.824	62
	65～69歳	5,990	2.9	67	3.8	0.760	51
	70～74歳	6,443	3.1	77	4.4	0.711	55
	75歳以上	10,918	5.3	131	7.5	0.709	93
女 性	20歳未満	3,893	1.9	12	0.7	2.758	33
	20～24歳	6,199	3	29	1.7	1.817	53
	25～29歳	7,441	3.6	75	4.3	0.844	63
	30～34歳	7,148	3.5	77	4.4	0.789	61
	35～39歳	7,489	3.6	70	4	0.910	64
	40～44歳	7,857	3.8	62	3.6	1.077	67
	45～49歳	9,120	4.4	74	4.2	1.048	78
	50～54歳	10,154	4.9	92	5.3	0.938	86
	55～59歳	8,689	4.2	80	4.6	0.923	74
	60～64歳	6,634	3.2	69	4	0.817	56
	65～69歳	5,771	2.8	58	3.3	0.846	49
	70～74歳	7,225	3.5	88	5	0.698	61
	75歳以上	14,289	7	206	11.8	0.590	121

※有効回答通数は1,842 だが、このうち無回答等により性別または年齢のいずれか一方でも分類不明な回答(96)を除いた数を基数として補正值を算出したため、ウェイトバック集計で表示する全体結果の有効回答数は1,746 となっている。

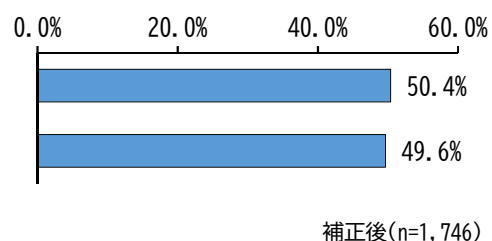
※補正後の標本数は、乗算結果の小数点以下第1位を四捨五入しているため、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。

Ⅱ 調査結果

1. 回答者属性

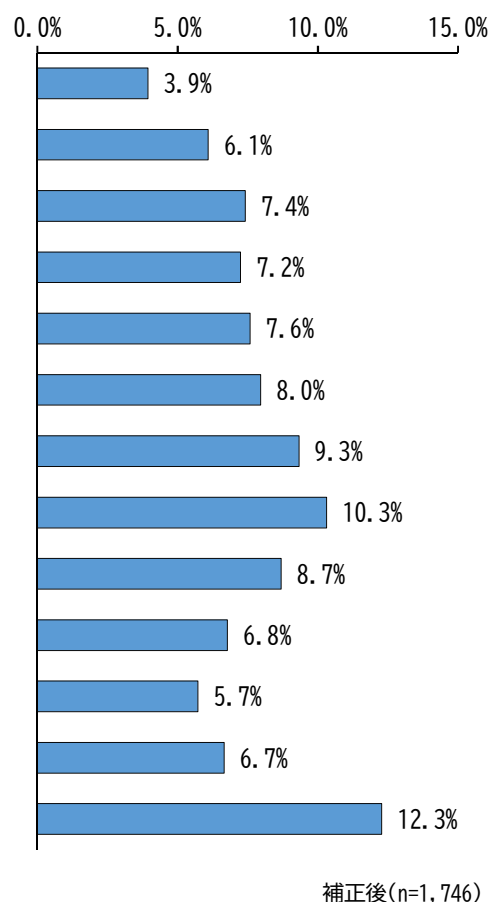
F 1 性別

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
男性	761	41.3%	880	50.4%
女性	996	54.1%	866	49.6%
答えたくない	40	2.2%	—	—
無回答	45	2.4%	—	—
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



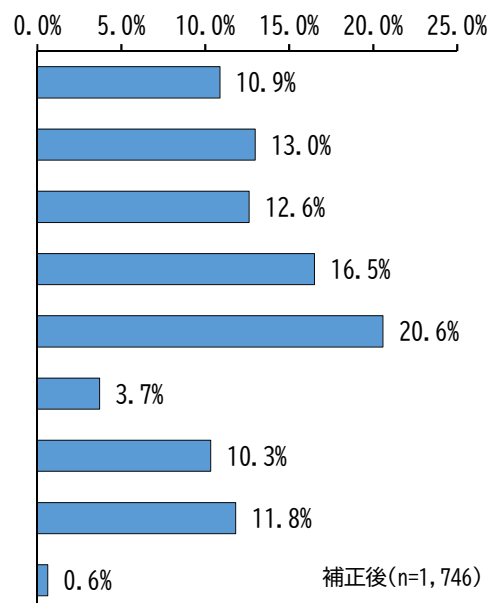
F 2 年齢

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
20 歳未満	32	1.7%	69	3.9%
20～24 歳	45	2.4%	106	6.1%
25～29 歳	129	7.0%	129	7.4%
30～34 歳	124	6.7%	127	7.2%
35～39 歳	121	6.6%	132	7.6%
40～44 歳	118	6.4%	139	8.0%
45～49 歳	131	7.1%	163	9.3%
50～54 歳	162	8.8%	180	10.3%
55～59 歳	148	8.0%	152	8.7%
60～64 歳	145	7.9%	118	6.8%
65～69 歳	128	6.9%	100	5.7%
70～74 歳	167	9.1%	116	6.7%
75 歳以上	350	19.0%	214	12.3%
無回答	42	2.3%	—	—
合 計	1,842	100.0	1,746	100.0%



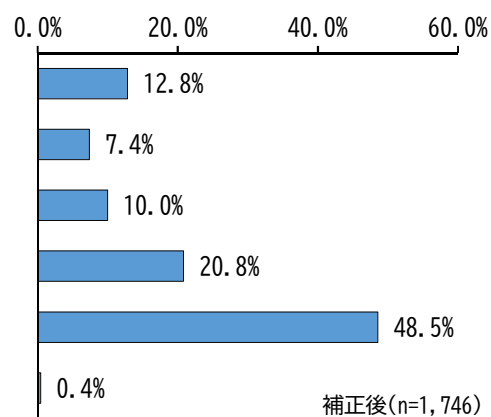
F 3 住んでいる場所から一番近い市内の駅

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
つきみ野	189	10.3%	190	10.9%
中央林間	237	12.9%	226	13.0%
南林間	228	12.4%	220	12.6%
鶴間	288	15.6%	288	16.5%
大和	375	20.4%	359	20.6%
相模大塚	67	3.6%	65	3.7%
桜ヶ丘	197	10.7%	180	10.3%
高座渋谷	220	11.9%	206	11.8%
無回答	41	2.2%	11	0.6%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



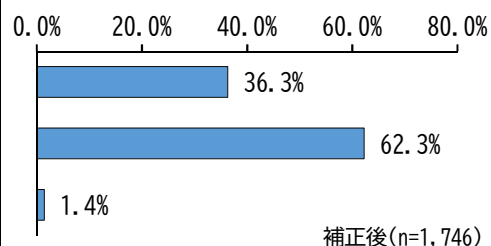
F 4 市内での居住年数

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
3 年未満	200	10.9%	224	12.8%
3 年以上～5 年未満	129	7.0%	129	7.4%
5 年以上～10 年未満	174	9.4%	174	10.0%
10 年以上～20 年未満	311	16.9%	364	20.8%
20 年以上	990	53.7%	848	48.5%
無回答	38	2.1%	8	0.4%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



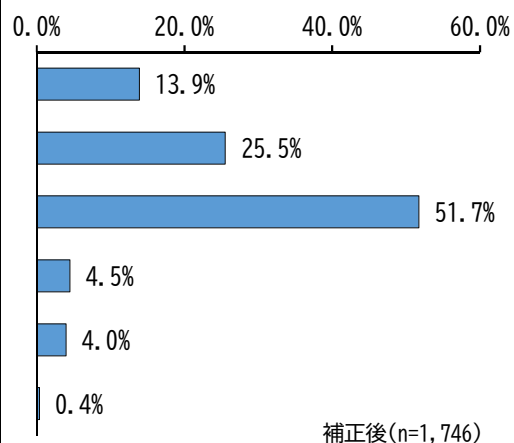
F 5 配偶者の有無

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
なし（離婚・死別を含む）	601	32.6%	634	36.3%
あり	1,190	64.6%	1,087	62.3%
無回答	51	2.8%	25	1.4%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



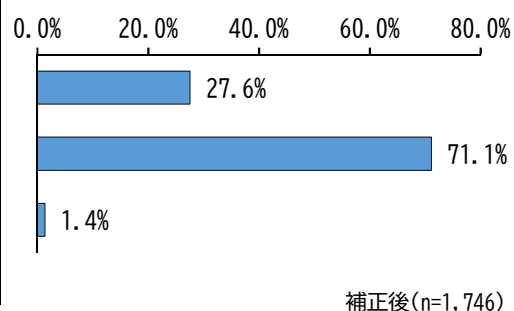
F 6 家族構成（同居）

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
ひとり暮らし	262	14.2%	242	13.9%
夫婦のみ （事実婚やパートナー含む）	530	28.8%	446	25.5%
親と子（2世代）	868	47.1%	903	51.7%
3世代以上	74	4.0%	79	4.5%
その他	72	3.9%	70	4.0%
無回答	36	2.0%	6	0.4%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



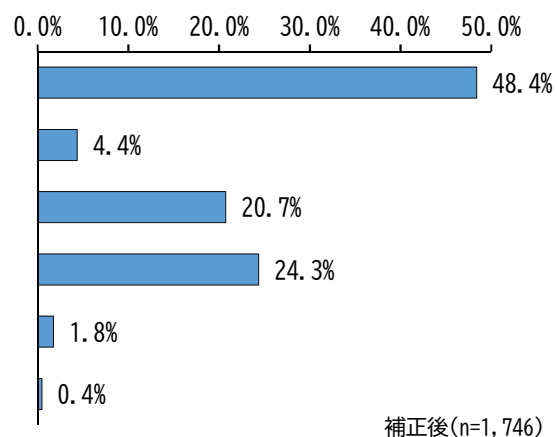
F 7 18歳未満のこどもの有無

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
いる	446	24.2%	481	27.6%
いない	1,341	72.8%	1,241	71.1%
無回答	55	3.0%	24	1.4%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



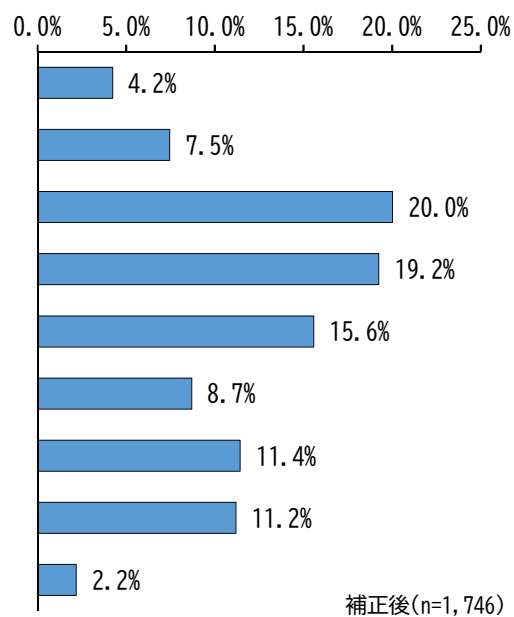
F 8 住居の形態

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
戸建て住宅（持ち家）	901	48.9%	845	48.4%
戸建て住宅（賃貸）	77	4.2%	76	4.4%
マンション等集合住宅（持ち家）	376	20.4%	362	20.7%
マンション等集合住宅（賃貸）	426	23.1%	425	24.3%
社宅・官舎・寮など	27	1.5%	31	1.8%
無回答	35	1.9%	8	0.4%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



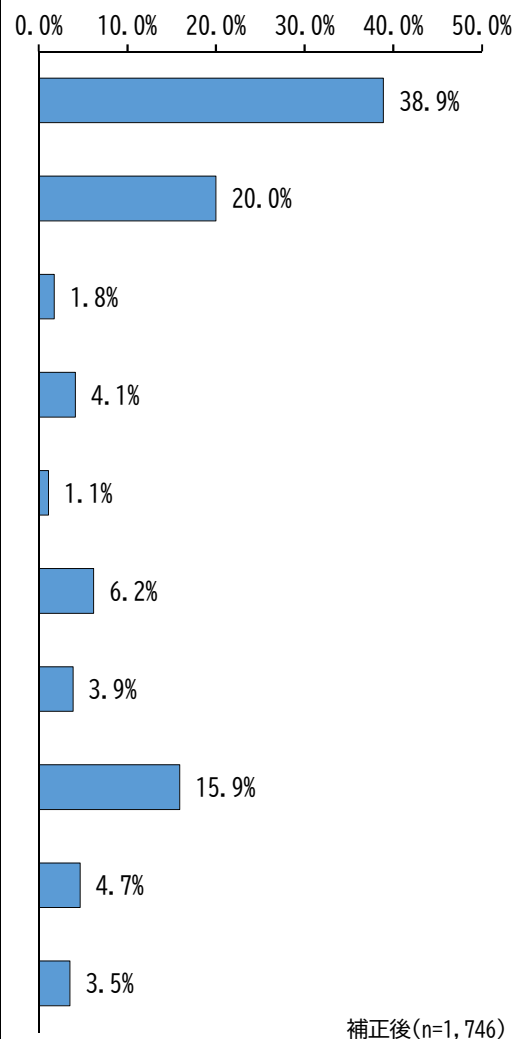
F 9 1年間の世帯全体の収入

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
100 万円未満	86	4.7%	74	4.2%
100 万円以上～200 万円未満	171	9.3%	130	7.5%
200 万円以上～400 万円未満	424	23.0%	349	20.0%
400 万円以上～600 万円未満	338	18.3%	336	19.2%
600 万円以上～800 万円未満	244	13.2%	272	15.6%
800 万円以上～1,000 万円未満	147	8.0%	152	8.7%
1,000 万円以上	174	9.4%	200	11.4%
わからない	188	10.2%	195	11.2%
無回答	70	3.8%	38	2.2%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



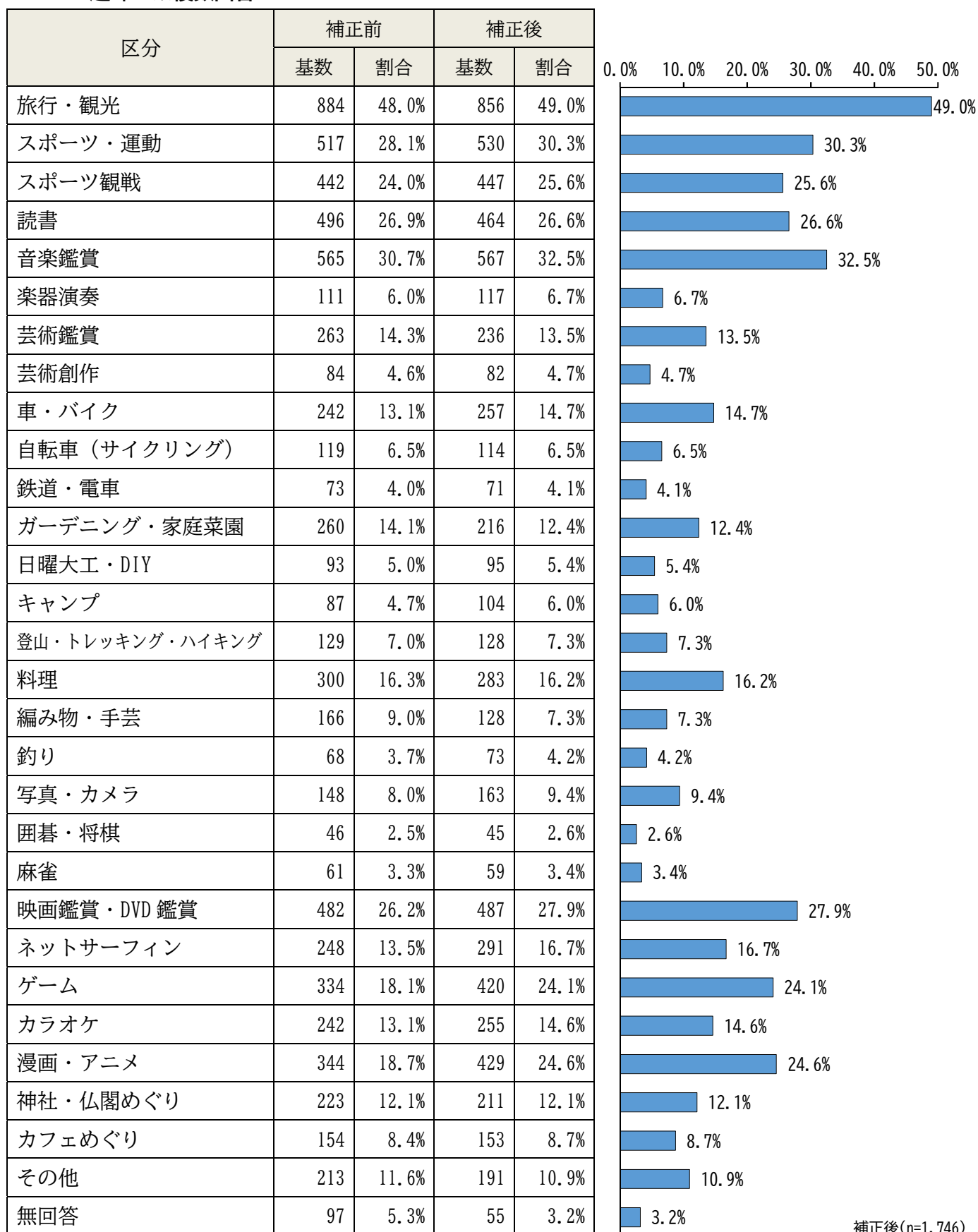
F 1 0 就労形態（職業）

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
正規の職員・従業員	576	31.3%	679	38.9%
非正規の職員・従業員 （派遣社員、契約社員・嘱託、パート・ アルバイト（学生アルバイトを除く））	398	21.6%	349	20.0%
会社などの役員	31	1.7%	31	1.8%
自営業主	77	4.2%	72	4.1%
家族従業者・内職	20	1.1%	19	1.1%
学生・生徒	47	2.6%	108	6.2%
収入をともなう仕事をしてい ない（仕事を探している）	77	4.2%	68	3.9%
収入をともなう仕事をしてい ない（仕事を探していない）	391	21.2%	277	15.9%
その他	112	6.1%	81	4.7%
無回答	113	6.1%	61	3.5%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



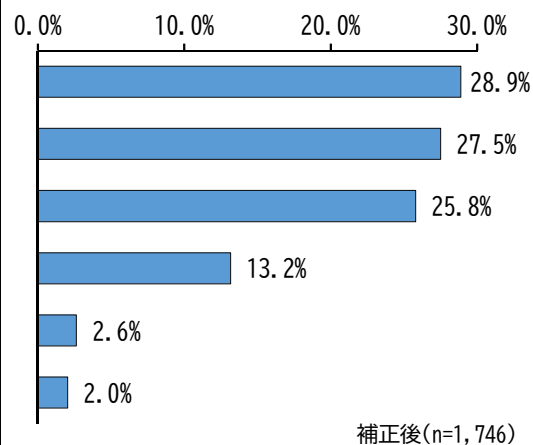
補正後(n=1,746)

F 1 1 趣味 ※複数回答



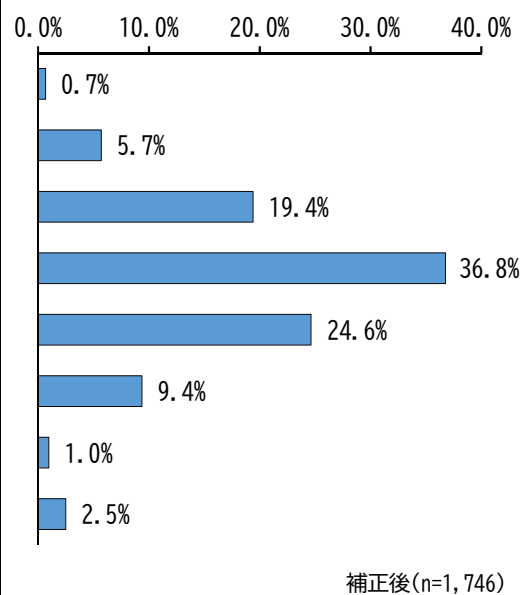
F 1 2 現在の健康状態

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
よい	457	24.8%	504	28.9%
まあよい	493	26.8%	480	27.5%
ふつう	519	28.2%	450	25.8%
あまりよくない	262	14.2%	230	13.2%
よくない	48	2.6%	46	2.6%
無回答	63	3.4%	36	2.0%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



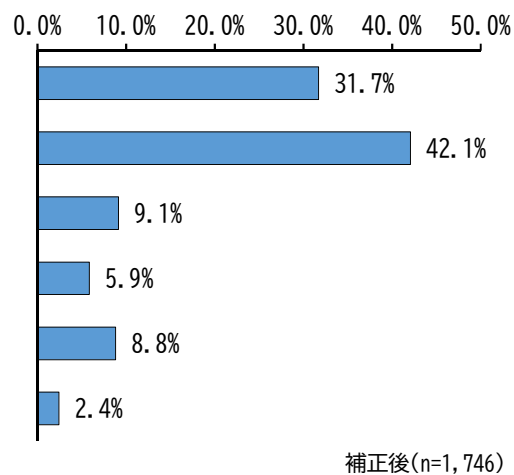
F 1 3 1日あたりの睡眠時間

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
3 時間以下	14	0.8%	12	0.7%
4 時間程度	100	5.4%	100	5.7%
5 時間程度	349	18.9%	339	19.4%
6 時間程度	643	34.9%	642	36.8%
7 時間程度	457	24.8%	430	24.6%
8 時間程度	184	10.0%	164	9.4%
9 時間以上	22	1.2%	17	1.0%
無回答	73	4.0%	44	2.5%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



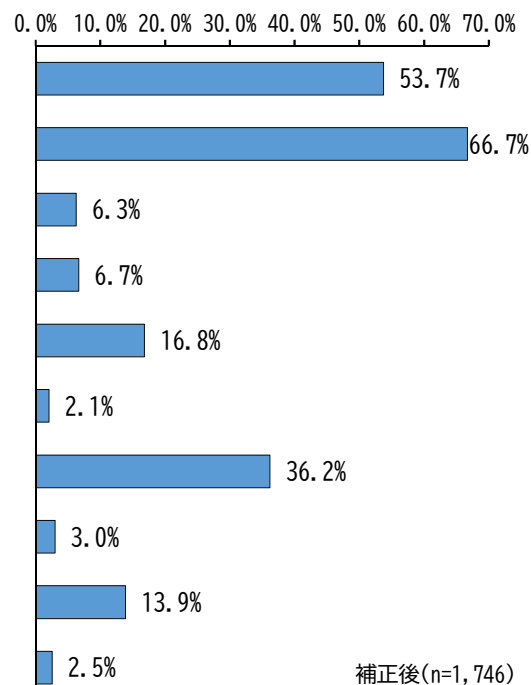
F 1 4 プライベート時間における インターネットの使用頻度

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
常に使っている	486	26.4%	554	31.7%
よく使っている	714	38.8%	735	42.1%
たまに使っている	182	9.9%	159	9.1%
ごくまれに使っている・必要 なときだけ使っている	138	7.5%	102	5.9%
一切使わない・使ったことが ない	249	13.5%	154	8.8%
無回答	73	4.0%	42	2.4%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%



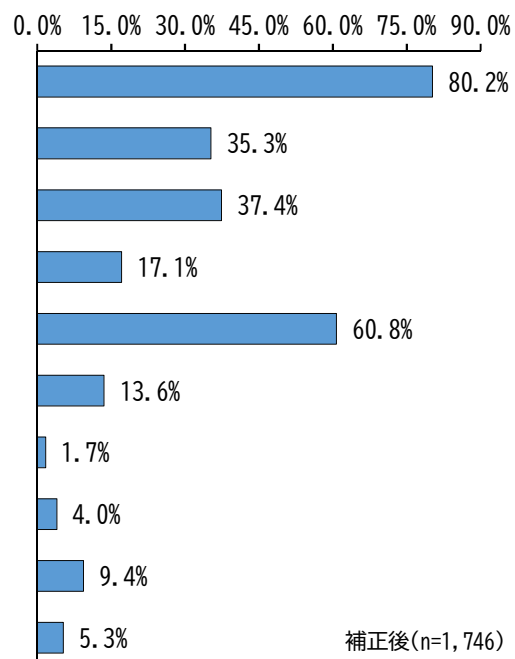
F 1 5 SNSの使用目的 ※複数回答

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
従来からの知人とのコミュニ ケーションのため	918	49.8%	938	53.7%
知りたいことについて情報を 探すため	1,124	61.0%	1,164	66.7%
新たな交流関係を広げるため	91	4.9%	110	6.3%
自分の情報や作品の発表のため	102	5.5%	116	6.7%
災害発生時の情報収集・発信 のため	288	15.6%	294	16.8%
昔の友人・知人を探すため	31	1.7%	36	2.1%
ひまつぶしのため	546	29.6%	632	36.2%
その他	63	3.4%	53	3.0%
使用していない	349	18.9%	242	13.9%
無回答	79	4.3%	44	2.5%



F 1 6 使用しているSNS ※複数回答

区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
LINE	1,357	73.7%	1,401	80.2%
X (旧: Twitter)	521	28.3%	616	35.3%
Instagram	575	31.2%	653	37.4%
Facebook	281	15.3%	298	17.1%
YouTube	966	52.4%	1,061	60.8%
TikTok	192	10.4%	237	13.6%
note	26	1.4%	29	1.7%
その他	69	3.7%	69	4.0%
使用していない	241	13.1%	164	9.4%
無回答	152	8.3%	92	5.3%

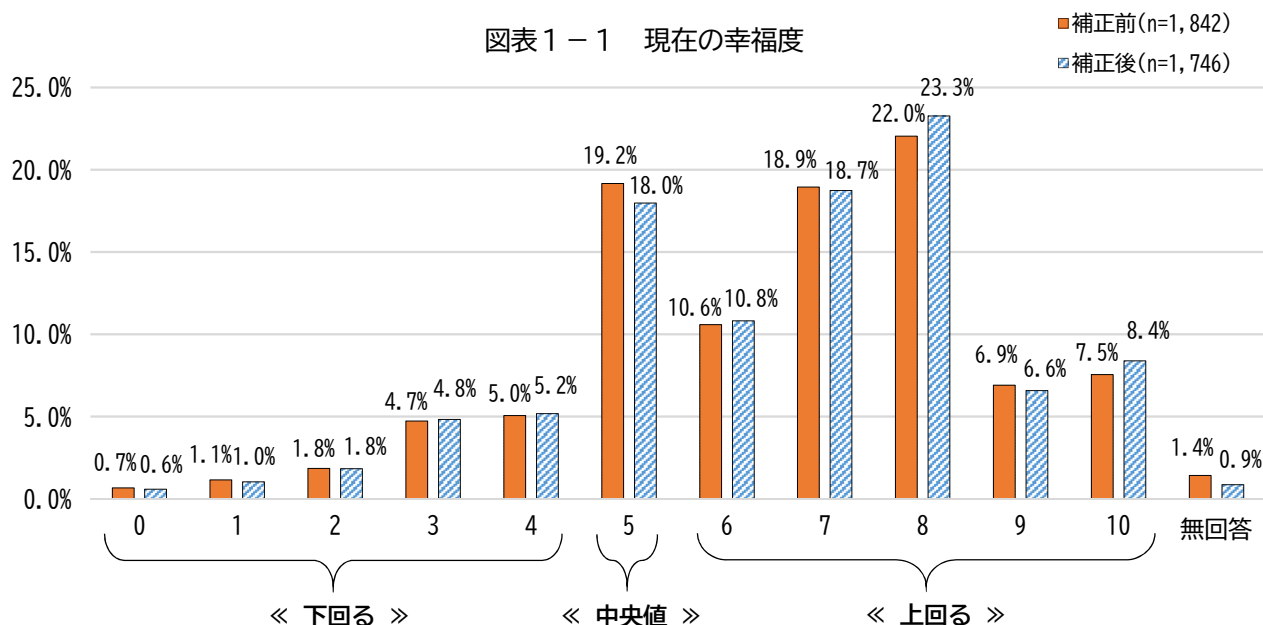


2. 幸福について

Q1 現在、あなたはどのくらい幸せを感じていますか。

【全体】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は13.4%、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は67.8%となっている。また、全体の幸福度の平均値は6.605となっている。（図表1－1）



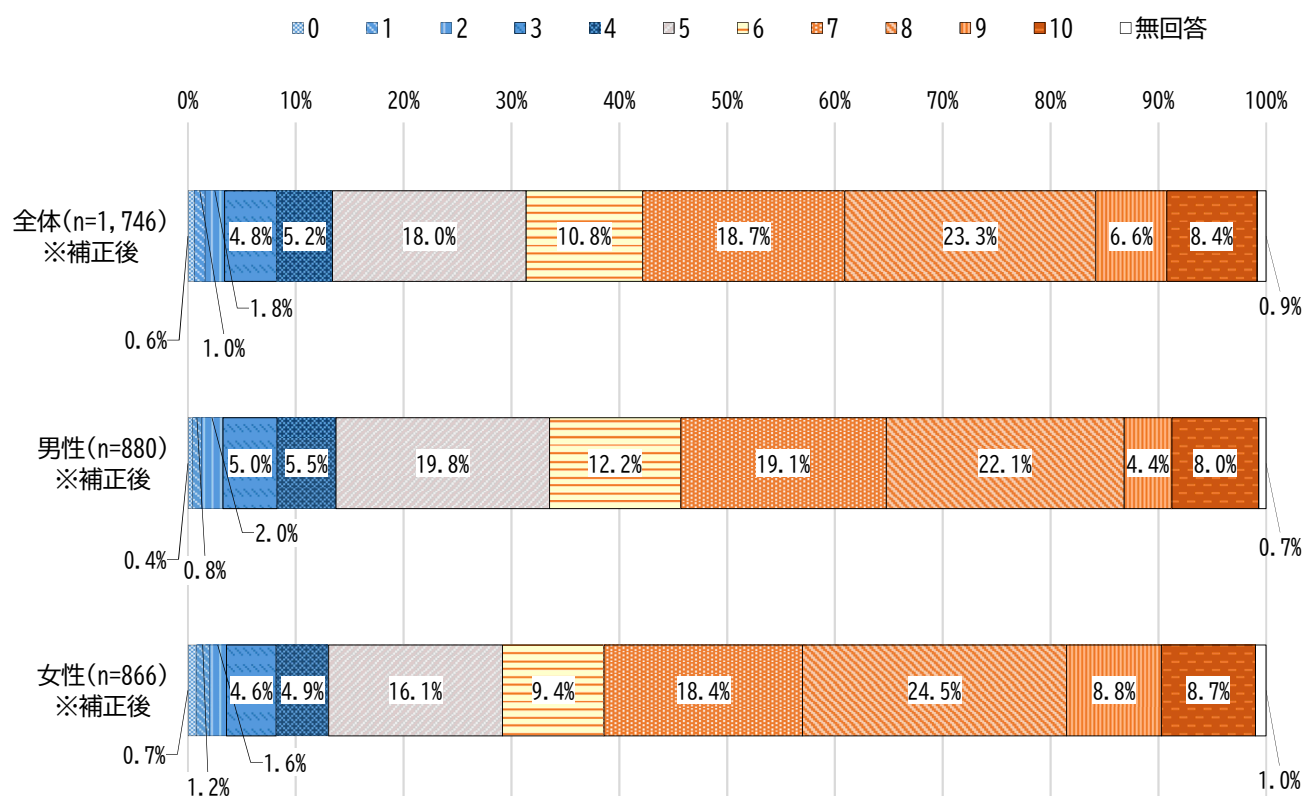
区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
0	12	0.7%	10	0.6%
1	21	1.1%	18	1.0%
2	34	1.8%	32	1.8%
3	87	4.7%	84	4.8%
4	93	5.0%	90	5.2%
5	353	19.2%	314	18.0%
6	195	10.6%	189	10.8%
7	349	18.9%	327	18.7%
8	406	22.0%	406	23.3%
9	127	6.9%	115	6.6%
10	139	7.5%	146	8.4%
無回答	26	1.4%	15	0.9%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%

平均値	
補正前	補正後
6.542	6.605

【性別】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『女性』（13.0%）に比べて『男性』（13.7%）のほうが高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『男性』（65.8%）に比べて『女性』（69.8%）のほうが高くなっている。また、幸福度の平均値は『男性』（6.486）に比べて『女性』（6.727）のほうが高くなっている。（図表1－2）

図表1－2 現在の幸福度×性別

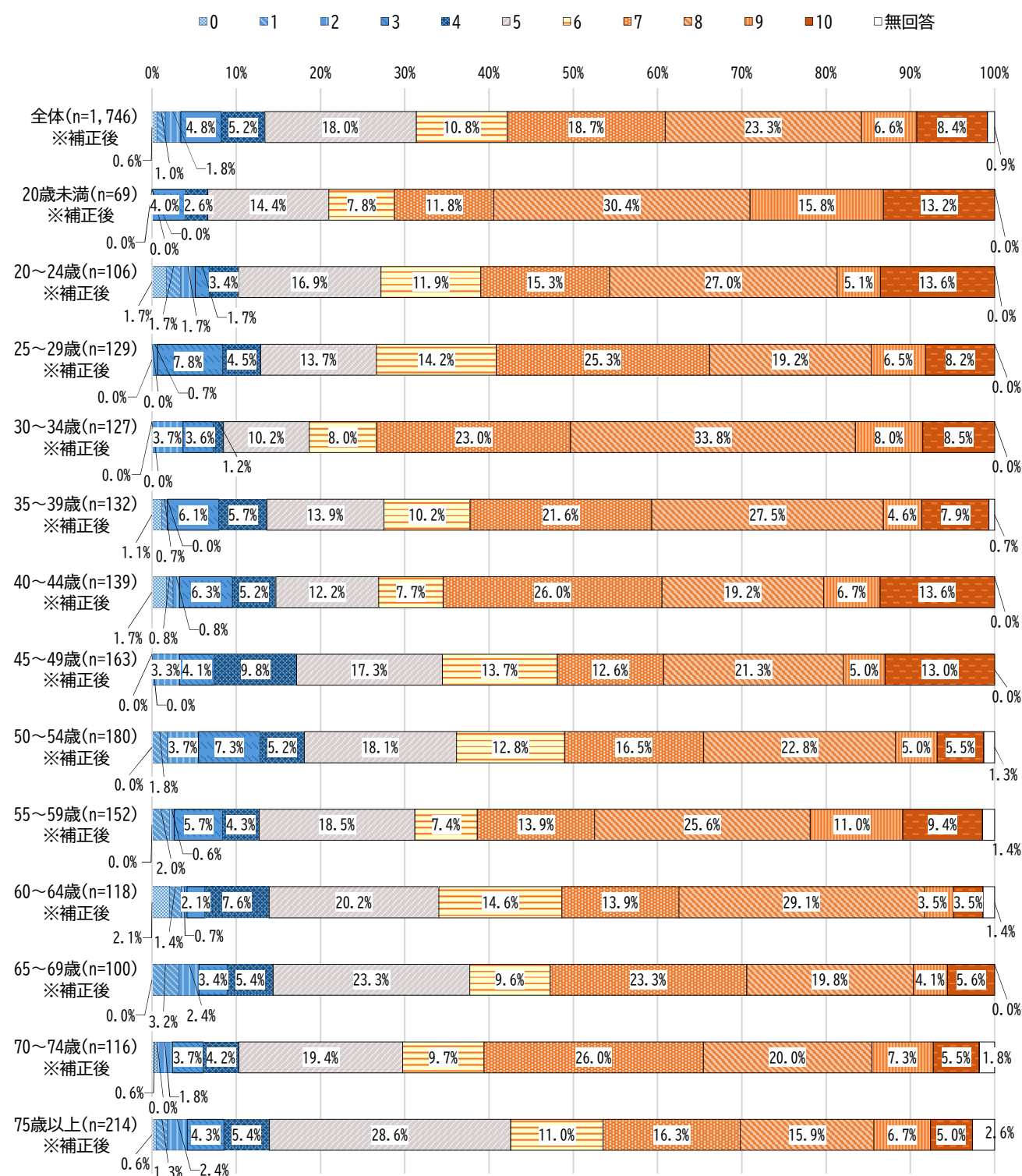


区分	平均値
男性	6.486
女性	6.727

【年齢】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『50～54歳』（18.0%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『30～34歳』（81.3%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『20歳未満』（7.413）が最も高く、『75歳以上』（6.168）が最も低くなっている。（図表1－3）

図表1－3 現在の幸福度×年齢

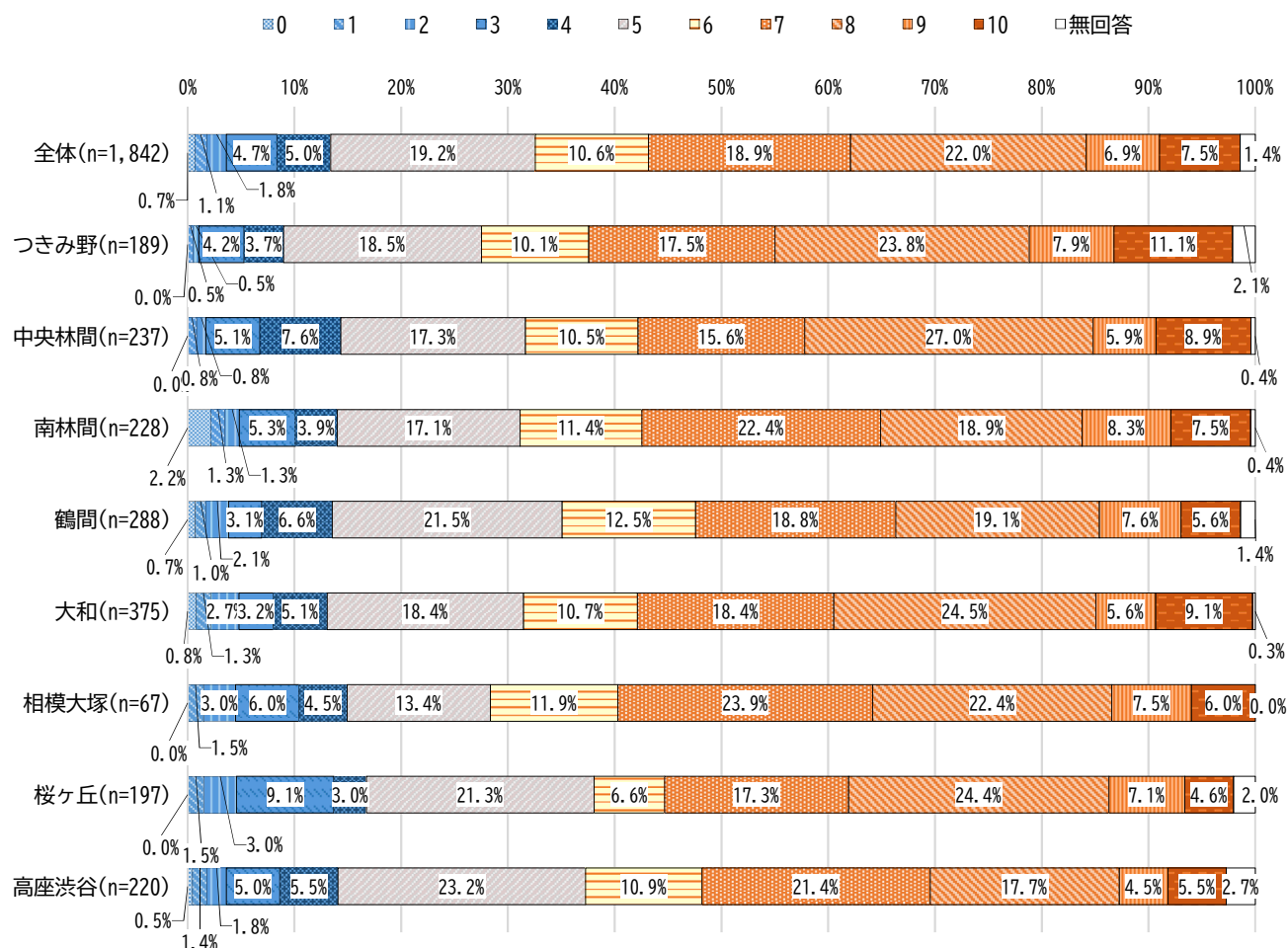


区分	平均值
20 歳未満	7.413
20～24 歳	6.844
25～29 歳	6.671
30～34 歳	7.106
35～39 歳	6.686
40～44 歳	6.802
45～49 歳	6.598
50～54 歳	6.248
55～59 歳	6.800
60～64 歳	6.330
65～69 歳	6.276
70～74 歳	6.611
75 歳以上	6.168

【住んでいる場所から一番近い市内の駅】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『桜ヶ丘』（16.6%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『相模大塚』（71.7%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『つきみ野』（6.919）が最も高く、『高座渋谷』（6.271）が最も低くなっている。（図表1－4）

図表1－4 現在の幸福度×住んでいる場所から一番近い市内の駅

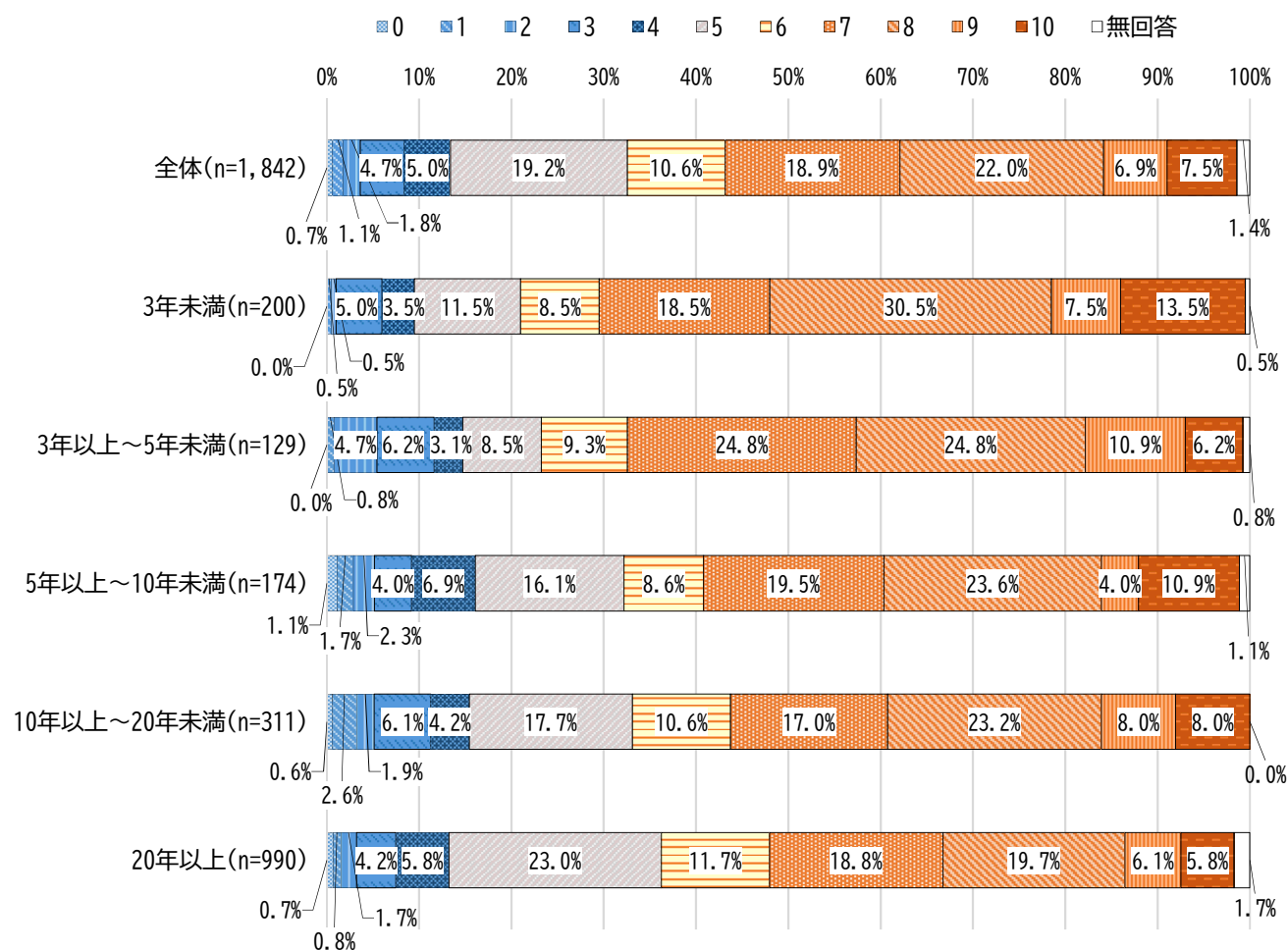


区分	平均値
つきみ野	6.919
中央林間	6.678
南林間	6.493
鶴間	6.408
大和	6.604
相模大塚	6.552
桜ヶ丘	6.316
高座渋谷	6.271

【市内での居住年数】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『5年以上～10年未満』（16.0%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『3年未満』（78.5%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『3年未満』（7.186）が最も高く、『20年以上』（6.376）が最も低くなっている。（図表1－5）

図表1－5 現在の幸福度×市内での居住年数

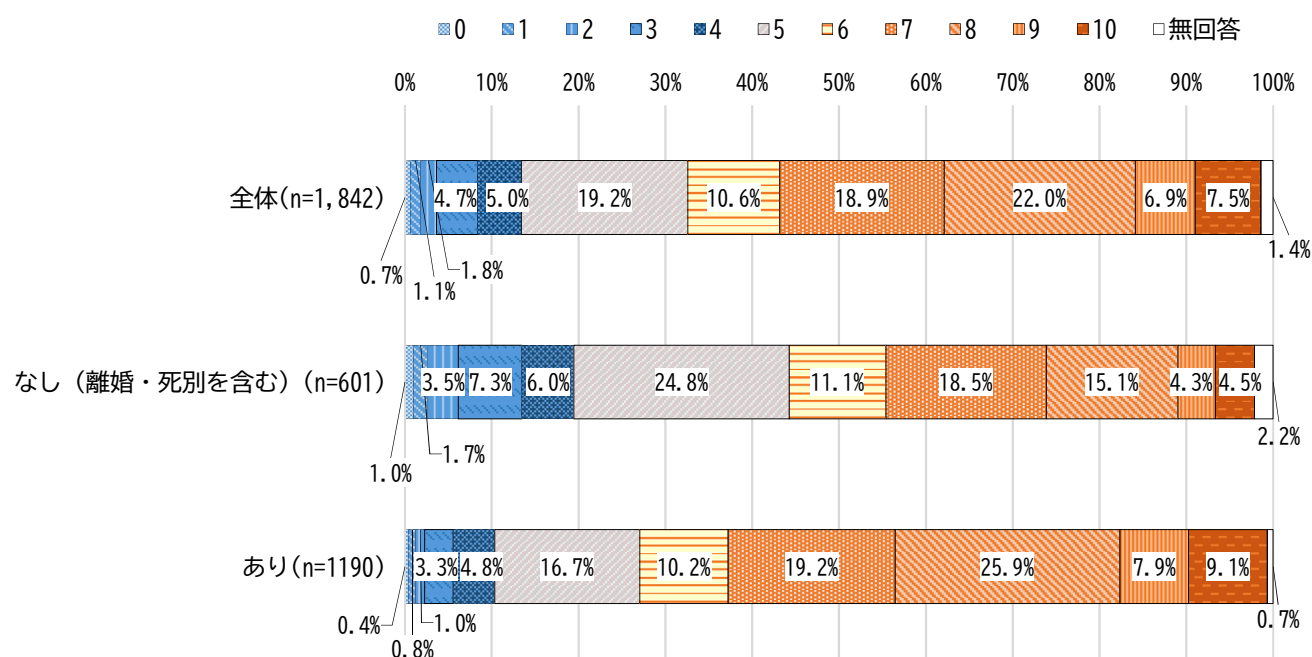


区分	平均値
3年未満	7.186
3年以上～5年未満	6.766
5年以上～10年未満	6.564
10年以上～20年未満	6.508
20年以上	6.376

【配偶者の有無】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『あり』（10.3%）に比べて『なし（離婚・死別を含む）』（19.5%）の方が高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『なし（離婚・死別を含む）』（53.5%）に比べて『あり』（72.3%）のほうが高くなっている。また、幸福度の平均値は『なし（離婚・死別を含む）』（5.925）に比べて『あり』（6.847）のほうが高くなっている。（図表1－6）

図表1－6 現在の幸福度×配偶者の有無

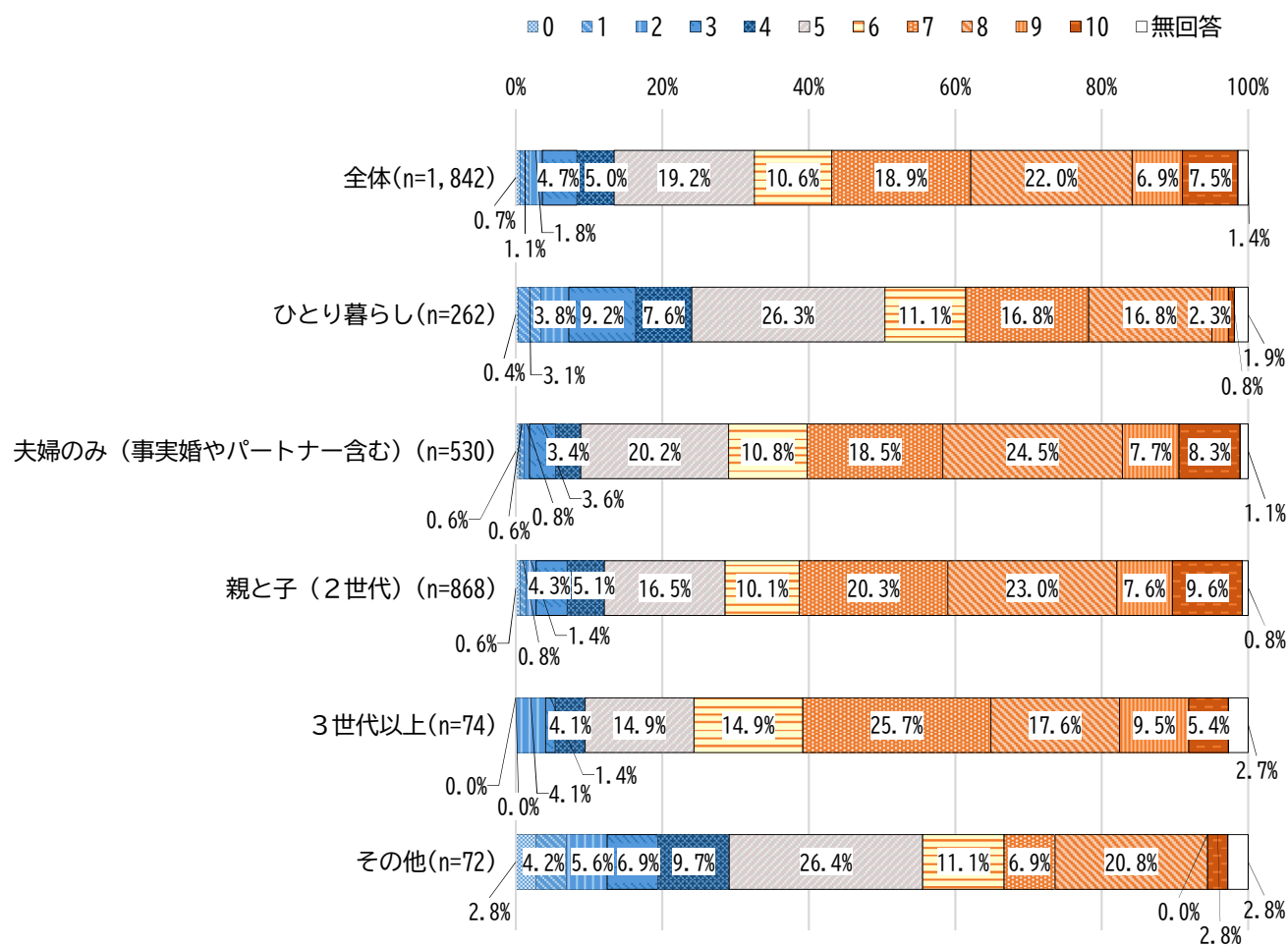


区分	平均値
なし（離婚・死別を含む）	5.925
あり	6.847

【家族構成（同居）】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『その他』（29.2%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『3世代以上』（73.1%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『夫婦のみ（事実婚やパートナー含む）』（6.779）が最も高く、『その他』（5.314）が最も低くなっている。（図表1－7）

図表1－7 現在の幸福度×家族構成（同居）

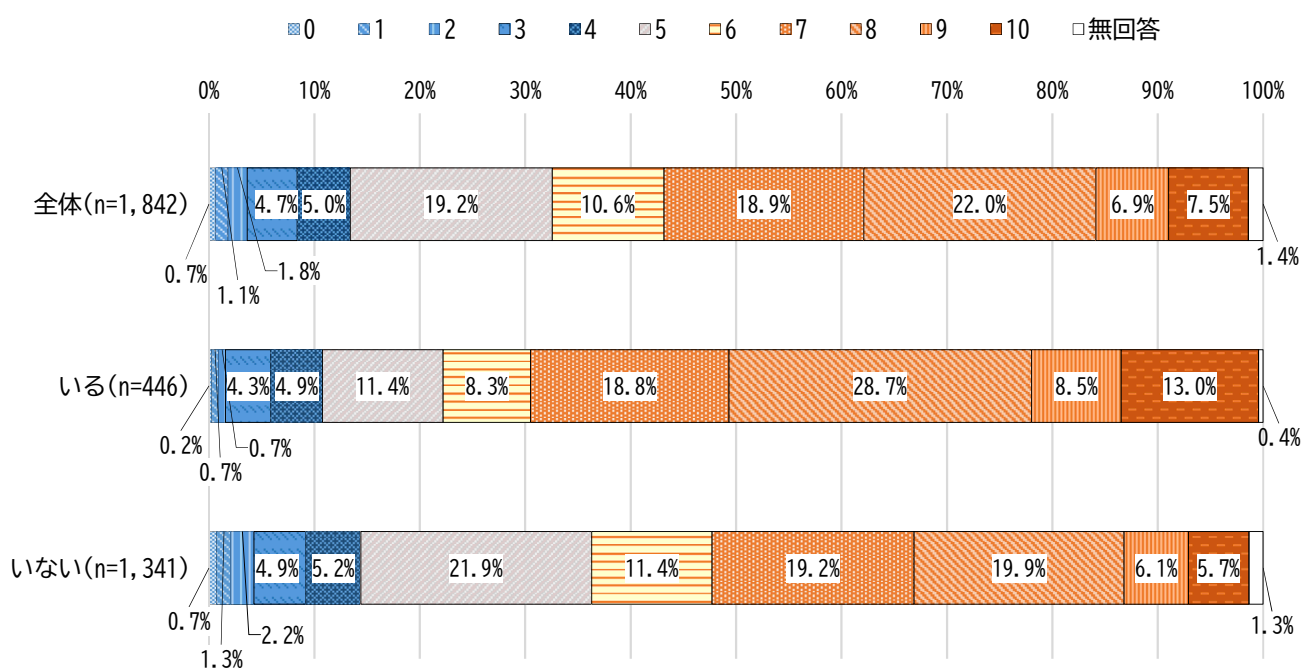


区分	平均値
ひとり暮らし	5.576
夫婦のみ（事実婚やパートナー含む）	6.779
親と子（2世代）	6.756
3世代以上	6.694
その他	5.314

【18歳未満のこどもの有無】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『いる』（10.8%）に比べて『いない』（14.3%）の方が高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『いない』（62.3%）に比べて『いる』（77.3%）のほうが高くなっている。また、幸福度の平均値は『いない』（6.338）に比べて『いる』（7.128）のほうが高くなっている。（図表1－8）

図表1－8 現在の幸福度×18歳未満のこどもの有無

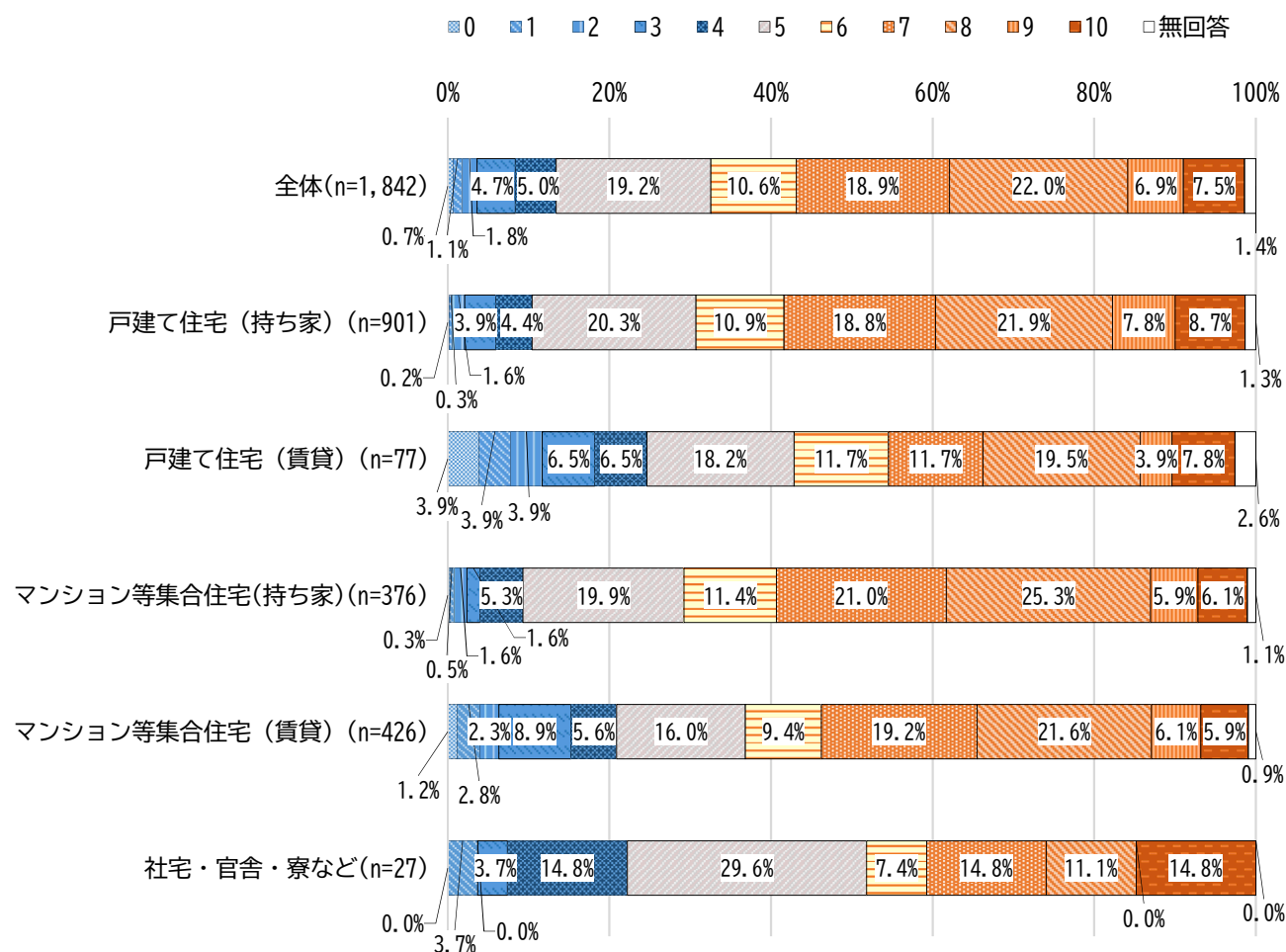


区分	平均値
いる	7.128
いない	6.338

【住居の形態】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『戸建て住宅（賃貸）』（24.7%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『マンション等集合住宅（持ち家）』（69.7%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『戸建て住宅（持ち家）』（6.713）が最も高く、『戸建て住宅（賃貸）』（5.840）が最も低くなっている。（図表1－9）

図表1－9 現在の幸福度×住居の形態

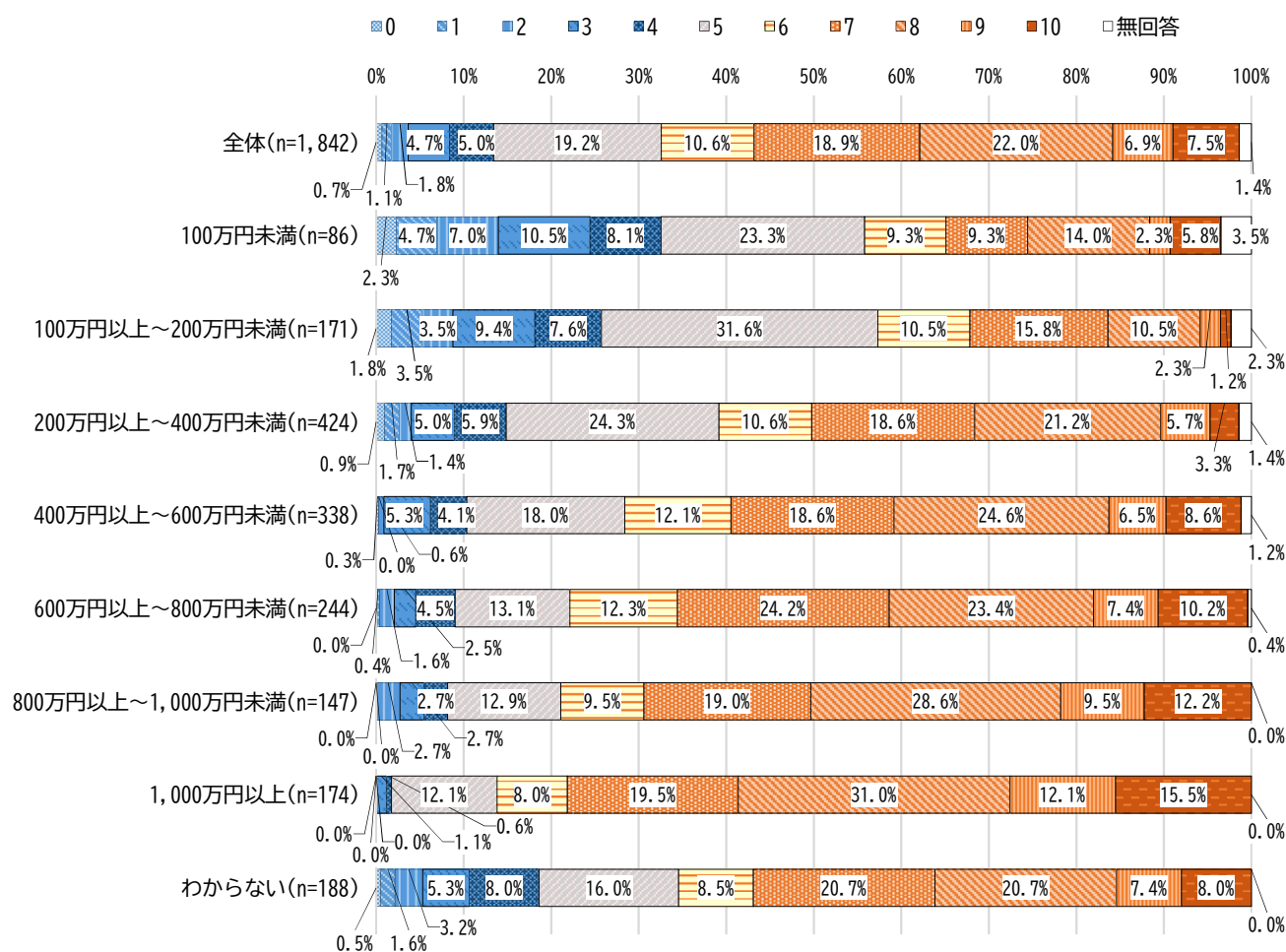


区分	平均値
戸建て住宅（持ち家）	6.713
戸建て住宅（賃貸）	5.840
マンション等集合住宅（持ち家）	6.683
マンション等集合住宅（賃貸）	6.199
社宅・官舎・寮など	6.074

【1年間の世帯全体の収入】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『100万円未満』（32.6%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『1,000万円以上』（86.1%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『1,000万円以上』（7.632）が最も高く、『100万円未満』（5.289）が最も低くなっている。（図表1－10）

図表1－10 現在の幸福度×1年間の世帯全体の収入

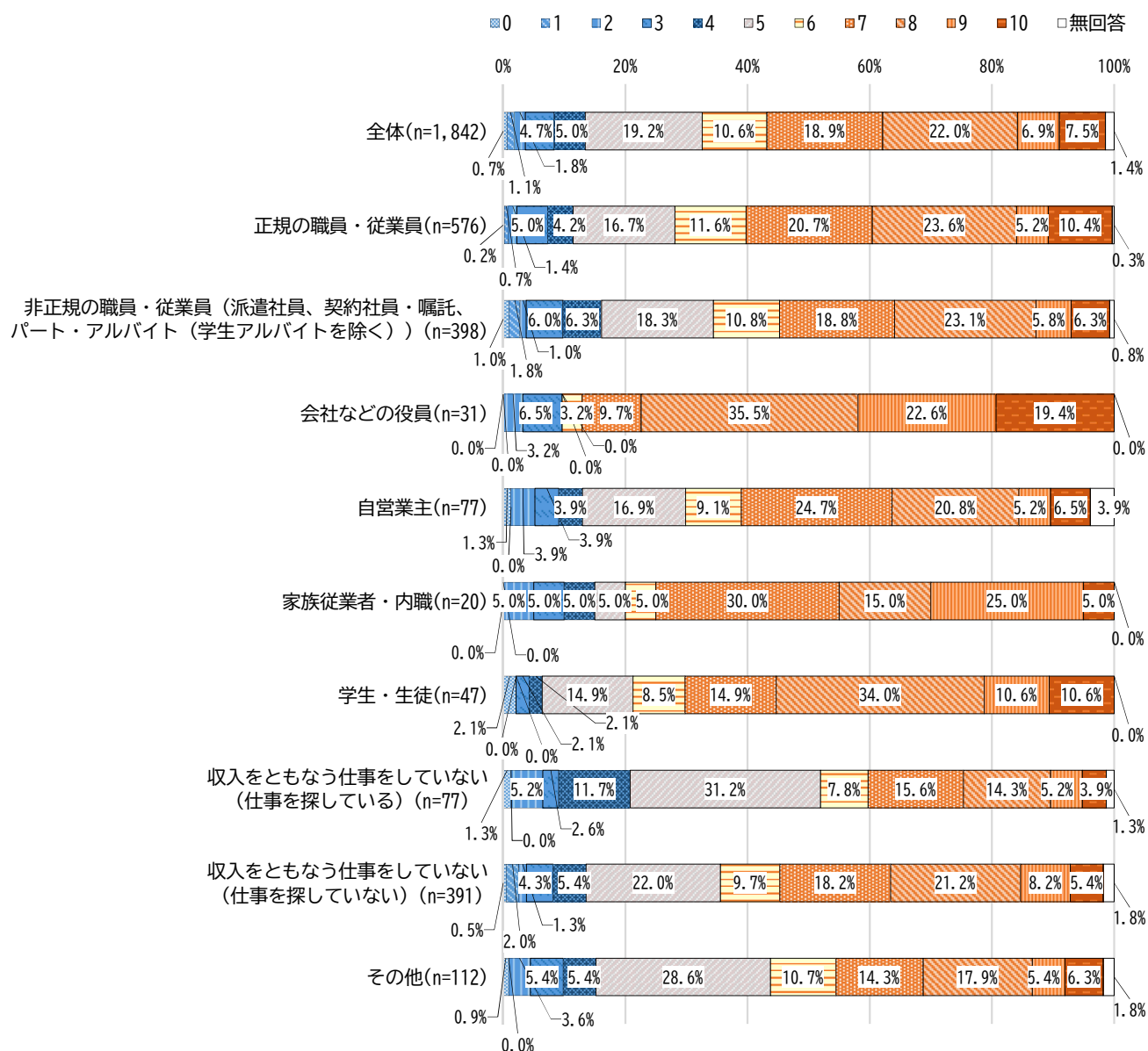


区分	平均値
100万円未満	5.289
100万円以上～200万円未満	5.299
200万円以上～400万円未満	6.211
400万円以上～600万円未満	6.760
600万円以上～800万円未満	6.963
800万円以上～1,000万円未満	7.163
1,000万円以上	7.632
わからない	6.447

【就労形態（職業）】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『収入をともなう仕事をしていない（仕事を探している）』（20.8%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『会社などの役員』（90.4%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『会社などの役員』（7.935）が最も高く、『収入をともなう仕事をしていない（仕事を探している）』（5.842）が最も低くなっている。（図表1－11）

図表1－11 現在の幸福度×就労形態（職業）

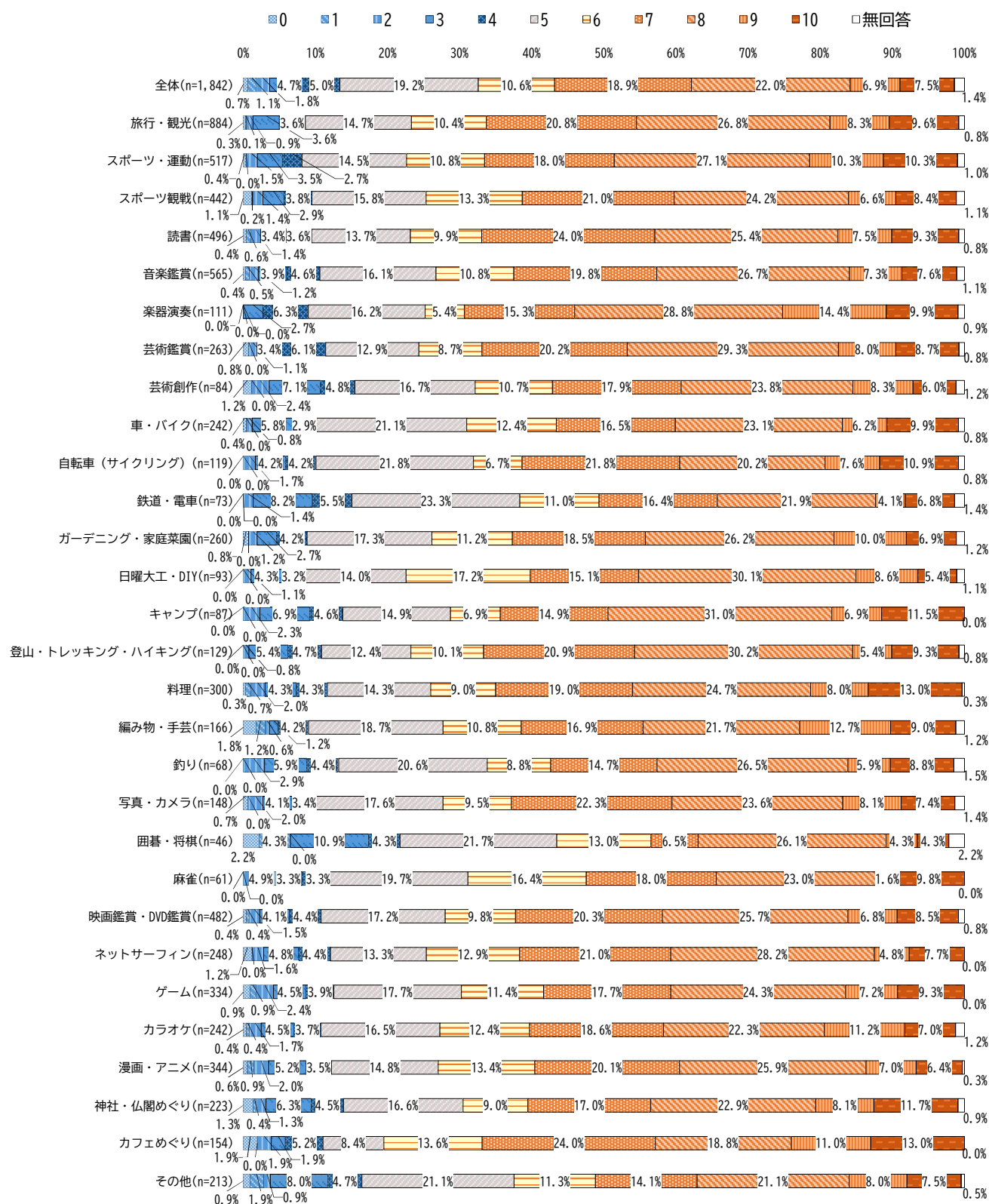


区分	平均値
正規の職員・従業員	6.753
非正規の職員・従業員（派遣社員、契約社員・嘱託、パート・アルバイト（学生アルバイトを除く））	6.400
会社などの役員	7.935
自営業主	6.500
家族従業者・内職	7.050
学生・生徒	7.191
収入をともなう仕事をしていない（仕事を探している）	5.842
収入をともなう仕事をしていない（仕事を探していない）	6.432
その他	6.164

【趣味】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『囲碁・将棋』（21.7%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『カフェめぐり』（80.4%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『楽器演奏』（7.200）が最も高く、『囲碁・将棋』（5.911）が最も低くなっている。（図表1－12）

図表1－12 現在の幸福度×趣味

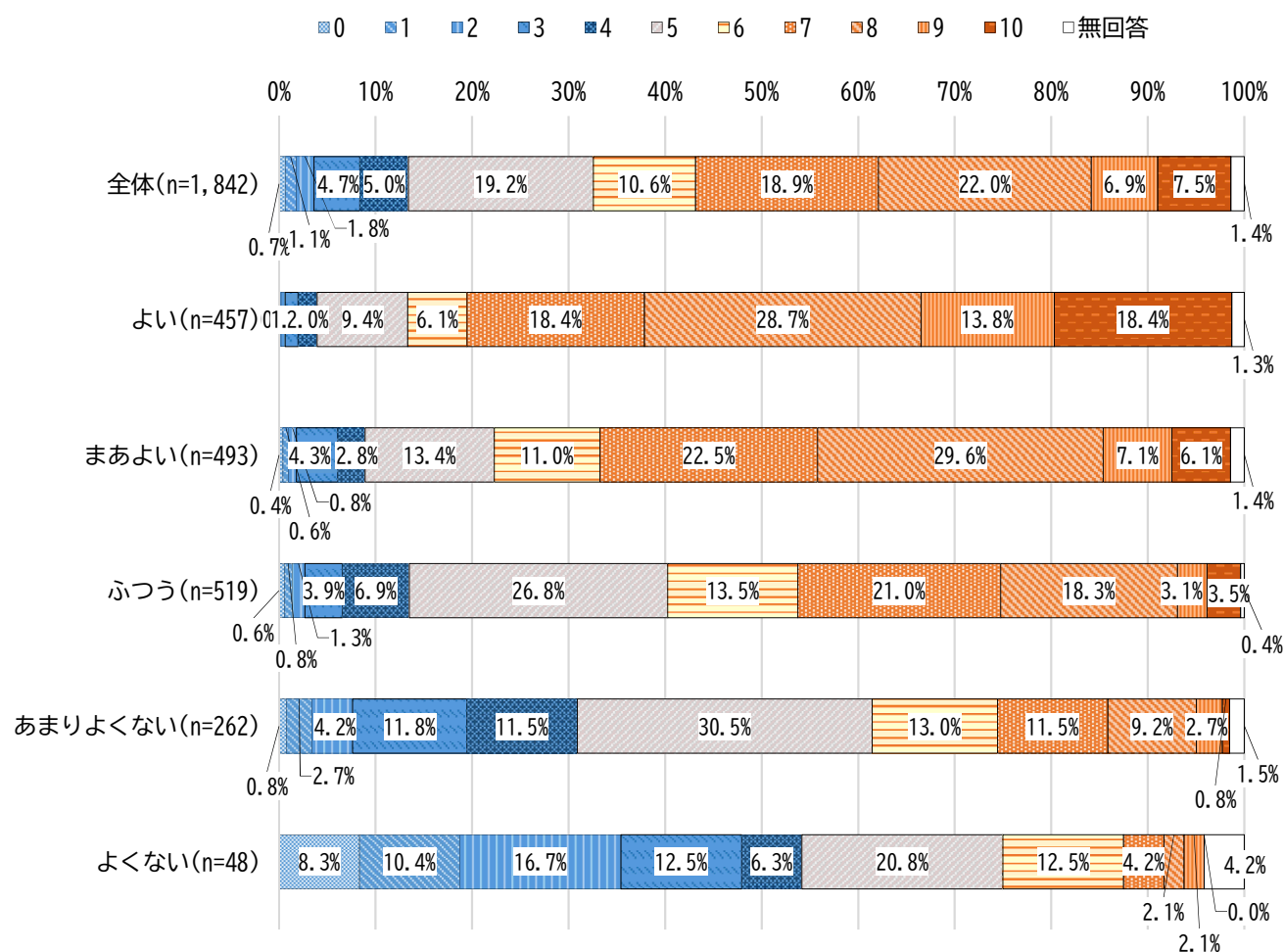


区分	平均値
旅行・観光	6.994
スポーツ・運動	7.061
スポーツ観戦	6.778
読書	6.927
音楽鑑賞	6.796
楽器演奏	7.200
芸術鑑賞	6.939
芸術創作	6.506
車・バイク	6.717
自転車（サイクリング）	6.797
鉄道・電車	6.361
ガーデニング・家庭菜園	6.864
日曜大工・DIY	6.859
キャンプ	6.897
登山・トレッキング・ハイキング	6.945
料理	6.953
編み物・手芸	6.854
釣り	6.627
写真・カメラ	6.760
囲碁・将棋	5.911
麻雀	6.525
映画鑑賞・DVD 鑑賞	6.782
ネットサーフィン	6.722
ゲーム	6.665
カラオケ	6.770
漫画・アニメ	6.650
神社・仏閣めぐり	6.742
カフェめぐり	7.026
その他	6.373

【現在の健康状態】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『よくない』（54.2%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『よい』（85.4%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『よい』（7.725）が最も高く、『よくない』（3.652）が最も低くなっている。（図表1－13）

図表1－13 現在の幸福度×現在の健康状態

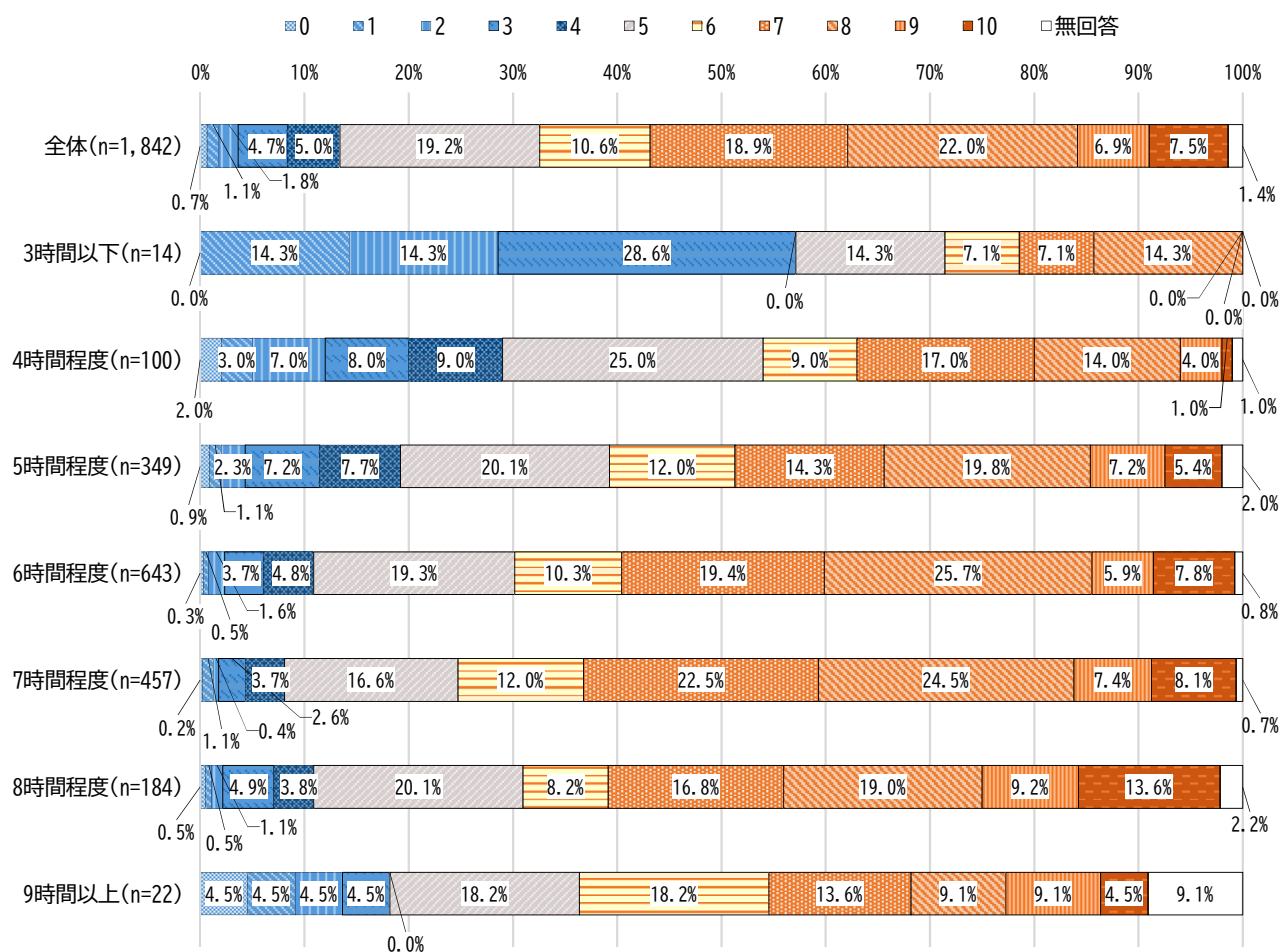


区分	平均値
よい	7.725
まあよい	6.881
ふつう	6.159
あまりよくない	5.159
よくない	3.652

【1日あたりの睡眠時間】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『3時間以下』（57.2%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『7時間程度』（74.5%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『7時間程度』（6.863）が最も高く、『3時間以下』（4.071）が最も低くなっている。（図表1－14）

図表1－14 現在の幸福度×1日あたりの睡眠時間

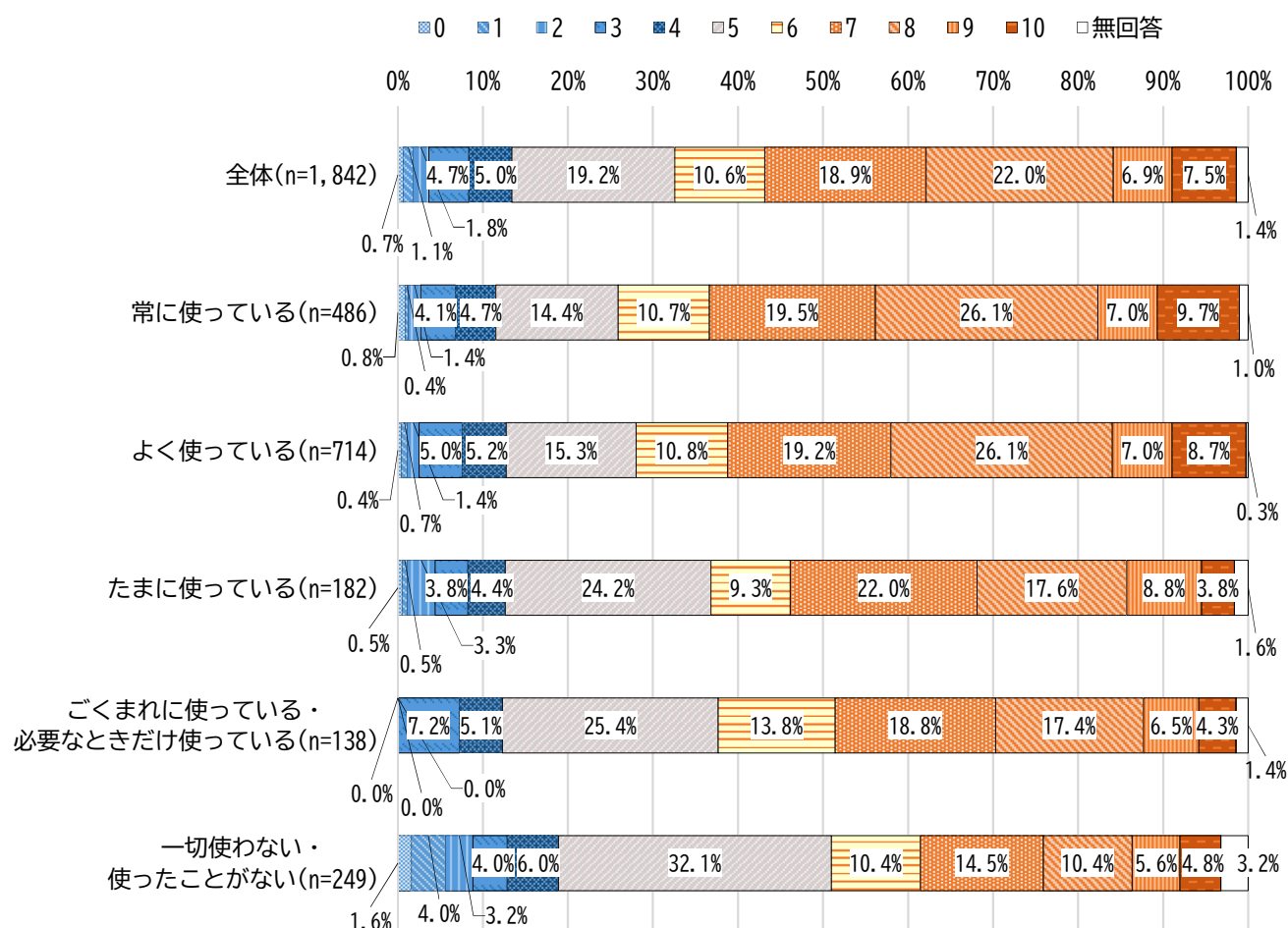


区分	平均値
3 時間以下	4.071
4 時間程度	5.384
5 時間程度	6.205
6 時間程度	6.696
7 時間程度	6.863
8 時間程度	6.861
9 時間以上	5.750

【プライベート時間におけるインターネットの使用頻度】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『一切使わない・使ったことがない』（18.8%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『常に使っている』（73.0%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『常に使っている』（6.834）が最も高く、『一切使わない・使ったことがない』（5.718）が最も低くなっている。（図表1－15）

図表1－15 現在の幸福度×プライベート時間におけるインターネットの使用頻度



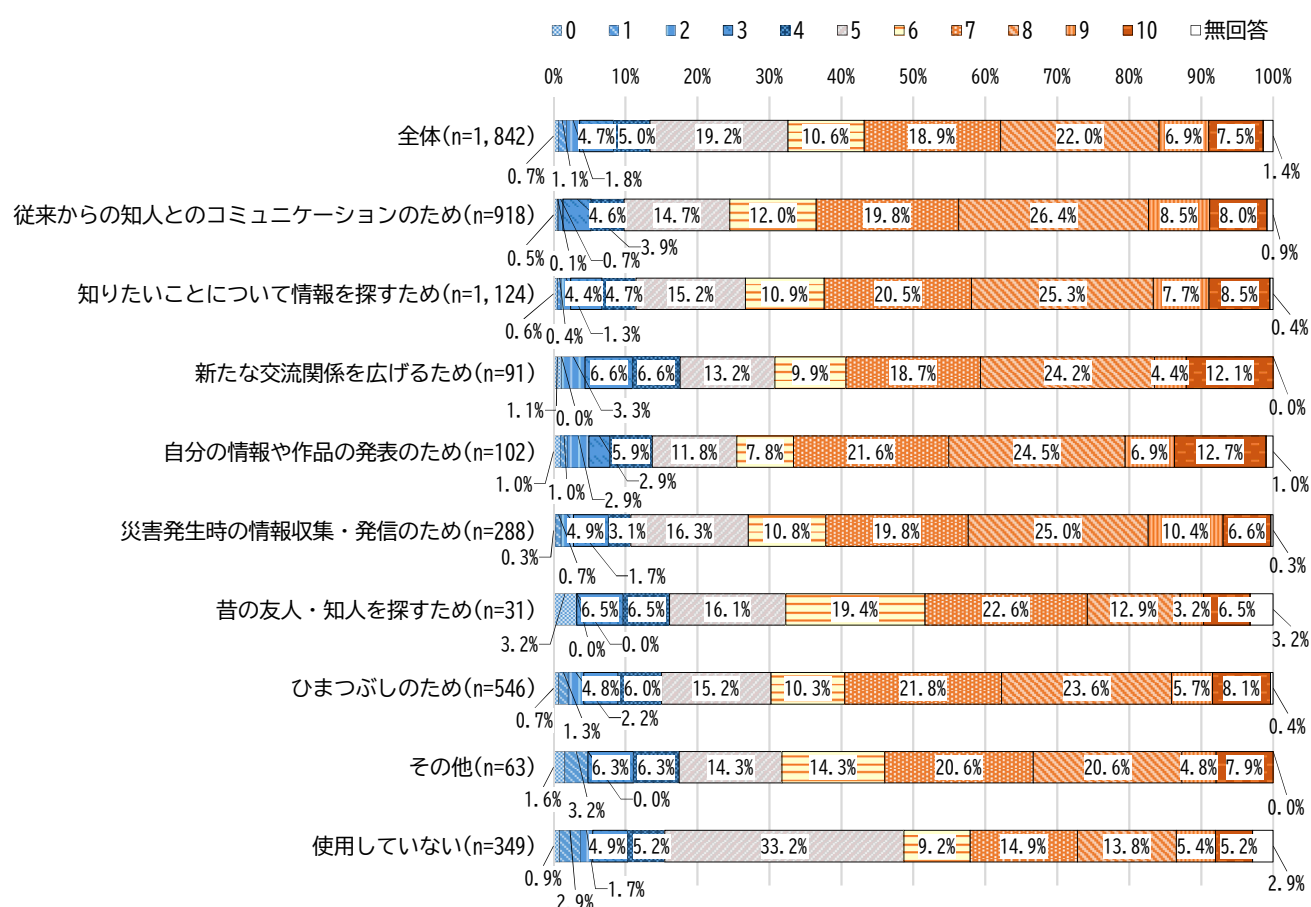
区分	平均値
常に使っている	6.834
よく使っている	6.749
たまに使っている	6.358
ごくまれに使っている・必要なときだけ使っている	6.338
一切使わない・使ったことがない	5.718

【SNSの使用目的】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『新たな交流関係を広げるため』（17.6%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『従来からの知人とのコミュニケーションのため』（74.7%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『従来からの知人とのコミュニケーションのため』（6.886）が最も高く、『使用していない』（5.947）が最も低くなっている。

（図表1－16）

図表1－16 現在の幸福度×SNSの使用目的



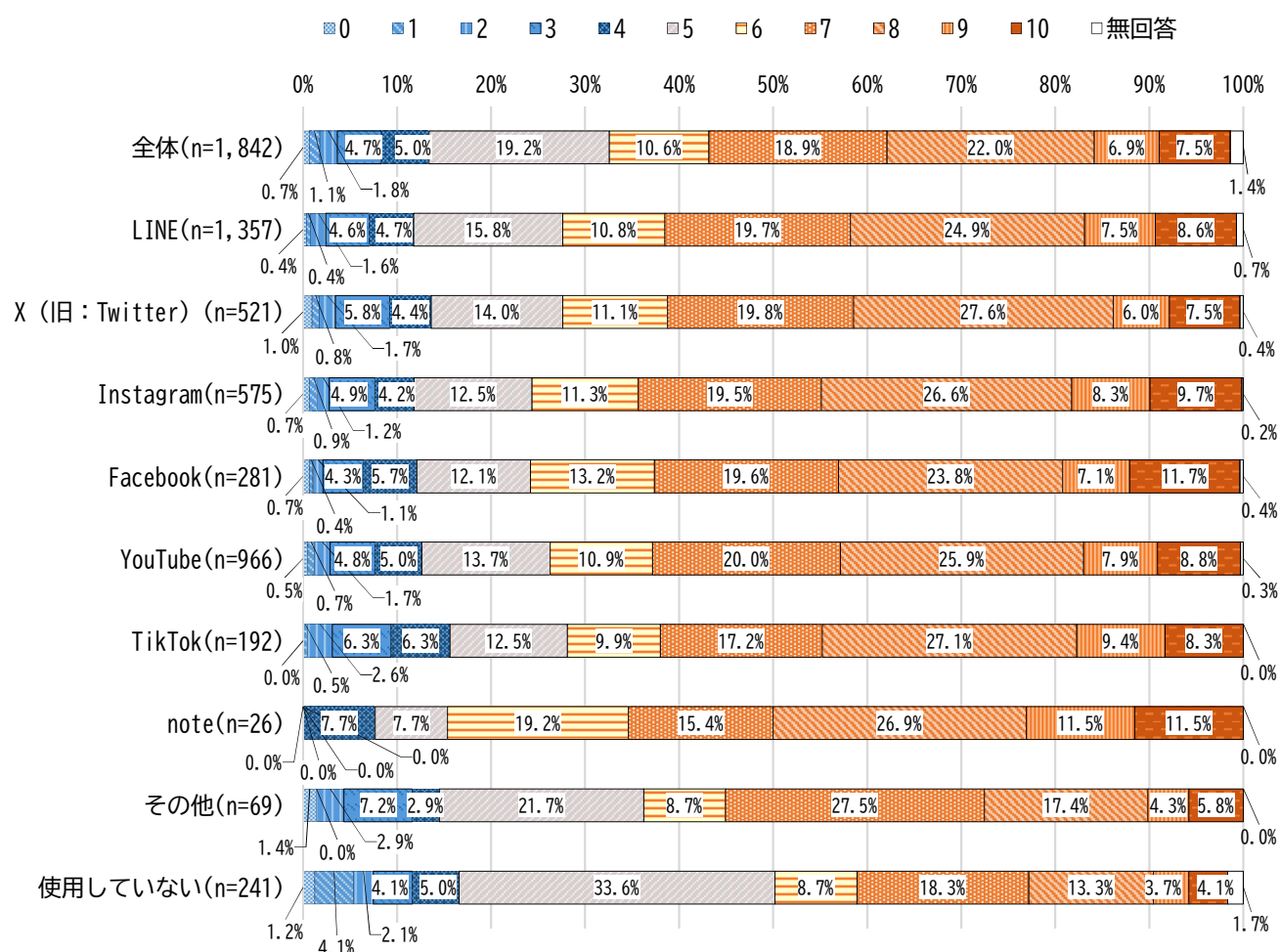
区分	平均値
従来からの知人とのコミュニケーションのため	6.886
知りたいことについて情報を探すため	6.794
新たな交流関係を広げるため	6.626
自分の情報や作品の発表のため	6.881
災害発生時の情報収集・発信のため	6.780
昔の友人・知人を探すため	6.167
ひまつぶしのため	6.574
その他	6.365
使用していない	5.947

【使用しているSNS】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『使用していない』（16.5%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『note』（84.5%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『note』（7.269）が最も高く、『使用していない』（5.797）が最も低くなっている。

（図表1－17）

図表1－17 現在の幸福度×使用しているSNS

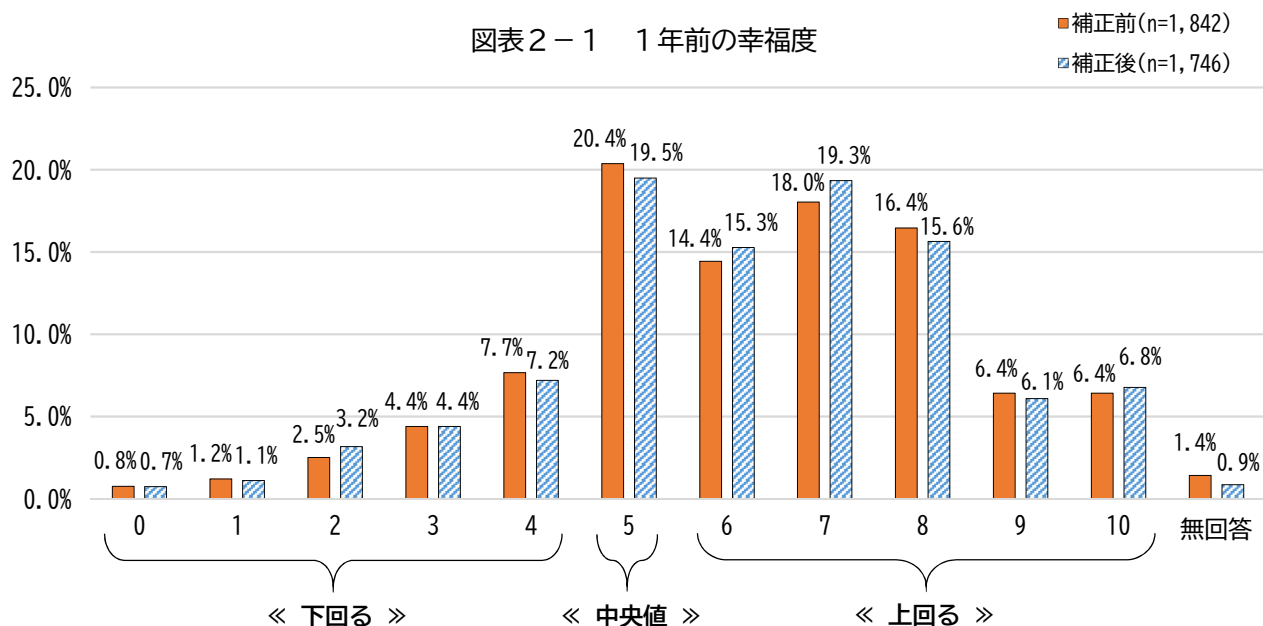


区分	平均値
LINE	6.771
X (旧: Twitter)	6.665
Instagram	6.880
Facebook	6.893
YouTube	6.795
TikTok	6.760
note	7.269
その他	6.290
使用していない	5.797

Q2 Q1と比べて、おおよそ1年前のあなたはどのくらい幸せを感じていましたか。

【全体】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は16.6%、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は63.1%となっている。また、全体の幸福度の平均値は6.266となっている。（図表2－1）



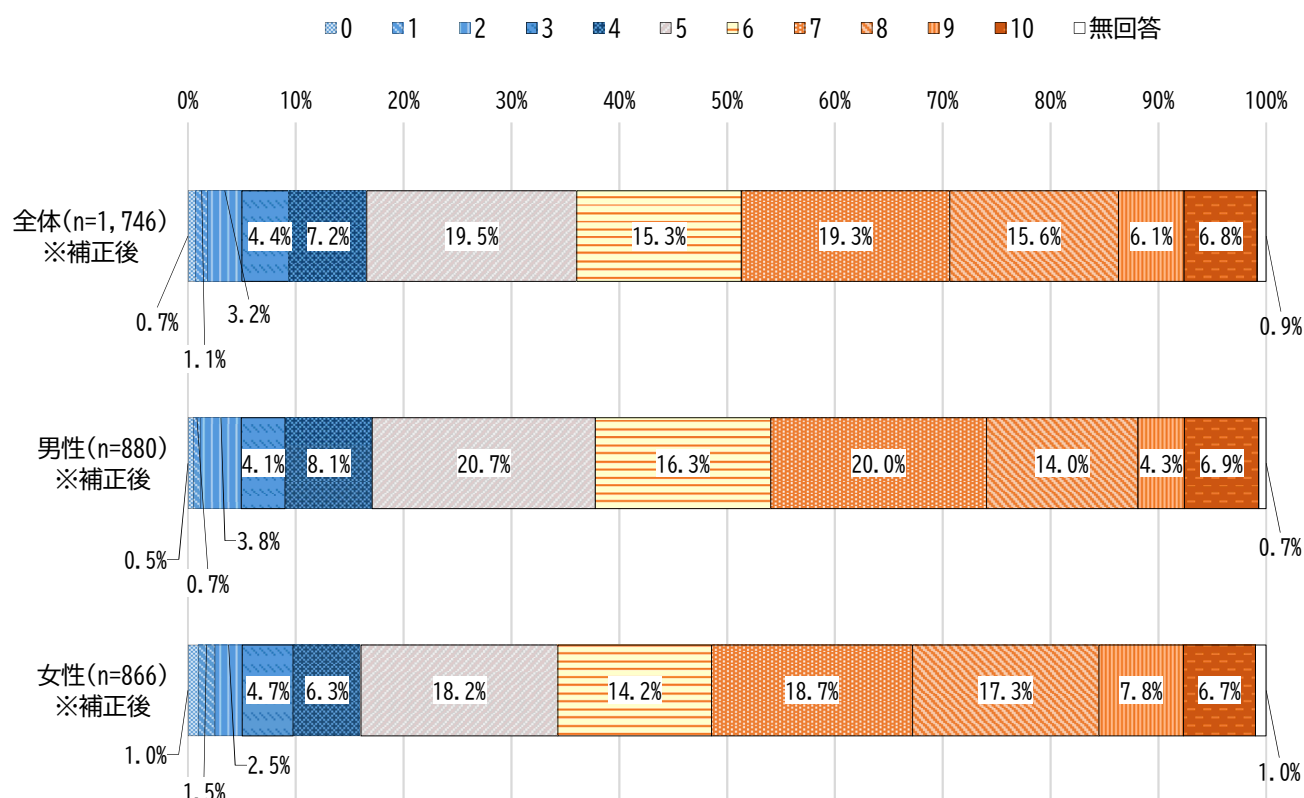
区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
0	14	0.8%	13	0.7%
1	22	1.2%	19	1.1%
2	46	2.5%	55	3.2%
3	81	4.4%	77	4.4%
4	141	7.7%	126	7.2%
5	375	20.4%	340	19.5%
6	266	14.4%	267	15.3%
7	332	18.0%	338	19.3%
8	303	16.4%	273	15.6%
9	118	6.4%	106	6.1%
10	118	6.4%	118	6.8%
無回答	26	1.4%	15	0.9%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%

平均値	
補正前	補正後
6.268	6.266

【性別】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『女性』（16.0%）に比べて『男性』（17.2%）のほうが高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『男性』（61.5%）に比べて『女性』（64.7%）のほうが高くなっている。また、幸福度の平均値は『男性』（6.182）に比べて『女性』（6.352）のほうが高くなっている。（図表2－2）

図表2－2 1年前の幸福度×性別

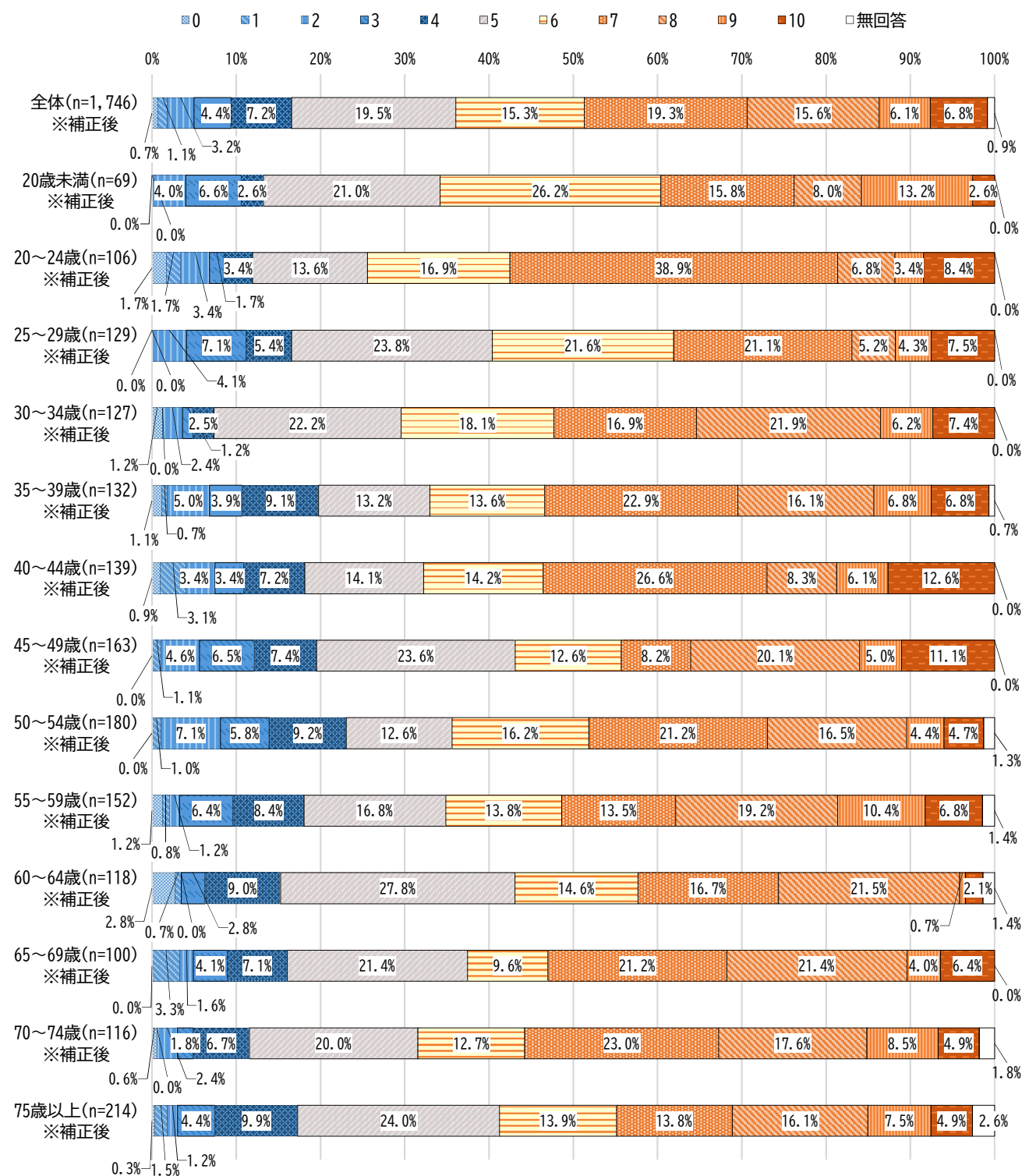


区分	平均値
男性	6.182
女性	6.352

【年齢】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『50～54歳』（23.1%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『20～24歳』（74.4%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『30～34歳』（6.607）が最も高く、『60～64歳』（5.957）が最も低くなっている。（図表2-3）

図表2-3 1年前の幸福度×年齢

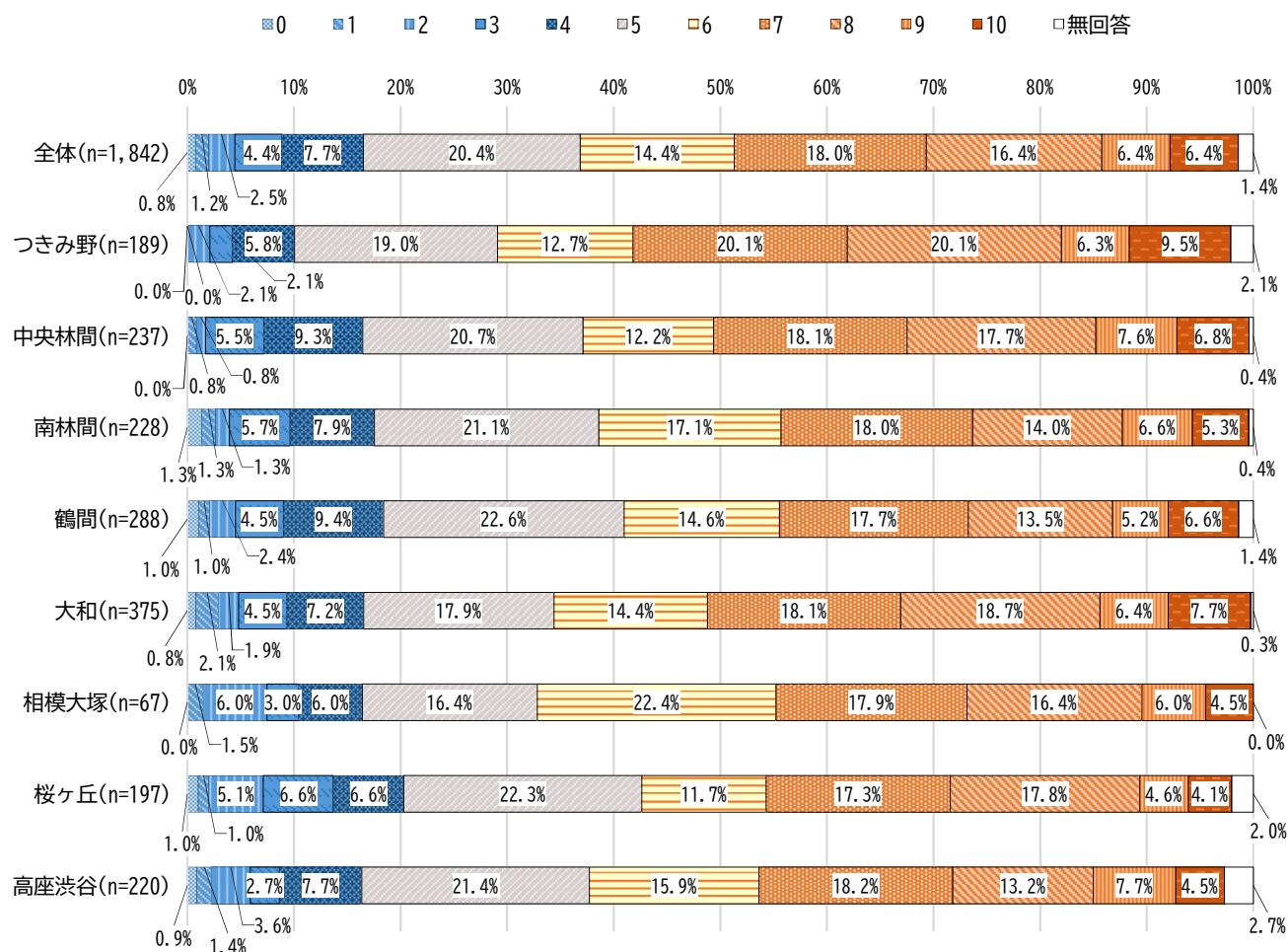


区分	平均值
20 歳未満	6.198
20～24 歳	6.384
25～29 歳	6.021
30～34 歳	6.607
35～39 歳	6.299
40～44 歳	6.382
45～49 歳	6.259
50～54 歳	6.046
55～59 歳	6.419
60～64 歳	5.957
65～69 歳	6.309
70～74 歳	6.518
75 歳以上	6.173

【住んでいる場所から一番近い市内の駅】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『桜ヶ丘』（20.3%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『つきみ野』（68.7%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『つきみ野』（6.735）が最も高く、『桜ヶ丘』（5.959）が最も低くなっている。（図表2－4）

図表2－4 1年前の幸福度×住んでいる場所から一番近い市内の駅

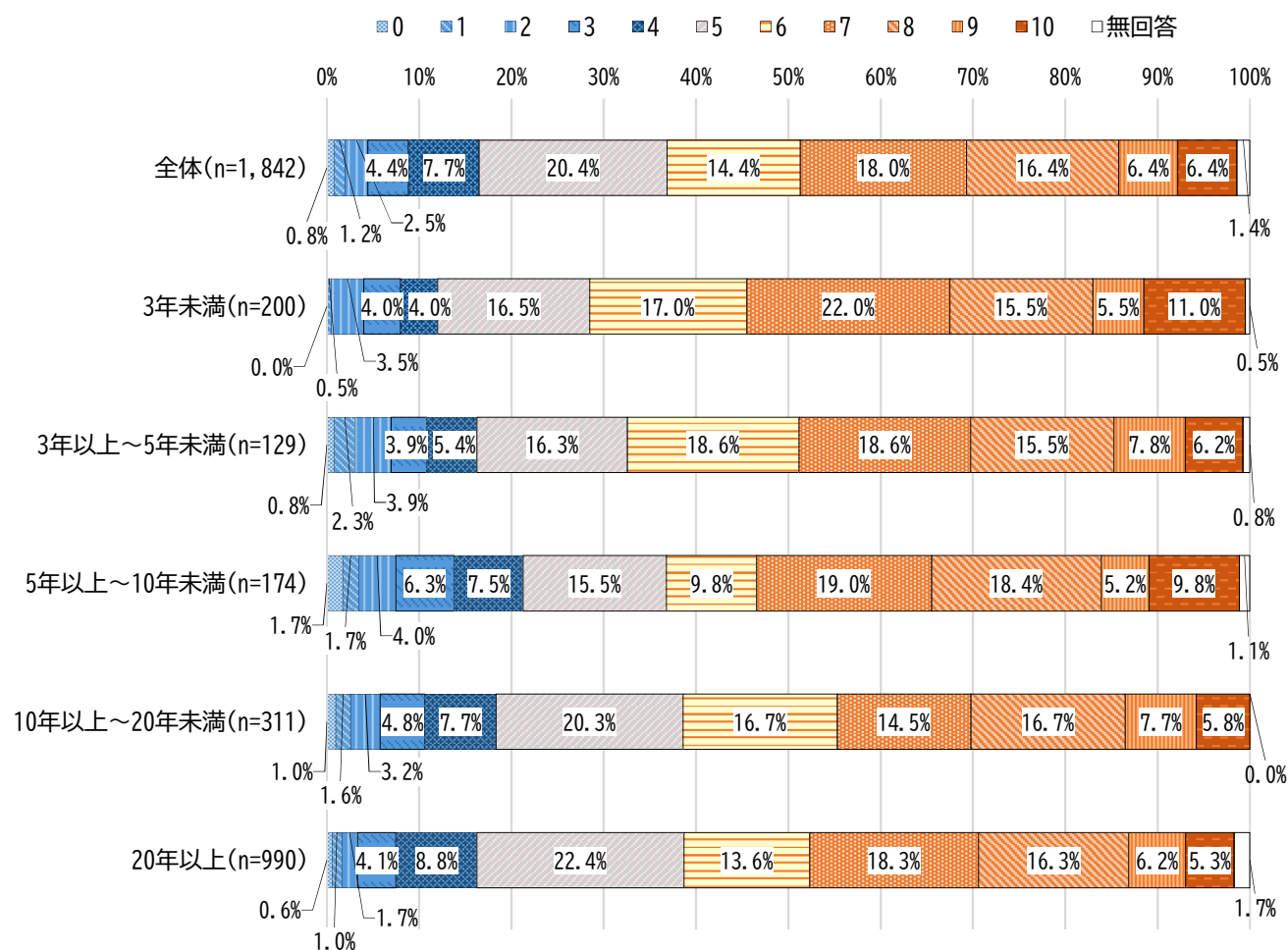


区分	平均値
つきみ野	6.735
中央林間	6.403
南林間	6.132
鶴間	6.109
大和	6.369
相模大塚	6.179
桜ヶ丘	5.959
高座渋谷	6.145

【市内での居住年数】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『5年以上～10年未満』（21.2%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『3年未満』（71.0%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『3年未満』（6.608）が最も高く、『10年以上～20年未満』（6.174）が最も低くなっている。（図表2－5）

図表2－5 1年前の幸福度×市内での居住年数

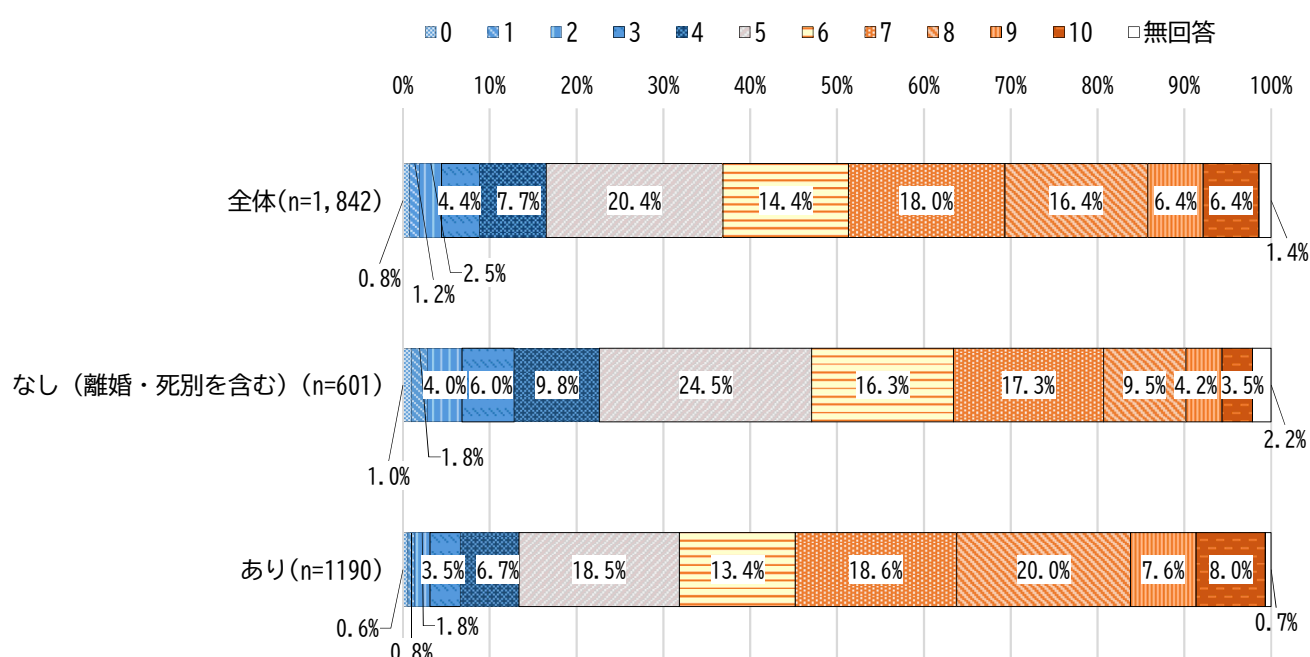


区分	平均値
3 年未満	6.608
3 年以上～5 年未満	6.273
5 年以上～10 年未満	6.262
10 年以上～20 年未満	6.174
20 年以上	6.227

【配偶者の有無】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『あり』（13.4%）に比べて『なし（離婚・死別を含む）』（22.6%）の方が高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『なし（離婚・死別を含む）』（50.8%）に比べて『あり』（67.6%）のほうが高くなっている。また、幸福度の平均値は『なし（離婚・死別を含む）』（5.689）に比べて『あり』（6.567）のほうが高くなっている。（図表2－6）

図表2－6 1年前の幸福度×配偶者の有無

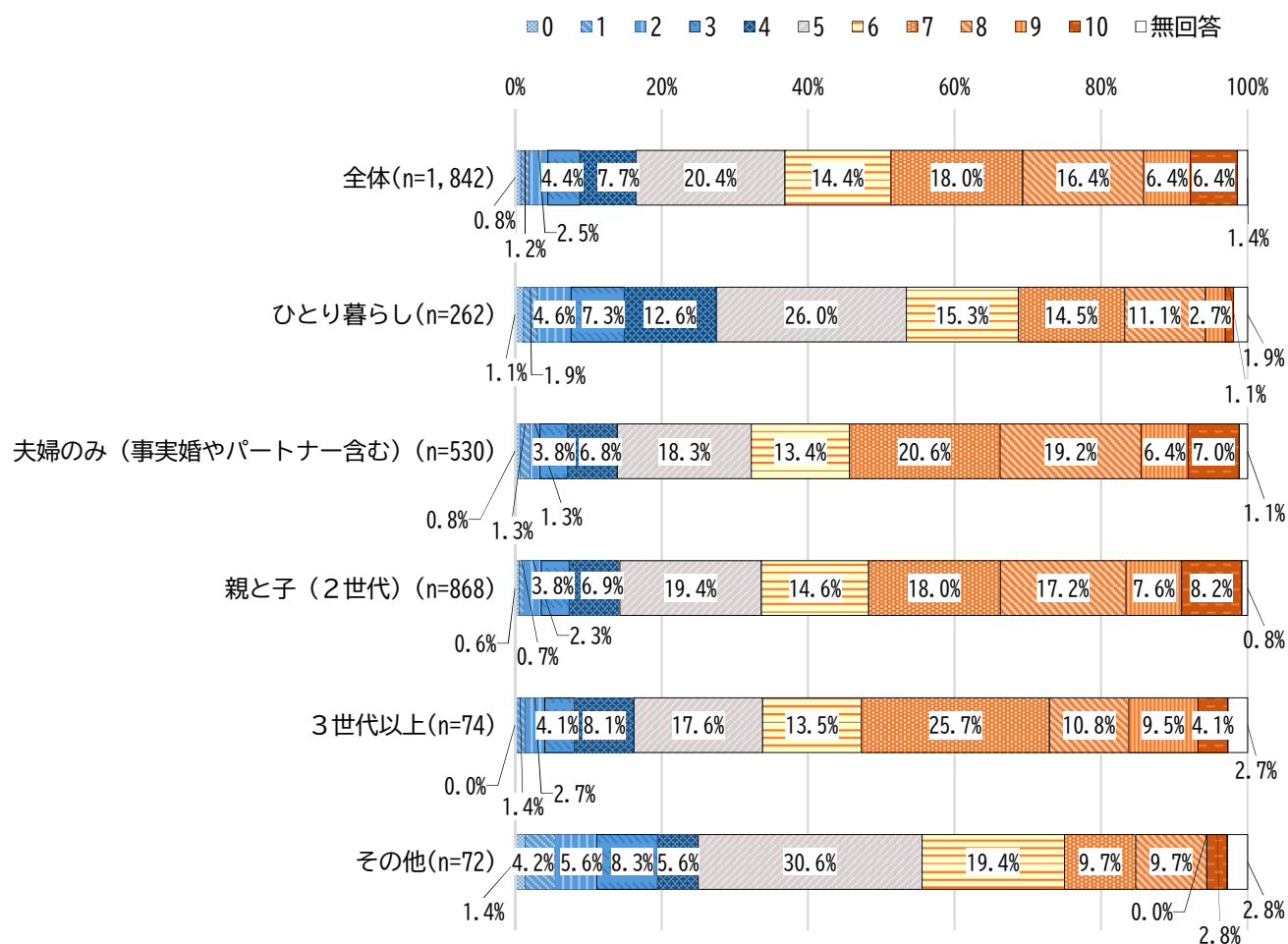


区分	平均値
なし（離婚・死別を含む）	5.689
あり	6.567

【家族構成（同居）】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『ひとり暮らし』（27.5%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『夫婦のみ（事実婚やパートナー含む）』（66.6%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『親と子（2世代）』（6.475）が最も高く、『その他』（5.200）が最も低くなっている。（図表2－7）

図表2－7 1年前の幸福度×家族構成（同居）

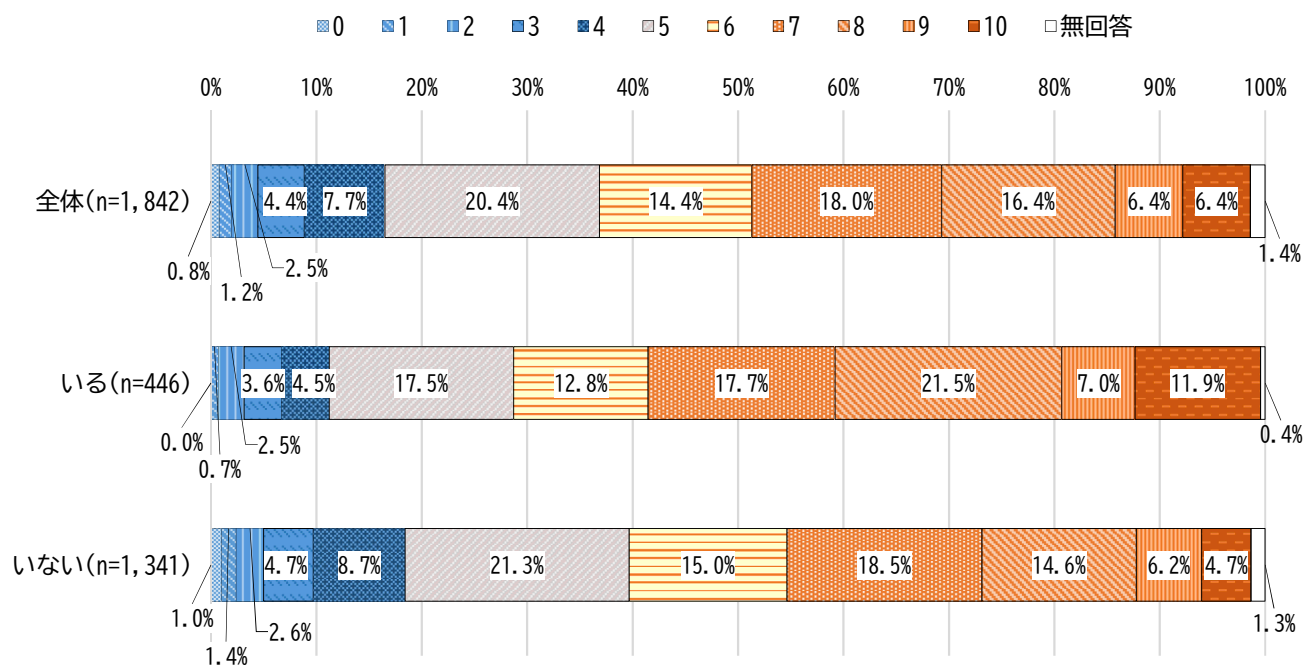


区分	平均値
ひとり暮らし	5.405
夫婦のみ（事実婚やパートナー含む）	6.471
親と子（2世代）	6.475
3世代以上	6.292
その他	5.200

【18歳未満のこどもの有無】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『いる』（11.3%）に比べて『いない』（18.4%）の方が高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『いない』（59.0%）に比べて『いる』（70.9%）のほうが高くなっている。また、幸福度の平均値は『いない』（6.091）に比べて『いる』（6.791）のほうが高くなっている。（図表2－8）

図表2－8 1年前の幸福度×18歳未満のこどもの有無

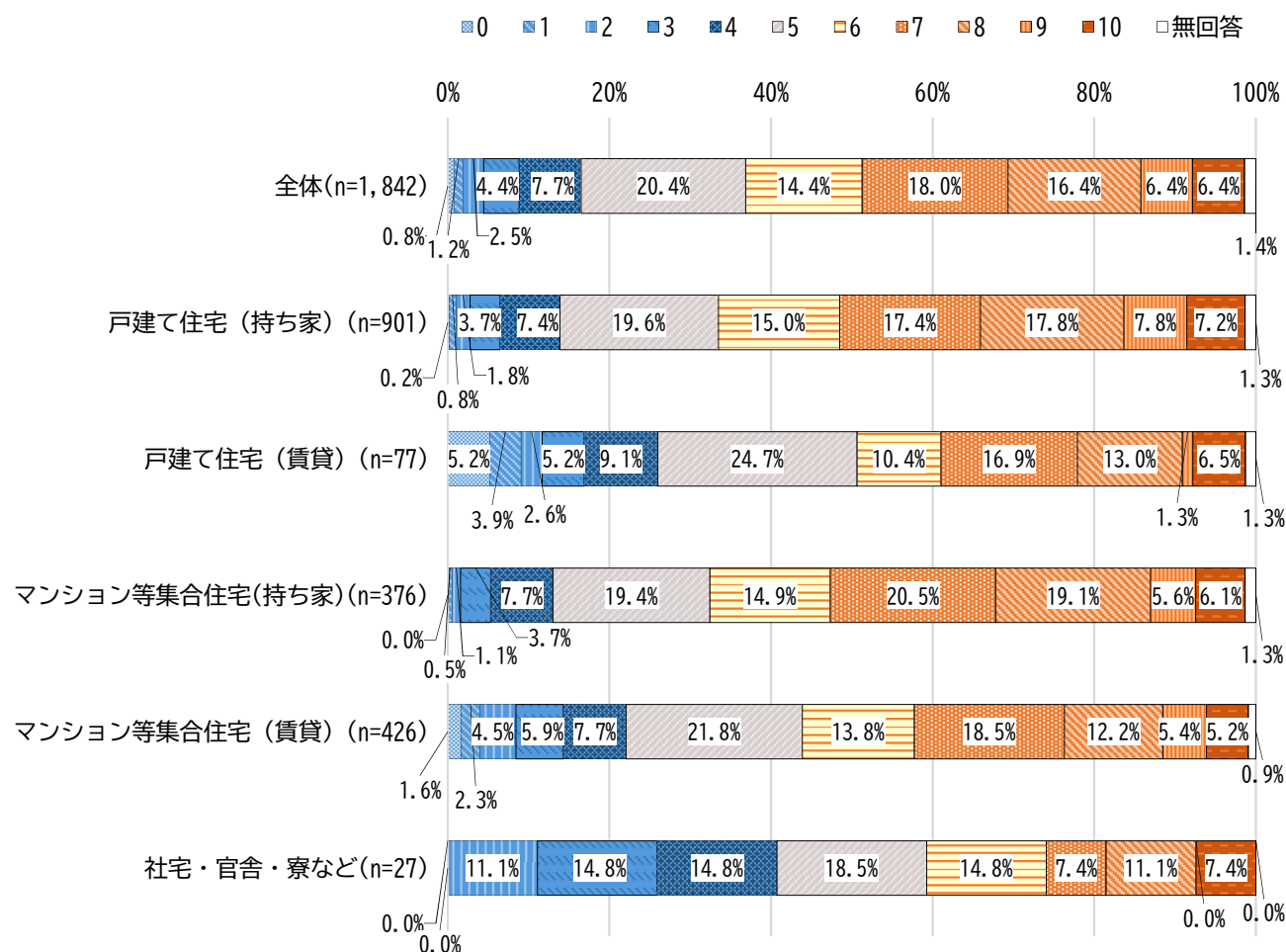


区分	平均値
いる	6.791
いない	6.091

【住居の形態】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『社宅・官舎・寮など』（40.7%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『マンション等集合住宅(持ち家)』（66.2%）が最も高くなっている。また、平均値は『戸建て住宅（持ち家）』（6.479）が最も高く、『社宅・官舎・寮など』（5.222）が最も低くなっている。（図表2－9）

図表2－9 1年前の幸福度×住居の形態

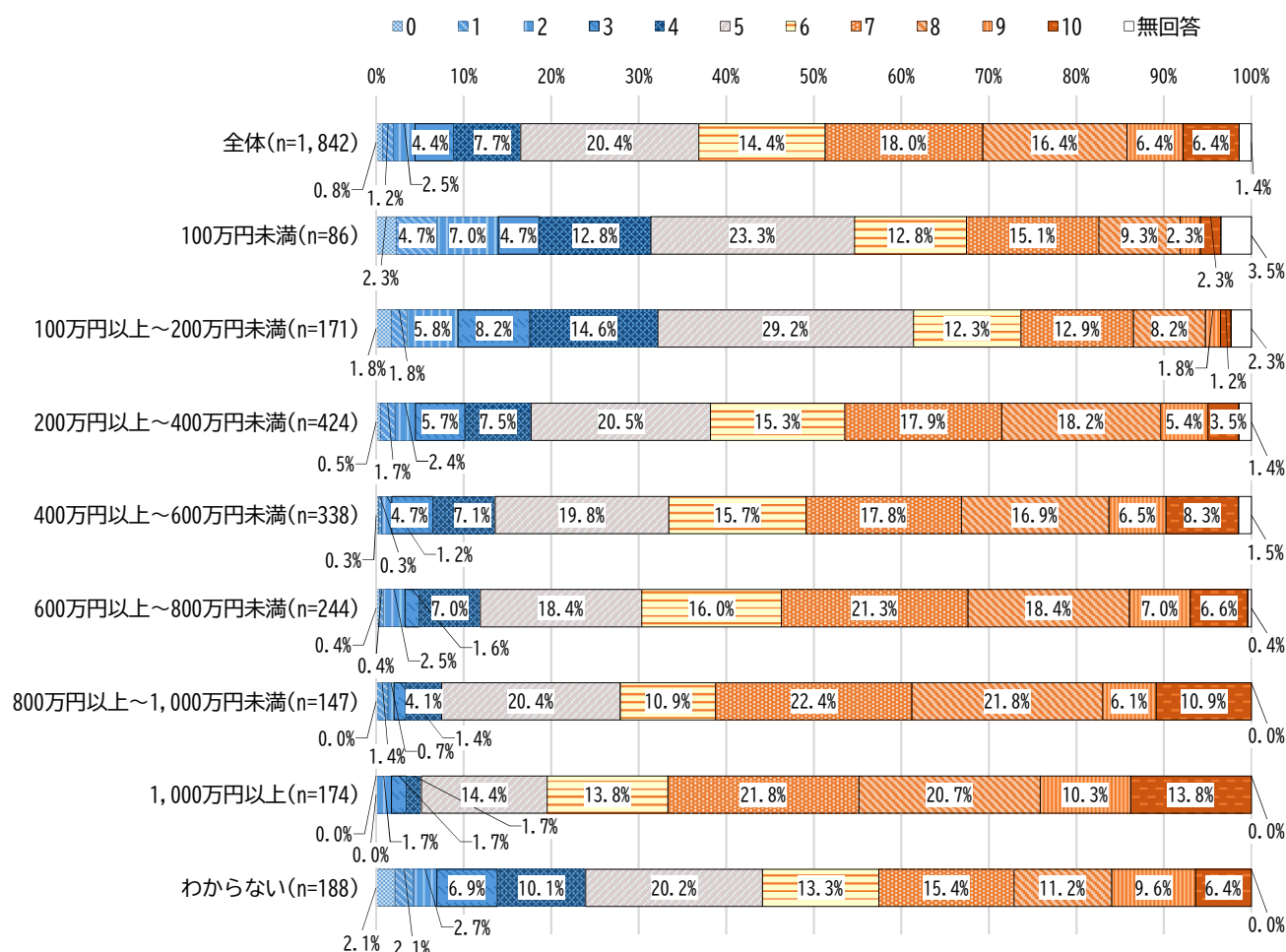


区分	平均値
戸建て住宅（持ち家）	6.479
戸建て住宅（賃貸）	5.526
マンション等集合住宅(持ち家)	6.477
マンション等集合住宅（賃貸）	5.853
社宅・官舎・寮など	5.222

【1年間の世帯全体の収入】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『100万円以上～200万円未満』（32.2%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『1,000万円以上』（80.4%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『1,000万円以上』（7.195）が最も高く、『100万円以上～200万円未満』（5.114）が最も低くなっている。（図表2－10）

図表2－10 1年前の幸福度×1年間の世帯全体の収入

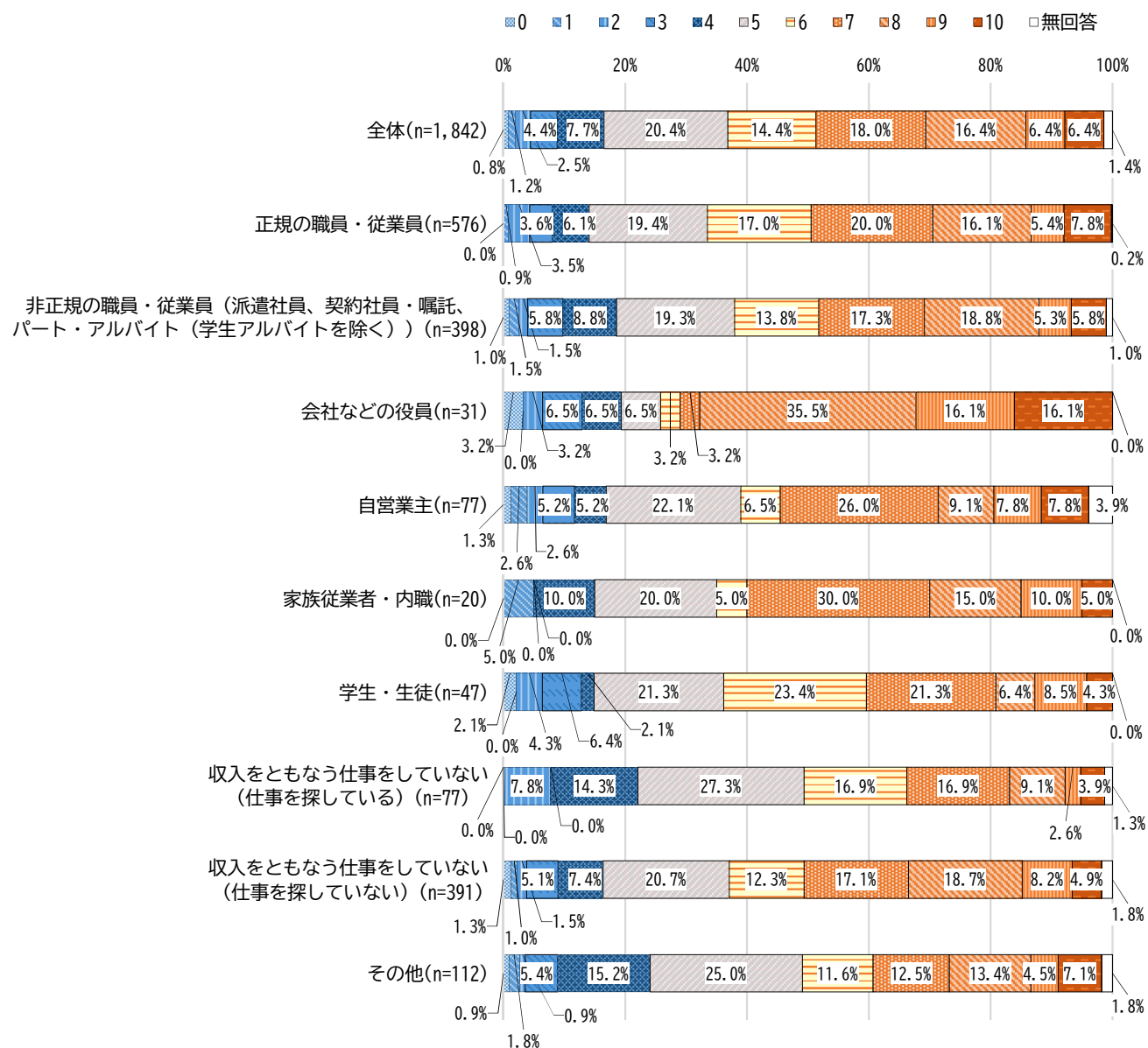


区分	平均値
100 万円未満	5.193
100 万円以上～200 万円未満	5.114
200 万円以上～400 万円未満	6.117
400 万円以上～600 万円未満	6.486
600 万円以上～800 万円未満	6.539
800 万円以上～1,000 万円未満	6.857
1,000 万円以上	7.195
わからない	5.968

【就労形態（職業）】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『その他』（24.2%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『会社などの役員』（74.1%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『会社などの役員』（7.161）が最も高く、『収入をともなう仕事をしていない（仕事を探している）』（5.711）が最も低くなっている。（図表2－11）

図表2－11 1年前の幸福度×就労形態（職業）

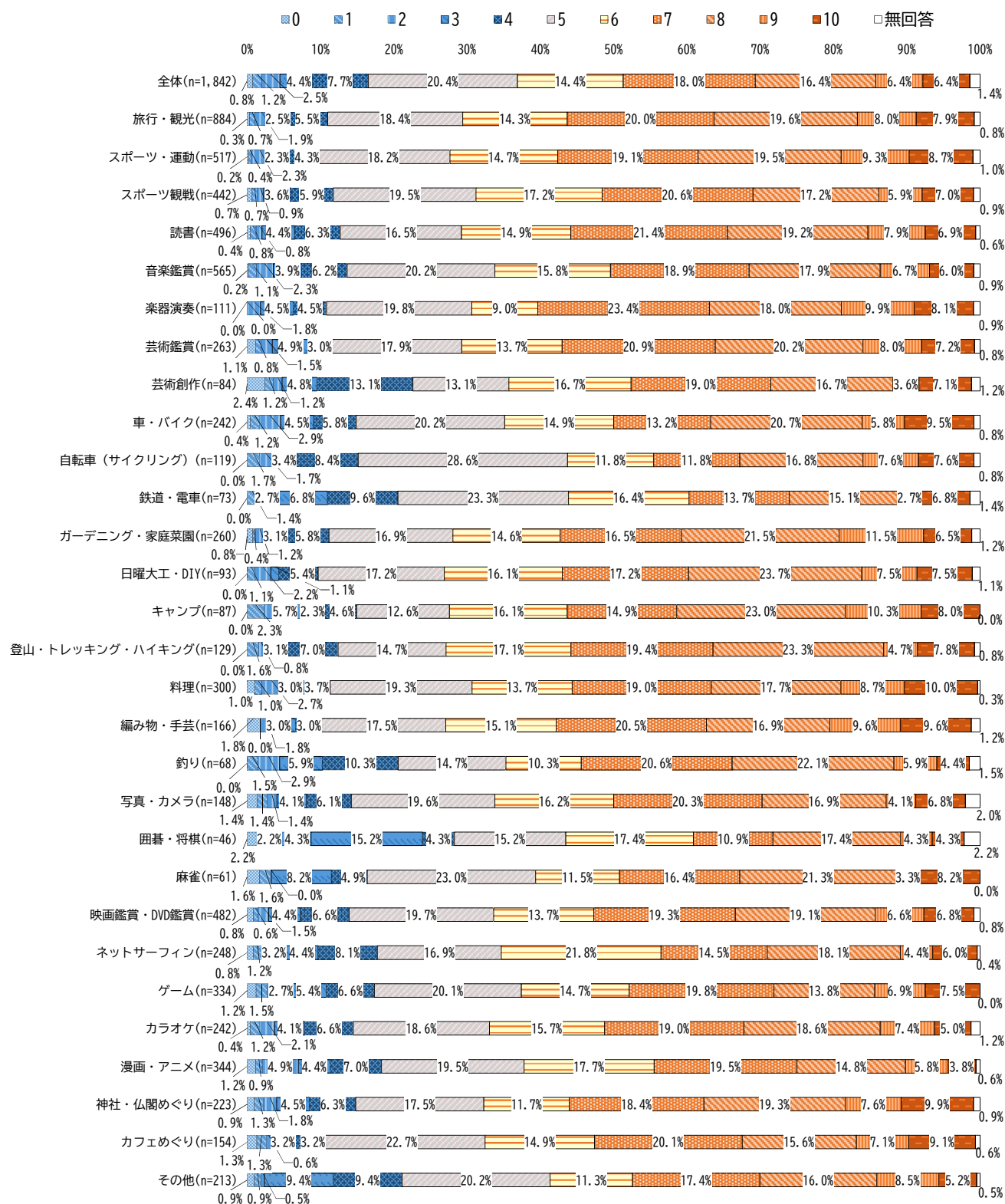


区分	平均値
正規の職員・従業員	6.390
非正規の職員・従業員（派遣社員、契約社員・嘱託、パート・アルバイト（学生アルバイトを除く））	6.203
会社などの役員	7.161
自営業主	6.203
家族従業者・内職	6.450
学生・生徒	6.021
収入をともなう仕事をしていない（仕事を探している）	5.711
収入をともなう仕事をしていない（仕事を探していない）	6.292
その他	5.918

【趣味】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『囲碁・将棋』（28.2%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は同率（72.3%）で『キャンプ』と『登山・トレッキング・ハイキング』が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『スポーツ・運動』（6.756）が最も高く、『囲碁・将棋』（5.644）が最も低くなっている。（図表2－12）

図表2－12 1年前の幸福度×趣味

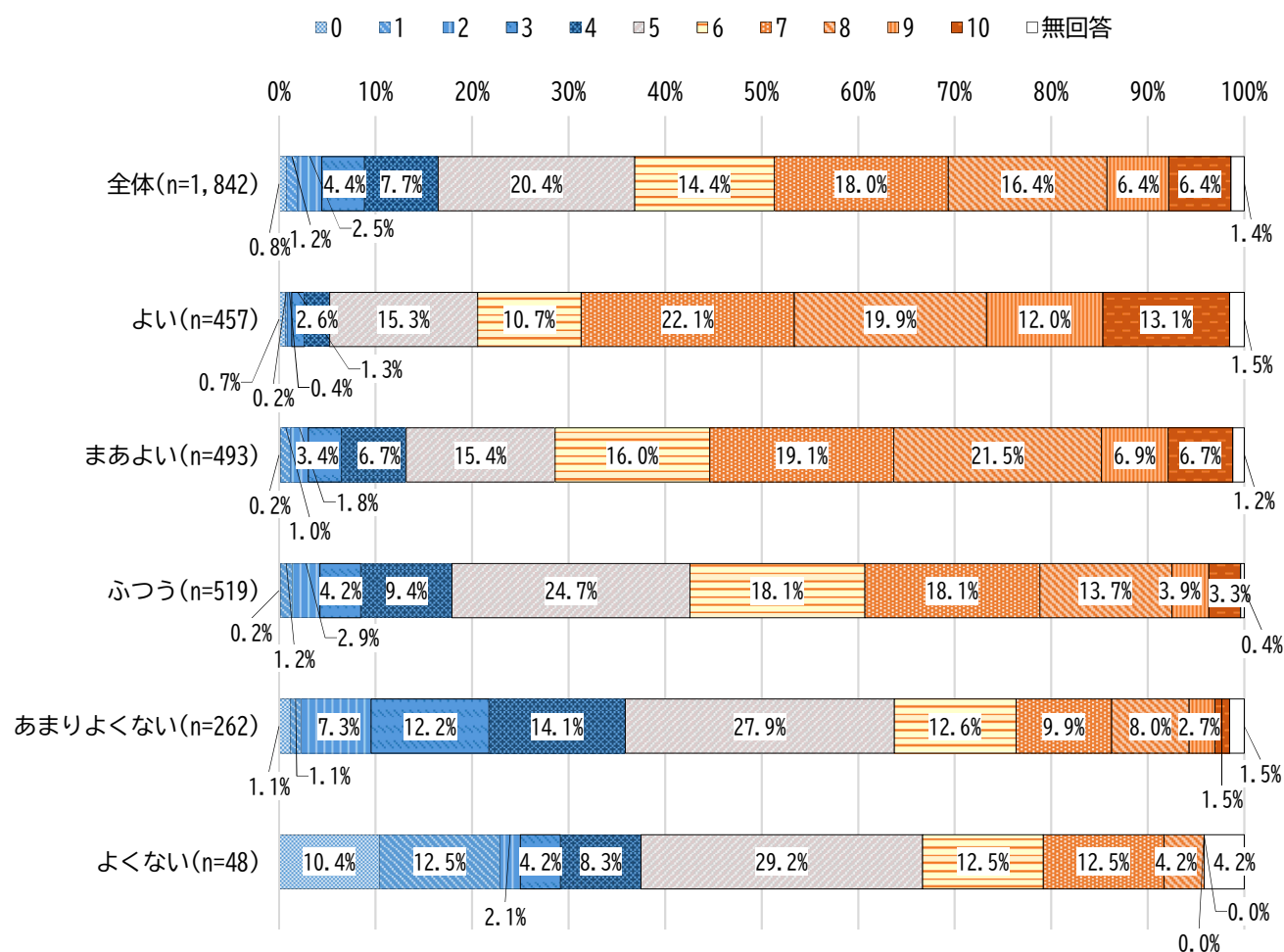


区分	平均値
旅行・観光	6.653
スポーツ・運動	6.756
スポーツ観戦	6.479
読書	6.590
音楽鑑賞	6.395
楽器演奏	6.727
芸術鑑賞	6.590
芸術創作	6.133
車・バイク	6.446
自転車（サイクリング）	6.280
鉄道・電車	5.986
ガーデニング・家庭菜園	6.724
日曜大工・DIY	6.728
キャンプ	6.609
登山・トレッキング・ハイキング	6.625
料理	6.632
編み物・手芸	6.720
釣り	6.284
写真・カメラ	6.297
囲碁・将棋	5.644
麻雀	6.262
映画鑑賞・DVD 鑑賞	6.452
ネットサーフィン	6.182
ゲーム	6.231
カラオケ	6.377
漫画・アニメ	6.041
神社・仏閣めぐり	6.570
カフェめぐり	6.536
その他	6.160

【現在の健康状態】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『よくない』（37.5%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『よい』（77.8%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『よい』（7.211）が最も高く、『よくない』（4.217）が最も低くなっている。（図表2－13）

図表2－13 1年前の幸福度×現在の健康状態

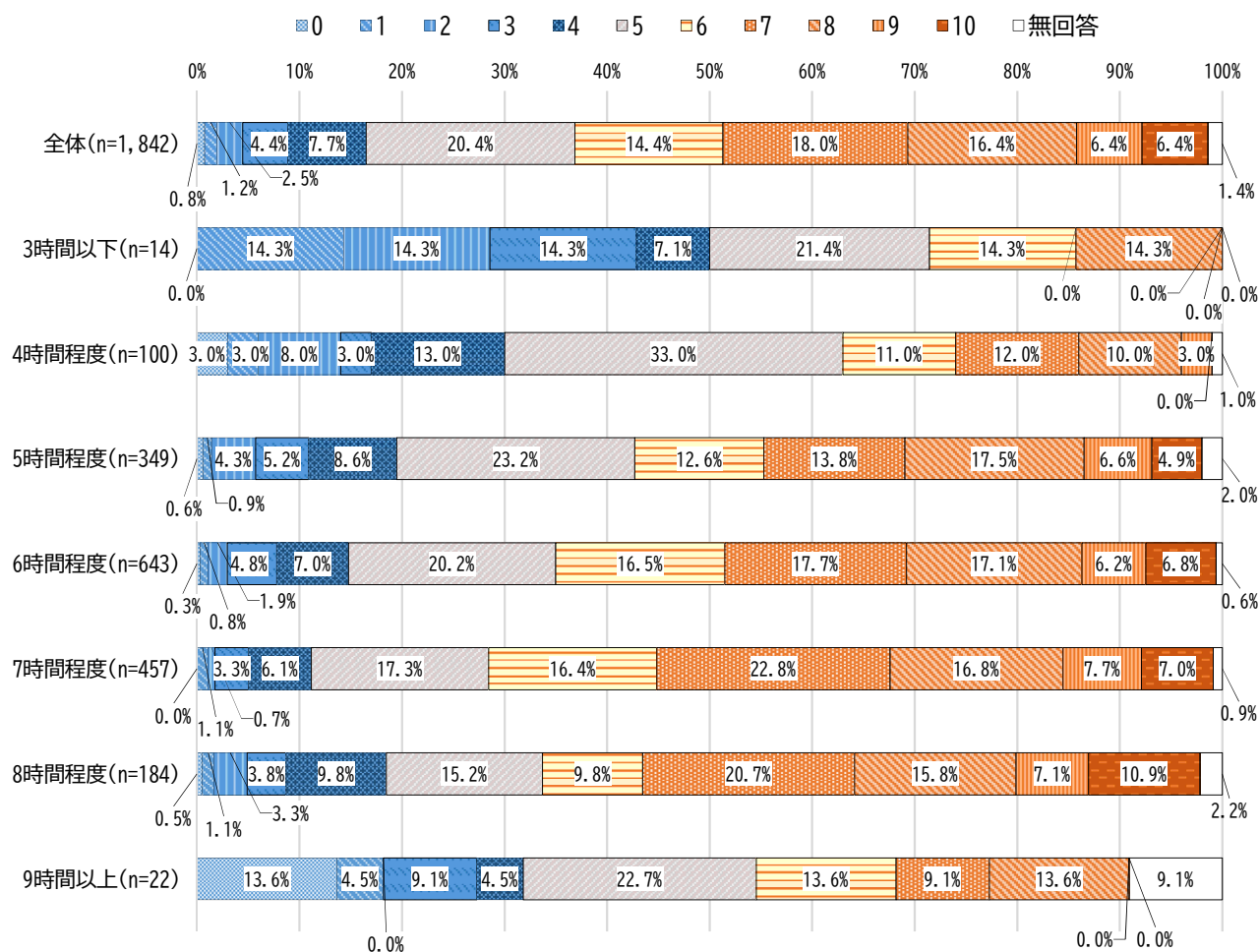


区分	平均値
よい	7.211
まあよい	6.575
ふつう	5.954
あまりよくない	5.043
よくない	4.217

【1日あたりの睡眠時間】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『3時間以下』（50.0%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『7時間程度』（70.7%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『7時間程度』（6.605）が最も高く、『3時間以下』（4.214）が最も低くなっている。（図表2－14）

図表2－14 1年前の幸福度×1日あたりの睡眠時間

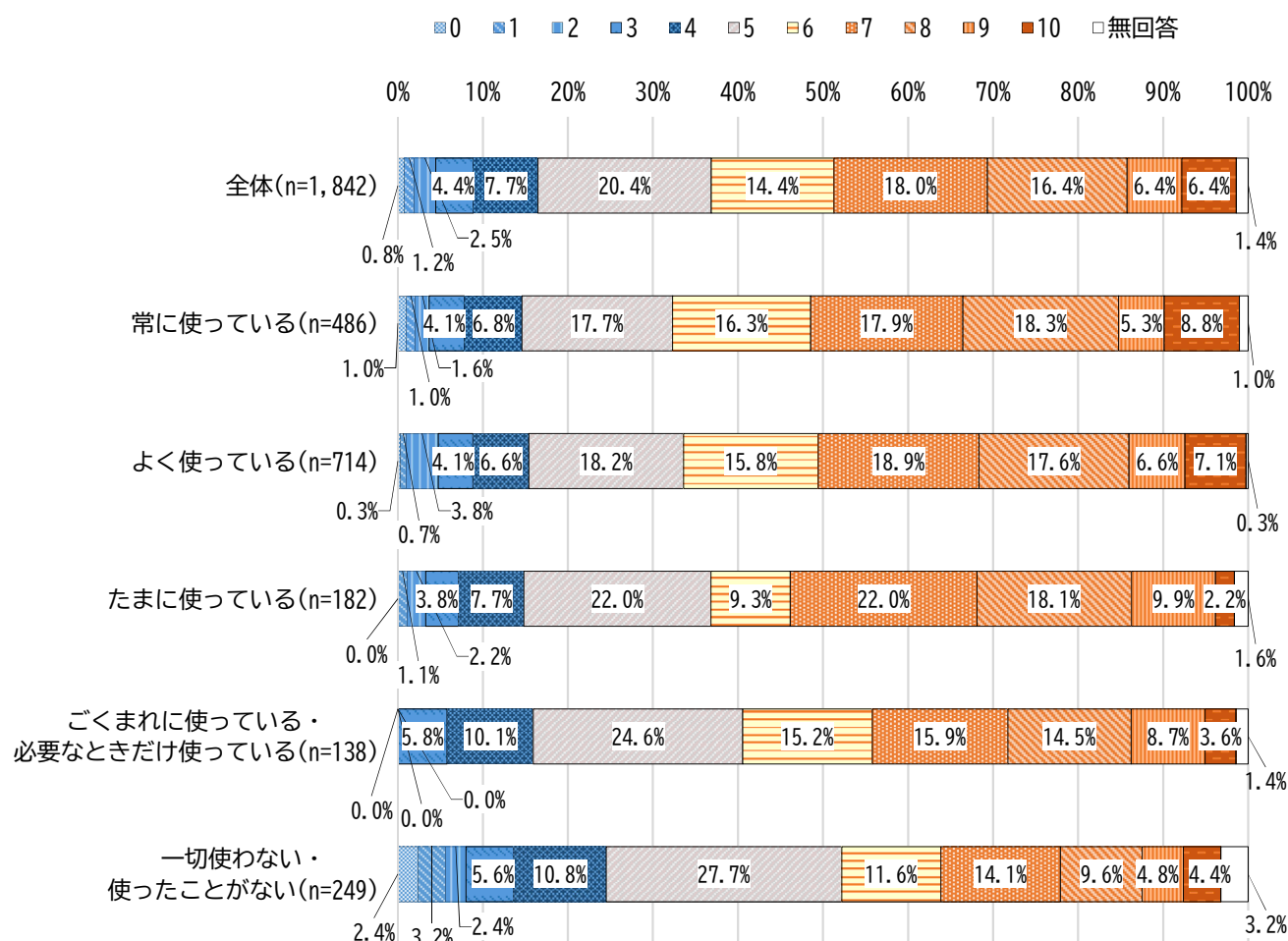


区分	平均値
3 時間以下	4.214
4 時間程度	5.071
5 時間程度	6.073
6 時間程度	6.363
7 時間程度	6.605
8 時間程度	6.500
9 時間以上	4.600

【プライベート時間におけるインターネットの使用頻度】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『一切使わない・使ったことがない』（24.4%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『常に使っている』（66.6%）が最も高くなっている。また、平均値は『常に使っている』（6.449）が最も高く、『一切使わない・使ったことがない』（5.577）が最も低くなっている。（図表2－15）

図表2－15 1年前の幸福度×プライベート時間におけるインターネットの使用頻度

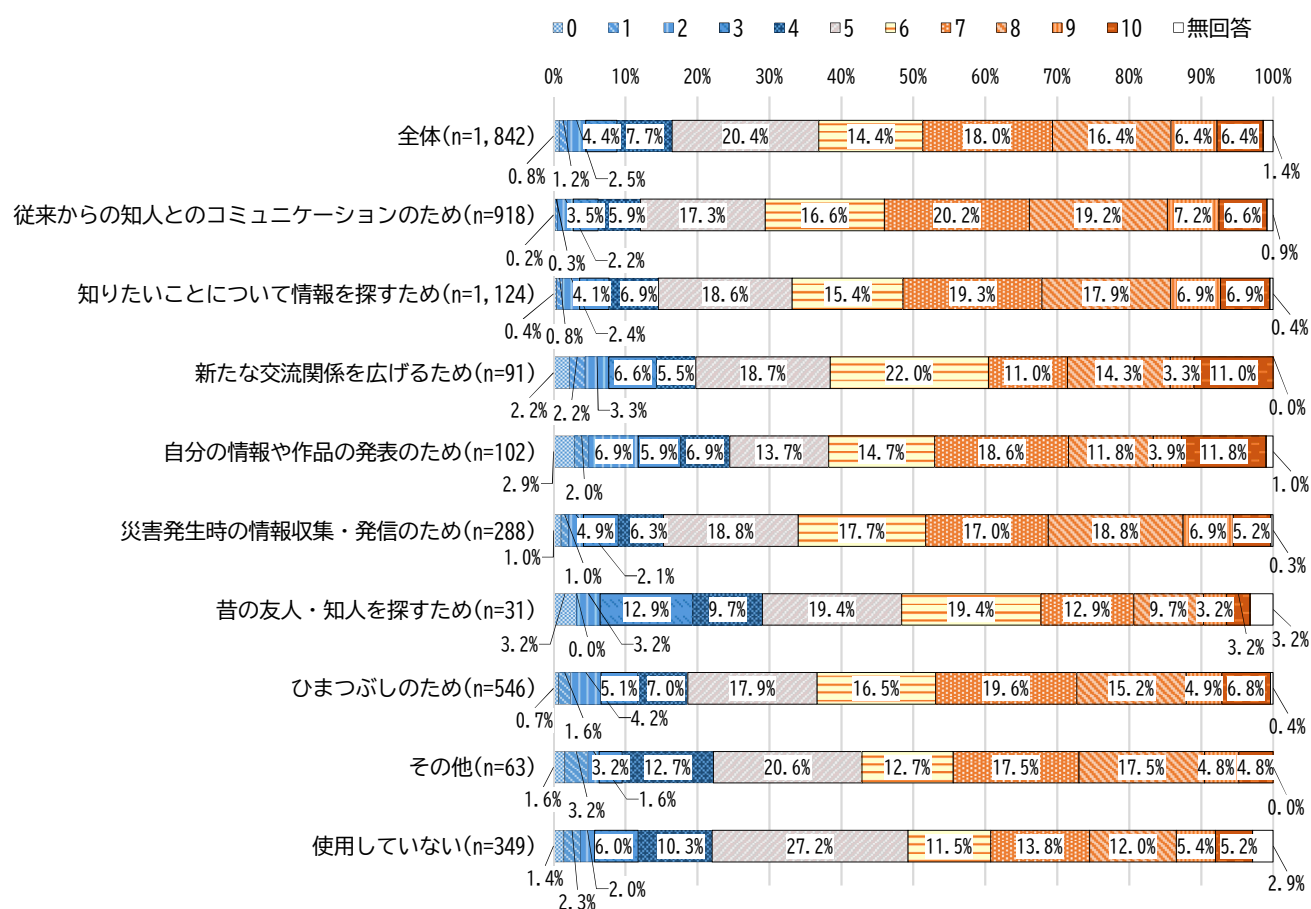


区分	平均値
常に使っている	6.449
よく使っている	6.388
たまに使っている	6.341
ごくまれに使っている・必要なときだけ使っている	6.235
一切使わない・使ったことがない	5.577

【SNSの使用目的】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『昔の友人・知人を探すため』（29.0%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『従来からの知人とのコミュニケーションのため』（69.8%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『従来からの知人とのコミュニケーションのため』（6.559）が最も高く、『昔の友人・知人を探すため』（5.433）が最も低くなっている。（図表2－16）

図表2－16 1年前の幸福度×SNSの使用目的

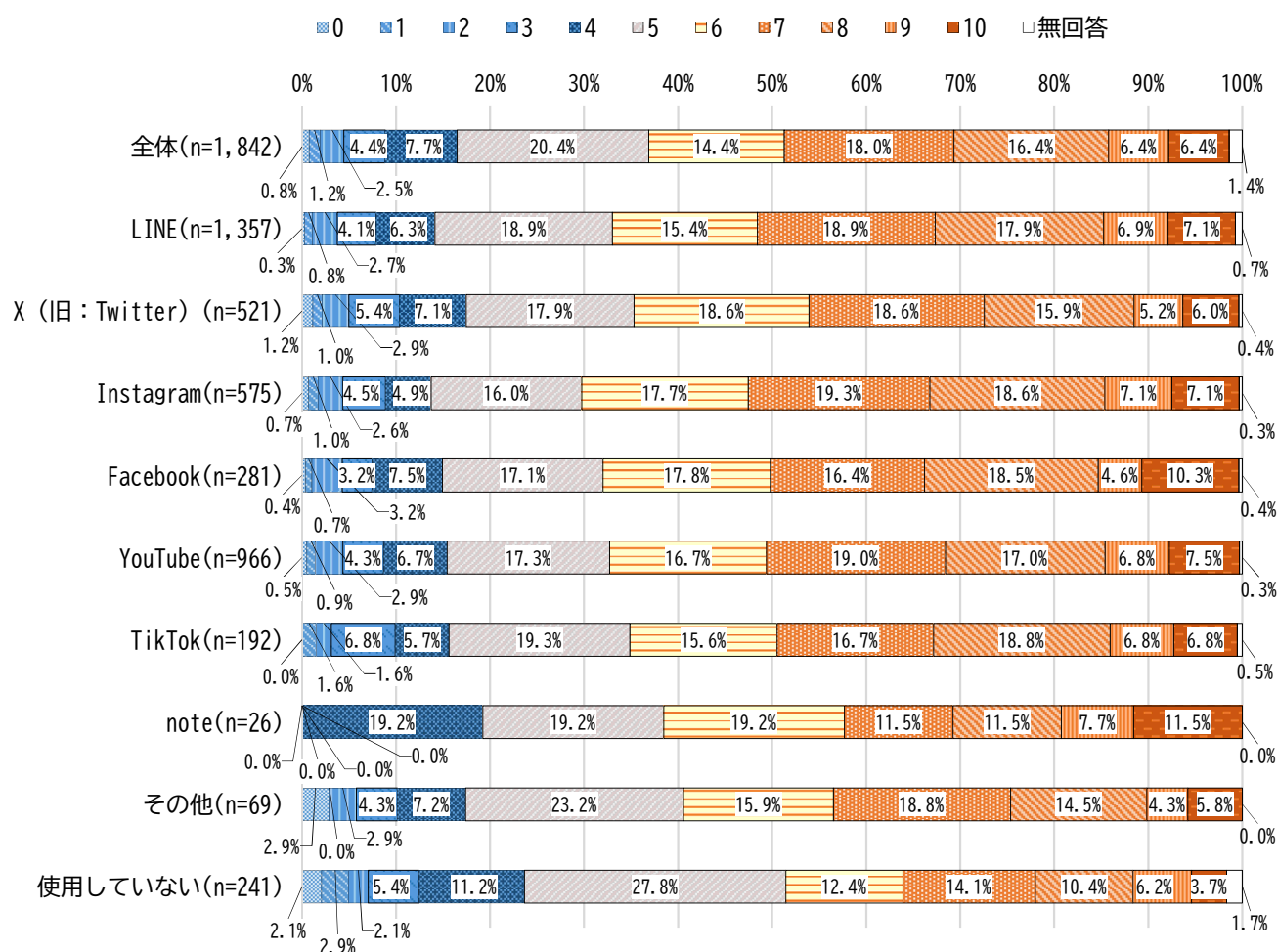


区分	平均値
従来からの知人とのコミュニケーションのため	6.559
知りたいことについて情報を探すため	6.426
新たな交流関係を広げるため	6.066
自分の情報や作品の発表のため	6.010
災害発生時の情報収集・発信のため	6.307
昔の友人・知人を探すため	5.433
ひまつぶしのため	6.153
その他	5.984
使用していない	5.802

【使用しているSNS】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『使用していない』（23.7%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『Instagram』（69.8%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『Facebook』（6.486）が最も高く、『使用していない』（5.662）が最も低くなっている。（図表2－17）

図表2－17 1年前の幸福度×使用しているSNS

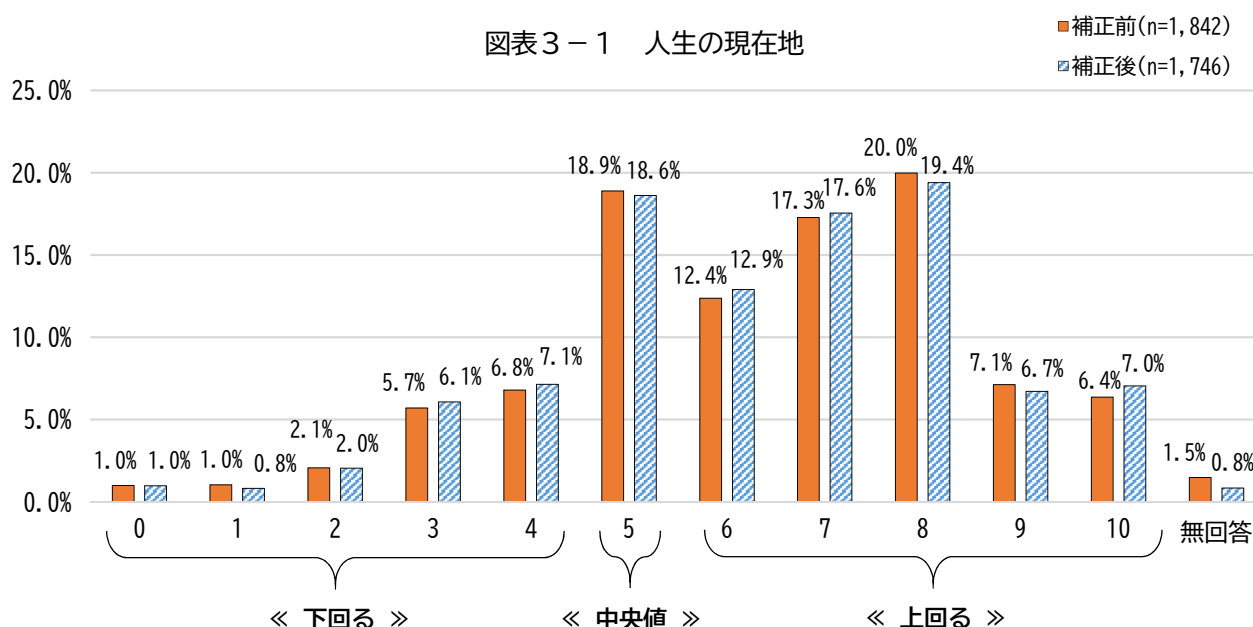


区分	平均値
LINE	6.440
X (旧: Twitter)	6.185
Instagram	6.475
Facebook	6.486
YouTube	6.403
TikTok	6.366
note	6.462
その他	6.043
使用していない	5.662

Q3 考え得る最良の人生と最悪の人生があるとして、あなたの人生は現在どの位置にありますか。

【全体】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は17.0%、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は63.6%となっている。また、全体の幸福度の平均値は6.359となっている。（図表3－1）



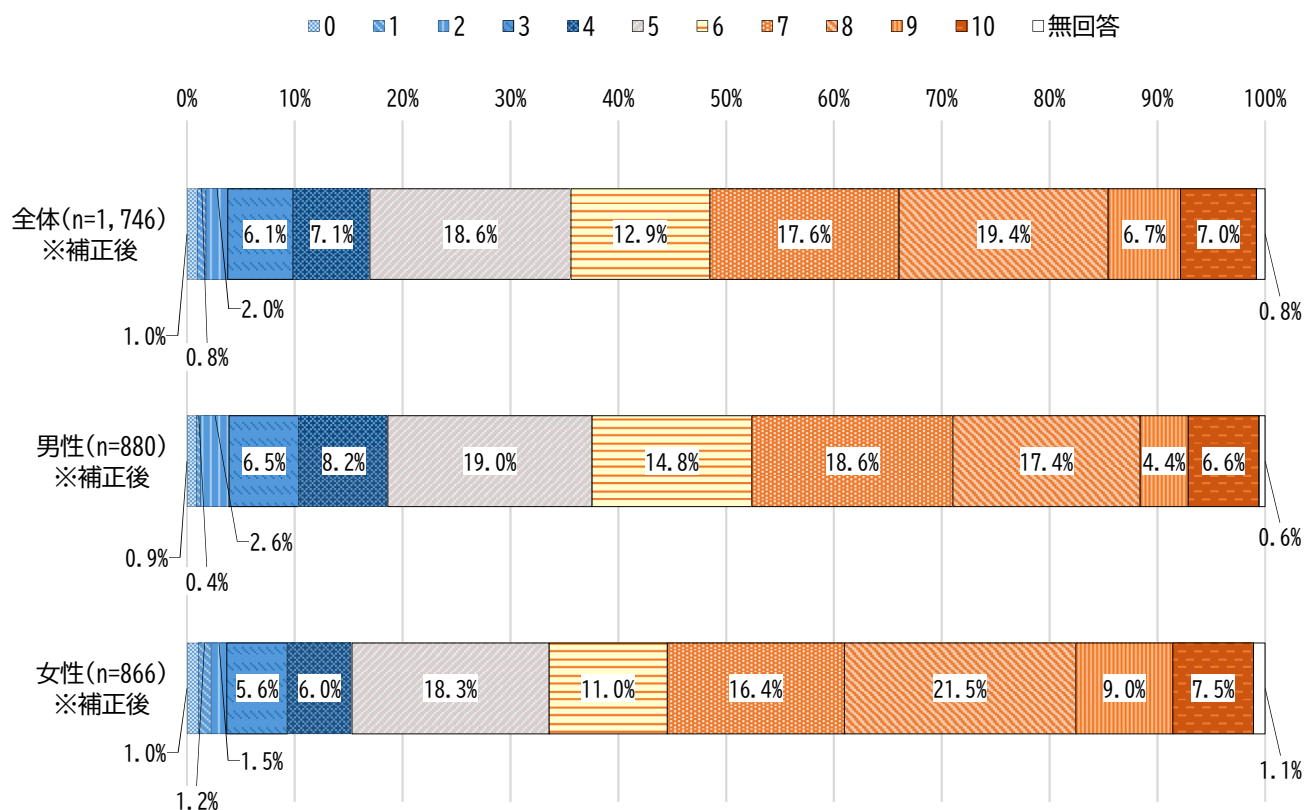
区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
0	18	1.0%	17	1.0%
1	19	1.0%	14	0.8%
2	38	2.1%	35	2.0%
3	105	5.7%	106	6.1%
4	125	6.8%	124	7.1%
5	348	18.9%	325	18.6%
6	228	12.4%	225	12.9%
7	318	17.3%	306	17.6%
8	368	20.0%	339	19.4%
9	131	7.1%	117	6.7%
10	117	6.4%	123	7.0%
無回答	27	1.5%	14	0.8%
合 計	1,842	100.0%	1,746	100.0%

平均値	
補正前	補正後
6.356	6.359

【性別】

中央値を下回る（０～４を選択した）人の割合は『女性』（１５．３％）に比べて『男性』（１８．６％）のほうが高く、中央値を上回る（６～１０を選択した）人の割合は『男性』（６１．８％）に比べて『女性』（６５．４％）のほうが高くなっている。また、幸福度の平均値は『男性』（６．２０５）に比べて『女性』（６．５１７）のほうが高くなっている。（図表３－２）

図表３－２ 人生の現在地×性別

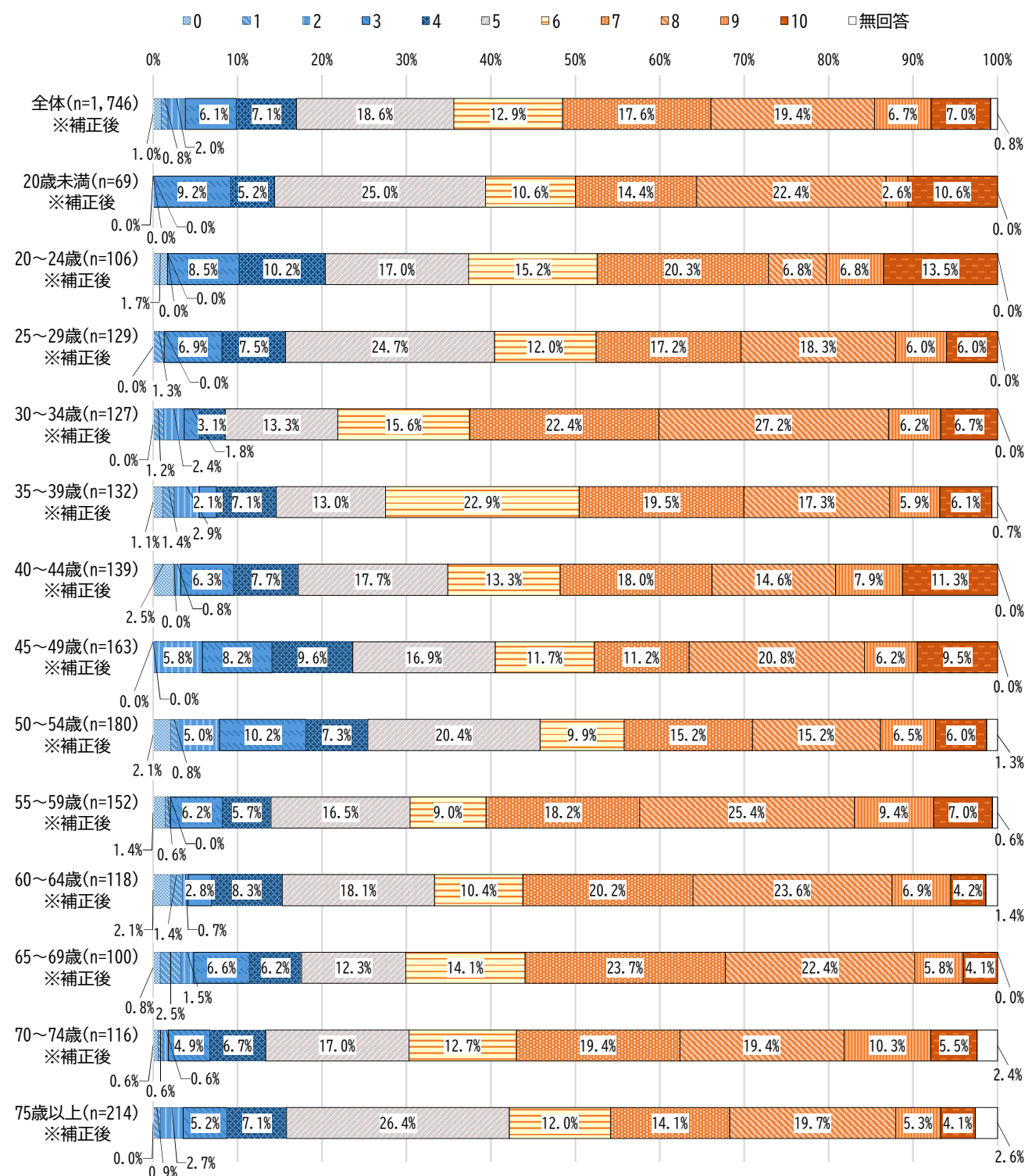


区分	平均値
男性	6.205
女性	6.517

【年齢】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『50～54歳』（25.4%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『30～34歳』（78.1%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『30～34歳』（6.815）が最も高く、『50～54歳』（5.868）が最も低くなっている。（図表3-3）

図表3-3 人生の現在地×年齢

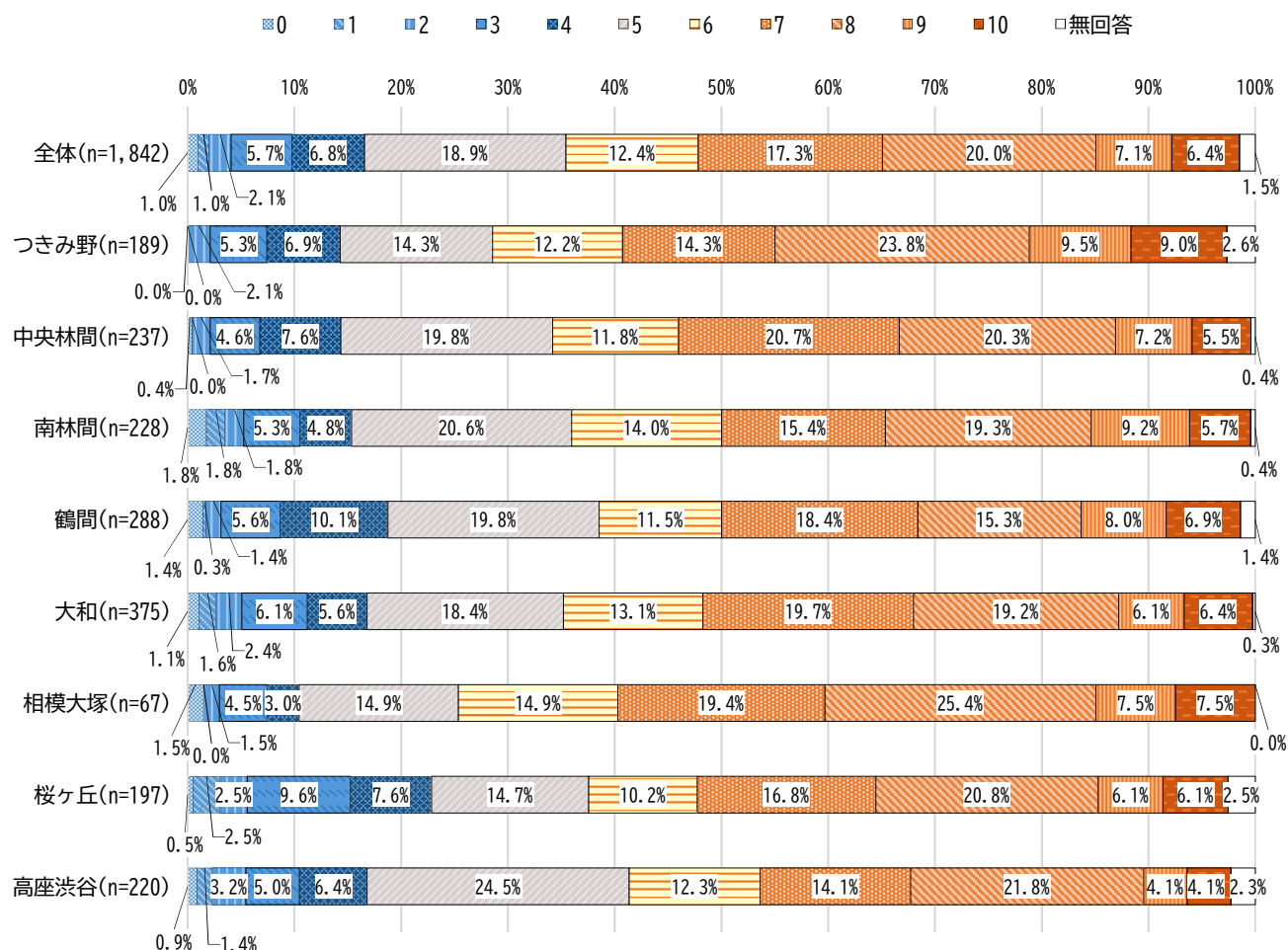


区分	平均值
20 歳未満	6.465
20～24 歳	6.352
25～29 歳	6.291
30～34 歳	6.815
35～39 歳	6.380
40～44 歳	6.461
45～49 歳	6.254
50～54 歳	5.868
55～59 歳	6.673
60～64 歳	6.400
65～69 歳	6.341
70～74 歳	6.584
75 歳以上	6.149

【住んでいる場所から一番近い市内の駅】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『桜ヶ丘』（22.7%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『相模大塚』（74.7%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『つきみ野』（6.761）が最も高く、『高座渋谷』（6.093）が最も低くなっている。（図表3－4）

図表3－4 人生の現在地×住んでいる場所から一番近い市内の駅

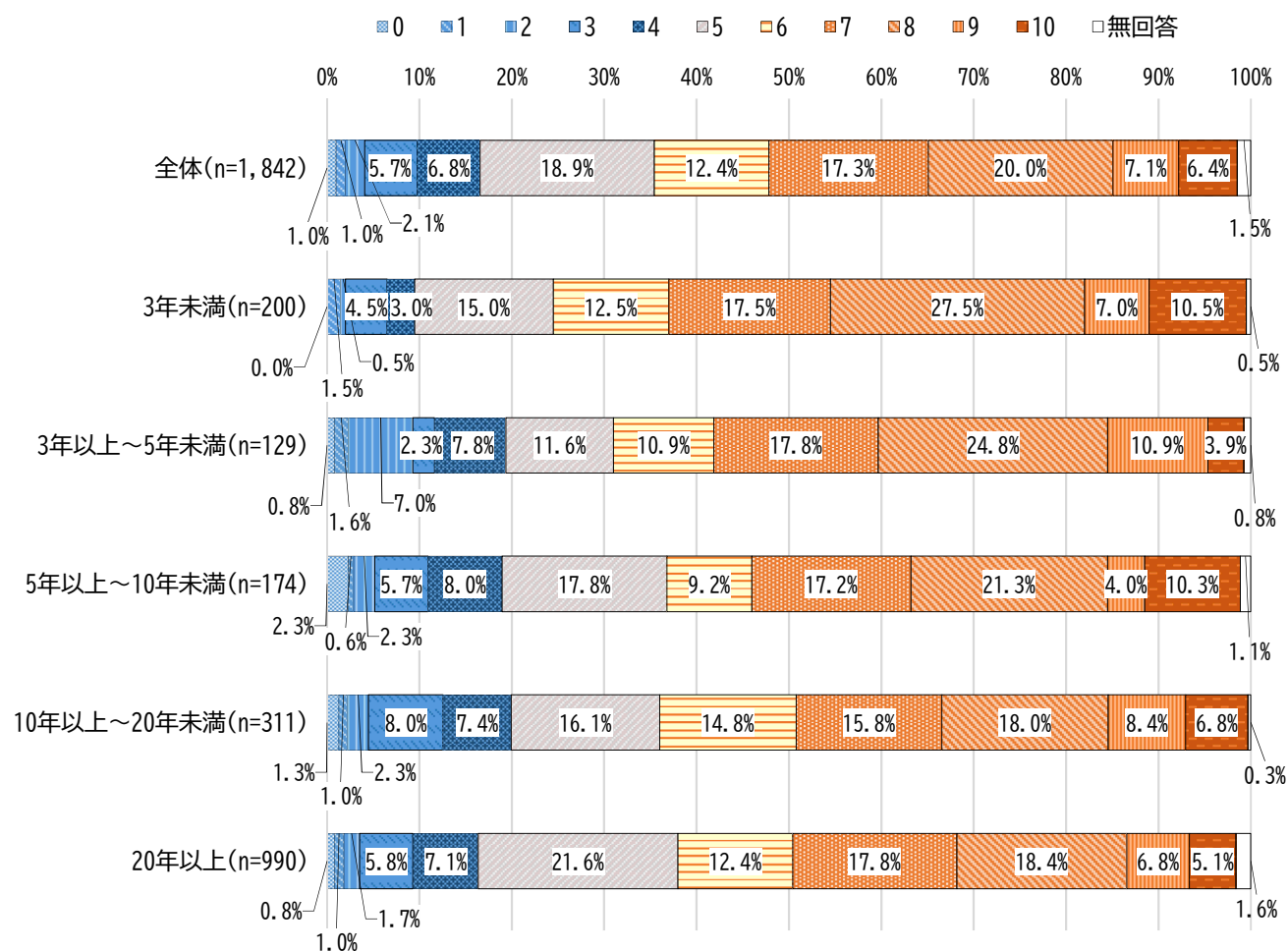


区分	平均値
つきみ野	6.761
中央林間	6.466
南林間	6.322
鶴間	6.289
大和	6.302
相模大塚	6.731
桜ヶ丘	6.167
高座渋谷	6.093

【市内での居住年数】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『10年以上～20年未満』（20.0%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『3年未満』（75.0%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『3年未満』（6.920）が最も高く、『20年以上』（6.257）が最も低くなっている。（図表3－5）

図表3－5 人生の現在地×市内での居住年数

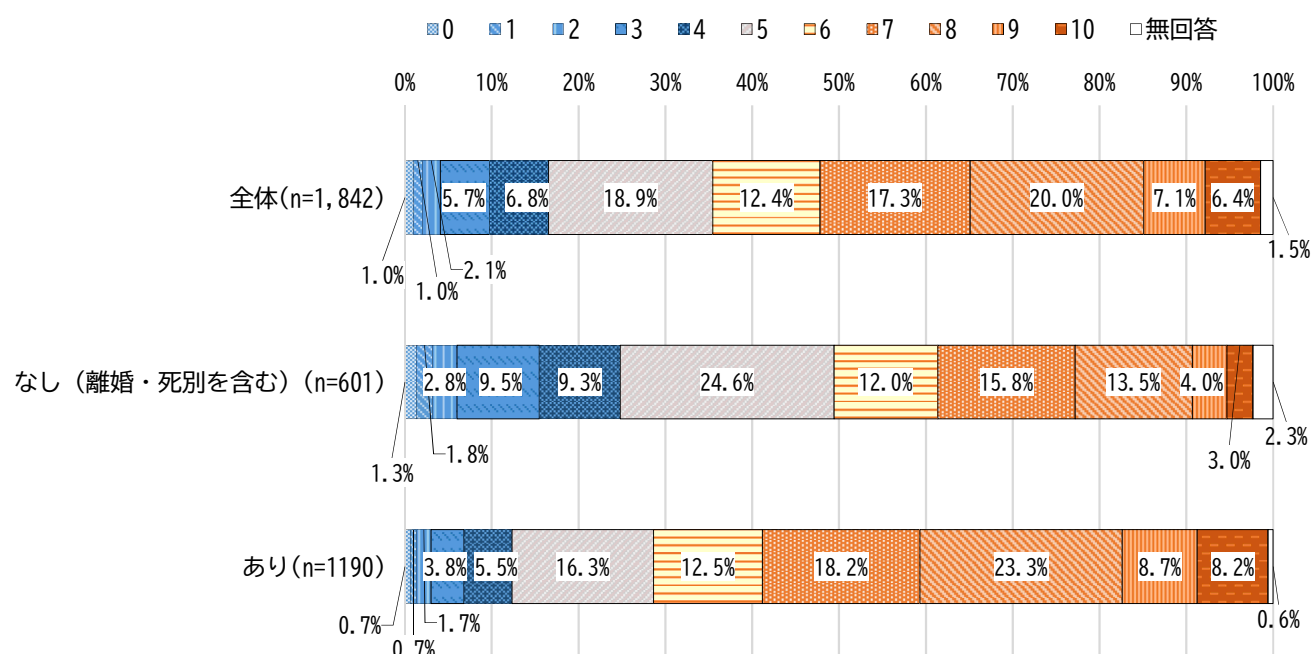


区分	平均値
3 年未満	6.920
3 年以上～5 年未満	6.414
5 年以上～10 年未満	6.366
10 年以上～20 年未満	6.274
20 年以上	6.257

【配偶者の有無】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『あり』（12.4%）に比べて『なし（離婚・死別を含む）』（24.7%）のほうが高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『なし（離婚・死別を含む）』（48.3%）に比べて『あり』（70.9%）のほうが高くなっている。また、幸福度の平均値は『なし（離婚・死別を含む）』（5.658）に比べて『あり』（6.708）のほうが高くなっている。（図表3－6）

図表3－6 人生の現在地×配偶者の有無

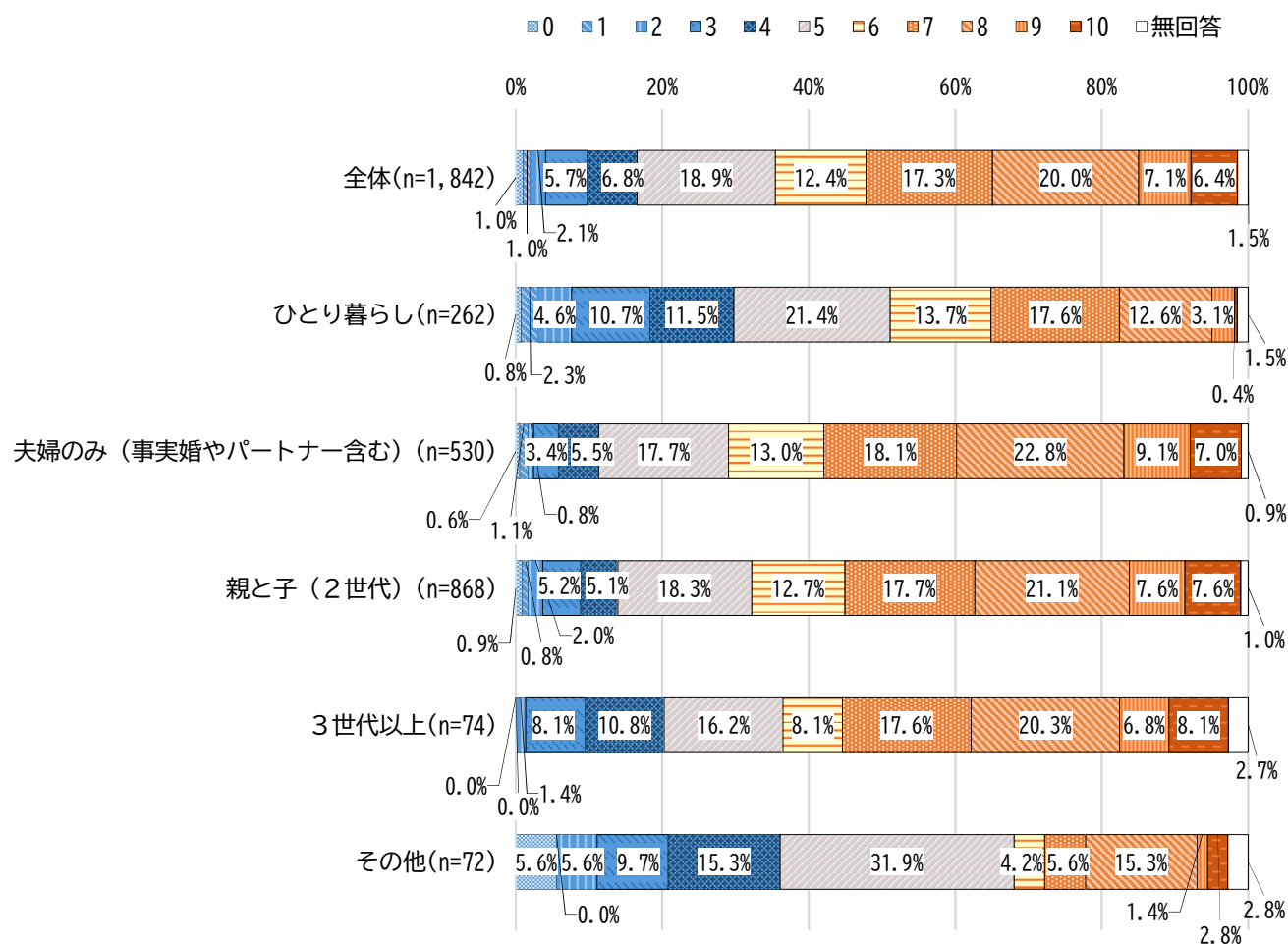


区分	平均値
なし（離婚・死別を含む）	5.658
あり	6.708

【家族構成（同居）】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『その他』（36.2%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『夫婦のみ（事実婚やパートナー含む）』（70.0%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『夫婦のみ（事実婚やパートナー含む）』（6.686）が最も高く、『その他』（5.014）が最も低くなっている。（図表3－7）

図表3－7 人生の現在地×家族構成（同居）

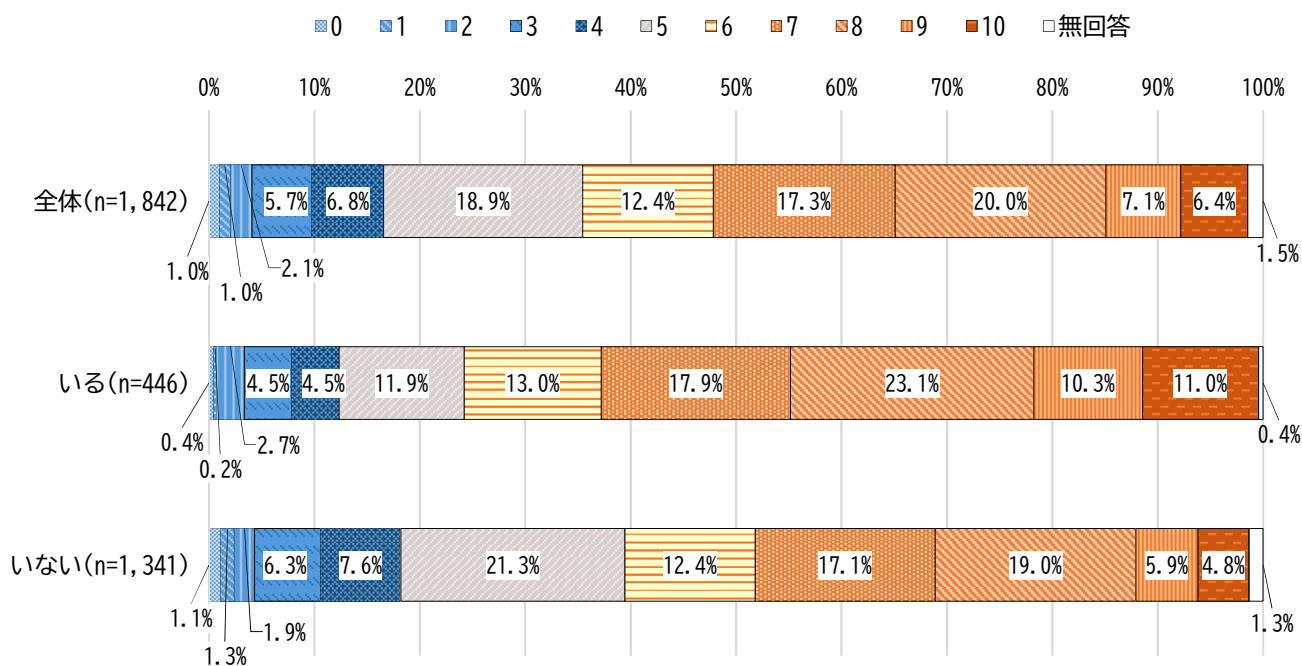


区分	平均値
ひとり暮らし	5.419
夫婦のみ（事実婚やパートナー含む）	6.686
親と子（2世代）	6.523
3世代以上	6.444
その他	5.014

【18歳未満のこどもの有無】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『いる』（12.3%）に比べて『いない』（18.2%）のほうが高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『いない』（59.2%）に比べて『いる』（75.3%）のほうが高くなっている。また、幸福度の平均値は『いない』（6.163）に比べて『いる』（6.905）のほうが高くなっている。（図表3－8）

図表3－8 人生の現在地×18歳未満のこどもの有無

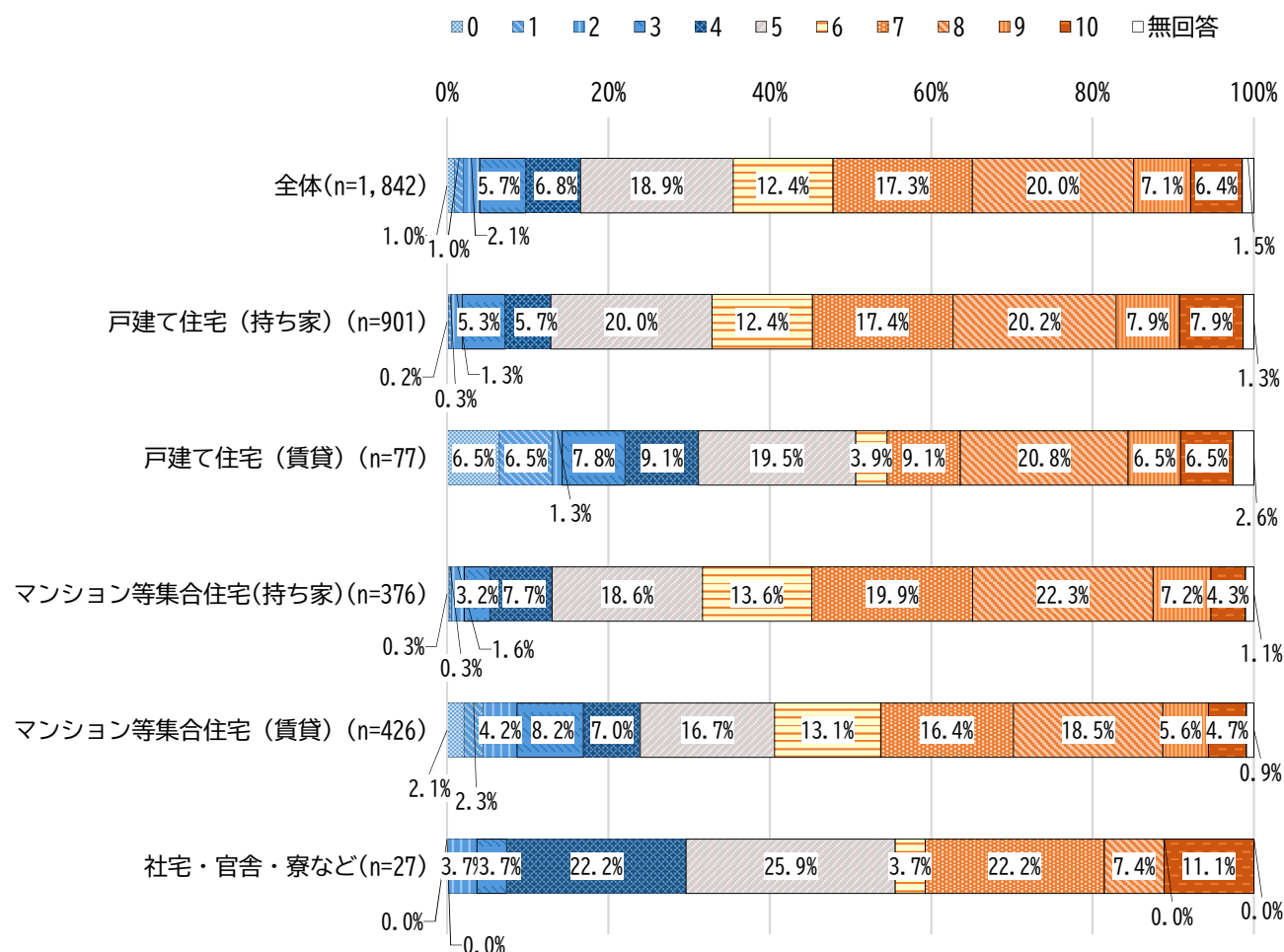


区分	平均値
いる	6.905
いない	6.163

【住居の形態】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『戸建て住宅（賃貸）』（31.2%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『マンション等集合住宅（持ち家）』（67.3%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『戸建て住宅（持ち家）』（6.582）が最も高く、『戸建て住宅（賃貸）』（5.573）が最も低くなっている。（図表3－9）

図表3－9 人生の現在地×住居の形態

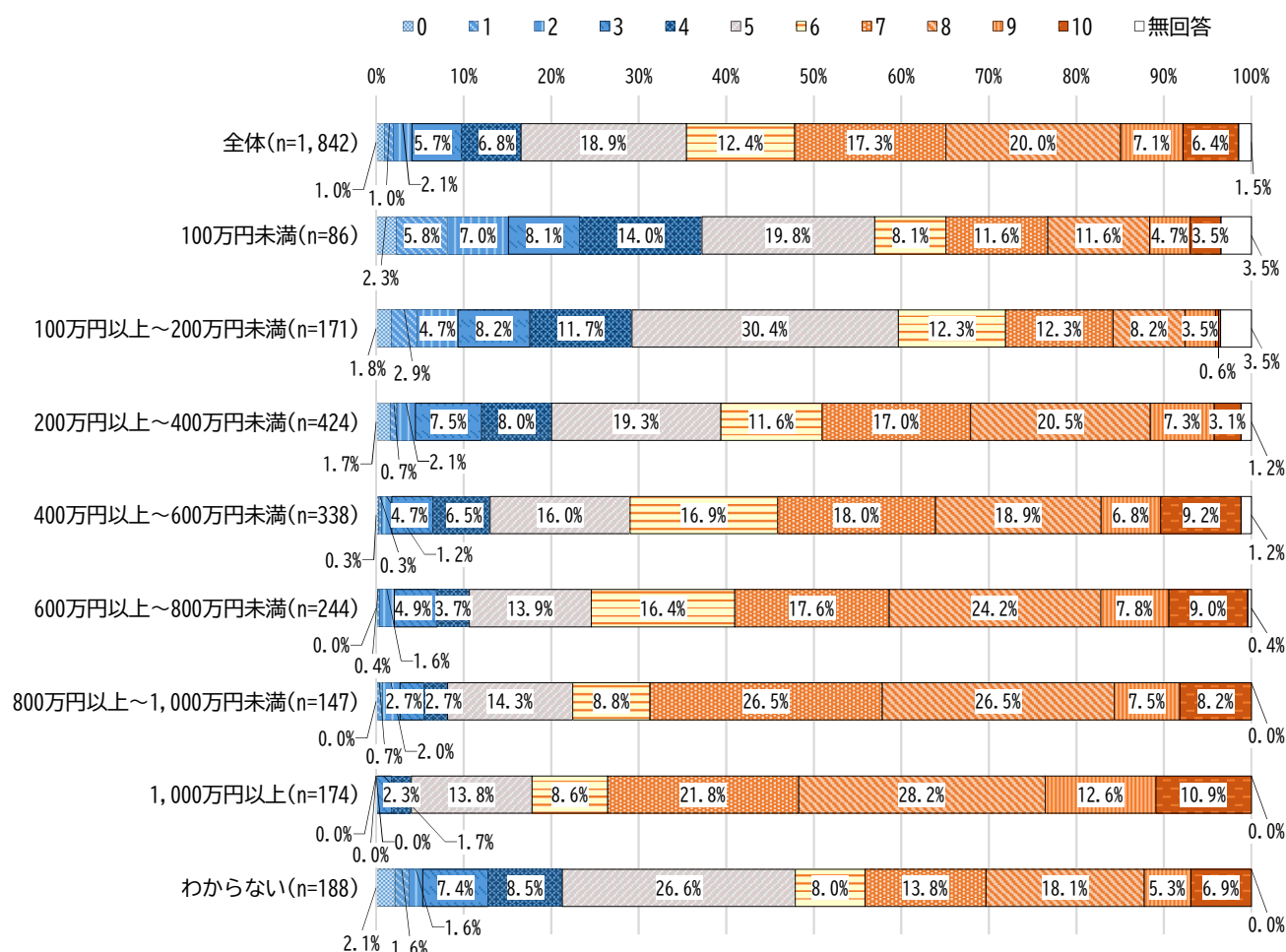


区分	平均値
戸建て住宅（持ち家）	6.582
戸建て住宅（賃貸）	5.573
マンション等集合住宅（持ち家）	6.508
マンション等集合住宅（賃貸）	5.924
社宅・官舎・寮など	5.852

【1年間の世帯全体の収入】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『100万円未満』（37.2%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『1,000万円以上』（82.1%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『1,000万円以上』（7.362）が最も高く、『100万円以上～200万円未満』（5.164）が最も低くなっている。（図表3－10）

図表3－10 人生の現在地×1年間の世帯全体の収入

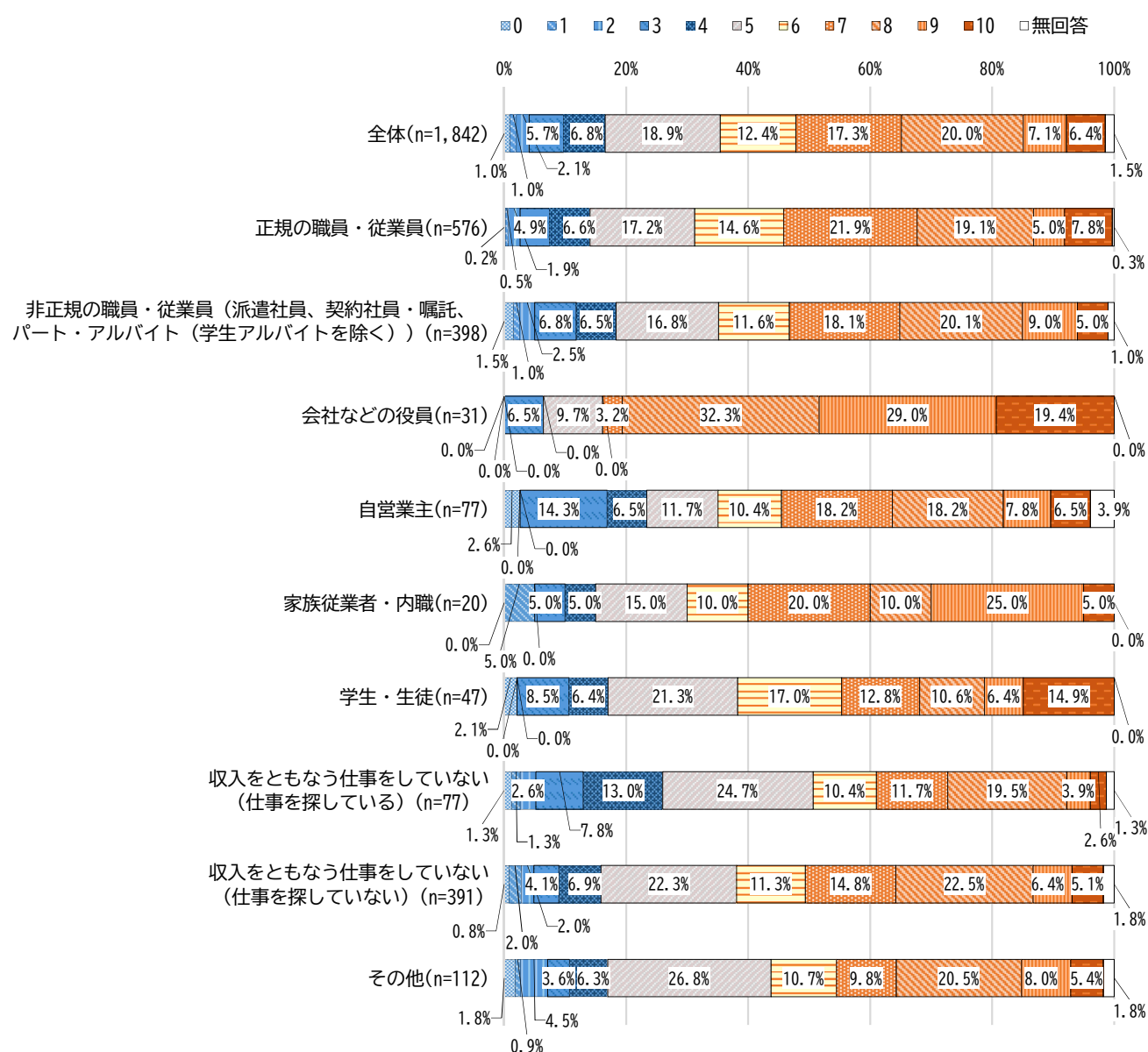


区分	平均値
100万円未満	5.169
100万円以上～200万円未満	5.164
200万円以上～400万円未満	6.124
400万円以上～600万円未満	6.626
600万円以上～800万円未満	6.811
800万円以上～1,000万円未満	6.952
1,000万円以上	7.362
わからない	6.005

【就労形態（職業）】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『収入をともなう仕事をしていない（仕事を探している）』（26.0%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『会社などの役員』（83.9%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『会社などの役員』（8.032）が最も高く、『収入をともなう仕事をしていない（仕事を探している）』（5.737）が最も低くなっている。（図表3－11）

図表3－11 人生の現在地×就労形態（職業）

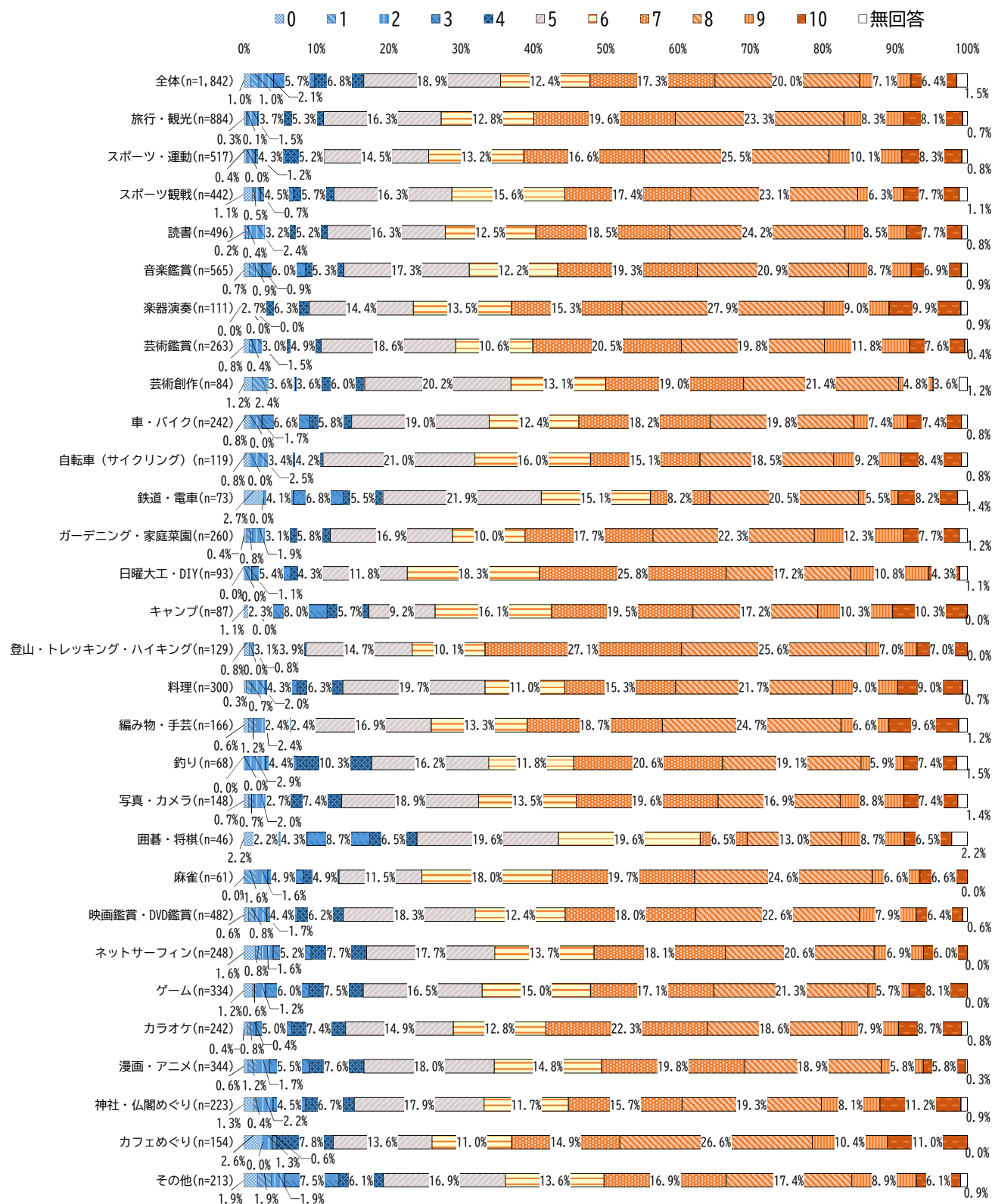


区分	平均値
正規の職員・従業員	6.503
非正規の職員・従業員（派遣社員、契約社員・嘱託、パート・アルバイト（学生アルバイトを除く））	6.315
会社などの役員	8.032
自営業主	6.216
家族従業者・内職	6.700
学生・生徒	6.404
収入をともなう仕事をしていない（仕事を探している）	5.737
収入をともなう仕事をしていない（仕事を探していない）	6.286
その他	6.136

【趣味】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『囲碁・将棋』（23.9%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『登山・トレッキング・ハイキング』（76.8%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『楽器演奏』（7.036）が最も高く、『囲碁・将棋』（5.844）が最も低くなっている。（図表3－12）

図表3－12 人生の現在地×趣味

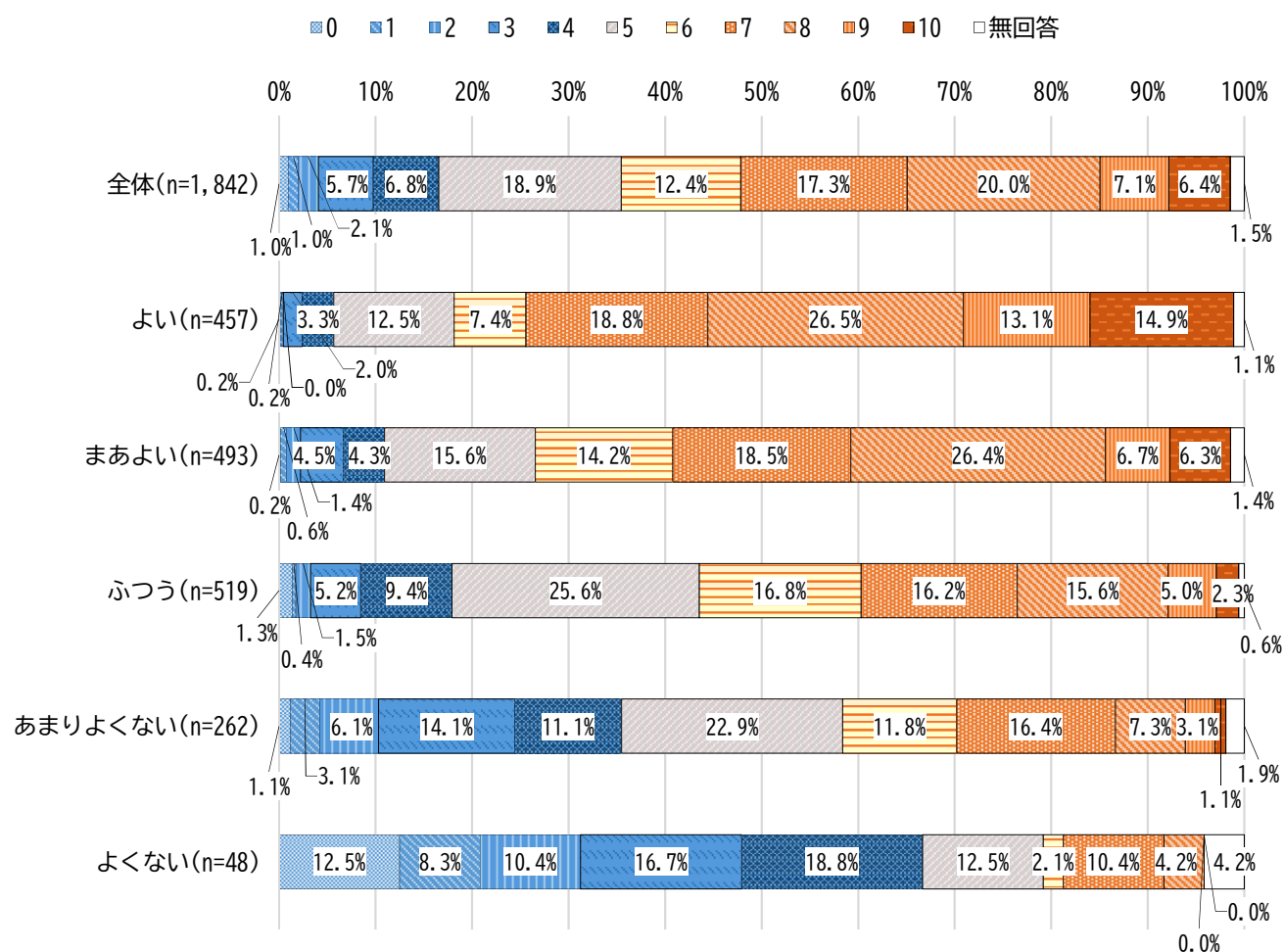


区分	平均値
旅行・観光	6.774
スポーツ・運動	6.871
スポーツ観戦	6.611
読書	6.742
音楽鑑賞	6.570
楽器演奏	7.036
芸術鑑賞	6.760
芸術創作	6.145
車・バイク	6.483
自転車（サイクリング）	6.593
鉄道・電車	6.125
ガーデニング・家庭菜園	6.794
日曜大工・DIY	6.696
キャンプ	6.655
登山・トレッキング・ハイキング	6.876
料理	6.634
編み物・手芸	6.793
釣り	6.448
写真・カメラ	6.527
囲碁・将棋	5.844
麻雀	6.639
映画鑑賞・DVD 鑑賞	6.547
ネットサーフィン	6.351
ゲーム	6.446
カラオケ	6.654
漫画・アニメ	6.324
神社・仏閣めぐり	6.597
カフェめぐり	6.916
その他	6.232

【現在の健康状態】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『よくない』（66.7%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『よい』（80.7%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『よい』（7.449）が最も高く、『よくない』（3.500）が最も低くなっている。（図表3－13）

図表3－13 人生の現在地×現在の健康状態

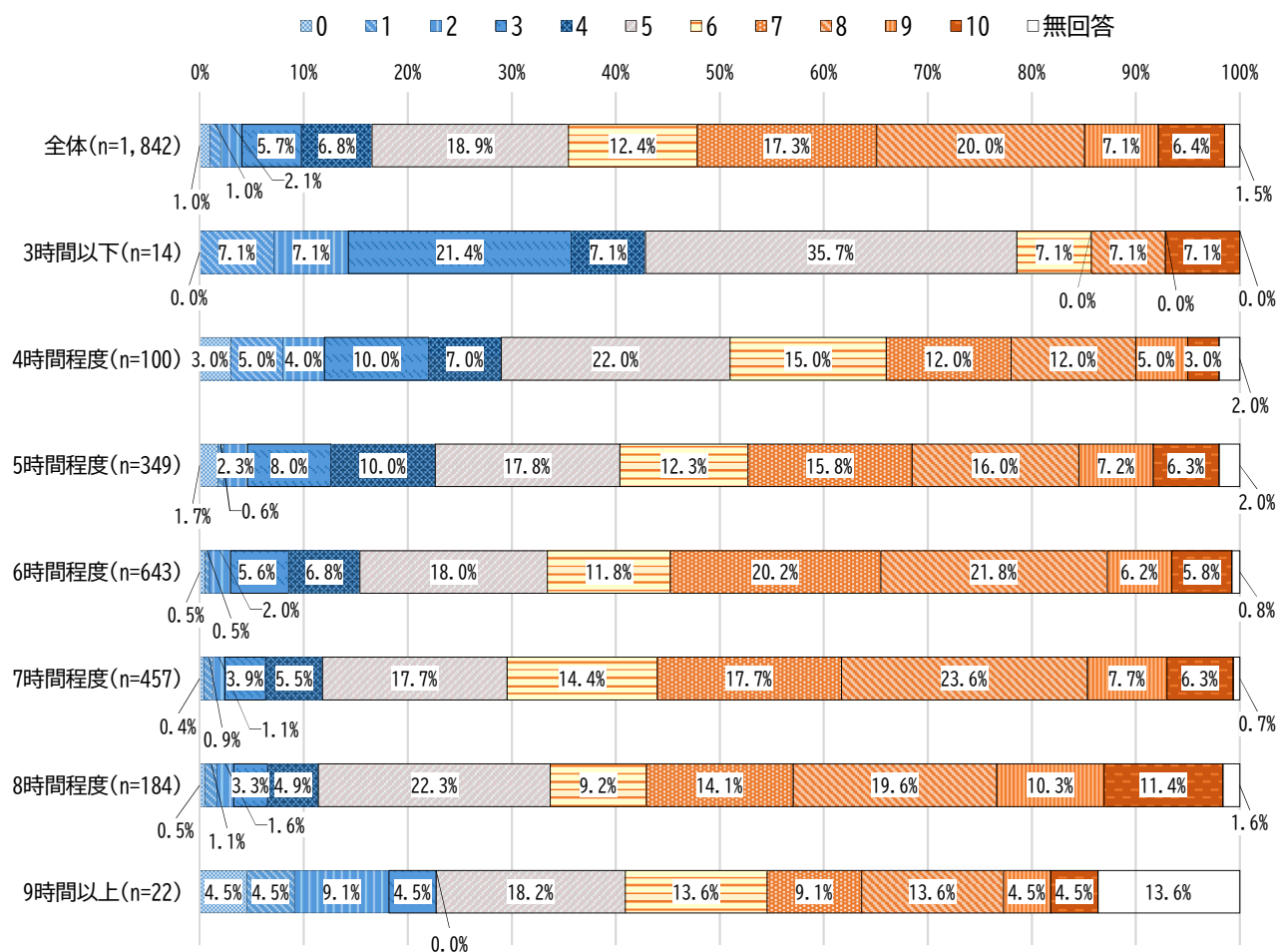


区分	平均値
よい	7.449
まあよい	6.700
ふつう	5.953
あまりよくない	5.089
よくない	3.500

【1日あたりの睡眠時間】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『3時間以下』（42.7%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『7時間程度』（69.7%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『8時間程度』（6.740）が最も高く、『3時間以下』（4.643）が最も低くなっている。（図表3－14）

図表3－14 人生の現在地×1日あたりの睡眠時間

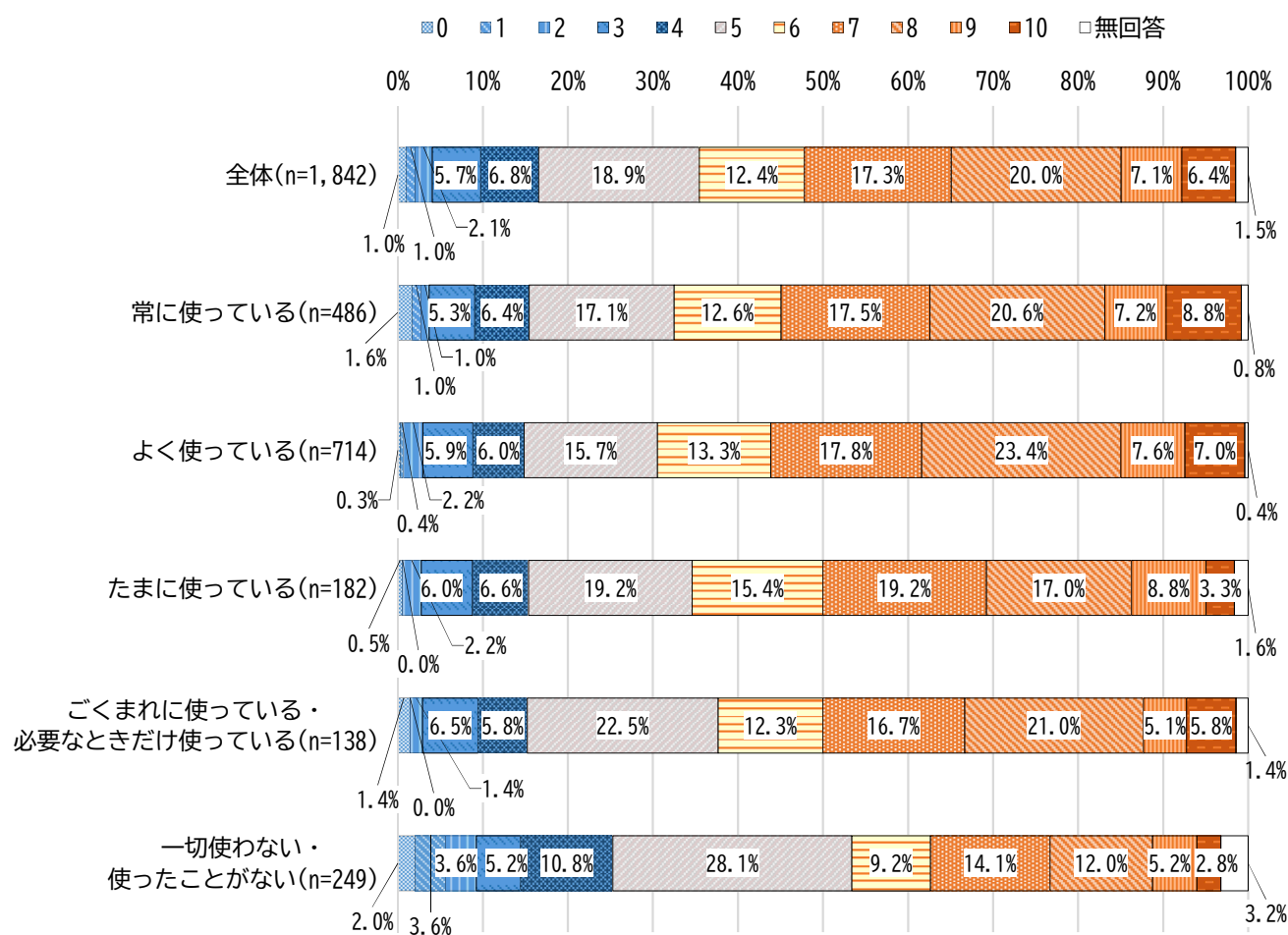


区分	平均値
3 時間以下	4.643
4 時間程度	5.367
5 時間程度	6.105
6 時間程度	6.440
7 時間程度	6.619
8 時間程度	6.740
9 時間以上	5.421

【プライベート時間におけるインターネットの使用頻度】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『一切使わない・使ったことがない』（25.2%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『よく使っている』（69.1%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『よく使っている』（6.574）が最も高く、『一切使わない・使ったことがない』（5.535）が最も低くなっている。（図表3－15）

図表3－15 人生の現在地×プライベート時間におけるインターネットの使用頻度

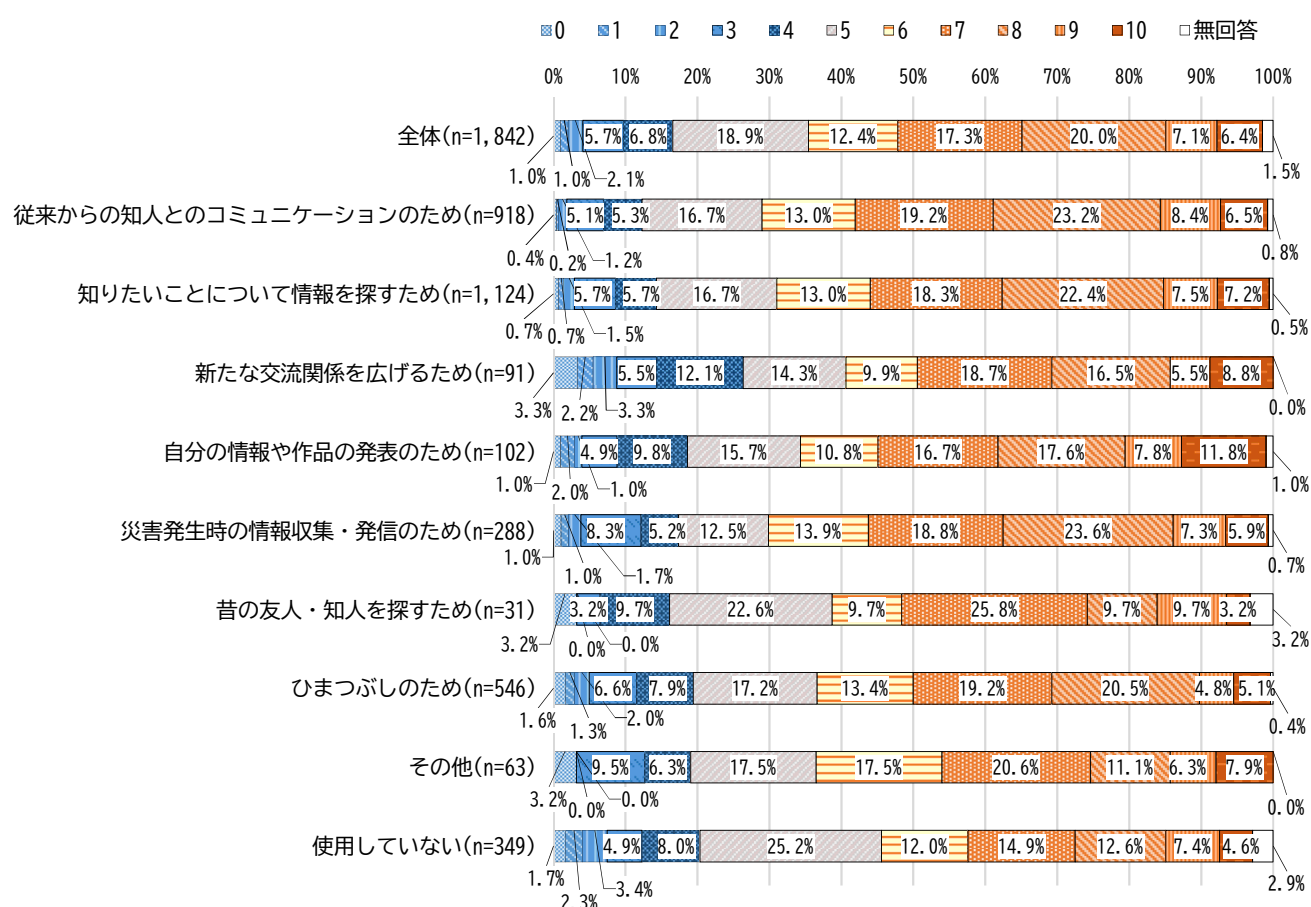


区分	平均値
常に使っている	6.510
よく使っている	6.574
たまに使っている	6.307
ごくまれに使っている・必要なときだけ使っている	6.294
一切使わない・使ったことがない	5.535

【SNSの使用目的】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『新たな交流関係を広げるため』（26.4%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『従来からの知人とのコミュニケーションのため』（70.3%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『従来からの知人とのコミュニケーションのため』（6.662）が最も高く、『使用していない』（5.891）が最も低くなっている。（図表3－16）

図表3－16 人生の現在地×SNSの使用目的

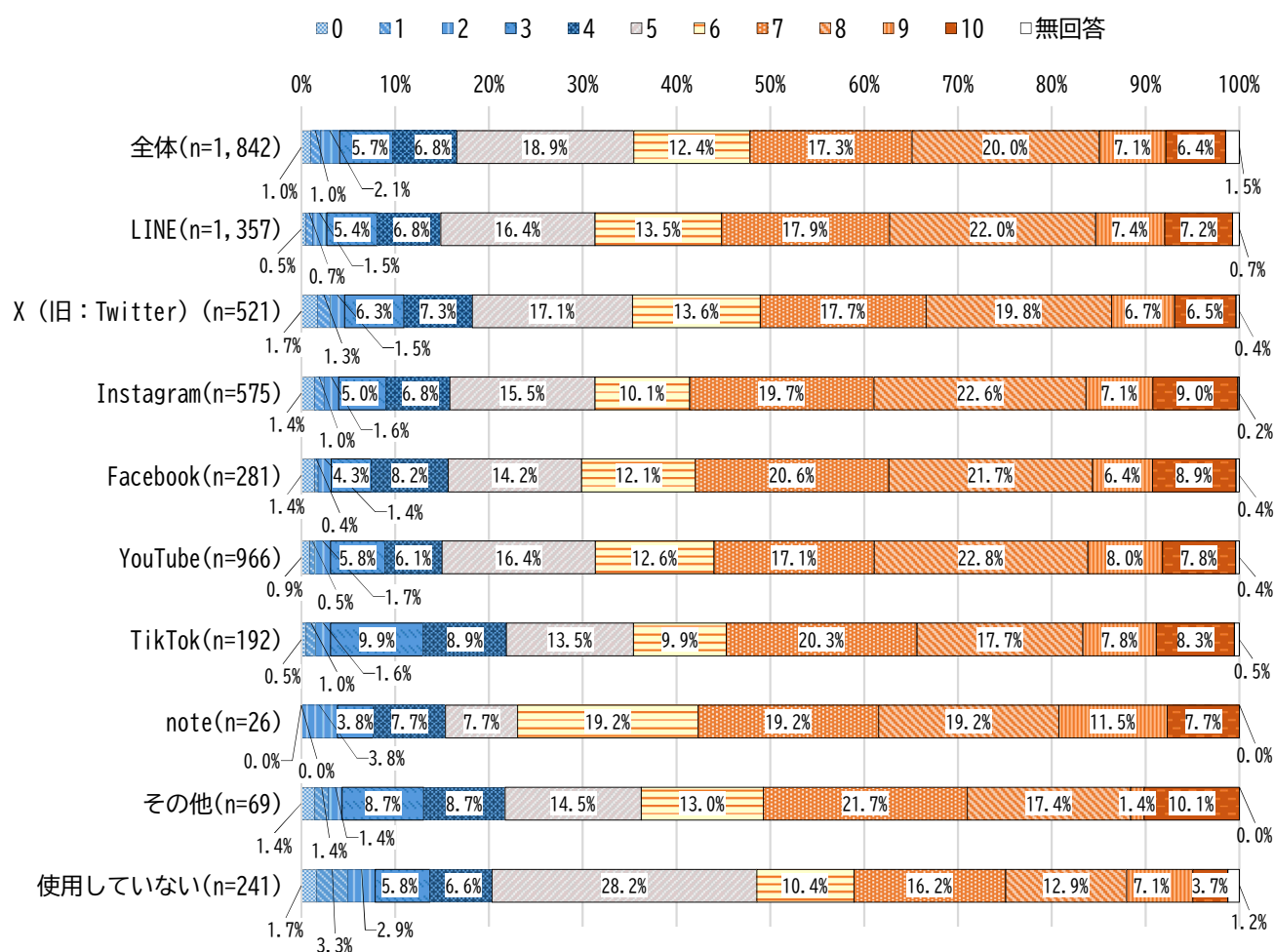


区分	平均値
従来からの知人とのコミュニケーションのため	6.662
知りたいことについて情報を探すため	6.556
新たな交流関係を広げるため	6.044
自分の情報や作品の発表のため	6.535
災害発生時の情報収集・発信のため	6.455
昔の友人・知人を探すため	6.167
ひまつぶしのため	6.180
その他	6.159
使用していない	5.891

【使用しているSNS】

中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は『TikTok』（21.9%）が最も高く、中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は『note』（76.8%）が最も高くなっている。また、幸福度の平均値は『note』（6.731）が最も高く、『使用していない』（5.807）が最も低くなっている。（図表3－17）

図表3－17 人生の現在地×使用しているSNS



区分	平均値
LINE	6.545
X（旧：Twitter）	6.297
Instagram	6.585
Facebook	6.596
YouTube	6.571
TikTok	6.372
note	6.731
その他	6.217
使用していない	5.807

Q4 あなたの「人生最良の状態」はどのような状態ですか。(自由記述)

【全体】

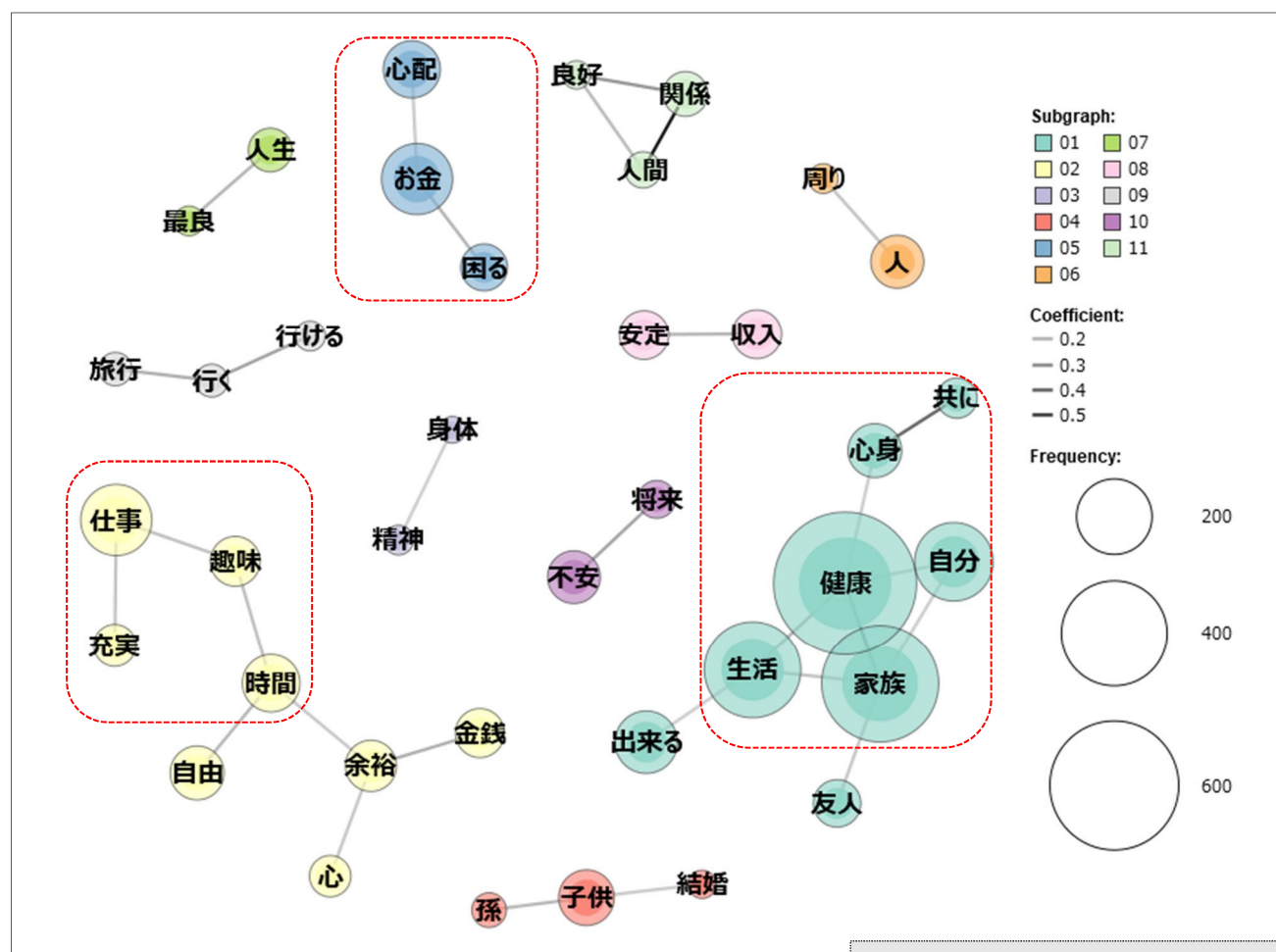
分析ソフト（KH Coder3）を使用し、回答内容の中でどのような単語が多く出現しているか抽出したところ、「健康」（741回）が最も多く、次に「家族」（493回）、「生活」（332回）の順となっている。（図表4－1）

また、共起関係（どのような単語とどのような単語が結びついて一緒に出現しているか）から分析したところ、「自分や家族が心身共に健康で生活できる」・「お金の心配がない」・「仕事充実しつつ趣味の時間がある」などを人生最良の状態だと捉える人が多いことがうかがえる。（図表4－2）

図表4－1 抽出語（上位10項目）

順位	抽出語	出現回数
1	健康	741
2	家族	493
3	生活	332
4	自分	217
5	お金	177
6	仕事	177
7	出来る	135
8	時間	114
9	心配	112
10	子供	106

図表4－2 共起ネットワーク図



「共起ネットワーク図の見方」

色…比較的強くお互いに結びついている単語をグループ分けし、色で示している。

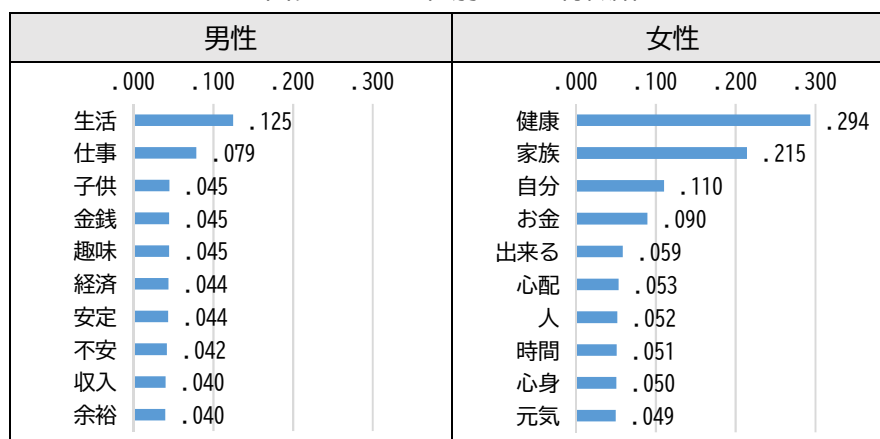
円…出現回数の頻度を示しており、頻度が高い単語ほど円が大きくなっている。

線…お互いに結びついている単語を示しており、結びつきが強いほど線が太くなっている。

【性別】

性別ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、『男性』は「生活」・「仕事」・「趣味」、『女性』は「健康」・「家族」・「時間」が上位となるなど、それぞれ異なる傾向が表れた。（図表４－３）

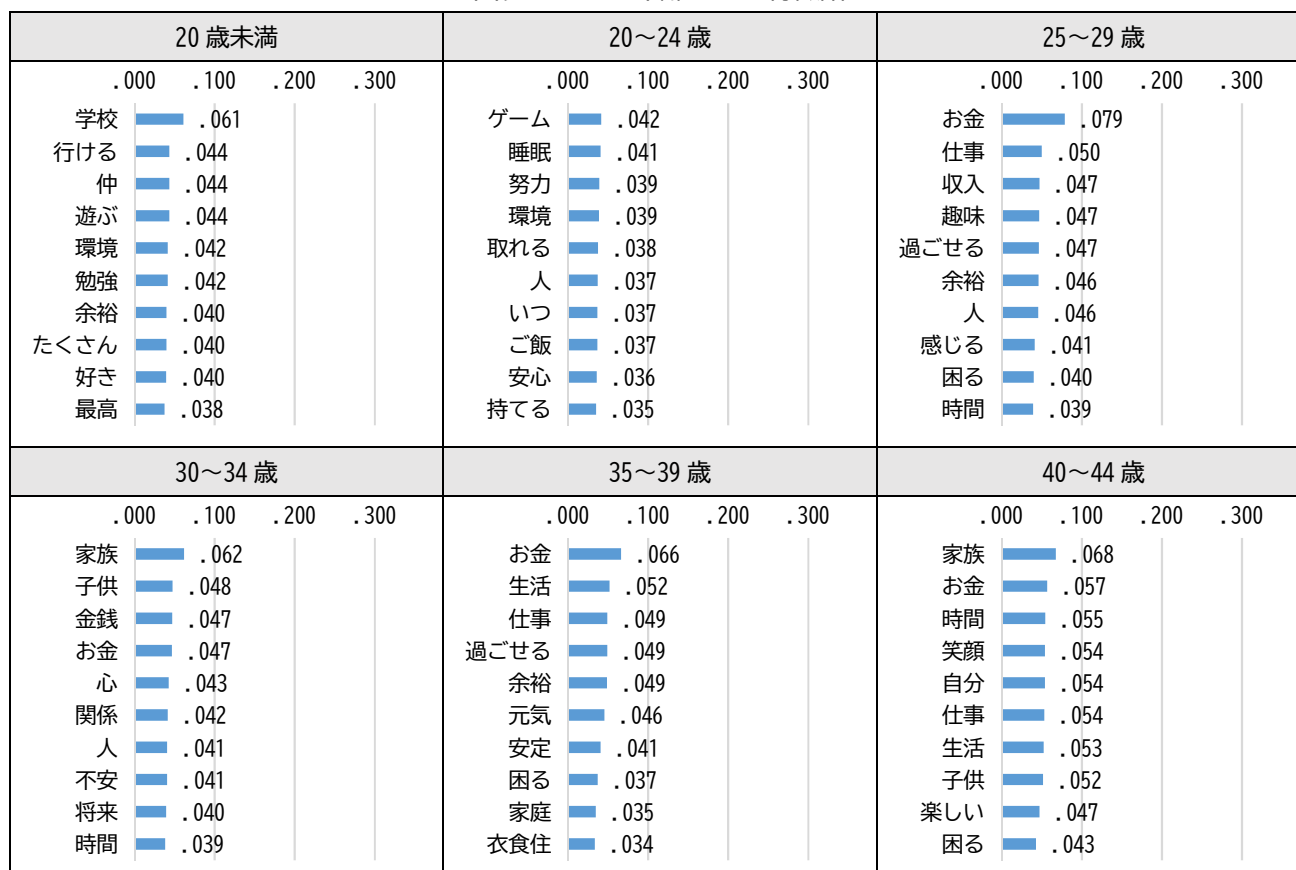
図表４－３ 性別ごとの特徴語



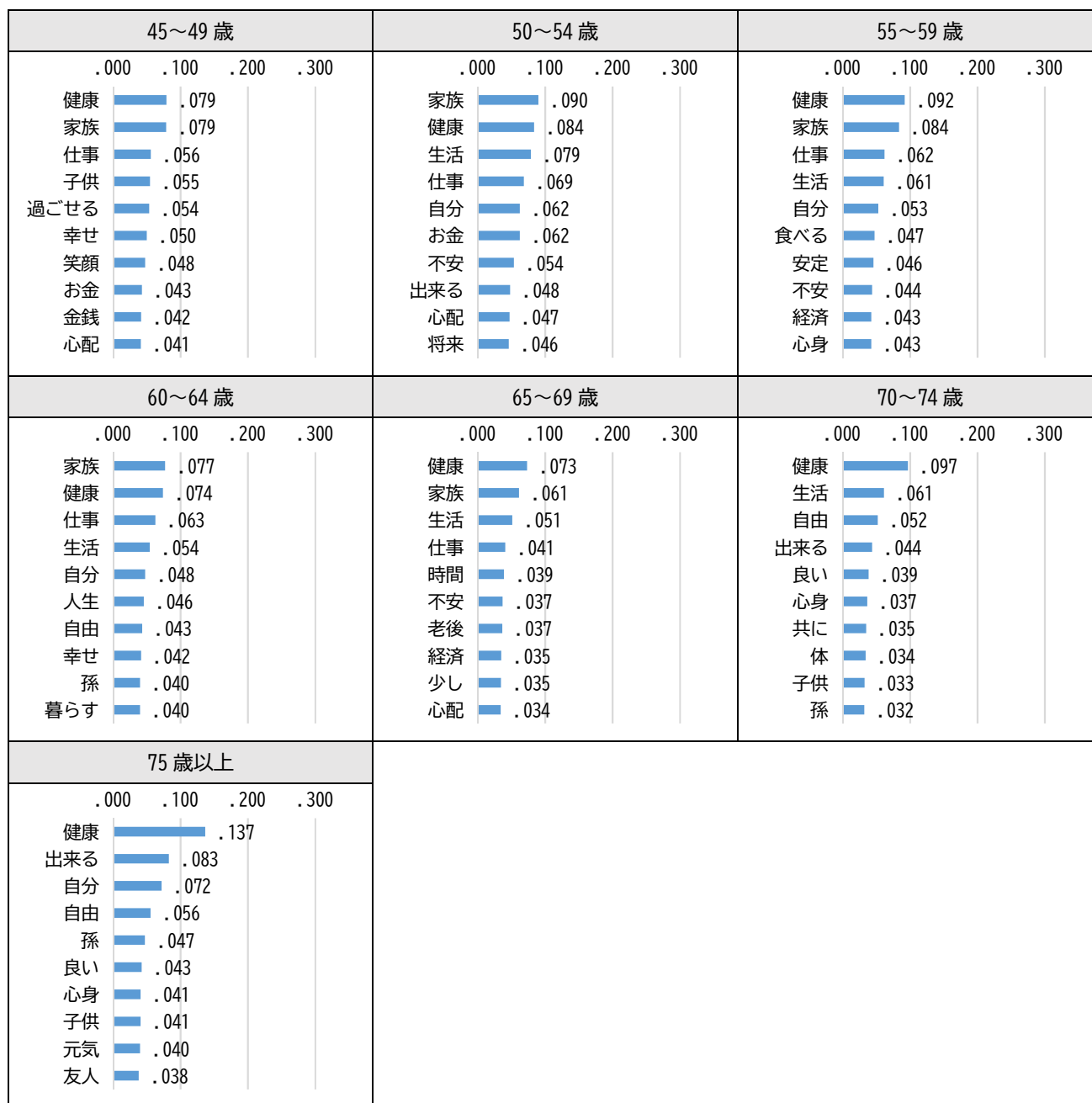
【年齢】

年齢ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、20代後半から40代前半までは「お金」や「収入」、40代後半以降は「健康」や「家族」が強い特徴として表れた。（図表４－４）

図表４－４ 年齢ごとの特徴語



図表４－４ 年齢ごとの特徴語

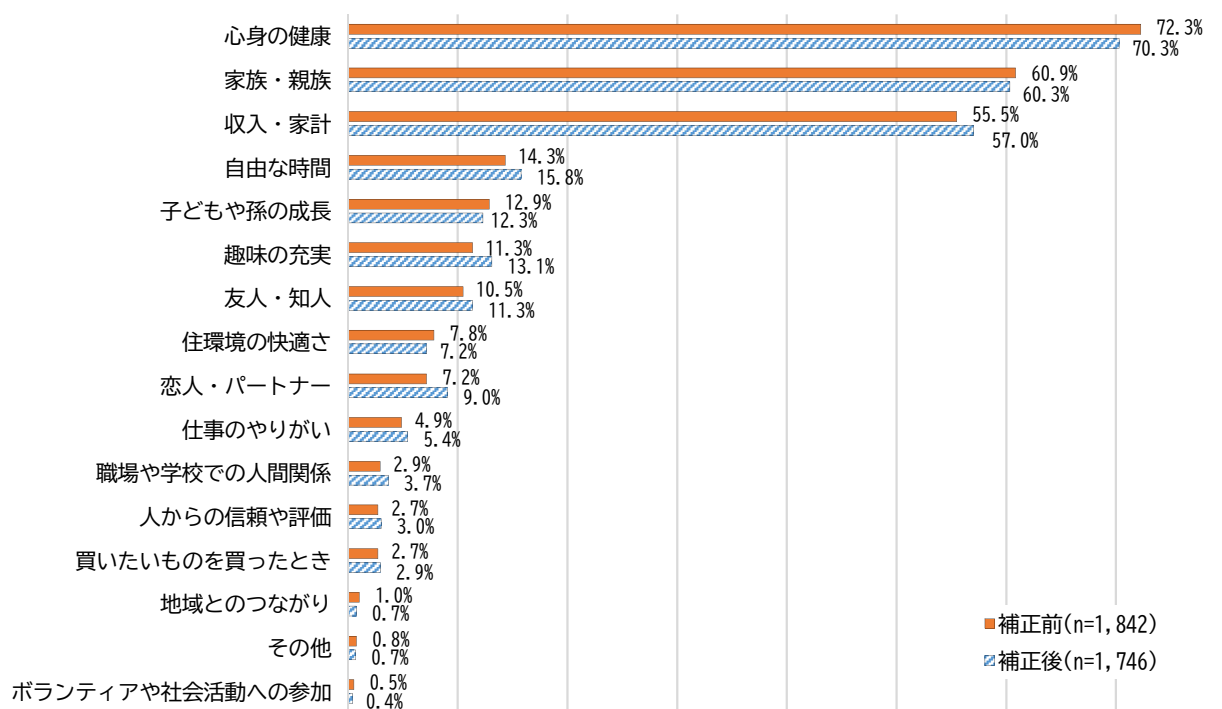


Q5 あなたの幸せにとって重要なものはなんですか。 ※複数回答（3つまで）

【全体】

「心身の健康」を選択した人が 70.3%と最も多く、次いで「家族・親族」が 60.3%、「収入・家計」が 57.0%の順になっている。（図表5－1）

図表5－1 幸せにとって重要なもの



区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
収入・家計	1,022	55.5%	996	57.0%
心身の健康	1,331	72.3%	1,227	70.3%
家族・親族	1,121	60.9%	1,053	60.3%
恋人・パートナー	132	7.2%	158	9.0%
友人・知人	193	10.5%	198	11.3%
職場や学校での人間関係	54	2.9%	64	3.7%
仕事のやりがい	90	4.9%	95	5.4%
趣味の充実	209	11.3%	229	13.1%
自由な時間	264	14.3%	275	15.8%
人からの信頼や評価	50	2.7%	53	3.0%
子どもや孫の成長	237	12.9%	215	12.3%
住環境の快適さ	144	7.8%	125	7.2%
地域とのつながり	19	1.0%	13	0.7%
買いたいものを買ったとき	50	2.7%	51	2.9%
ボランティアや社会活動への参加	10	0.5%	7	0.4%
その他	14	0.8%	12	0.7%

【性別】

全体と比べて、『男性』では「趣味の充実」(+5.1ポイント)や「収入・家計」(+3.2ポイント)、
『女性』では「心身の健康」(+3.3ポイント)や「家族・親族」(+2.2ポイント)の割合が高くなっ
ている。(図表5-2)

図表5-2 幸せにとって重要なもの×性別

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,746) ※補正後	57.0%	70.3%	60.3%	9.0%	11.3%	3.7%	5.4%	13.1%	15.8%	3.0%	12.3%	7.2%	0.7%	2.9%	0.4%	0.7%
男性(n=880) ※補正後	60.2%	67.0%	58.1%	11.7%	11.3%	2.9%	6.7%	18.2%	16.6%	2.2%	11.1%	7.0%	0.8%	3.2%	0.4%	0.1%
女性(n=866) ※補正後	53.8%	73.6%	62.5%	6.3%	11.4%	4.4%	4.1%	8.0%	14.9%	3.8%	13.5%	7.3%	0.6%	2.7%	0.4%	1.2%

【年齢】

全体と比べて、『20歳未満』では「友人・知人」(+43.9ポイント)、『20～24歳』では「趣味の充
実」(+25.8ポイント)、『45～49歳』では「家族・親族」(+12.4ポイント)の割合が高くなってい
る。(図表5-3)

図表5-3 幸せにとって重要なもの×年齢

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,746) ※補正後	57.0%	70.3%	60.3%	9.0%	11.3%	3.7%	5.4%	13.1%	15.8%	3.0%	12.3%	7.2%	0.7%	2.9%	0.4%	0.7%
20歳未満(n=69) ※補正後	36.8%	58.0%	47.6%	22.2%	55.2%	10.6%	2.6%	19.6%	27.6%	8.0%	0.0%	5.2%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%
20～24歳(n=106) ※補正後	59.3%	42.4%	27.2%	22.0%	16.9%	10.3%	3.4%	37.1%	16.9%	3.4%	1.7%	3.4%	0.0%	16.9%	0.0%	0.0%
25～29歳(n=129) ※補正後	53.3%	56.4%	54.9%	18.5%	17.6%	5.0%	10.5%	18.5%	26.4%	3.3%	10.5%	7.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30～34歳(n=127) ※補正後	63.2%	64.5%	71.0%	9.1%	10.3%	4.2%	6.6%	13.8%	12.2%	3.6%	19.4%	5.5%	0.0%	1.2%	0.0%	1.2%
35～39歳(n=132) ※補正後	67.5%	66.9%	70.0%	4.8%	5.4%	7.3%	9.1%	11.5%	19.3%	0.7%	19.6%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
40～44歳(n=139) ※補正後	61.5%	74.8%	65.3%	12.4%	8.6%	4.6%	2.7%	7.2%	16.1%	5.9%	17.6%	5.2%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%
45～49歳(n=163) ※補正後	61.7%	72.7%	72.7%	8.9%	6.5%	1.1%	7.8%	11.8%	18.8%	3.5%	14.0%	7.3%	0.0%	0.6%	0.0%	0.6%
50～54歳(n=180) ※補正後	56.8%	76.7%	62.3%	8.9%	7.8%	5.2%	7.6%	15.2%	15.2%	2.4%	11.0%	4.5%	0.8%	2.4%	0.8%	1.0%
55～59歳(n=152) ※補正後	60.9%	79.9%	64.0%	6.0%	4.7%	1.2%	7.4%	10.1%	16.2%	2.0%	12.3%	6.4%	0.6%	1.8%	0.0%	2.0%
60～64歳(n=118) ※補正後	60.4%	75.0%	63.9%	7.7%	4.9%	1.4%	2.8%	7.7%	16.0%	2.8%	9.7%	9.0%	0.7%	3.5%	0.7%	1.4%
65～69歳(n=100) ※補正後	58.5%	73.5%	61.4%	1.5%	9.6%	1.7%	5.5%	10.4%	10.3%	3.3%	9.5%	10.4%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%
70～74歳(n=116) ※補正後	53.3%	84.2%	56.4%	3.7%	12.1%	0.6%	1.2%	7.3%	9.1%	1.2%	15.2%	12.1%	3.0%	3.0%	1.2%	0.6%
75歳以上(n=214) ※補正後	45.0%	73.3%	54.6%	2.7%	12.1%	0.3%	1.8%	9.3%	8.6%	2.1%	11.3%	10.1%	2.8%	4.0%	1.8%	0.0%

【住んでいる場所から一番近い市内の駅】

全体と比べて、『相模大塚』では「収入・家計」(+7.2ポイント)、『つきみ野』では「家族・親族」(+6.3ポイント)の割合が高くなっている。(図表5-4)

図表5-4 幸せにとって重要なもの×住んでいる場所から一番近い市内の駅

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
つきみ野(n=189)	59.3%	75.7%	67.2%	4.8%	6.9%	2.1%	4.2%	8.5%	12.2%	3.2%	16.4%	9.5%	0.5%	1.1%	0.5%	0.0%
中央林間(n=237)	55.3%	72.2%	60.8%	5.1%	9.3%	4.2%	6.3%	9.7%	15.2%	1.7%	12.7%	11.0%	0.8%	0.8%	0.0%	0.4%
南林間(n=228)	57.5%	74.6%	57.9%	5.3%	11.0%	3.5%	5.7%	12.3%	15.4%	3.5%	9.2%	6.6%	1.8%	1.3%	0.0%	0.4%
鶴間(n=288)	57.3%	70.8%	59.0%	6.9%	12.2%	3.8%	3.8%	8.3%	17.4%	3.5%	9.4%	9.4%	0.7%	4.9%	0.7%	0.3%
大和(n=375)	55.2%	73.9%	63.7%	9.9%	12.3%	1.6%	4.8%	13.3%	13.6%	2.4%	13.3%	6.1%	1.3%	3.2%	0.5%	1.3%
相模大塚(n=67)	62.7%	65.7%	59.7%	9.0%	7.5%	3.0%	6.0%	10.4%	9.0%	3.0%	17.9%	6.0%	0.0%	1.5%	0.0%	3.0%
桜ヶ丘(n=197)	52.8%	72.1%	58.4%	10.7%	8.6%	4.1%	6.6%	13.7%	15.2%	2.0%	12.7%	5.6%	1.5%	2.5%	0.5%	2.0%
高座渋谷(n=220)	50.5%	69.5%	58.6%	6.8%	12.3%	2.3%	3.2%	12.7%	13.2%	2.7%	16.4%	8.2%	0.9%	3.6%	1.8%	0.0%

【市内での居住年数】

全体と比べて、『5年以上～10年未満』では「収入・家計」(+10.6ポイント)、『3年以上～5年未満』では「子どもや孫の成長」(+8.0ポイント)の割合が高くなっている。(図表5-5)

図表5-5 幸せにとって重要なもの×市内での居住年数

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
3年未満(n=200)	56.0%	68.5%	61.0%	12.0%	10.0%	3.0%	10.0%	16.0%	13.5%	4.0%	12.5%	9.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%
3年以上～5年未満(n=129)	60.5%	69.8%	62.0%	11.6%	8.5%	4.7%	1.6%	7.0%	18.6%	5.4%	20.9%	11.6%	0.0%	3.1%	0.8%	0.0%
5年以上～10年未満(n=174)	66.1%	71.8%	67.8%	6.3%	9.8%	5.2%	5.2%	6.3%	14.9%	1.1%	15.5%	4.0%	0.6%	1.7%	0.0%	1.1%
10年以上～20年未満(n=311)	56.6%	69.8%	58.8%	7.1%	12.9%	4.8%	8.0%	11.9%	17.0%	3.9%	10.9%	7.1%	0.6%	2.3%	0.0%	0.6%
20年以上(n=990)	52.9%	74.4%	60.2%	5.9%	10.3%	1.8%	3.4%	11.7%	13.1%	2.0%	12.1%	8.1%	1.5%	3.3%	0.8%	0.9%

【配偶者の有無】

全体と比べて、『なし（離婚・死別を含む）』では「友人・知人」（+7.3 ポイント）や「自由な時間」（+7.3 ポイント）、『あり』では「家族・親族」（+10.9 ポイント）の割合が高くなっている。（図表５－６）

図表５－６ 幸せにとって重要なもの×配偶者の有無

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
なし（離婚・死別を含む）(n=601)	51.7%	67.2%	39.1%	13.0%	17.8%	4.2%	6.3%	15.8%	21.6%	3.0%	4.5%	7.2%	0.8%	5.3%	0.5%	1.2%
あり(n=1190)	58.0%	75.0%	71.8%	4.3%	6.7%	2.3%	4.2%	9.0%	10.6%	2.5%	17.1%	8.4%	1.2%	1.3%	0.6%	0.6%

【家族構成（同居）】

全体と比べて、『親と子（２世代）』では「家族・親族」（+9.3 ポイント）、『ひとり暮らし』では「自由な時間」（+8.6 ポイント）の割合が高くなっている。（図表５－７）

図表５－７ 幸せにとって重要なもの×家族構成（同居）

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
ひとり暮らし(n=262)	55.7%	71.8%	29.0%	13.0%	16.0%	3.1%	8.8%	16.4%	22.9%	3.4%	5.0%	9.5%	0.8%	4.6%	0.8%	0.8%
夫婦のみ（事実婚やパートナー含む）(n=530)	57.0%	76.8%	63.4%	8.1%	7.4%	2.1%	3.0%	11.1%	9.8%	2.3%	12.1%	8.7%	1.5%	1.7%	0.9%	0.2%
親と子（２世代）(n=868)	55.4%	71.8%	70.2%	4.7%	10.0%	3.3%	4.8%	9.2%	14.4%	3.1%	16.5%	7.5%	0.8%	2.5%	0.2%	0.9%
３世代以上(n=74)	58.1%	66.2%	67.6%	10.8%	16.2%	5.4%	8.1%	16.2%	8.1%	0.0%	13.5%	5.4%	2.7%	2.7%	0.0%	0.0%
その他(n=72)	48.6%	58.3%	38.9%	8.3%	12.5%	2.8%	4.2%	13.9%	25.0%	1.4%	4.2%	4.2%	0.0%	4.2%	1.4%	2.8%

【18歳未満のこどもの有無】

全体と比べて、『いる』では「家族・親族」(+16.9ポイント)や「子どもや孫の成長」(+13.6ポイント)の割合が高くなっている。(図表5-8)

図表5-8 幸せにとって重要なもの×18歳未満のこどもの有無

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
いる(n=446)	59.9%	68.2%	77.8%	4.5%	7.0%	2.9%	5.6%	6.5%	13.5%	3.1%	26.5%	6.7%	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%
いない(n=1,341)	54.9%	73.7%	55.7%	8.4%	11.6%	2.9%	4.8%	13.0%	14.6%	2.6%	8.4%	8.1%	1.0%	3.4%	0.7%	1.0%

【住居の形態】

全体と比べて、『戸建て住宅(賃貸)』では「収入・家計」(+14.6ポイント)、『社宅・官舎・寮など』では「趣味の充実」(+7.2ポイント)、『マンション等集合住宅(賃貸)』では「恋人・パートナー」(+6.6ポイント)の割合が高くなっている。(図表5-9)

図表5-9 幸せにとって重要なもの×住居の形態

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
戸建て住宅(持ち家)(n=901)	53.2%	72.5%	64.4%	4.4%	10.3%	2.9%	4.2%	12.0%	11.5%	2.2%	13.5%	8.2%	1.4%	2.1%	0.8%	0.8%
戸建て住宅(賃貸)(n=77)	70.1%	62.3%	59.7%	9.1%	16.9%	3.9%	1.3%	10.4%	16.9%	1.3%	11.7%	2.6%	0.0%	5.2%	0.0%	1.3%
マンション等集合住宅(持ち家)(n=376)	55.9%	76.3%	62.5%	6.1%	10.4%	2.1%	4.8%	10.4%	16.5%	1.9%	12.0%	8.0%	0.8%	2.1%	0.5%	1.1%
マンション等集合住宅(賃貸)(n=426)	58.7%	71.1%	54.0%	13.8%	10.1%	4.0%	7.0%	10.3%	17.6%	4.5%	12.7%	8.2%	0.7%	3.3%	0.2%	0.5%
社宅・官舎・寮など(n=27)	59.3%	66.7%	44.4%	11.1%	7.4%	0.0%	11.1%	18.5%	18.5%	3.7%	7.4%	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%

【1年間の世帯全体の収入】

世帯全体の収入が高いほど、「家族・親族」の割合が高くなっている。（図表5－10）

図表5－10 幸せにとって重要なもの×1年間の世帯全体の収入

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
100万円未満(n=86)	59.3%	68.6%	39.5%	9.3%	16.3%	3.5%	4.7%	8.1%	17.4%	1.2%	11.6%	4.7%	1.2%	8.1%	1.2%	1.2%
100万円以上～200万円未満(n=171)	49.7%	66.7%	42.7%	7.6%	5.8%	2.3%	5.3%	11.7%	13.5%	2.3%	9.9%	9.4%	1.8%	4.7%	1.2%	0.0%
200万円以上～400万円未満(n=424)	57.1%	72.6%	53.5%	6.6%	13.2%	1.9%	4.2%	13.9%	14.6%	1.9%	10.8%	7.8%	0.9%	2.8%	0.9%	0.5%
400万円以上～600万円未満(n=338)	60.4%	74.6%	68.3%	7.1%	8.3%	2.7%	4.1%	10.4%	12.1%	3.0%	11.8%	8.0%	1.5%	1.5%	0.0%	0.9%
600万円以上～800万円未満(n=244)	59.4%	68.0%	69.3%	8.6%	8.6%	4.1%	3.7%	9.4%	16.4%	4.5%	16.4%	8.2%	0.8%	0.8%	0.4%	0.8%
800万円以上～1,000万円未満(n=147)	53.1%	76.9%	74.8%	5.4%	6.8%	3.4%	8.8%	6.8%	10.2%	2.0%	19.0%	9.5%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%
1,000万円以上(n=174)	56.9%	79.9%	76.4%	5.2%	6.9%	2.3%	9.2%	10.3%	12.6%	2.3%	14.9%	5.7%	1.1%	0.6%	0.6%	1.7%
わからない(n=188)	45.2%	69.7%	59.0%	9.6%	18.1%	5.9%	3.7%	13.8%	19.7%	2.7%	10.1%	8.5%	1.1%	4.8%	0.0%	1.6%

【就労形態（職業）】

全体と比べて、『学生・生徒』では「友人・知人」(+27.8ポイント)や「恋人・パートナー」(+18.3ポイント)、『会社などの役員』では「家族・親族」(+13.3ポイント)の割合が高くなっている。(図表5-11)

図表5-11 幸せにとって重要なもの×就労形態（職業）

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
正規の職員・従業員(n=576)	60.2%	68.4%	66.0%	10.6%	8.9%	4.2%	7.8%	13.4%	16.5%	3.6%	13.2%	6.9%	0.3%	0.7%	0.0%	0.3%
非正規の職員・従業員（派遣社員、契約社員・嘱託、パート・アルバイト（学生アルバイトを除く））(n=398)	63.3%	74.4%	60.3%	6.8%	9.0%	4.5%	5.8%	10.1%	13.8%	3.3%	13.8%	6.3%	1.0%	3.0%	0.3%	1.5%
会社などの役員(n=31)	51.6%	74.2%	74.2%	0.0%	12.9%	0.0%	12.9%	9.7%	3.2%	3.2%	19.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%
自営業主(n=77)	66.2%	67.5%	55.8%	5.2%	5.2%	0.0%	15.6%	3.9%	9.1%	3.9%	7.8%	6.5%	0.0%	6.5%	0.0%	1.3%
家族従業者・内職(n=20)	60.0%	75.0%	60.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	15.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%
学生・生徒(n=47)	59.6%	51.1%	36.2%	25.5%	38.3%	14.9%	0.0%	21.3%	29.8%	4.3%	0.0%	4.3%	0.0%	6.4%	0.0%	0.0%
収入をともなう仕事をしていない（仕事を探している）(n=77)	46.8%	80.5%	61.0%	7.8%	14.3%	2.6%	2.6%	10.4%	15.6%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	5.2%	1.3%	0.0%
収入をともなう仕事をしていない（仕事を探していない）(n=391)	46.0%	79.0%	61.6%	2.6%	11.5%	0.5%	0.3%	9.2%	13.6%	2.0%	13.8%	9.5%	2.0%	2.6%	1.3%	0.8%
その他(n=112)	48.2%	71.4%	53.6%	6.3%	11.6%	0.9%	1.8%	11.6%	10.7%	0.0%	11.6%	14.3%	1.8%	4.5%	1.8%	0.0%

【趣味】

全体と比べて、『鉄道・電車』では「趣味の充実」(+12.0 ポイント)、『写真・カメラ』では「恋人・パートナー」(+10.4 ポイント)、『日曜大工・DIY』では「家族・親族」(+10.1 ポイント)の割合が高くなっている。(図表5-12)

図表5-12 幸せにとって重要なもの×趣味

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
旅行・観光(n=884)	58.5%	76.5%	65.4%	8.8%	11.1%	1.7%	5.0%	11.7%	12.0%	2.5%	14.3%	7.1%	0.7%	1.4%	0.9%	0.7%
スポーツ・運動(n=517)	55.7%	74.9%	67.7%	8.3%	11.4%	2.7%	5.8%	13.2%	10.8%	3.3%	13.7%	9.1%	1.4%	1.2%	0.4%	1.2%
スポーツ観戦(n=442)	56.3%	74.9%	63.8%	7.7%	11.8%	1.8%	4.5%	11.5%	11.8%	2.3%	14.7%	6.6%	0.9%	2.0%	0.5%	0.5%
読書(n=496)	53.6%	78.6%	63.7%	7.3%	9.9%	2.6%	5.4%	12.5%	16.3%	3.2%	9.7%	10.3%	1.4%	1.8%	1.0%	1.2%
音楽鑑賞(n=565)	55.0%	75.0%	62.1%	9.6%	14.2%	2.8%	4.6%	13.1%	15.9%	2.8%	8.8%	9.6%	0.7%	3.0%	0.0%	1.4%
楽器演奏(n=111)	56.8%	77.5%	67.6%	6.3%	9.9%	2.7%	1.8%	15.3%	17.1%	2.7%	11.7%	7.2%	1.8%	1.8%	0.9%	0.0%
芸術鑑賞(n=263)	58.2%	77.9%	61.6%	9.1%	13.7%	1.9%	5.3%	10.3%	14.8%	2.3%	9.9%	9.1%	0.8%	1.5%	0.4%	1.5%
芸術創作(n=84)	51.2%	77.4%	44.0%	10.7%	14.3%	1.2%	6.0%	11.9%	15.5%	4.8%	7.1%	7.1%	1.2%	3.6%	1.2%	2.4%
車・バイク(n=242)	59.5%	72.7%	62.4%	9.5%	9.5%	2.1%	8.3%	16.5%	9.5%	4.5%	10.3%	7.4%	0.8%	0.4%	0.8%	1.2%
自転車(サイクリング)(n=119)	50.4%	71.4%	65.5%	10.1%	15.1%	3.4%	4.2%	16.0%	18.5%	3.4%	10.1%	10.1%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%
鉄道・電車(n=73)	56.2%	79.5%	58.9%	9.6%	13.7%	1.4%	8.2%	23.3%	16.4%	1.4%	5.5%	5.5%	1.4%	4.1%	1.4%	4.1%
ガーデニング・家庭菜園(n=260)	51.2%	78.1%	65.0%	4.2%	7.7%	1.5%	3.8%	10.8%	10.0%	0.8%	17.7%	12.7%	2.3%	2.3%	0.8%	1.9%
日曜大工・DIY(n=93)	54.8%	69.9%	71.0%	5.4%	5.4%	3.2%	6.5%	12.9%	9.7%	2.2%	15.1%	5.4%	1.1%	0.0%	1.1%	1.1%
キャンプ(n=87)	51.7%	67.8%	64.4%	10.3%	6.9%	2.3%	6.9%	16.1%	9.2%	3.4%	16.1%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
登山・トレッキング・ハイキング(n=129)	52.7%	74.4%	63.6%	6.2%	12.4%	2.3%	3.1%	15.5%	17.1%	2.3%	9.3%	10.1%	0.8%	0.0%	0.0%	1.6%
料理(n=300)	52.3%	74.7%	63.0%	10.0%	14.3%	4.3%	5.0%	9.0%	14.0%	4.0%	13.7%	9.7%	1.0%	2.7%	0.0%	1.7%
編み物・手芸(n=166)	51.8%	78.3%	60.2%	5.4%	11.4%	1.2%	1.8%	12.7%	15.7%	1.2%	14.5%	11.4%	1.2%	3.0%	0.6%	1.2%
釣り(n=68)	57.4%	66.2%	63.2%	8.8%	10.3%	1.5%	4.4%	19.1%	11.8%	2.9%	7.4%	2.9%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
写真・カメラ(n=148)	55.4%	70.9%	51.4%	17.6%	11.5%	2.7%	9.5%	19.6%	15.5%	4.1%	12.8%	7.4%	0.0%	2.7%	0.0%	1.4%
囲碁・将棋(n=46)	50.0%	71.7%	56.5%	10.9%	10.9%	2.2%	2.2%	17.4%	10.9%	2.2%	8.7%	8.7%	4.3%	6.5%	0.0%	0.0%
麻雀(n=61)	60.7%	67.2%	55.7%	4.9%	9.8%	3.3%	4.9%	18.0%	19.7%	4.9%	3.3%	1.6%	3.3%	3.3%	1.6%	0.0%
映画鑑賞・DVD鑑賞(n=482)	55.6%	76.1%	61.0%	7.9%	10.6%	3.3%	5.0%	9.3%	15.4%	3.7%	14.3%	8.1%	1.2%	1.9%	0.8%	1.2%
ネットサーフィン(n=248)	61.3%	71.4%	63.3%	8.5%	11.3%	4.4%	5.6%	16.9%	21.0%	4.0%	6.5%	8.9%	0.4%	2.4%	0.0%	0.4%
ゲーム(n=334)	62.3%	69.2%	58.4%	14.4%	14.1%	5.1%	4.2%	17.7%	20.4%	2.4%	10.5%	5.1%	0.6%	2.7%	0.0%	1.5%
カラオケ(n=242)	60.3%	67.4%	54.1%	13.6%	12.0%	4.1%	4.5%	12.0%	15.3%	5.8%	9.5%	4.5%	1.2%	2.9%	0.8%	2.1%
漫画・アニメ(n=344)	62.5%	69.8%	60.5%	12.5%	14.8%	5.2%	5.8%	16.6%	20.3%	2.3%	9.0%	6.4%	0.0%	1.7%	0.0%	0.6%
神社・仏閣めぐり(n=223)	57.0%	79.8%	63.2%	10.3%	9.0%	3.6%	3.6%	12.6%	16.1%	2.2%	11.7%	7.2%	0.0%	1.3%	0.4%	0.9%
カフェめぐり(n=154)	52.6%	72.7%	67.5%	10.4%	11.0%	5.2%	4.5%	7.1%	15.6%	3.9%	12.3%	8.4%	0.0%	1.9%	0.0%	2.6%
その他(n=213)	48.8%	70.4%	57.7%	5.6%	12.2%	4.2%	4.2%	13.6%	13.1%	3.8%	10.8%	7.0%	1.9%	3.8%	1.4%	1.4%

【現在の健康状態】

健康状態がよいほど、「家族・親族」や「子どもや孫の成長」の割合が高くなっている。(図表5-13)

図表5-13 幸せにとって重要なもの×趣味

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
よい(n=457)	54.3%	69.1%	65.4%	8.3%	10.3%	3.9%	5.7%	11.8%	13.8%	3.9%	17.9%	8.5%	0.4%	1.8%	0.4%	0.4%
まあよい(n=493)	58.0%	76.9%	62.9%	7.1%	11.0%	1.8%	5.5%	12.2%	13.8%	3.2%	13.4%	6.3%	0.8%	0.8%	0.6%	1.0%
ふつう(n=519)	54.7%	72.3%	61.8%	6.0%	11.6%	2.7%	3.3%	10.4%	16.0%	2.3%	11.6%	9.1%	1.5%	3.7%	1.0%	0.8%
あまりよくない(n=262)	60.3%	76.0%	57.6%	8.0%	9.5%	3.8%	5.7%	12.6%	14.9%	1.5%	8.4%	8.4%	1.9%	5.3%	0.0%	1.1%
よくない(n=48)	54.2%	66.7%	41.7%	10.4%	4.2%	4.2%	6.3%	6.3%	18.8%	0.0%	6.3%	2.1%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%

【1日あたりの睡眠時間】

全体と比べて、『9時間以上』では「買いたいものを買ったとき」(+15.5ポイント)、『3時間以下』では「友人・知人」(+10.9ポイント)や「収入・家計」(+8.8ポイント)の割合が高くなっている。(図表5-14)

図表5-14 幸せにとって重要なもの×1日あたりの睡眠時間

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
3時間以下(n=14)	64.3%	57.1%	35.7%	0.0%	21.4%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	0.0%	21.4%	14.3%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%
4時間程度(n=100)	54.0%	69.0%	52.0%	12.0%	9.0%	3.0%	9.0%	9.0%	20.0%	3.0%	12.0%	6.0%	1.0%	3.0%	0.0%	1.0%
5時間程度(n=349)	58.2%	70.2%	59.6%	6.3%	9.2%	3.7%	6.6%	10.3%	16.9%	2.9%	10.0%	6.9%	1.4%	3.2%	0.9%	1.1%
6時間程度(n=643)	57.9%	75.3%	65.2%	8.2%	9.8%	2.5%	3.9%	13.8%	14.0%	3.0%	13.5%	6.8%	0.5%	1.7%	0.2%	0.5%
7時間程度(n=457)	55.8%	73.7%	63.2%	7.0%	11.8%	3.3%	4.8%	12.0%	13.1%	2.4%	16.2%	8.5%	1.5%	3.1%	0.4%	1.3%
8時間程度(n=184)	50.0%	74.5%	59.2%	4.9%	13.0%	3.3%	4.3%	7.6%	14.7%	2.7%	10.3%	12.0%	1.6%	2.7%	1.1%	0.0%
9時間以上(n=22)	40.9%	54.5%	59.1%	9.1%	13.6%	0.0%	4.5%	0.0%	9.1%	4.5%	4.5%	9.1%	0.0%	18.2%	4.5%	0.0%

【プライベート時間におけるインターネットの使用頻度】

全体と比べて、『よく使っている』では「家族・親族」(+6.3ポイント)や「心身の健康」(+5.3ポイント)、『たまに使っている』では「子どもや孫の成長」(+5.2ポイント)の割合が高くなっている。(図表5-15)

図表5-15 幸せにとって重要なもの×プライベート時間におけるインターネットの使用頻度

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
常に使っている(n=486)	59.9%	69.3%	62.1%	11.1%	10.7%	2.3%	6.2%	16.0%	16.0%	2.9%	11.3%	7.0%	0.4%	2.5%	0.2%	1.0%
よく使っている(n=714)	59.5%	77.6%	67.2%	6.9%	10.1%	3.9%	5.5%	10.2%	16.2%	2.7%	13.9%	7.7%	0.7%	1.8%	0.4%	0.7%
たまに使っている(n=182)	50.0%	70.3%	59.9%	4.4%	13.7%	4.9%	3.8%	14.3%	10.4%	3.8%	18.1%	6.0%	1.6%	2.2%	0.0%	1.1%
ごくまれに使っている・必要なときだけ使っている(n=138)	55.8%	77.5%	59.4%	6.5%	8.7%	2.2%	5.1%	8.7%	9.4%	4.3%	13.8%	10.9%	2.2%	0.7%	1.4%	0.7%
一切使わない・使ったことがない(n=249)	46.2%	69.5%	50.2%	3.6%	10.8%	0.8%	2.0%	6.4%	14.1%	1.6%	10.8%	10.4%	2.0%	6.8%	1.2%	0.4%

【SNSの使用目的】

全体と比べて、『昔の友人・知人を探すため』では「恋人・パートナー」(+21.8ポイント)、『新たな交流関係を広げるため』では「趣味の充実」(+12.9ポイント)の割合が高くなっている。(図表5-16)

図表5-16 幸せにとって重要なもの×SNSの使用目的

区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
従来からの知人とのコミュニケーションのため(n=918)	59.7%	74.6%	64.6%	8.5%	12.1%	3.1%	4.1%	11.0%	14.2%	3.2%	14.2%	7.8%	0.8%	1.3%	0.5%	1.1%
知りたいことについて情報を探すため(n=1,124)	58.9%	74.5%	64.5%	8.4%	10.8%	3.7%	5.5%	12.3%	14.7%	2.9%	14.8%	7.3%	0.6%	2.2%	0.3%	1.0%
新たな交流関係を広げるため(n=91)	63.7%	63.7%	50.5%	18.7%	9.9%	2.2%	3.3%	24.2%	16.5%	3.3%	9.9%	7.7%	0.0%	1.1%	0.0%	3.3%
自分の情報や作品の発表のため(n=102)	55.9%	62.7%	55.9%	14.7%	10.8%	2.0%	3.9%	23.5%	16.7%	2.0%	9.8%	8.8%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%
災害発生時の情報収集・発信のため(n=288)	60.8%	77.4%	64.2%	9.0%	8.0%	2.4%	4.5%	11.1%	13.2%	2.4%	16.0%	7.6%	1.0%	1.4%	0.0%	1.4%
昔の友人・知人を探すため(n=31)	64.5%	58.1%	41.9%	29.0%	19.4%	3.2%	9.7%	9.7%	3.2%	3.2%	22.6%	3.2%	3.2%	6.5%	0.0%	3.2%
ひまつぶしのため(n=546)	63.6%	71.1%	63.6%	12.6%	9.2%	4.4%	5.5%	13.2%	16.3%	3.8%	13.0%	5.5%	0.0%	2.2%	0.2%	1.1%
その他(n=63)	52.4%	71.4%	42.9%	7.9%	11.1%	0.0%	6.3%	9.5%	11.1%	3.2%	11.1%	6.3%	3.2%	0.0%	6.3%	1.6%
使用していない(n=349)	46.1%	70.8%	55.6%	3.7%	9.5%	1.4%	3.7%	8.6%	14.9%	2.3%	11.5%	10.3%	2.0%	4.9%	0.6%	0.6%

【使用しているSNS】

全体と比べて、『note』では「趣味の充実」(+11.8ポイント)、『Facebook』では「家族・親族」(+11.7ポイント)の割合が高くなっている。(図表5－17)

図表5－17 幸せにとって重要なもの×使用しているSNS

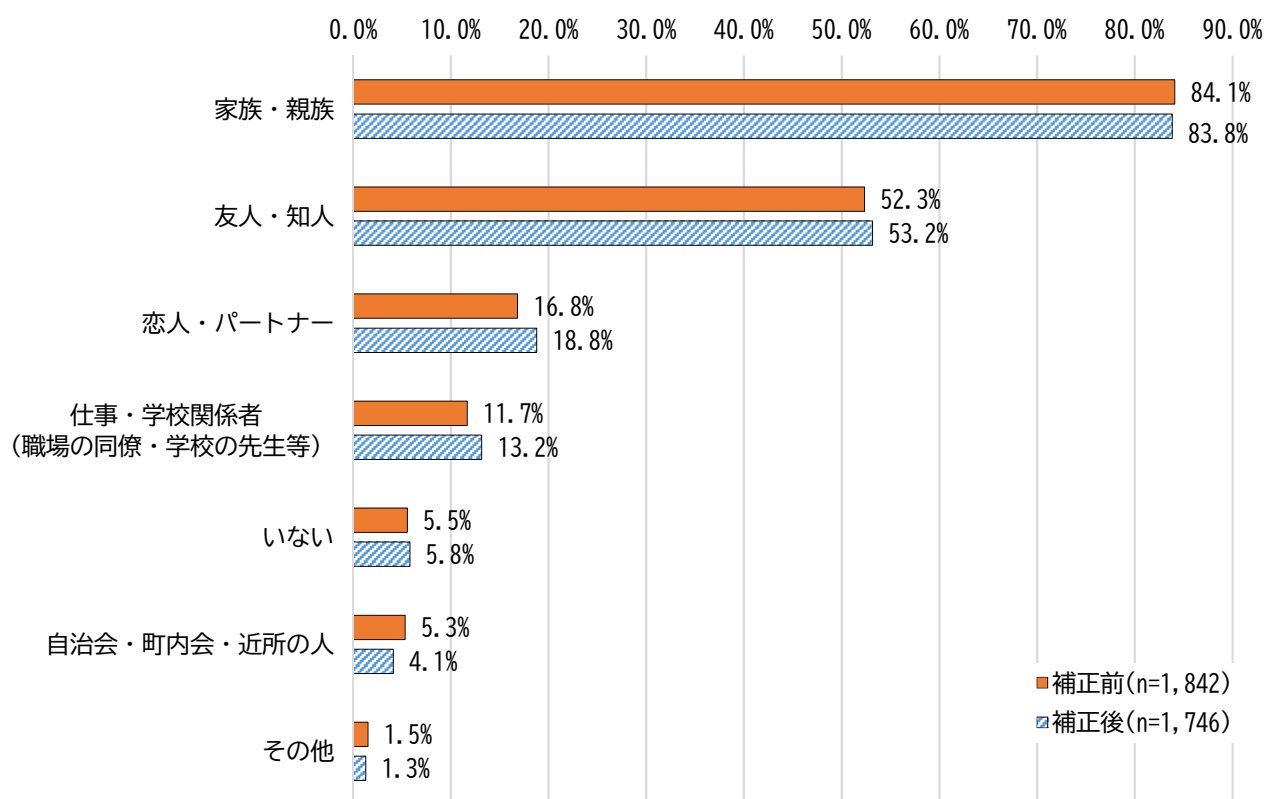
区分	収入・家計	心身の健康	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	職場や学校での人間関係	仕事のやりがい	趣味の充実	自由な時間	人からの信頼や評価	子どもや孫の成長	住環境の快適さ	地域とのつながり	買いたいものを買ったとき	ボランティアや社会活動への参加	その他
全体(n=1,842)	55.5%	72.3%	60.9%	7.2%	10.5%	2.9%	4.9%	11.3%	14.3%	2.7%	12.9%	7.8%	1.0%	2.7%	0.5%	0.8%
LINE(n=1,357)	58.8%	73.5%	63.9%	8.3%	11.0%	3.3%	5.4%	12.2%	14.3%	2.9%	13.9%	7.0%	0.8%	2.1%	0.6%	0.9%
X (旧: Twitter) (n=521)	59.1%	70.6%	62.2%	11.5%	11.7%	3.8%	6.9%	17.1%	18.2%	3.5%	11.5%	4.8%	0.6%	2.5%	0.2%	1.2%
Instagram(n=575)	59.8%	72.3%	67.8%	10.8%	11.7%	4.7%	5.6%	12.0%	14.3%	3.5%	14.3%	5.9%	0.3%	2.6%	0.2%	1.0%
Facebook(n=281)	56.9%	76.2%	72.6%	11.0%	9.3%	2.5%	7.1%	11.4%	12.5%	3.9%	12.8%	6.0%	0.4%	1.4%	0.4%	1.4%
YouTube(n=966)	59.0%	72.7%	64.8%	8.7%	11.1%	4.2%	5.9%	12.7%	15.1%	3.2%	14.7%	7.0%	0.4%	2.2%	0.2%	1.0%
TikTok(n=192)	57.8%	65.1%	64.6%	15.1%	15.1%	3.6%	8.3%	13.0%	14.6%	3.6%	13.0%	1.6%	0.5%	3.1%	0.0%	2.1%
note(n=26)	38.5%	73.1%	50.0%	15.4%	11.5%	7.7%	11.5%	23.1%	23.1%	0.0%	7.7%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%
その他(n=69)	53.6%	76.8%	58.0%	4.3%	13.0%	1.4%	2.9%	20.3%	10.1%	2.9%	10.1%	10.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%
使用していない(n=241)	48.1%	72.6%	53.5%	3.7%	9.5%	1.7%	4.1%	8.3%	16.6%	2.1%	10.0%	11.6%	2.5%	5.0%	0.8%	0.0%

Q6 あなたの身近に心を許せる人はいますか。 ※複数回答（あてはまるもの全て）

【全体】

「家族・親族」を選択した人が83.8%と最も多く、次いで「友人・知人」が53.2%、「恋人・パートナー」が18.8%の順になっている。（図表6－1）

図表6－1 心を許せる人



区分	補正前		補正後	
	基数	割合	基数	割合
家族・親族	1,549	84.1%	1,463	83.8%
恋人・パートナー	310	16.8%	328	18.8%
友人・知人	964	52.3%	928	53.2%
自治会・町内会・近所の人	98	5.3%	72	4.1%
仕事・学校関係者（職場の同僚・学校の先生等）	215	11.7%	230	13.2%
その他	28	1.5%	23	1.3%
いない	102	5.5%	102	5.8%

【性別】

全体と比べて、『女性』では「友人・知人」（+6.1 ポイント）の割合が高くなっている。
（図表 6－2）

図表 6－2 心を許せる人×性別

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 （職場の同僚・学校の先生等）	その他	いない
全体(n=1,746) ※補正後	83.8%	18.8%	53.2%	4.1%	13.2%	1.3%	5.8%
男性(n=880) ※補正後	82.8%	19.1%	47.1%	2.9%	14.3%	0.8%	6.6%
女性(n=866) ※補正後	84.9%	18.4%	59.3%	5.3%	12.0%	1.8%	5.0%

【年齢】

全体と比べて、『20～24歳』では「友人・知人」(+30.0ポイント)、『25～29歳』では「恋人・パートナー」(+18.8ポイント)、『40～44歳』では「仕事・学校関係者（職場の同僚・学校の先生等）」(+10.1ポイント)の割合が高くなっている。(図表6-3)

図表6-3 心を許せる人×年齢

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 (職場の同僚・学校の先生等)	その他	いない
全体(n=1,746) ※補正後	83.8%	18.8%	53.2%	4.1%	13.2%	1.3%	5.8%
20歳未満(n=69) ※補正後	92.0%	22.3%	73.6%	2.6%	9.2%	0.0%	2.6%
20～24歳(n=106) ※補正後	76.5%	28.9%	83.2%	1.7%	13.6%	0.0%	5.1%
25～29歳(n=129) ※補正後	83.1%	37.6%	58.5%	0.7%	22.5%	0.0%	3.7%
30～34歳(n=127) ※補正後	89.3%	24.7%	52.5%	1.2%	18.5%	0.0%	2.4%
35～39歳(n=132) ※補正後	84.2%	22.8%	47.2%	0.7%	11.4%	2.1%	9.5%
40～44歳(n=139) ※補正後	86.1%	18.9%	52.4%	3.3%	23.3%	2.5%	8.8%
45～49歳(n=163) ※補正後	83.0%	17.7%	46.0%	3.7%	14.0%	0.6%	8.2%
50～54歳(n=180) ※補正後	77.7%	16.0%	42.6%	4.2%	12.6%	1.8%	8.9%
55～59歳(n=152) ※補正後	82.9%	11.6%	50.7%	2.4%	17.8%	2.0%	4.1%
60～64歳(n=118) ※補正後	82.8%	15.3%	47.3%	3.5%	12.5%	2.1%	5.6%
65～69歳(n=100) ※補正後	81.6%	16.6%	52.4%	4.0%	10.5%	0.8%	7.3%
70～74歳(n=116) ※補正後	87.4%	15.2%	54.0%	6.1%	6.7%	0.6%	4.9%
75歳以上(n=214) ※補正後	86.8%	8.3%	52.4%	13.1%	1.7%	2.3%	3.0%

【住んでいる場所から一番近い市内の駅】

全体と比べて、『相模大塚』では「仕事・学校関係者（職場の同僚・学校の先生等）」（+10.7 ポイント）、『鶴間』では「友人・知人」（+4.0 ポイント）の割合が高くなっている。（図表 6－4）

図表 6－4 心を許せる人×住んでいる場所から一番近い市内の駅

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 （職場の同僚・学校の先生等）	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
つきみ野(n=189)	85.7%	12.7%	55.6%	5.3%	10.1%	3.7%	4.8%
中央林間(n=237)	84.4%	18.1%	49.8%	3.4%	13.5%	0.8%	5.1%
南林間(n=228)	83.3%	15.4%	50.0%	5.3%	10.1%	2.2%	6.6%
鶴間(n=288)	83.0%	17.0%	56.3%	4.5%	11.5%	1.4%	5.6%
大和(n=375)	84.8%	20.5%	53.6%	5.9%	9.6%	0.5%	6.1%
相模大塚(n=67)	86.6%	20.9%	55.2%	3.0%	22.4%	1.5%	4.5%
桜ヶ丘(n=197)	81.2%	19.8%	49.2%	6.1%	14.7%	1.0%	5.1%
高座渋谷(n=220)	85.9%	11.4%	50.9%	6.4%	10.0%	1.8%	5.9%

【市内での居住年数】

市内での居住年数が長くなるほど、「自治会・町内会・近所の人」の割合が高くなっている。（図表6－5）

図表6－5 心を許せる人×市内での居住年数

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 （職場の同僚・学校の先生等）	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
3年未満(n=200)	82.0%	34.0%	59.5%	1.0%	17.0%	2.5%	4.0%
3年以上～5年未満(n=129)	79.8%	22.5%	47.3%	1.6%	19.4%	2.3%	7.8%
5年以上～10年未満(n=174)	82.8%	15.5%	52.9%	2.3%	11.5%	1.1%	9.2%
10年以上～20年未満(n=311)	82.6%	13.8%	52.1%	3.5%	14.5%	1.3%	8.0%
20年以上(n=990)	86.0%	14.0%	51.6%	7.6%	8.8%	1.3%	4.2%

【配偶者の有無】

全体と比べて、『なし（離婚・死別を含む）』では「いない」（+5.1ポイント）、『あり』では「家族・親族」（+6.4ポイント）の割合が高くなっている。（図表6－6）

図表6－6 心を許せる人×配偶者の有無

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 （職場の同僚・学校の先生等）	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
なし（離婚・死別を含む） (n=601)	72.0%	15.8%	51.6%	5.2%	10.8%	1.0%	10.6%
あり(n=1190)	90.5%	17.7%	52.7%	5.1%	12.2%	1.7%	3.1%

【家族構成（同居）】

全体と比べて、『ひとり暮らし』では「いない」(+10.9 ポイント)、『夫婦のみ（事実婚やパートナー含む）』では「恋人・パートナー」(+6.6 ポイント)の割合が高くなっている。(図表6-7)

図表6-7 心を許せる人×家族構成（同居）

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 (職場の同僚・学校の先生等)	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
ひとり暮らし(n=262)	63.4%	11.8%	48.5%	5.7%	9.2%	1.5%	16.4%
夫婦のみ（事実婚やパートナー含む）(n=530)	87.9%	23.4%	52.3%	4.7%	8.9%	1.5%	2.8%
親と子（2世代）(n=868)	89.2%	15.2%	53.5%	5.0%	14.2%	1.5%	4.1%
3世代以上(n=74)	85.1%	16.2%	58.1%	5.4%	12.2%	1.4%	5.4%
その他(n=72)	70.8%	12.5%	44.4%	9.7%	11.1%	1.4%	4.2%

【18歳未満のこどもの有無】

全体と比べて、『いる』では「家族・親族」(+7.4 ポイント)、の割合が高くなっている。(図表6-8)

図表6-8 心を許せる人×18歳未満のこどもの有無

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 (職場の同僚・学校の先生等)	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
いる(n=446)	91.5%	18.4%	54.7%	4.0%	16.1%	2.0%	2.9%
いない(n=1,341)	81.8%	16.7%	51.8%	5.7%	10.4%	1.3%	6.4%

【住居の形態】

全体と比べて、『マンション等集合住宅（賃貸）』では「恋人・パートナー」(+8.1ポイント)、
『戸建て住宅（賃貸）』では「いない」(+6.2ポイント)の割合が高くなっている。(図表6－9)

図表6－9 心を許せる人×住居の形態

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 (職場の同僚・学校の先生等)	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
戸建て住宅（持ち家）(n=901)	87.9%	14.1%	54.5%	7.8%	11.1%	1.6%	3.4%
戸建て住宅（賃貸）(n=77)	76.6%	22.1%	45.5%	3.9%	14.3%	0.0%	11.7%
マンション等集合住宅(持ち家)(n=376)	86.2%	13.8%	50.5%	2.7%	12.0%	1.6%	4.8%
マンション等集合住宅（賃貸）(n=426)	77.2%	24.9%	51.2%	2.6%	12.2%	1.6%	9.6%
社宅・官舎・寮など(n=27)	66.7%	22.2%	48.1%	3.7%	11.1%	0.0%	11.1%

【1年間の世帯全体の収入】

全体と比べて、『1,000万円以上』では「仕事・学校関係者（職場の同僚・学校の先生等）」（+9.6）、『100万円未満』では「いない」（+8.5ポイント）の割合が高くなっている。（図表6－10）

図表6－10 心を許せる人×1年間の世帯全体の収入

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 （職場の同僚・学校の先生等）	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
100万円未満(n=86)	73.3%	12.8%	45.3%	7.0%	10.5%	2.3%	14.0%
100万円以上～200万円未満 (n=171)	72.5%	14.0%	45.0%	8.8%	5.3%	2.3%	10.5%
200万円以上～400万円未満 (n=424)	85.1%	15.1%	52.1%	6.6%	5.2%	0.9%	6.1%
400万円以上～600万円未満 (n=338)	81.7%	19.2%	52.4%	4.1%	13.0%	1.5%	5.0%
600万円以上～800万円未満 (n=244)	88.9%	21.3%	57.0%	2.9%	18.9%	0.8%	2.9%
800万円以上～1,000万円未満 (n=147)	91.8%	21.1%	55.1%	2.7%	15.0%	2.7%	2.0%
1,000万円以上(n=174)	92.0%	18.4%	56.3%	5.2%	21.3%	1.7%	2.9%
わからない(n=188)	85.1%	12.2%	52.7%	4.8%	9.6%	1.1%	6.4%

【就労形態（職業）】

全体と比べて、『学生・生徒』では「友人・知人」(+26.4 ポイント)、『会社などの役員』では「仕事・学校関係者（職場の同僚・学校の先生等）」(+14.1 ポイント)、『家族従業者・内職』では「恋人・パートナー」(+13.2 ポイント)の割合が高くなっている。（図表6－11）

図表6－11 心を許せる人×就労形態（職業）

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 （職場の同僚・学校の先生等）	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
正規の職員・従業員(n=576)	83.5%	21.2%	49.0%	0.7%	18.1%	0.7%	5.7%
非正規の職員・従業員（派遣社員、契約社員・嘱託、パート・アルバイト（学生アルバイトを除く））(n=398)	85.2%	16.8%	56.5%	5.3%	16.3%	1.8%	6.0%
会社などの役員(n=31)	87.1%	16.1%	48.4%	9.7%	25.8%	0.0%	3.2%
自営業主(n=77)	79.2%	20.8%	58.4%	5.2%	11.7%	0.0%	6.5%
家族従業者・内職(n=20)	85.0%	30.0%	65.0%	10.0%	5.0%	0.0%	5.0%
学生・生徒(n=47)	80.9%	29.8%	78.7%	2.1%	12.8%	0.0%	6.4%
収入をとまなう仕事をしていない（仕事を探している）(n=77)	81.8%	18.2%	44.2%	9.1%	5.2%	2.6%	7.8%
収入をとまなう仕事をしていない（仕事を探していない）(n=391)	86.4%	10.7%	51.9%	8.2%	2.0%	1.8%	4.9%
その他(n=112)	84.8%	9.8%	49.1%	12.5%	2.7%	5.4%	6.3%

【趣味】

全体と比べて、『編み物・手芸』では「友人・知人」(+21.2 ポイント)、『カフェめぐり』では「恋人・パートナー」(+13.7 ポイント)、『鉄道・電車』では「仕事・学校関係者（職場の同僚・学校の先生等）」(+13.0 ポイント) の割合が高くなっている。(図表6-12)

図表6-12 心を許せる人×趣味

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 (職場の同僚・学校の先生等)	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
旅行・観光(n=884)	88.9%	20.7%	61.8%	5.5%	15.3%	1.8%	3.5%
スポーツ・運動(n=517)	91.9%	20.7%	61.3%	7.9%	16.1%	1.4%	1.7%
スポーツ観戦(n=442)	89.1%	18.8%	57.5%	6.8%	13.3%	2.0%	3.2%
読書(n=496)	86.1%	19.4%	61.5%	5.6%	13.5%	1.0%	4.0%
音楽鑑賞(n=565)	85.5%	19.6%	63.2%	5.5%	14.5%	1.4%	4.6%
楽器演奏(n=111)	89.2%	24.3%	58.6%	5.4%	17.1%	2.7%	5.4%
芸術鑑賞(n=263)	85.6%	23.2%	66.5%	6.5%	15.2%	3.4%	4.9%
芸術創作(n=84)	81.0%	25.0%	64.3%	4.8%	11.9%	4.8%	8.3%
車・バイク(n=242)	81.4%	21.5%	54.1%	4.5%	17.4%	2.5%	6.2%
自転車(サイクリング)(n=119)	85.7%	19.3%	53.8%	5.0%	17.6%	2.5%	2.5%
鉄道・電車(n=73)	83.6%	17.8%	69.9%	11.0%	24.7%	4.1%	6.8%
ガーデニング・家庭菜園(n=260)	94.2%	18.1%	64.6%	13.1%	10.4%	3.5%	2.7%
日曜大工・DIY(n=93)	91.4%	28.0%	52.7%	8.6%	17.2%	4.3%	1.1%
キャンプ(n=87)	90.8%	28.7%	58.6%	3.4%	17.2%	2.3%	1.1%
登山・トレッキング・ハイキング(n=129)	86.8%	18.6%	57.4%	1.6%	11.6%	2.3%	6.2%
料理(n=300)	88.0%	27.7%	64.3%	8.0%	15.3%	2.7%	2.3%
編み物・手芸(n=166)	92.2%	14.5%	73.5%	13.3%	10.2%	3.6%	2.4%
釣り(n=68)	85.3%	23.5%	54.4%	2.9%	10.3%	0.0%	4.4%
写真・カメラ(n=148)	82.4%	29.1%	66.9%	6.8%	20.3%	1.4%	6.1%
囲碁・将棋(n=46)	80.4%	13.0%	45.7%	10.9%	8.7%	0.0%	13.0%
麻雀(n=61)	86.9%	19.7%	63.9%	9.8%	13.1%	0.0%	8.2%
映画鑑賞・DVD鑑賞(n=482)	86.9%	19.5%	62.4%	5.2%	14.1%	2.1%	4.6%
ネットサーフィン(n=248)	84.3%	22.2%	57.3%	2.4%	17.3%	1.2%	7.7%
ゲーム(n=334)	85.9%	25.4%	54.8%	2.7%	17.7%	0.3%	4.8%
カラオケ(n=242)	84.3%	26.4%	66.1%	10.7%	16.9%	2.1%	3.7%
漫画・アニメ(n=344)	83.1%	27.9%	58.4%	1.7%	16.9%	0.3%	4.7%
神社・仏閣めぐり(n=223)	85.2%	23.3%	65.9%	7.6%	14.3%	2.2%	5.4%
カフェめぐり(n=154)	85.7%	30.5%	66.9%	6.5%	20.8%	3.2%	3.9%
その他(n=213)	85.4%	16.0%	59.6%	5.6%	13.6%	1.9%	6.6%

【現在の健康状態】

健康状態がよいほど、「家族・親族」「恋人・パートナー」「仕事・学校関係者（職場の同僚・学校の先生等）」の割合が高く、「いない」の割合が低くなっている。（図表6－13）

図表6－13 心を許せる人×現在の健康状態

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 （職場の同僚・学校の先生等）	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
よい(n=457)	89.3%	22.1%	61.3%	5.9%	17.9%	0.7%	2.2%
まあよい(n=493)	87.6%	16.4%	56.8%	4.7%	11.6%	1.2%	4.3%
ふつう(n=519)	86.5%	16.8%	48.6%	6.6%	9.4%	2.3%	5.4%
あまりよくない(n=262)	75.6%	14.1%	42.4%	2.7%	6.9%	1.5%	12.6%
よくない(n=48)	62.5%	6.3%	47.9%	6.3%	6.3%	6.3%	18.8%

【1日あたりの睡眠時間】

全体と比べて、『3時間以下』では「いない」(+8.8ポイント)、『7時間程度』では「家族・親族」(+7.1ポイント)の割合が高くなっている。(図表6-14)

図表6-14 心を許せる人×1日あたりの睡眠時間

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 (職場の同僚・学校の先生等)	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
3時間以下(n=14)	57.1%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%
4時間程度(n=100)	68.0%	17.0%	41.0%	4.0%	9.0%	1.0%	14.0%
5時間程度(n=349)	82.8%	16.3%	52.1%	5.2%	13.5%	1.7%	8.0%
6時間程度(n=643)	85.4%	16.0%	52.9%	4.2%	11.4%	1.2%	5.9%
7時間程度(n=457)	91.2%	19.0%	56.9%	5.7%	11.2%	1.8%	2.6%
8時間程度(n=184)	87.5%	21.2%	57.1%	8.7%	14.1%	1.1%	2.7%
9時間以上(n=22)	77.3%	9.1%	31.8%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%

【プライベート時間におけるインターネットの使用頻度】

プライベート時間におけるインターネットの使用頻度が高いほど、「恋人・パートナー」や「仕事・学校関係者（職場の同僚・学校の先生等）」の割合が高く、「自治会・町内会・近所の人」の割合が低くなっている。（図表6－15）

図表6－15 心を許せる人×プライベート時間におけるインターネットの使用頻度

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 （職場の同僚・学校の先生等）	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
常に使っている(n=486)	82.3%	21.4%	53.9%	3.3%	16.0%	1.0%	7.4%
よく使っている(n=714)	87.4%	18.3%	56.7%	3.4%	13.7%	1.8%	4.1%
たまに使っている(n=182)	89.6%	17.0%	50.5%	5.5%	9.9%	2.7%	5.5%
ごくまれに使っている・必要なときだけ使っている(n=138)	87.7%	13.8%	50.0%	7.2%	5.8%	0.7%	4.3%
一切使わない・使ったことがない(n=249)	80.7%	8.4%	45.0%	12.0%	1.6%	1.6%	8.0%

【SNSの使用目的】

全体と比べて、『昔の友人・知人を探すため』では「恋人・パートナー」(+28.4ポイント)や「仕事・学校関係者(職場の同僚・学校の先生等)」(+20.6ポイント)、『自分の情報や作品の発表のため』では「友人・知人」(+16.3ポイント)の割合が高くなっている。(図表6-16)

図表6-16 心を許せる人×SNSの使用目的

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 (職場の同僚・学校の先生等)	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
従来からの知人とのコミュニケーションのため(n=918)	86.8%	20.6%	65.1%	4.4%	16.0%	1.6%	3.3%
知りたいことについて情報を探すため(n=1,124)	85.5%	20.3%	57.5%	4.1%	14.8%	1.3%	5.6%
新たな交流関係を広げるため(n=91)	73.6%	29.7%	62.6%	3.3%	20.9%	2.2%	9.9%
自分の情報や作品の発表のため(n=102)	83.3%	28.4%	68.6%	7.8%	20.6%	1.0%	8.8%
災害発生時の情報収集・発信のため(n=288)	87.8%	27.1%	60.8%	5.6%	19.8%	1.0%	4.2%
昔の友人・知人を探すため(n=31)	87.1%	45.2%	58.1%	12.9%	32.3%	0.0%	6.5%
ひまつぶしのため(n=546)	82.6%	24.4%	54.0%	2.6%	15.6%	2.0%	6.6%
その他(n=63)	82.5%	14.3%	49.2%	3.2%	7.9%	4.8%	9.5%
使用していない(n=349)	85.1%	10.0%	42.7%	10.3%	4.6%	2.3%	6.6%

【使用しているSNS】

全体と比べて、『note』では「仕事・学校関係者（職場の同僚・学校の先生等）」(+15.2 ポイント)、『TikTok』では「恋人・パートナー」(+10.8 ポイント)や「友人・知人」(+10.2 ポイント)の割合が高くなっている。(図表6－17)

図表6－17 心を許せる人×使用しているSNS

区分	家族・親族	恋人・パートナー	友人・知人	自治会・町内会・近所の人	仕事・学校関係者 (職場の同僚・学校の先生等)	その他	いない
全体(n=1,842)	84.1%	16.8%	52.3%	5.3%	11.7%	1.5%	5.5%
LINE(n=1,357)	86.1%	19.7%	57.4%	4.1%	13.9%	1.5%	4.8%
X(旧:Twitter)(n=521)	81.4%	24.0%	55.3%	2.1%	15.4%	1.3%	8.1%
Instagram(n=575)	85.0%	24.0%	59.0%	2.4%	16.3%	1.4%	5.4%
Facebook(n=281)	83.6%	27.0%	54.8%	3.9%	14.9%	2.1%	5.7%
YouTube(n=966)	84.9%	21.4%	56.1%	3.4%	15.0%	1.0%	5.8%
TikTok(n=192)	84.9%	27.6%	62.5%	5.7%	14.1%	0.5%	6.8%
note(n=26)	76.9%	26.9%	46.2%	3.8%	26.9%	0.0%	11.5%
その他(n=69)	82.6%	17.4%	58.0%	8.7%	13.0%	1.4%	11.6%
使用していない(n=241)	85.1%	8.7%	43.2%	10.4%	3.3%	3.3%	7.1%

Q7 あなたがふだんの暮らしの中で幸せを感じる・瞬間として、どのようなものがありますか。(自由記述/2つまで)

【全体】

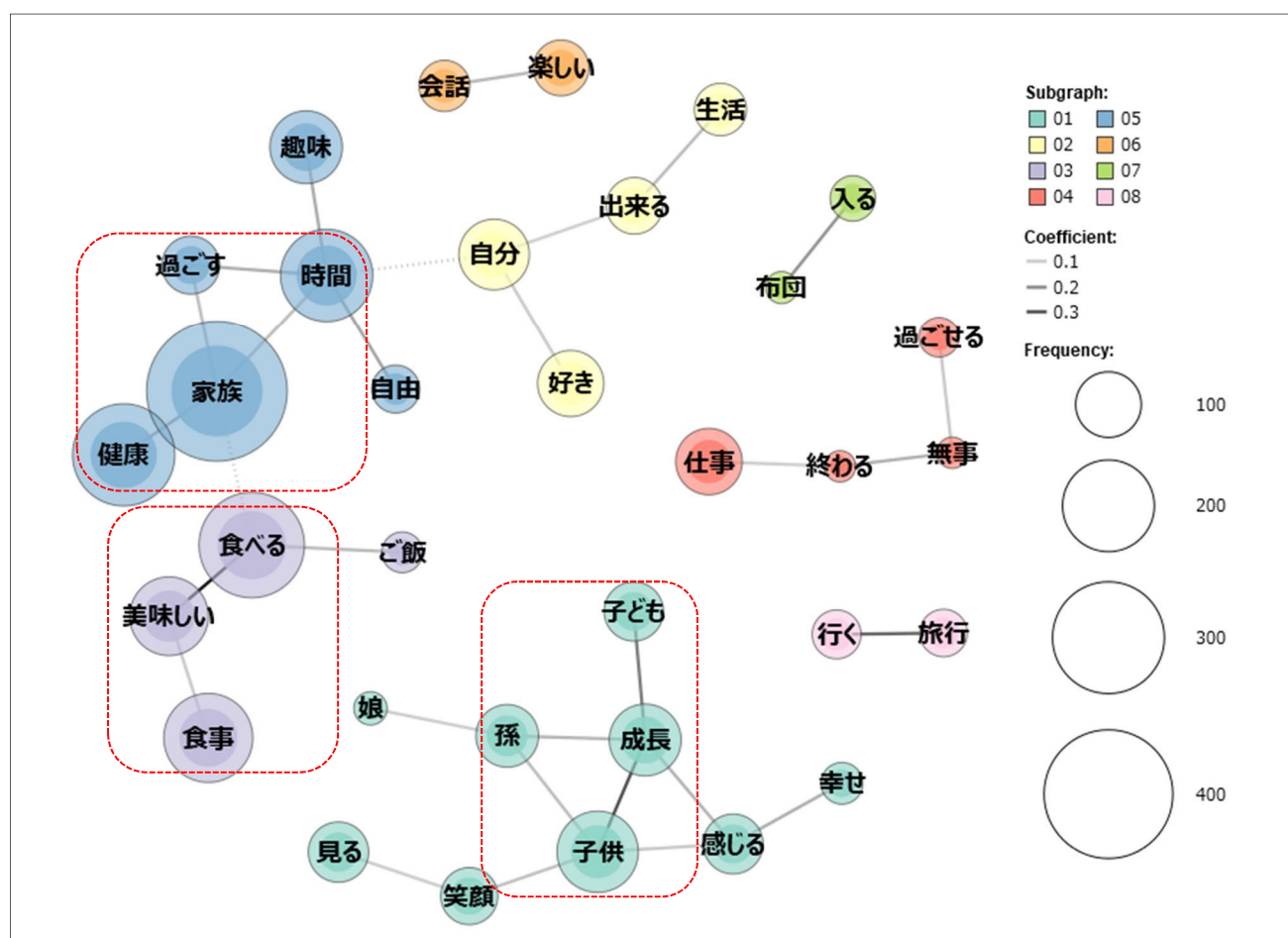
分析ソフト (KH Coder3) を使用し、回答内容の中でどのような単語が多く出現しているか抽出したところ、「家族」(479 回) が最も多く、次に「食べる」(266 回)、「健康」(250 回) の順となっている。(図表 7-1)

また、共起関係(どのような単語とどのような単語が結びついて一緒に出現しているか)から分析したところ、「家族が健康である」・「家族と一緒に時間を過ごす」・「美味しい食事を食べる」・「子どもや孫の成長」などにふだんの暮らしの中で幸せを感じている人が多いことがうかがえる。(図表 7-2)

図表 7-1 抽出語(上位 10 項目)

順位	抽出語	出現回数
1	家族	479
2	食べる	266
3	健康	250
4	時間	202
5	食事	188
6	子供	156
7	美味しい	146
8	趣味	123
9	成長	121
10	自分	116

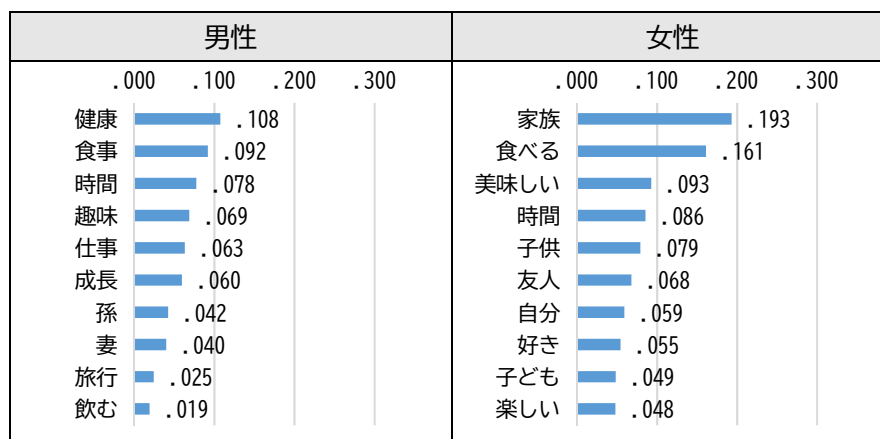
図表 7-2 共起ネットワーク図



【性別】

性別ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、『男性』は「健康」・「趣味」・「仕事」、『女性』は「家族」・「子供」・「友人」が上位となるなど、それぞれ異なる傾向が表れた。（図表 7－3）

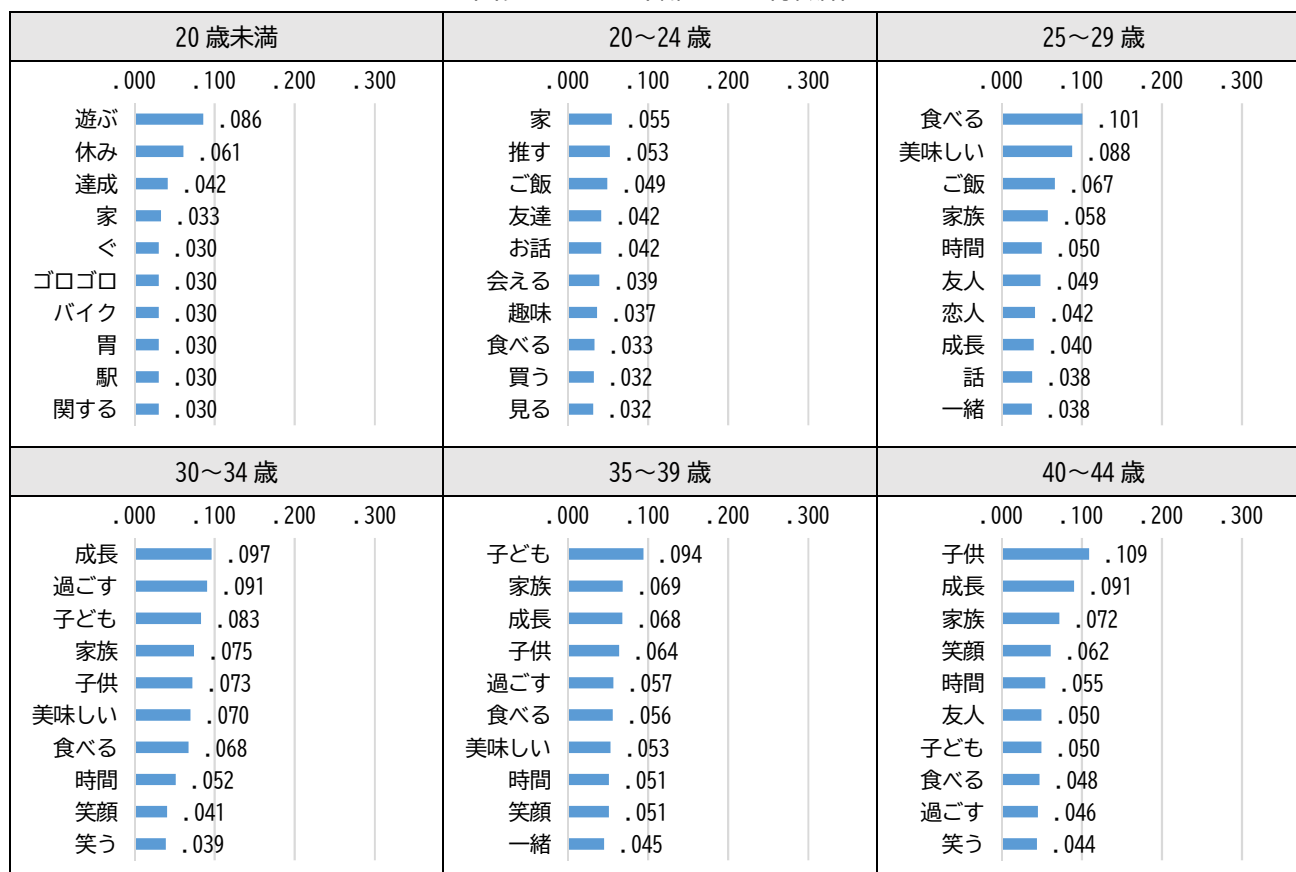
図表 7－3 性別ごとの特徴語



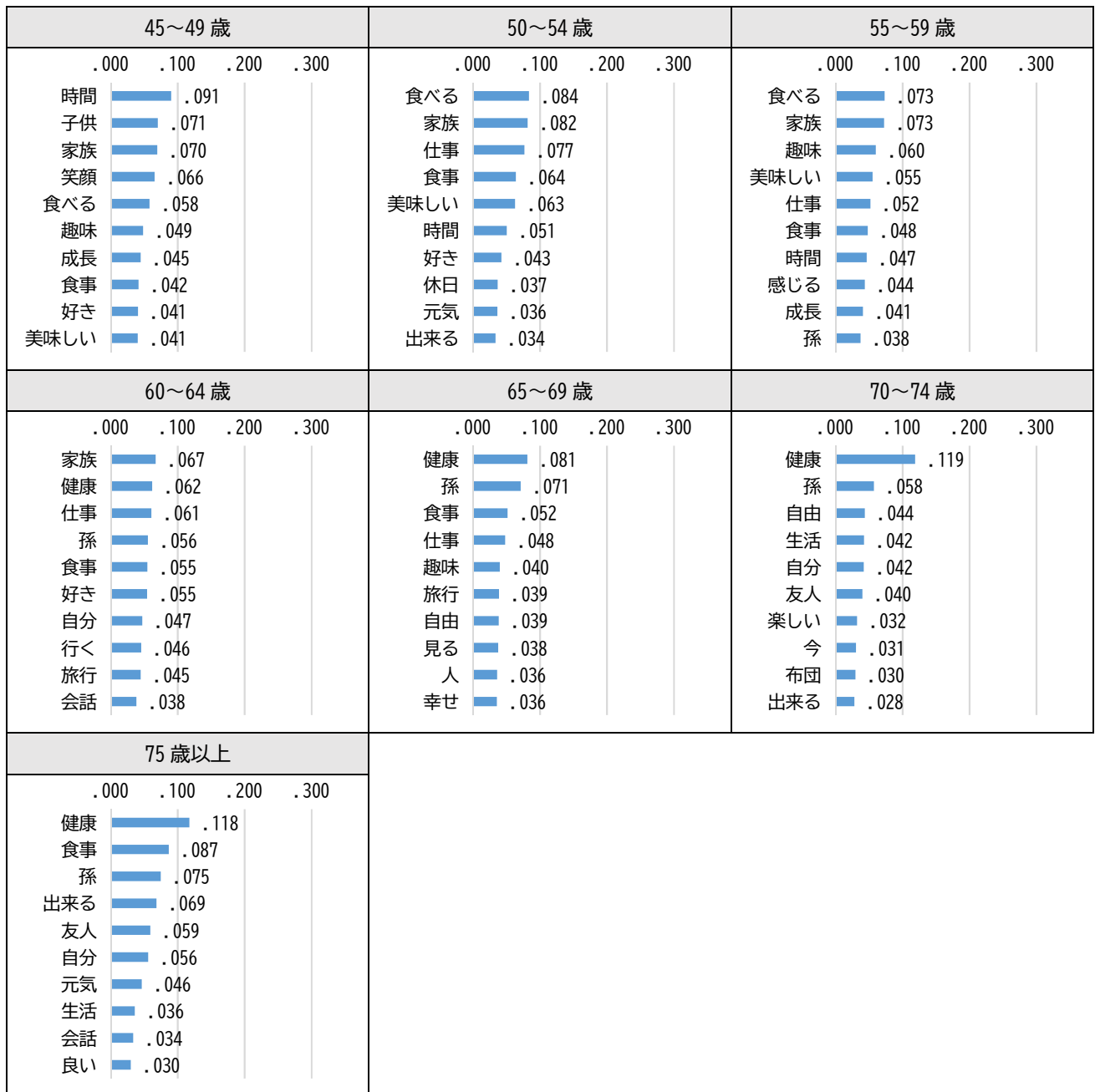
【年齢】

年齢ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、20代は「友達」や「友人」、30代から40代は「子供」や「成長」、60代以降は「健康」や「孫」が強い特徴として表れた。（図表 7－4）

図表 7－4 年齢ごとの特徴語



図表 7-4 年齢ごとの特徴語



Q8 あなたが幸せになるために妨げとなっているものはなんですか。（自由記述）

【全体】

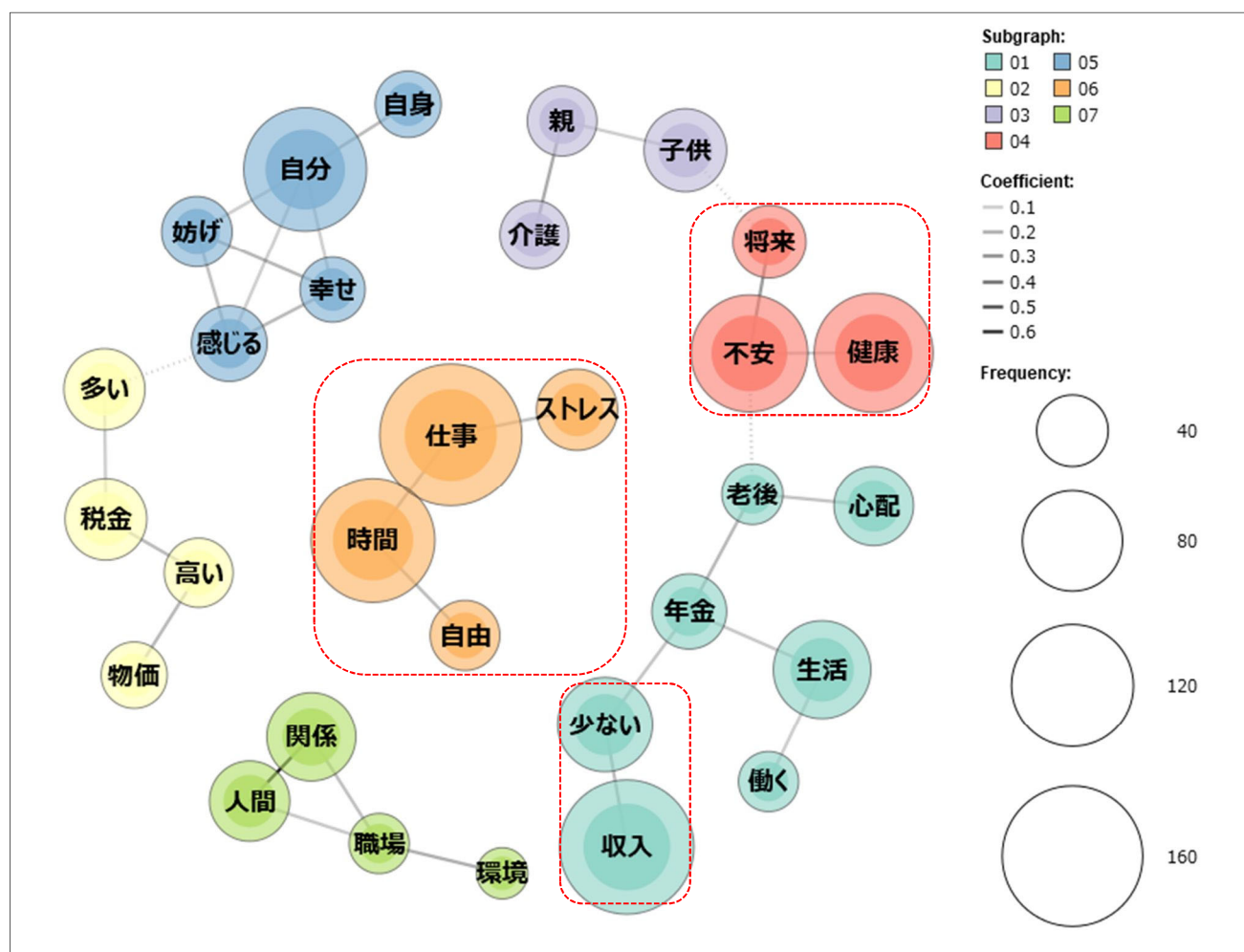
分析ソフト（KH Coder3）を使用し、回答内容の中でどのような単語が多く出現しているか抽出したところ、「仕事」（164 回）が最も多く、次に「収入」（146 回）、「特に」（140 回）の順となっている。（図表 8－1）

また、共起関係（どのような単語とどのような単語が結びついて一緒に出現しているか）から分析したところ、「仕事のストレス」・「自由な時間がない」・「収入が少ない」・「健康や将来への不安」などが幸せの妨げだと感じている人が多いことがうかがえる。（図表 8－2）

図表 8－1 抽出語（上位 10 項目）

順位	抽出語	出現回数
1	仕事	164
2	収入	146
3	特に	140
4	病気	128
5	時間	124
6	自分	122
7	健康	114
8	不安	110
9	お金	95
10	生活	76

図表 8－2 共起ネットワーク図



【性別】

性別ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、『男性』は「仕事」・「収入」・「健康」、『女性』は「自分」・「不安」・「生活」が上位となるなど、それぞれ異なる傾向が表れた。（図表 8－3）

図表 8－3 性別ごとの特徴語

男性					女性				
	.000	.100	.200	.300		.000	.100	.200	.300
仕事					自分				
特に					不安				
収入					生活				
健康					家族				
時間					少ない				
お金					人				
少ない					子供				
税金					関係				
ストレス					感じる				
金銭					今				

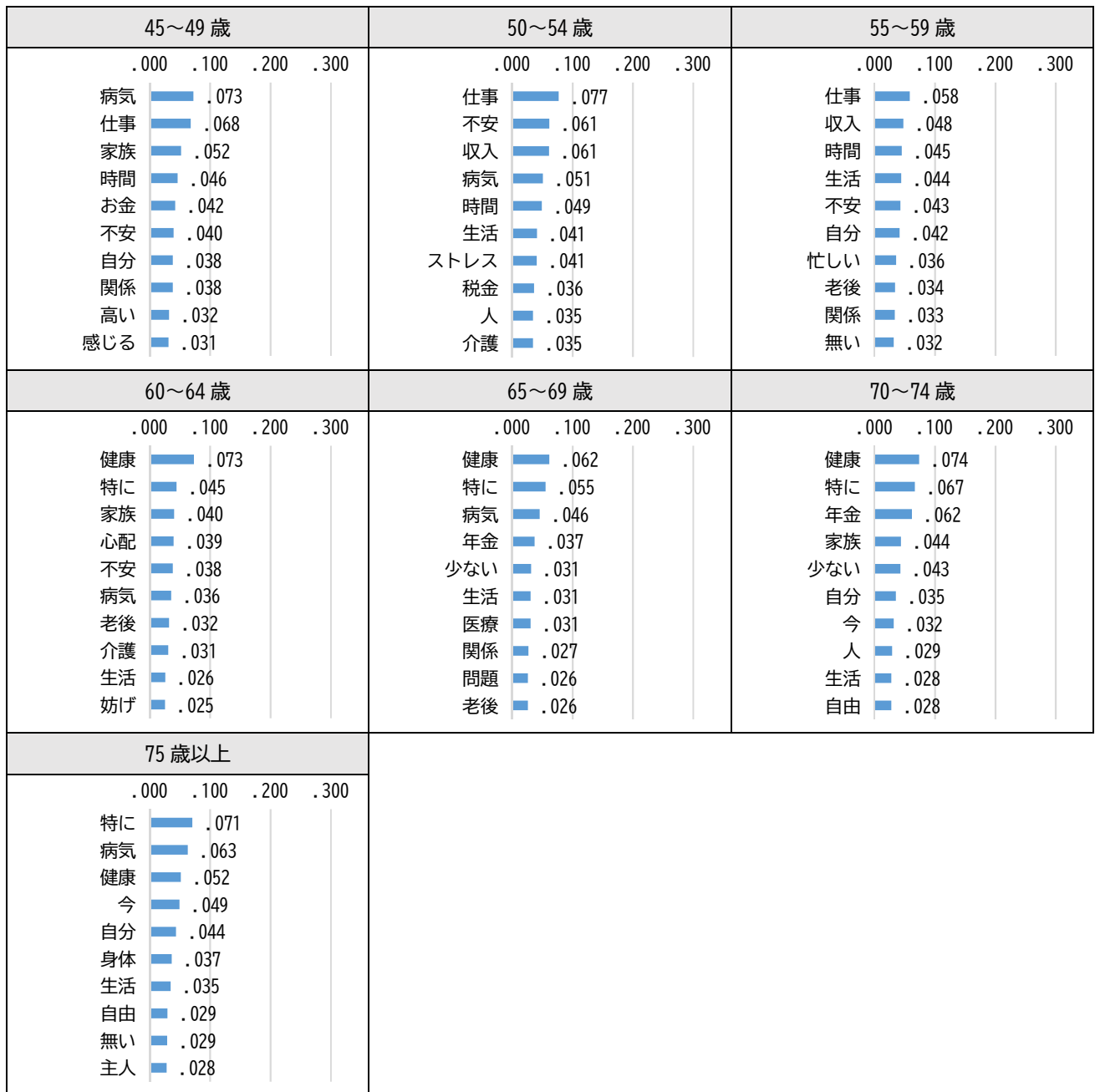
【年齢】

年齢ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、30代から40代前半は「子供」や「子育て」、60代以降は「健康」が強い特徴として表れた。（図表 8－4）

図表 8－4 年齢ごとの特徴語

20 歳未満					20～24 歳					25～29 歳				
	.000	.100	.200	.300		.000	.100	.200	.300		.000	.100	.200	.300
勉強					お金					仕事				
禁止					自分					時間				
理不尽					扶養					お金				
使える					遠い					人間				
少ない					未来					関係				
人間					親					ストレス				
関係					高い					金銭				
コート					学校					人				
バスケット					精神					将来				
ブラック					持病					多い				
30～34 歳					35～39 歳					40～44 歳				
	.000	.100	.200	.300		.000	.100	.200	.300		.000	.100	.200	.300
収入					収入					子供				
仕事					仕事					時間				
不足					時間					収入				
自身					お金					子育て				
子育て					子ども					感じる				
不安					税金					ストレス				
税金					手当					不安				
時間					ストレス					金銭				
金銭					子供					多い				
少ない					少ない					幸せ				

図表 8-4 年齢ごとの特徴語



Q9 5年後・10年後に、あなたが幸せでいるために必要だと思うものはなんですか。(自由記述)

【全体】

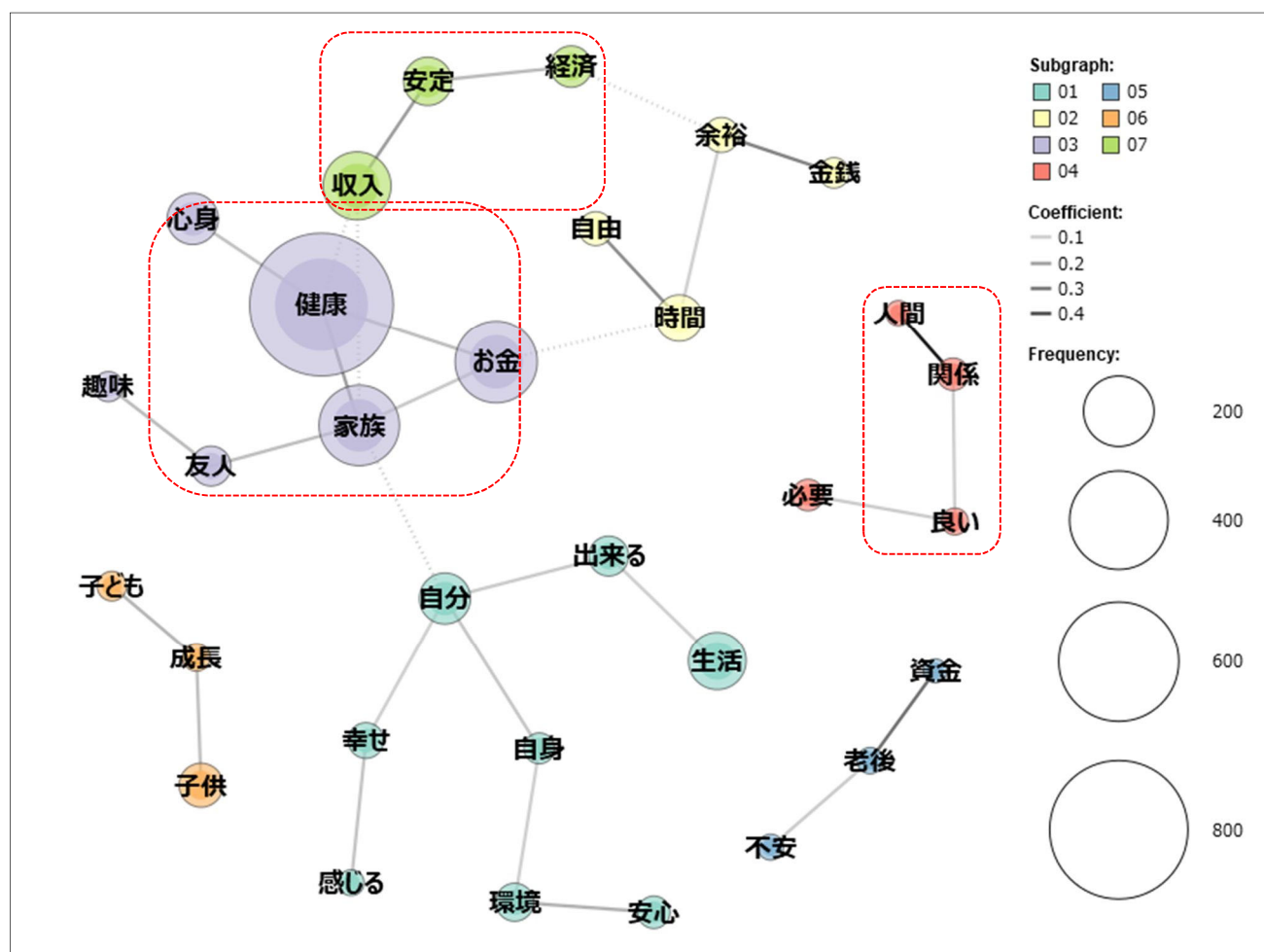
分析ソフト (KH Coder3) を使用し、回答内容の中でどのような単語が多く出現しているか抽出したところ、「健康」(866 回) が最も多く、次に「お金」(276 回)、「家族」(264 回) の順となっている。(図表9-1)

また、共起関係(どのような単語とどのような単語が結びついて一緒に出現しているか)から分析したところ、「家族や友人の心身の健康」・「一定の収入があり経済的に安定していること」・「周囲の人との良い人間関係」などを5年後・10年後に幸せでいるために必要だと感じている人が多いことがうかがえる。(図表9-2)

図表9-1 抽出語(上位10項目)

順位	抽出語	出現回数
1	健康	866
2	お金	276
3	家族	264
4	収入	186
5	生活	133
6	自分	103
7	心身	103
8	仕事	101
9	安定	91
10	時間	86

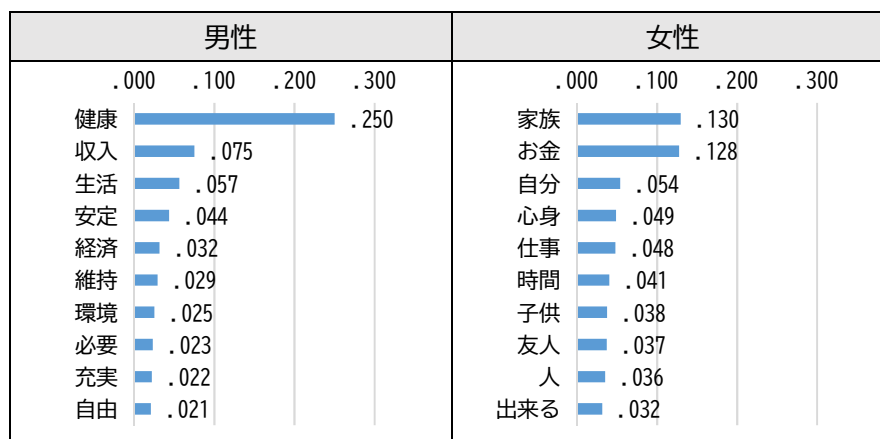
図表9-2 共起ネットワーク図



【性別】

性別ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、『男性』は「健康」・「生活」・「安定」、『女性』は「家族」・「自分」・「仕事」が上位となるなど、それぞれ異なる傾向が表れた。（図表 9－3）

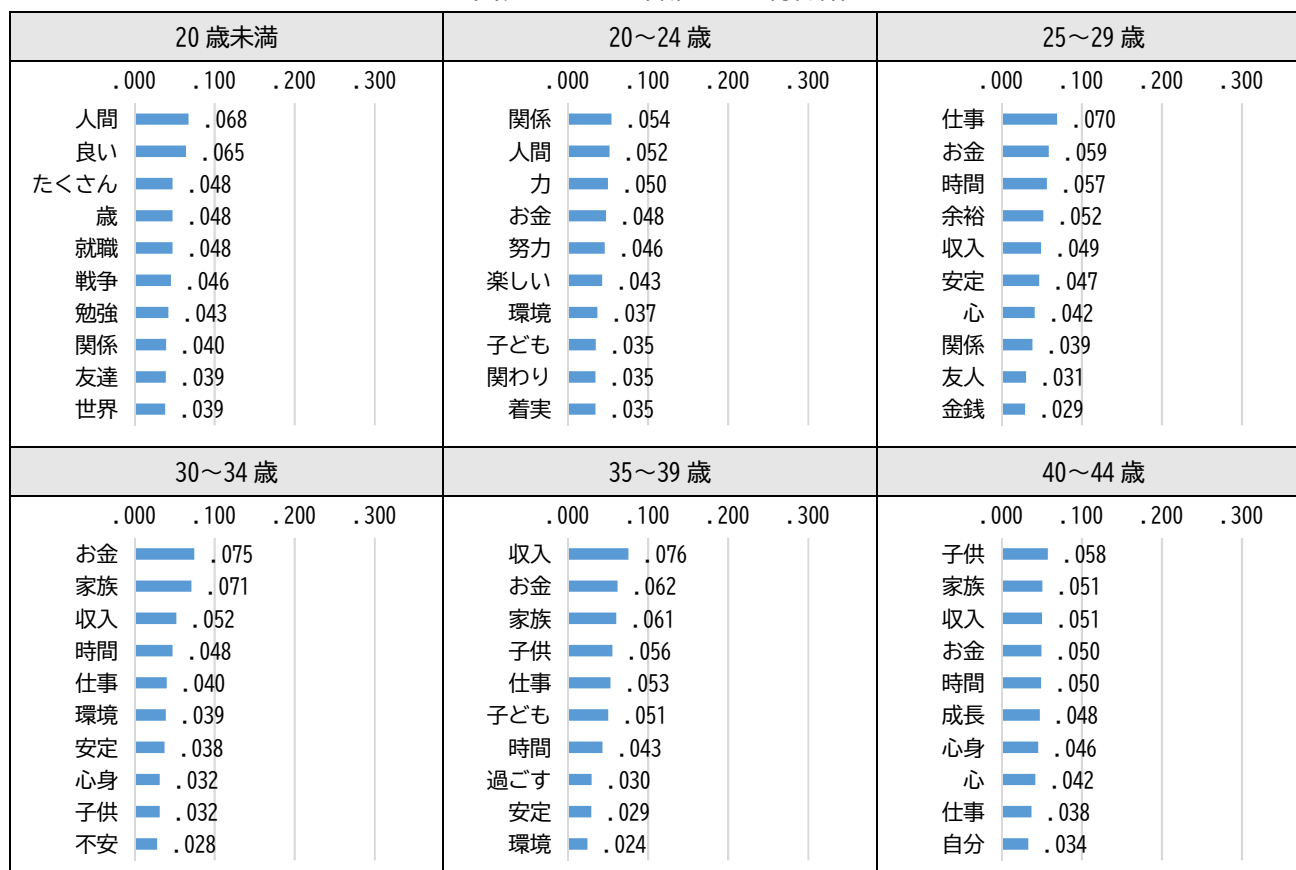
図表 9－3 性別ごとの特徴語



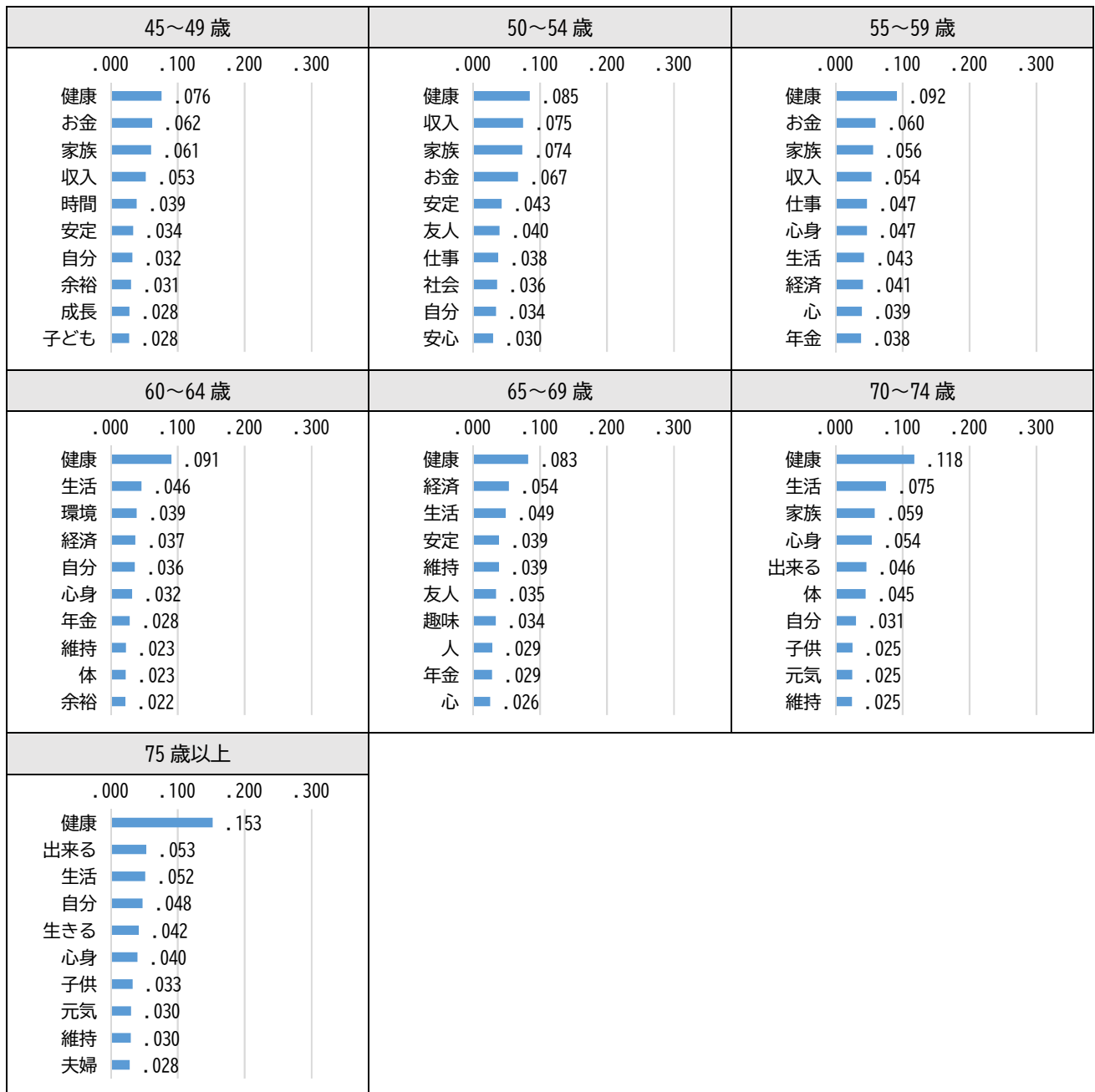
【年齢】

年齢ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、20代から30代前半までは「お金」や「収入」、30代後半から40代前半までは「子供」、40代後半以降は「健康」が強い特徴として表れた。（図表 9－4）

図表 9－4 年齢ごとの特徴語



図表9-4 年齢ごとの特徴語



Q10 あなたが幸せを感じる居場所や大和市内のスポットはありますか。(自由記述/2つまで)

【全体】

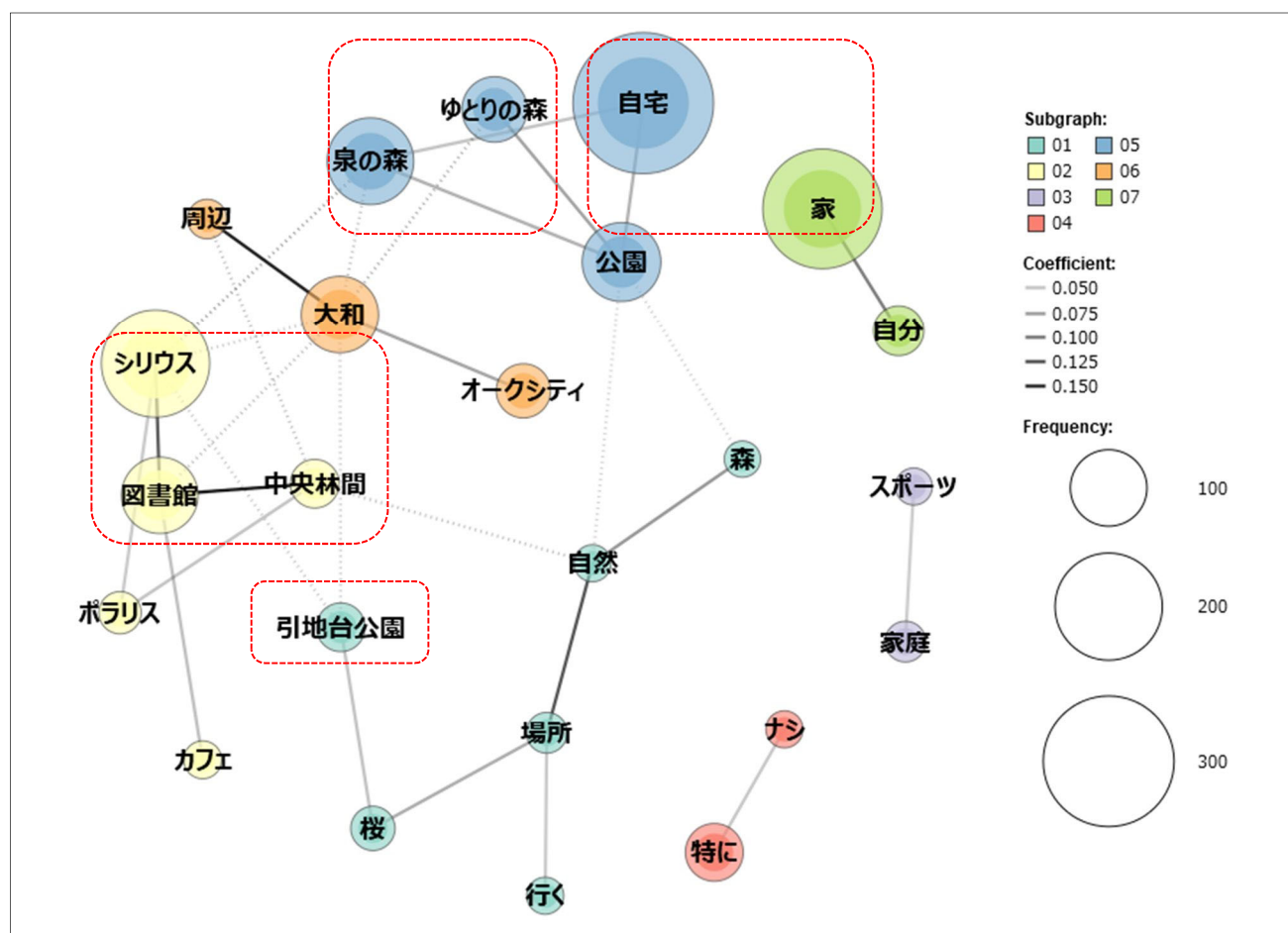
分析ソフト (KH Coder3) を使用し、回答内容の中でどのような単語が多く出現しているか抽出したところ、「自宅」(348 回) が最も多く、次に「家」(249 回)、「シリウス」(204 回) の順となっている。(図表10-1)

また、共起関係(どのような単語とどのような単語が結びついて一緒に出現しているか)から分析したところ、「自宅」・「泉の森やゆとりの森、引地台公園などの公園施設」・「シリウスやシリウス内の図書館、中央林間図書館」などを幸せを感じることができる居場所やスポットとして考えている人が多いことがうかがえる。(図表10-2)

図表10-1 抽出語(上位10項目)

順位	抽出語	出現回数
1	自宅	348
2	家	249
3	シリウス	204
4	泉の森	129
5	公園	106
6	大和	102
7	図書館	100
8	ゆとりの森	72
9	特に	56
10	オークシティ	49

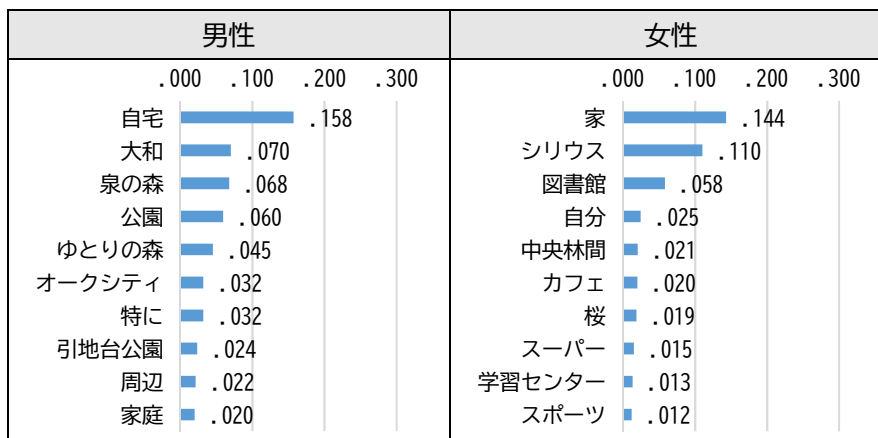
図表10-2 共起ネットワーク図



【性別】

性別ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、『男性』は「泉の森」・「公園」・「ゆとりの森」、『女性』は「シリウス」・「図書館」・「カフェ」が上位となるなど、それぞれ異なる傾向が表れた。（図表 10－3）

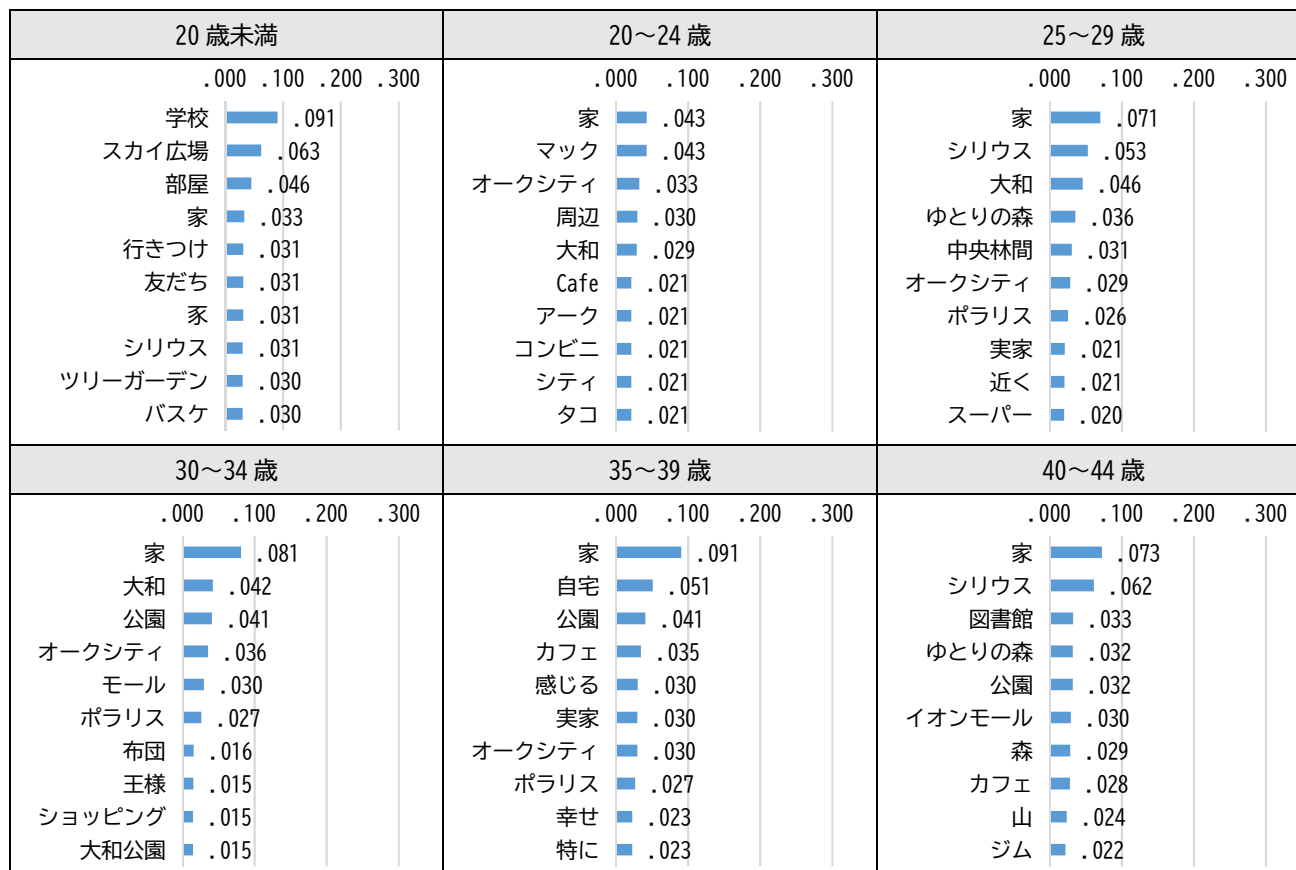
図表 10－3 性別ごとの特徴語



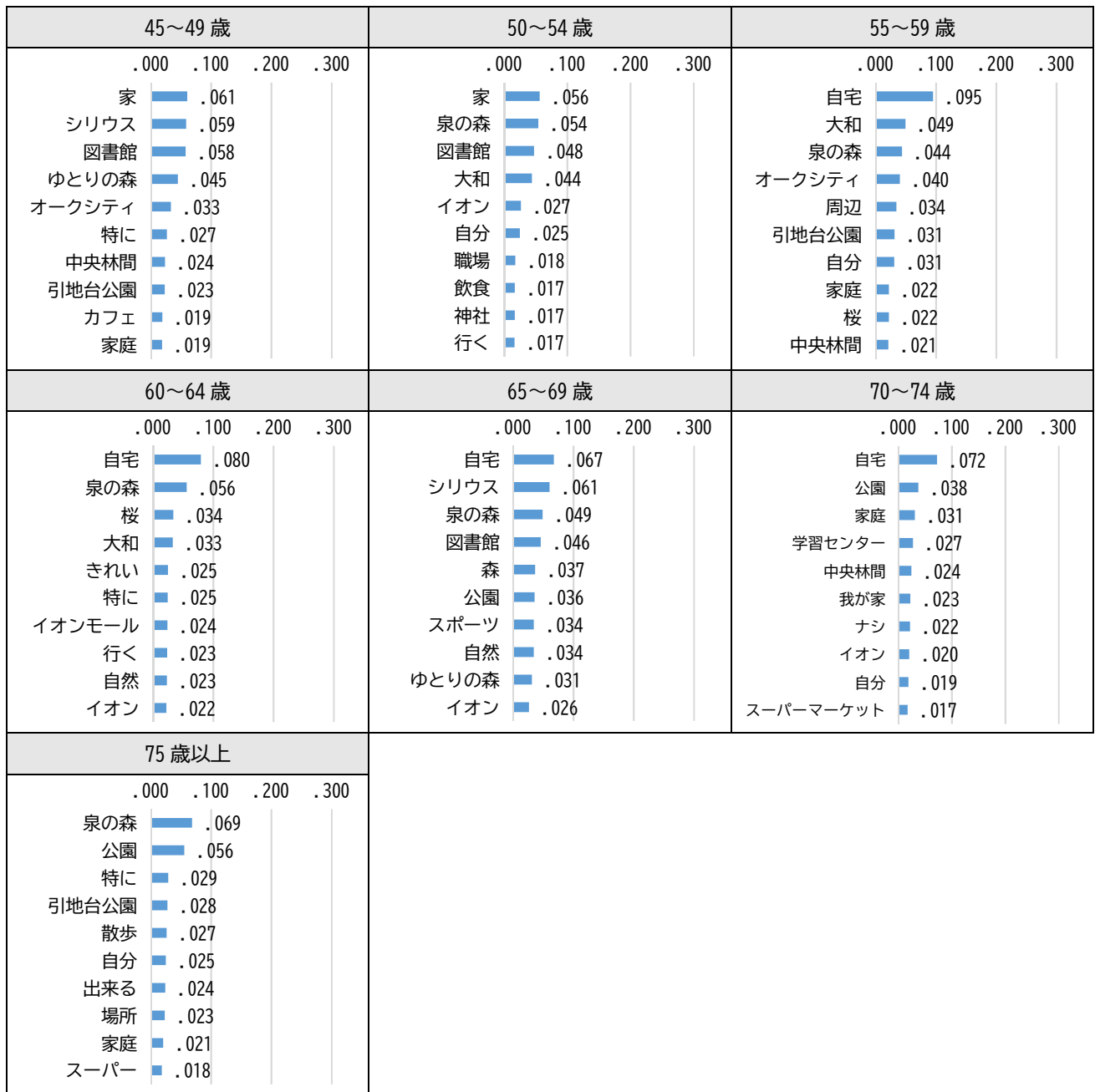
【年齢】

年齢ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、『20 歳未満』と『75 歳以上』は「自宅」や「家」以外の場所がより強い特徴として表れた。（図表 10－4）

図表 10－4 年齢ごとの特徴語



図表10-4 年齢ごとの特徴語



Q11 あなたが市役所の職員だとして、市民を幸せにするためにどんなことをしますか。
(自由記述/2つまで)

【全体】

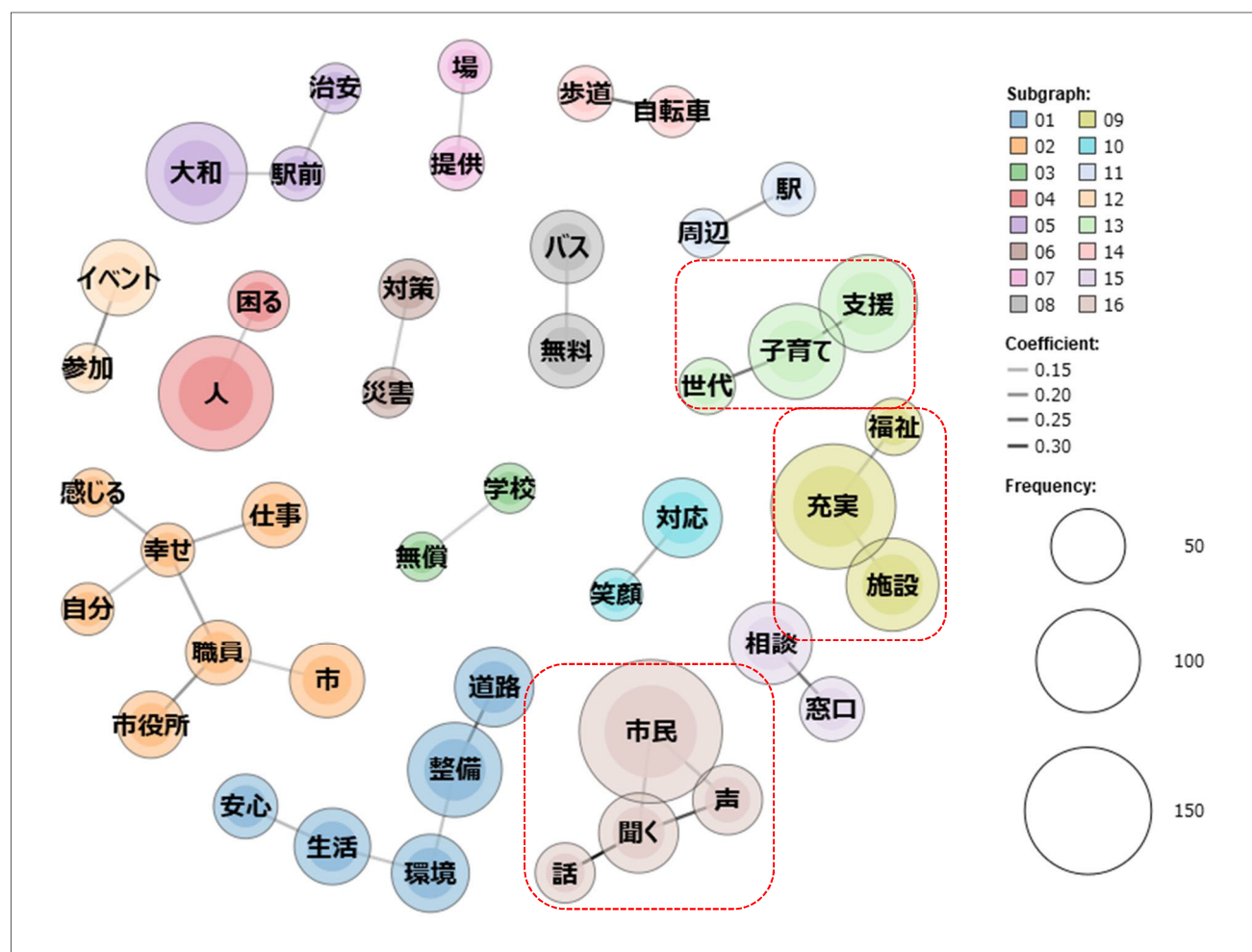
分析ソフト（KH Coder3）を使用し、回答内容の中でどのような単語が多く出現しているか抽出したところ、「市民」（192回）が最も多く、次に「充実」（145回）、「増やす」（125回）の順となっている。（図表11-1）

また、共起関係（どのような単語とどのような単語が結びついて一緒に出現しているか）から分析したところ、「市民の話や声を聞く」「福祉や施設の充実」「子育て世代への支援」などを市民を幸せにするためにすべきことと考えている人が多いことがうかがえる。（図表11-2）

図表11-1 抽出語（上位10項目）

順位	抽出語	出現回数
1	市民	192
2	充実	145
3	増やす	125
4	人	122
5	大和	94
6	子供	90
7	支援	89
8	作る	88
9	子育て	85
10	整備	82

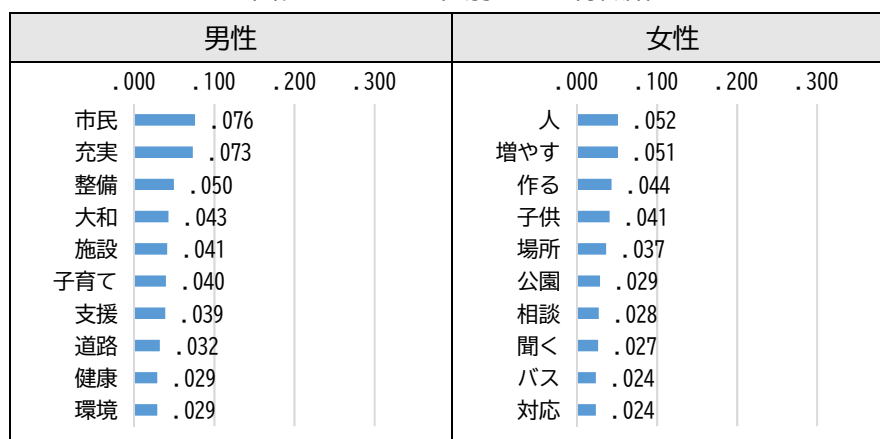
図表11-2 共起ネットワーク図



【性別】

性別ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、『男性』は「施設」・「道路」・「環境」、『女性』は「相談」・「聞く」・「対応」が上位となるなど、それぞれ異なる傾向が表れた。（図表 1 1 - 3）

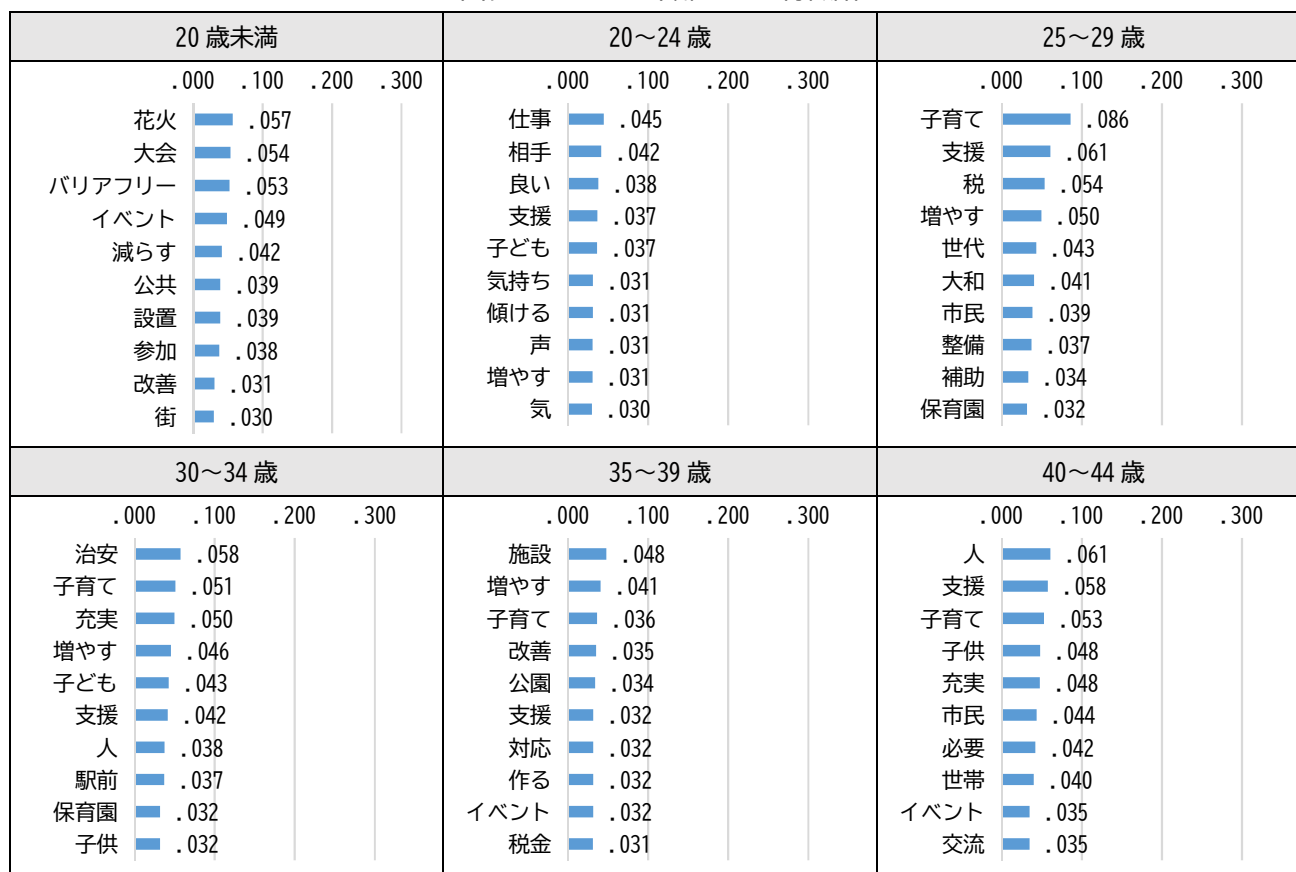
図表 1 1 - 3 性別ごとの特徴語



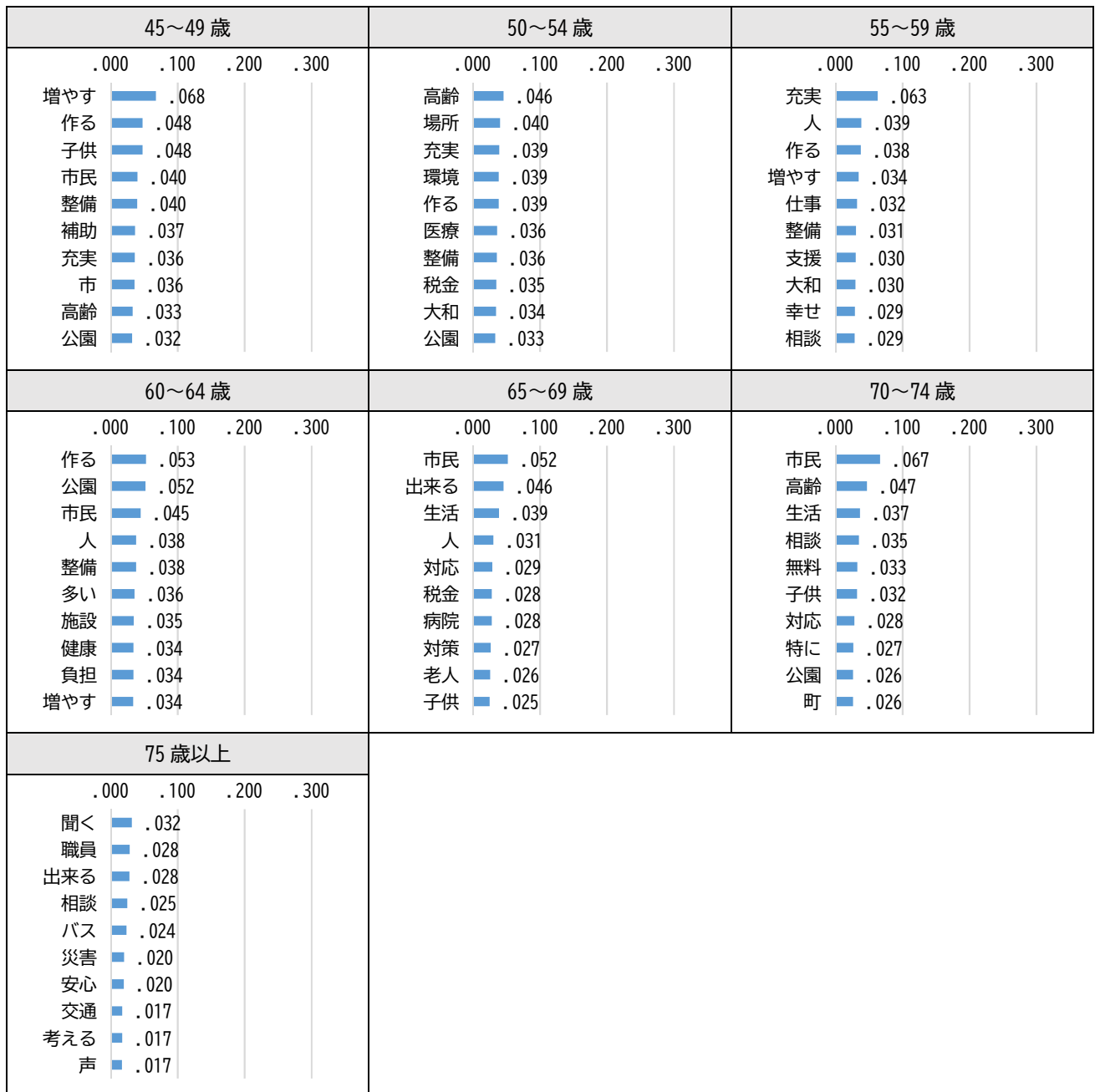
【年齢】

年齢ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、20 代後半から 40 代までは「子供」や「子育て」、70 代以降は「聞く」や「相談」が強い特徴として表れた。（図表 1 1 - 4）

図表 1 1 - 4 年齢ごとの特徴語



図表11-4 年齢ごとの特徴語



Q12 5年後・10年後の大和市は、どのようなまちになってほしいですか。（自由記述）

【全体】

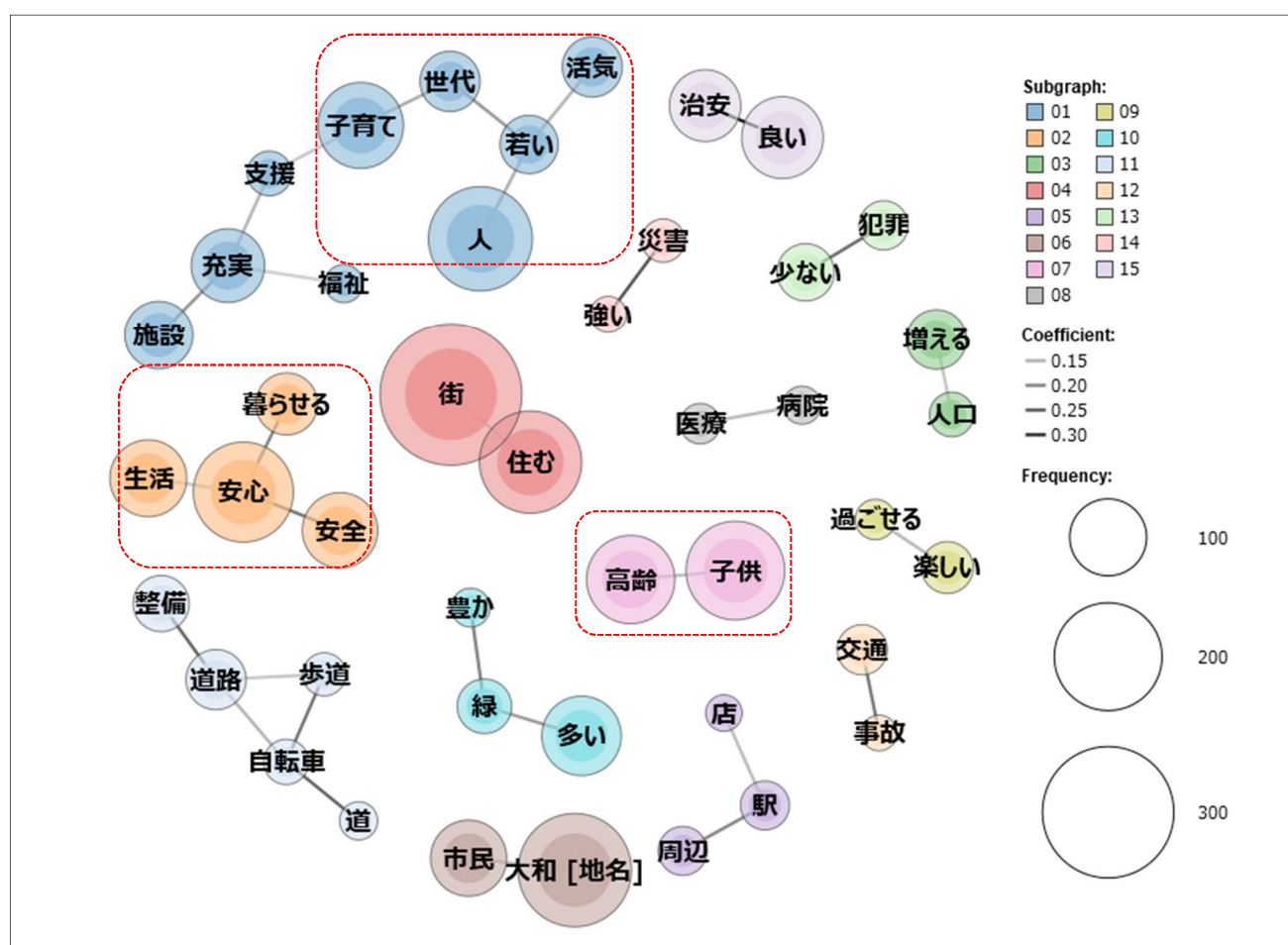
分析ソフト（KH Coder3）を使用し、回答内容の中でどのような単語が多く出現しているか抽出したところ、「街」（351回）が最も多く、次に「町」（276回）、「大和」（222回）の順となっている。（図表12-1）

また、共起関係（どのような単語とどのような単語が結びついて一緒に出現しているか）から分析したところ、「子育て世代や若い人の活気がある」・「子供から高齢者までみんなが住みやすい」・「安全安心に生活できる（暮らせる）」などを5年後・10年後の大和市の姿として望んでいる人が多いことがうかがえる。（図表12-2）

図表12-1 抽出語（上位10項目）

順位	抽出語	出現回数
1	街	351
2	町	276
3	大和	222
4	人	186
5	住む	180
6	安心	172
7	子供	167
8	市	161
9	高齢	133
10	子育て	125

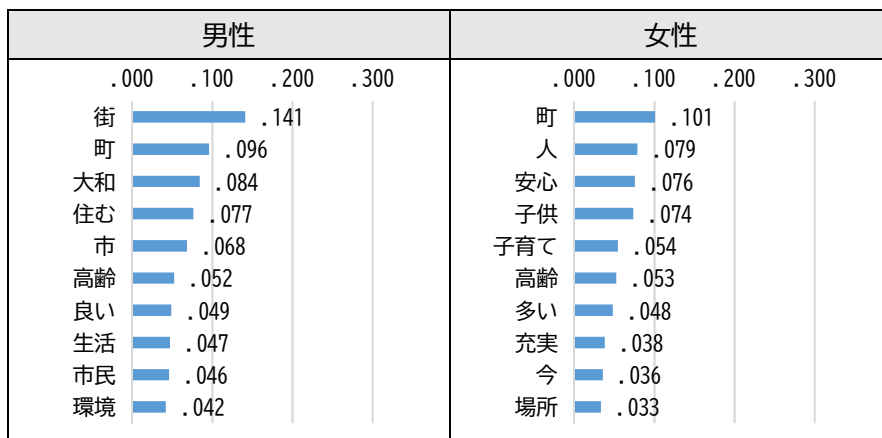
図表12-2 共起ネットワーク図



【性別】

性別ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、『男性』は「高齢」・「生活」・「市民」、『女性』は「安心」・「子供」・「子育て」が上位となるなど、それぞれ異なる傾向が表れた。（図表 1 2－3）

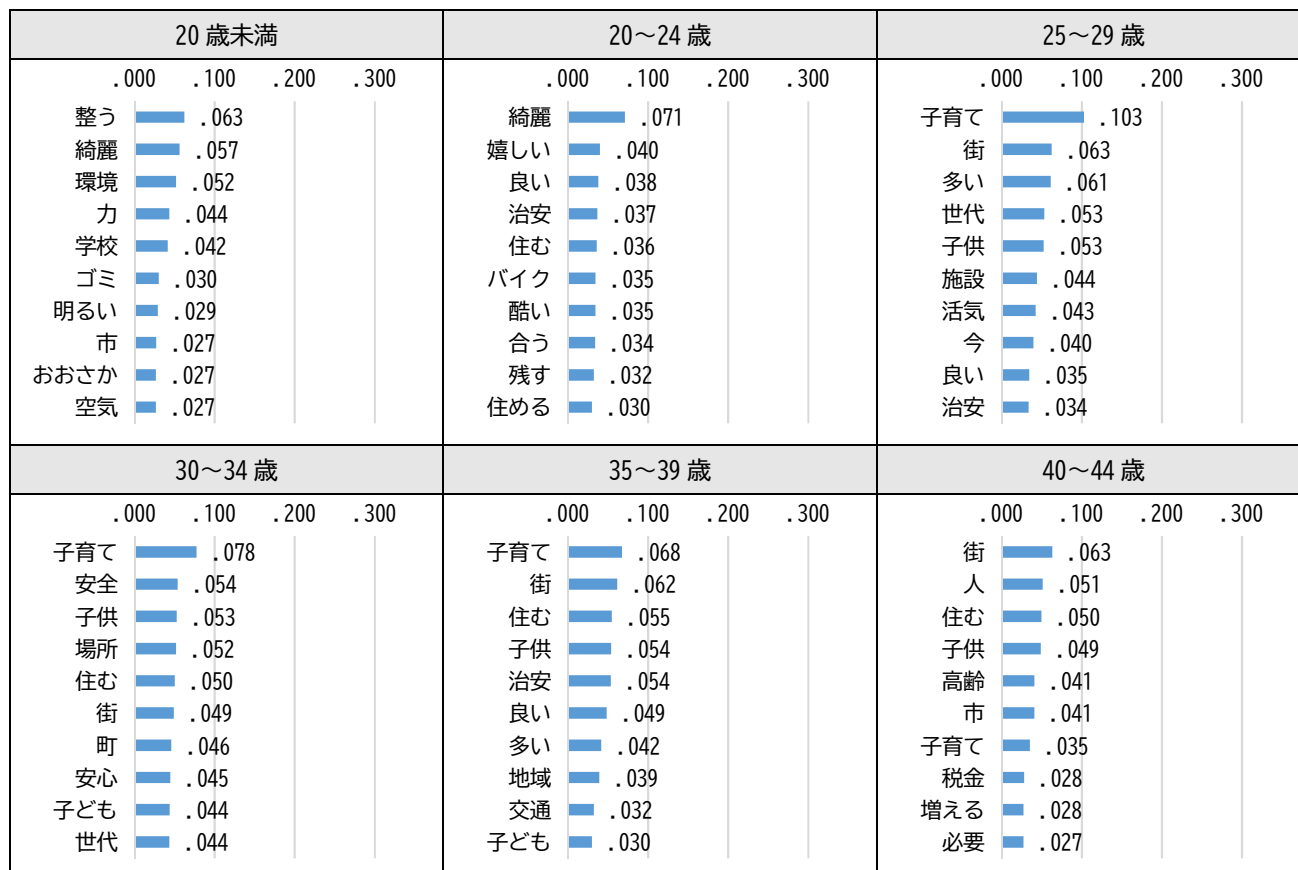
図表 1 2－3 性別ごとの特徴語



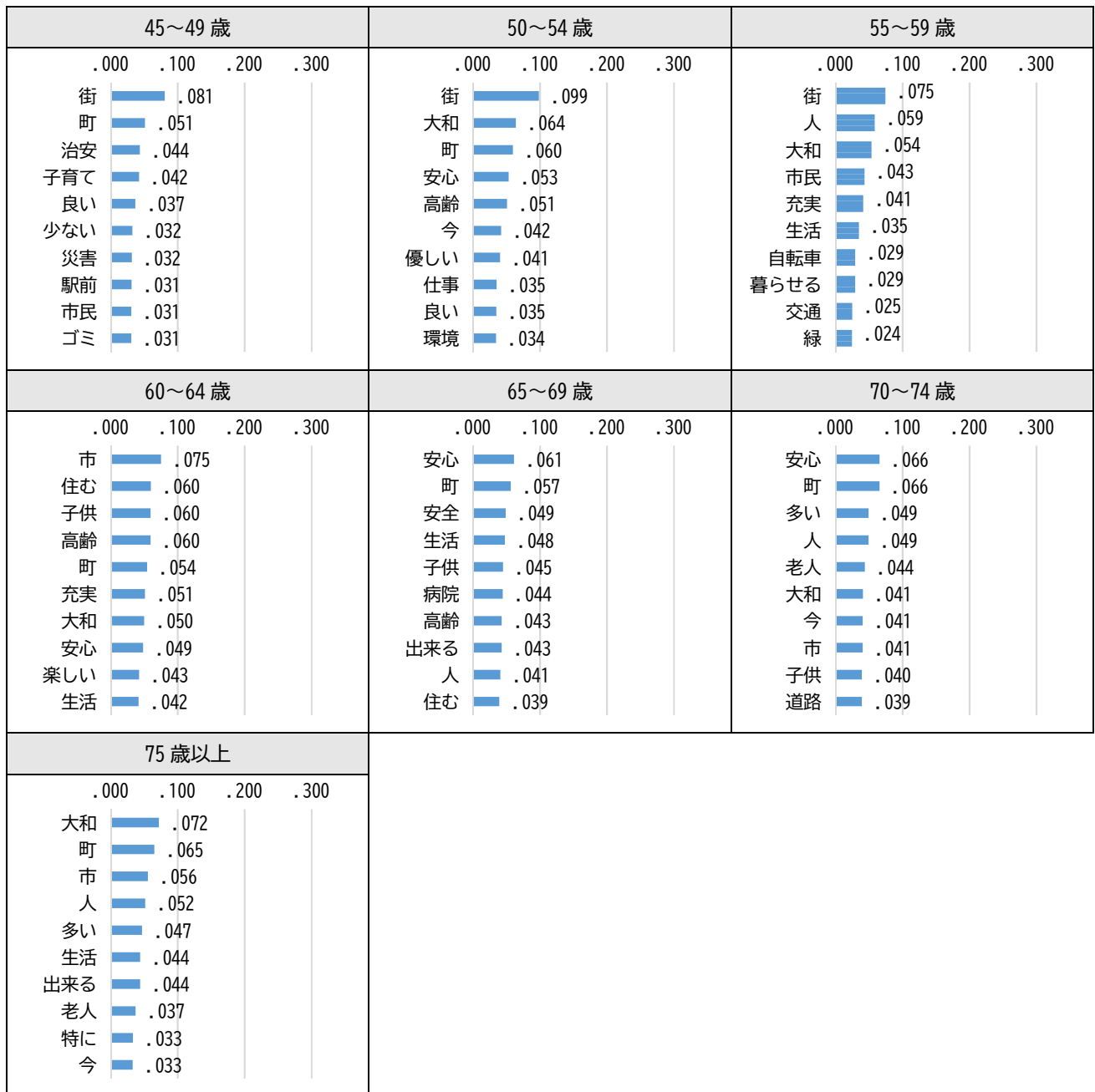
【年齢】

年齢ごとに特徴的（出現確率が高い）な単語を抽出したところ、20 代後半から 40 代までは「子供」や「子育て」、60 代以降は「安全」や「安心」が強い特徴として表れた。（図表 1 2－4）

図表 1 2－4 年齢ごとの特徴語



図表12-4 年齢ごとの特徴語



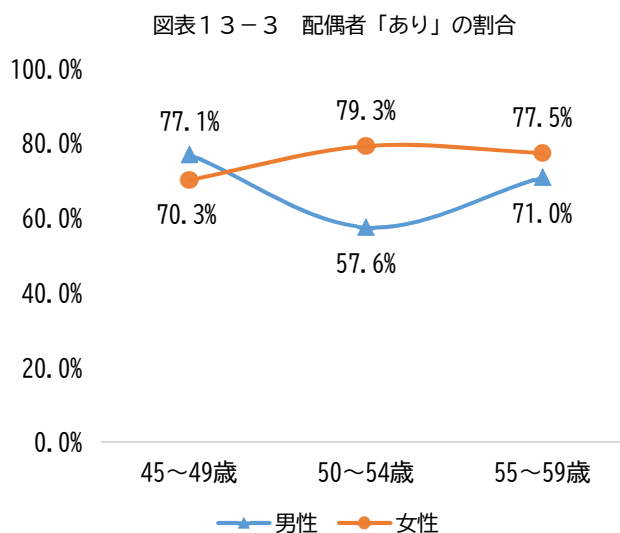
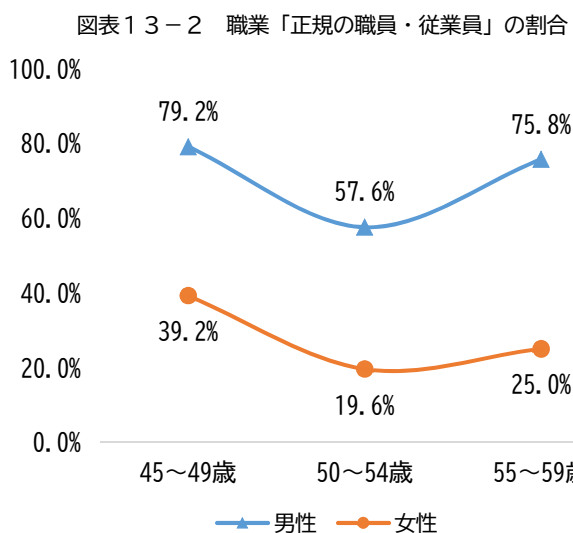
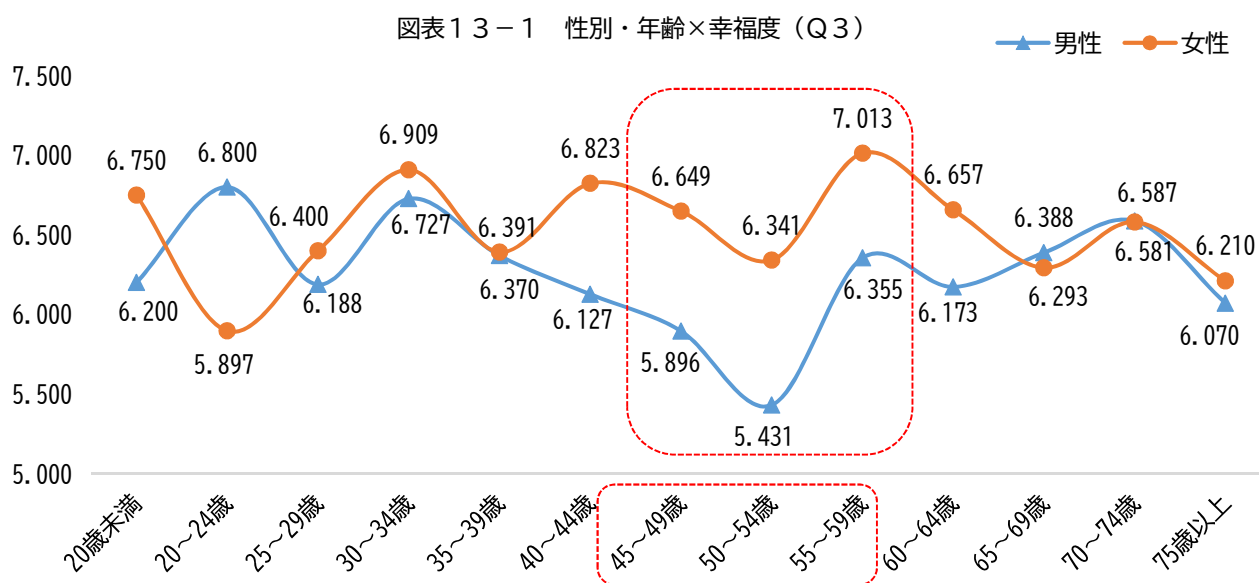
3. 幸せに影響すること

< 1 > 性別・年齢と幸福度（Q3）の関係性

- ・幸福度の平均値について、男性は『20～24歳』が「6.800」で最も高く、『50～54歳』が「5.431」で最も低くなっており、女性は『55～59歳』が「7.013」で最も高く、『20～24歳』が「5.897」で最も低くなっている。（図表13-1）
- ・男女ともに、『45～49歳』から『50～54歳』にかけて低下したあと、『55～59歳』にかけて上昇している。（図表13-1）

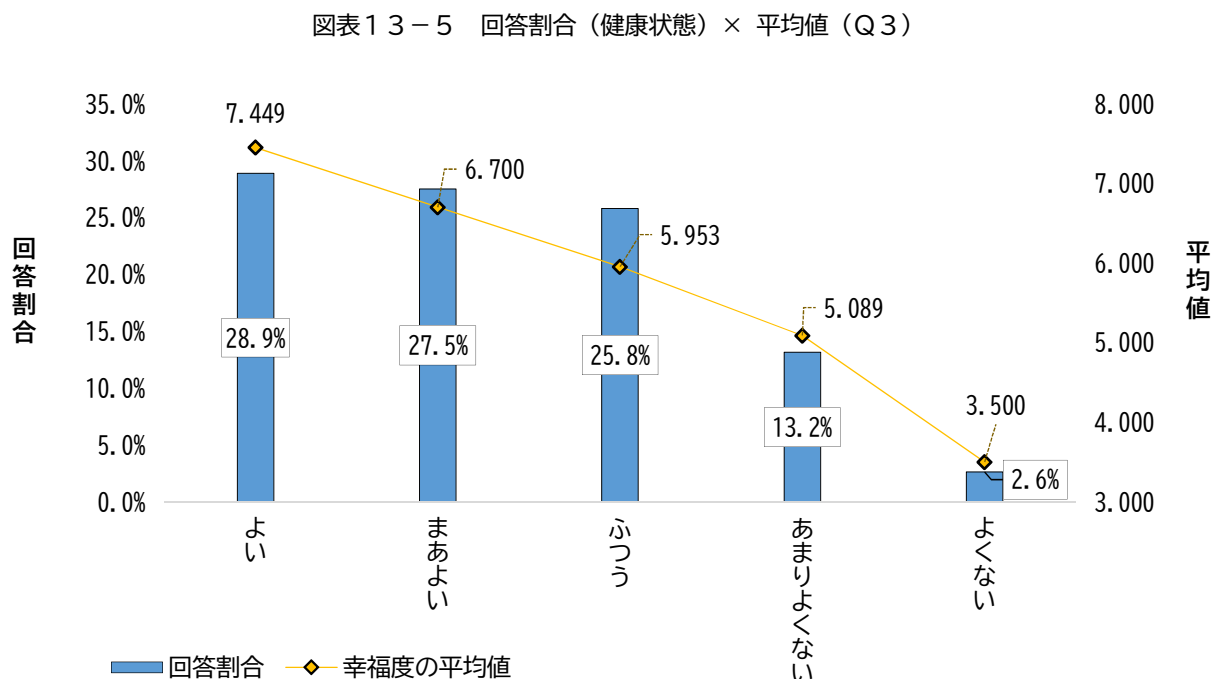
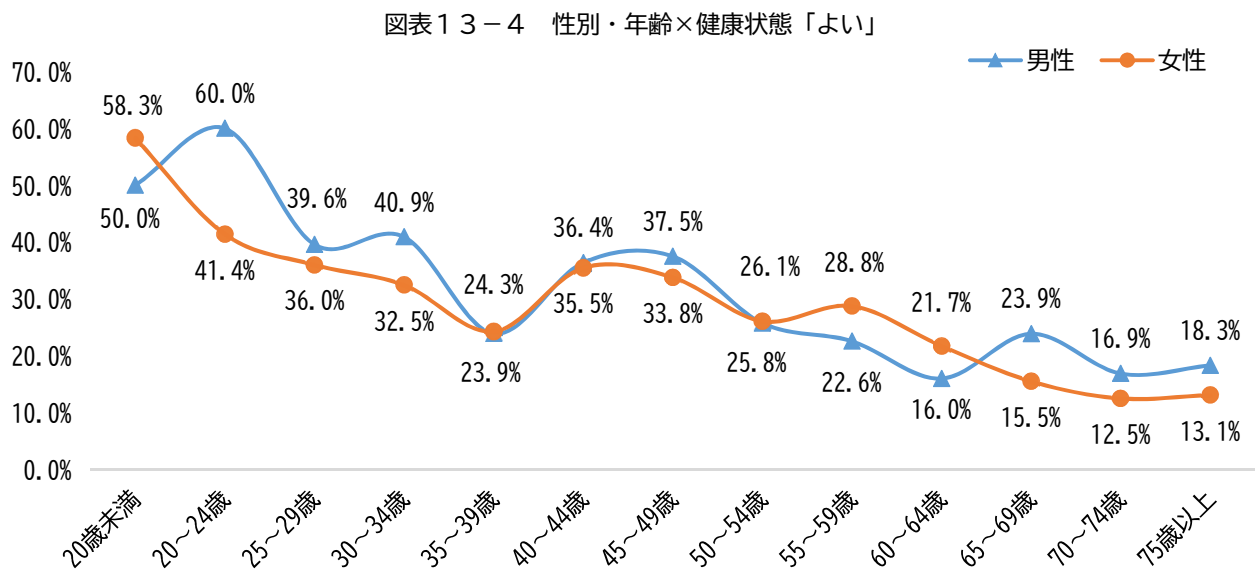
⇒◆就労形態（職業）で「正規の職員・従業員」を選択した人の性別・年齢ごとの割合をみると、幸福度と似たような推移をしており、中高年層においては、職業の安定が幸福度に影響を及ぼすことが推察できる。（図表13-2）

◆配偶者の有無で「あり」を選択した人の性別・年齢ごとの割合をみると、男性は幸福度と似たような推移をしており、中高年層の男性においては、配偶者の存在が幸福度に影響を及ぼすことが推察できる（図表13-3）



・また、健康状態で「よい」を選択した人の性別・年齢ごとの割合をみると、男女ともに年齢を重ねるにつれて低下する傾向がみられた。（図表1 3－4）

⇒◆健康状態の各選択肢における幸福度の平均値をみると、自身の健康状態をよいと感じている人ほど平均値が高くなる傾向がみられた。さらに、健康状態の良否と幸福度で選択した値について相関分析*したところ、相関係数 0.43 が得られた。これらのことから、**健康状態は幸福に影響を与える**ことが推察できる。（図表1 3－5）



*相関分析…相関係数を計算し、2つのデータの関係を分析すること。

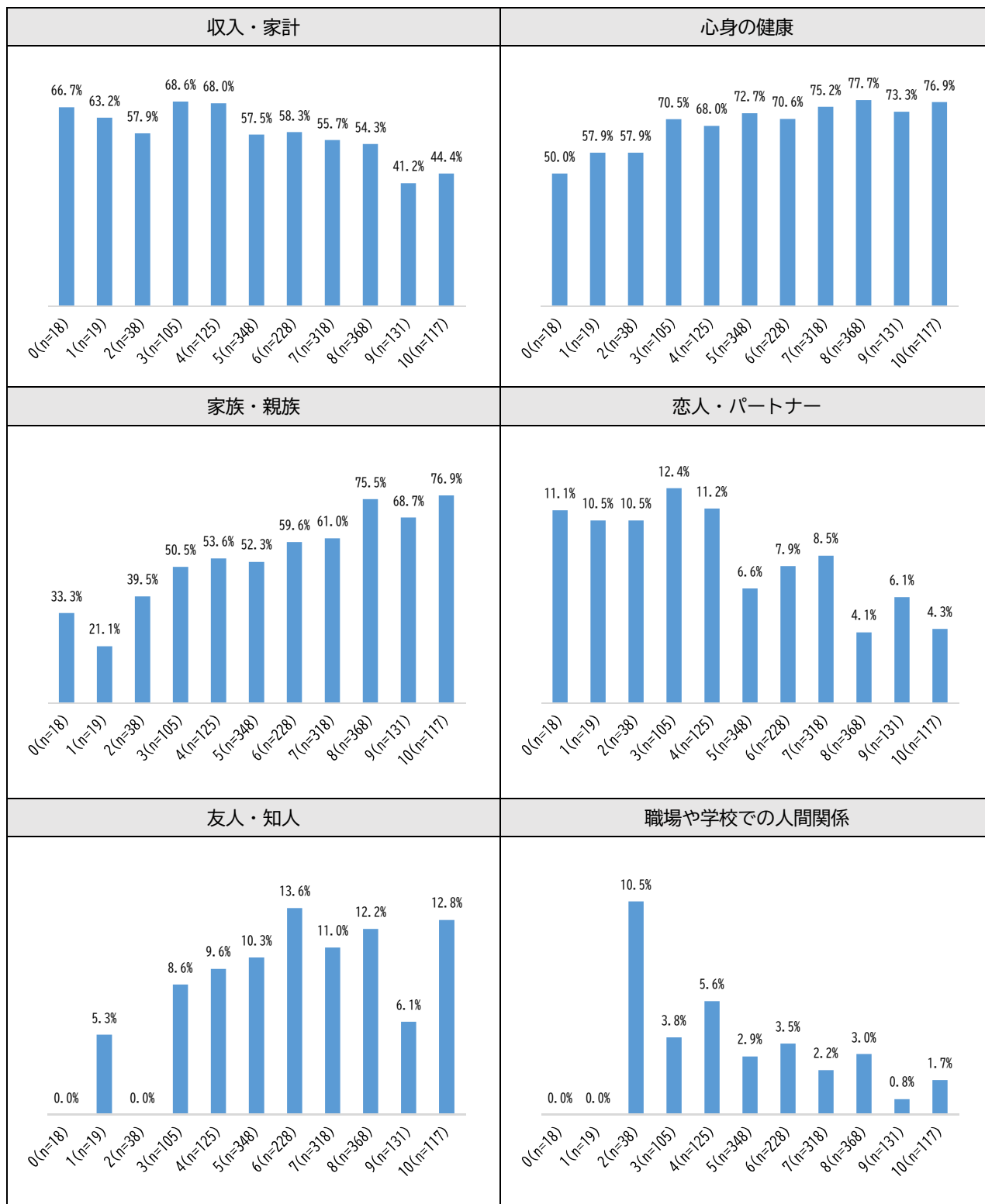
＜相関係数の特徴＞

- ・「-1」から「+1」までの範囲の値をとる。
- ・値が正の場合を「正の相関」、負の場合を「負の相関」という。
- ・相関係数の絶対値が1に近いほど「強い相関」、0に近いほど「弱い相関」となる。

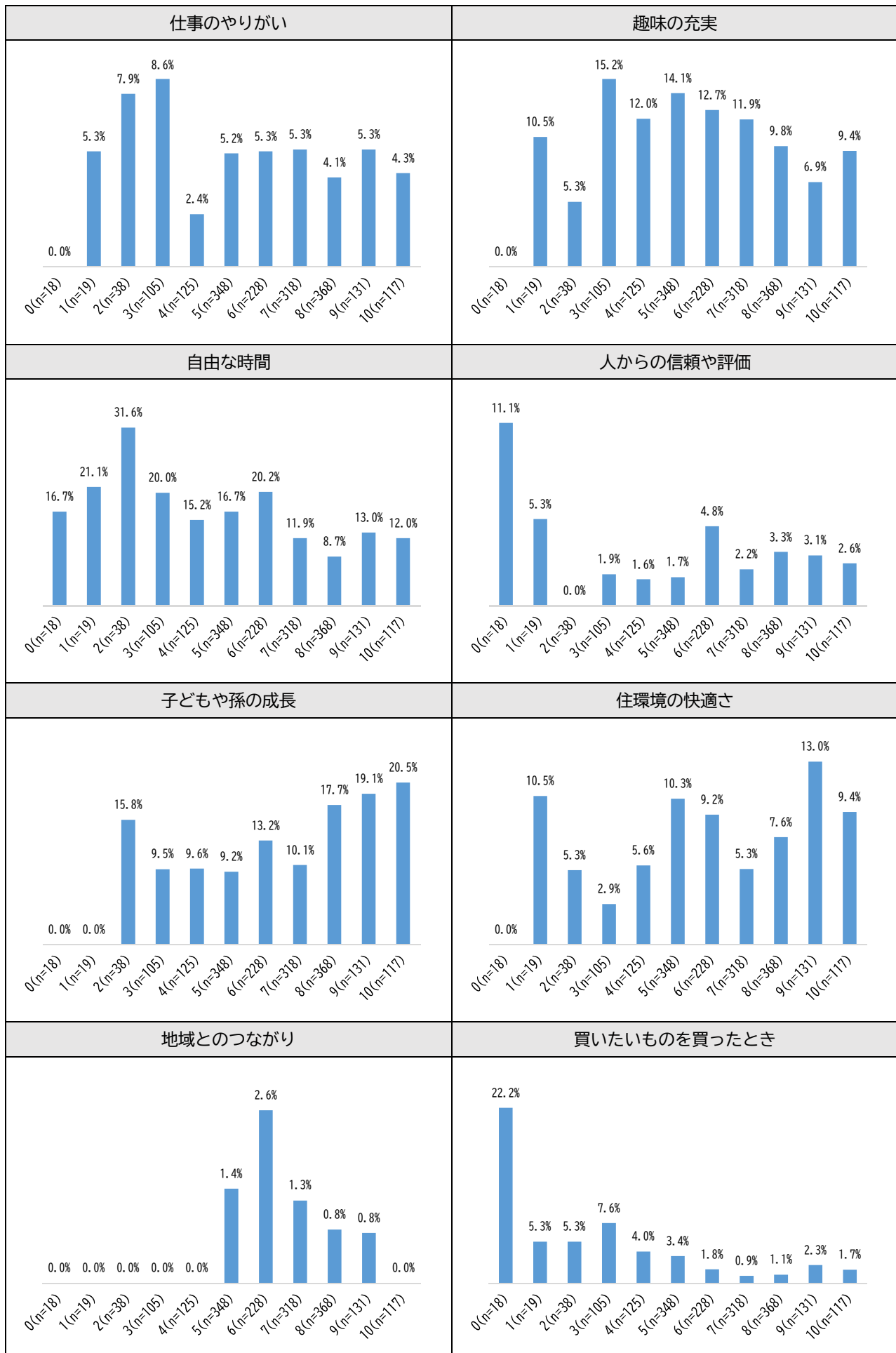
< 2 > 幸せにとって重要なもの（Q5）と幸福度（Q3）の関係性

- ・『Q5 幸せにとって重要なもの』では、「心身の健康」「家族・親族」「収入・家計」が上位であった。このうち、「心身の健康」「家族・親族」はQ3の幸福度で中央値より高い人が、「収入・家計」は中央値より低い人が多く選択する傾向にある。（図表14-1）
- ・「恋人・パートナー」「自由な時間」「買いたいものを買ったとき」は、幸福度が中央値より低い人が多く選択する傾向にある。（図表14-1）

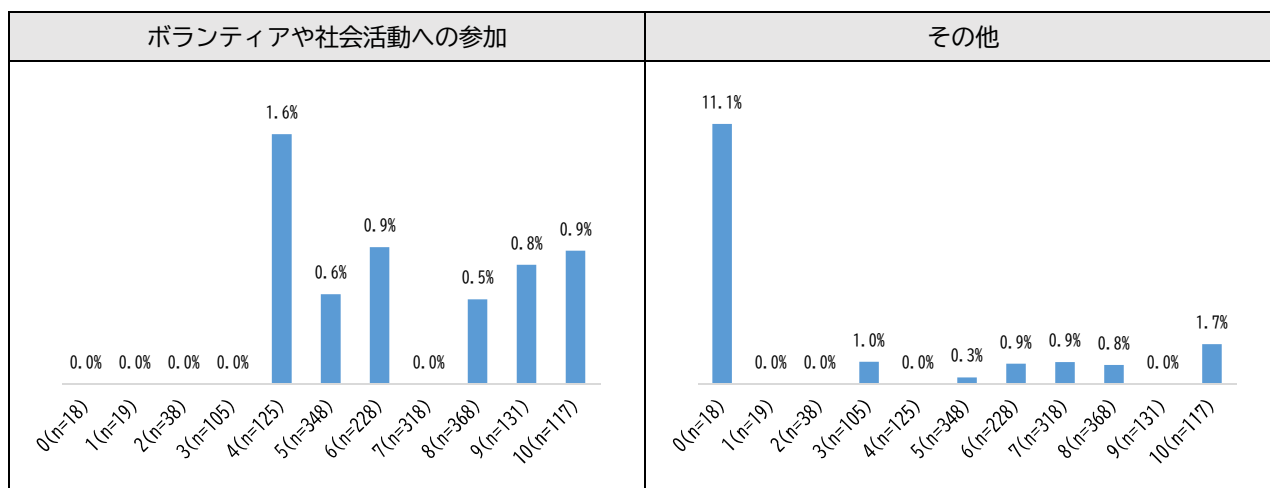
図表14-1 選択肢ごとの回答割合（Q5×Q3）



図表14-1 選択肢ごとの回答割合（Q5×Q3）

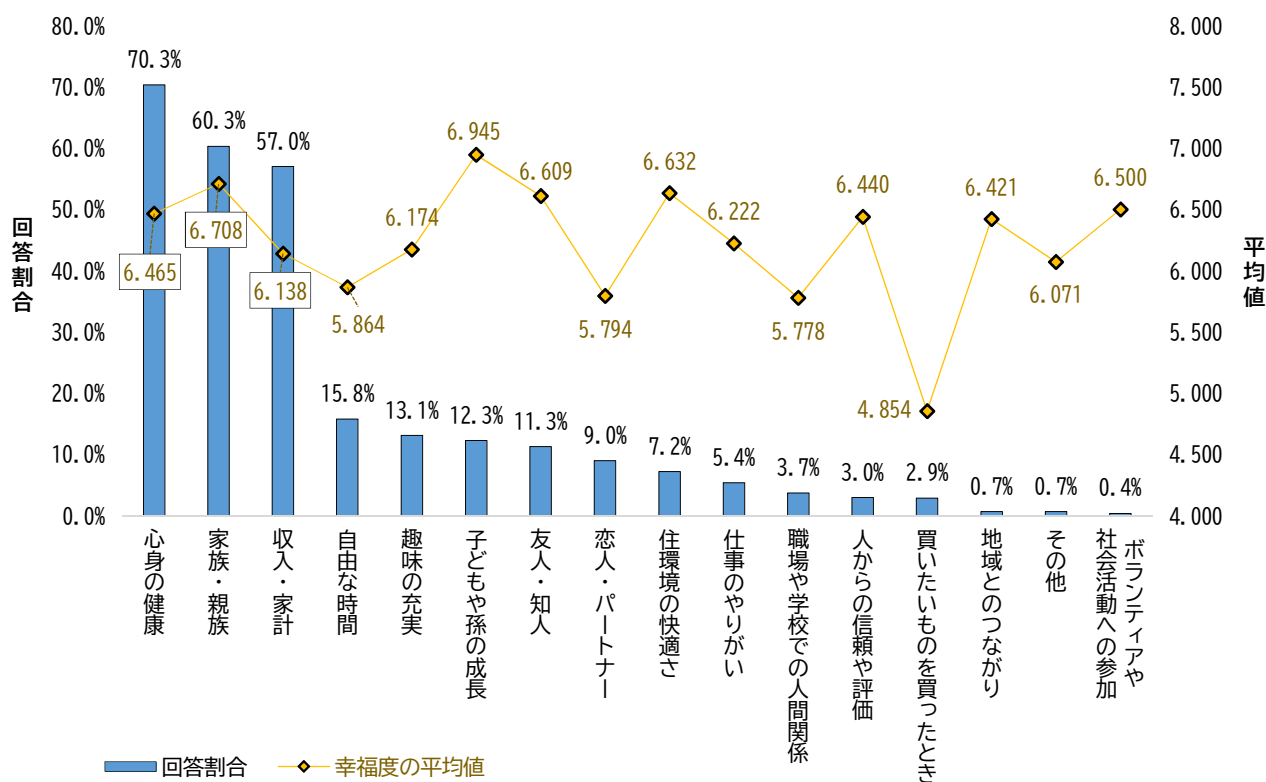


図表14-1 選択肢ごとの回答割合（Q5×Q3）



- ・幸福度の平均値は、「子どもや孫の成長」（6.945）を選択した人が最も高く、次に「家族・親族」（6.708）、「住環境の快適さ」（6.632）の順になっている。（図表14-2）
- ・他の選択肢と比べて、「子どもや孫の成長」「家族・親族」「友人・知人」は平均値が高い一方、「買いたいものを買ったとき」「自由な時間」は低いことから、自分自身を満たすものより、他者との継続的なつながりに関係するものを重要と捉えている人のほうが、より高い幸福を感じる傾向にあることが推察できる。

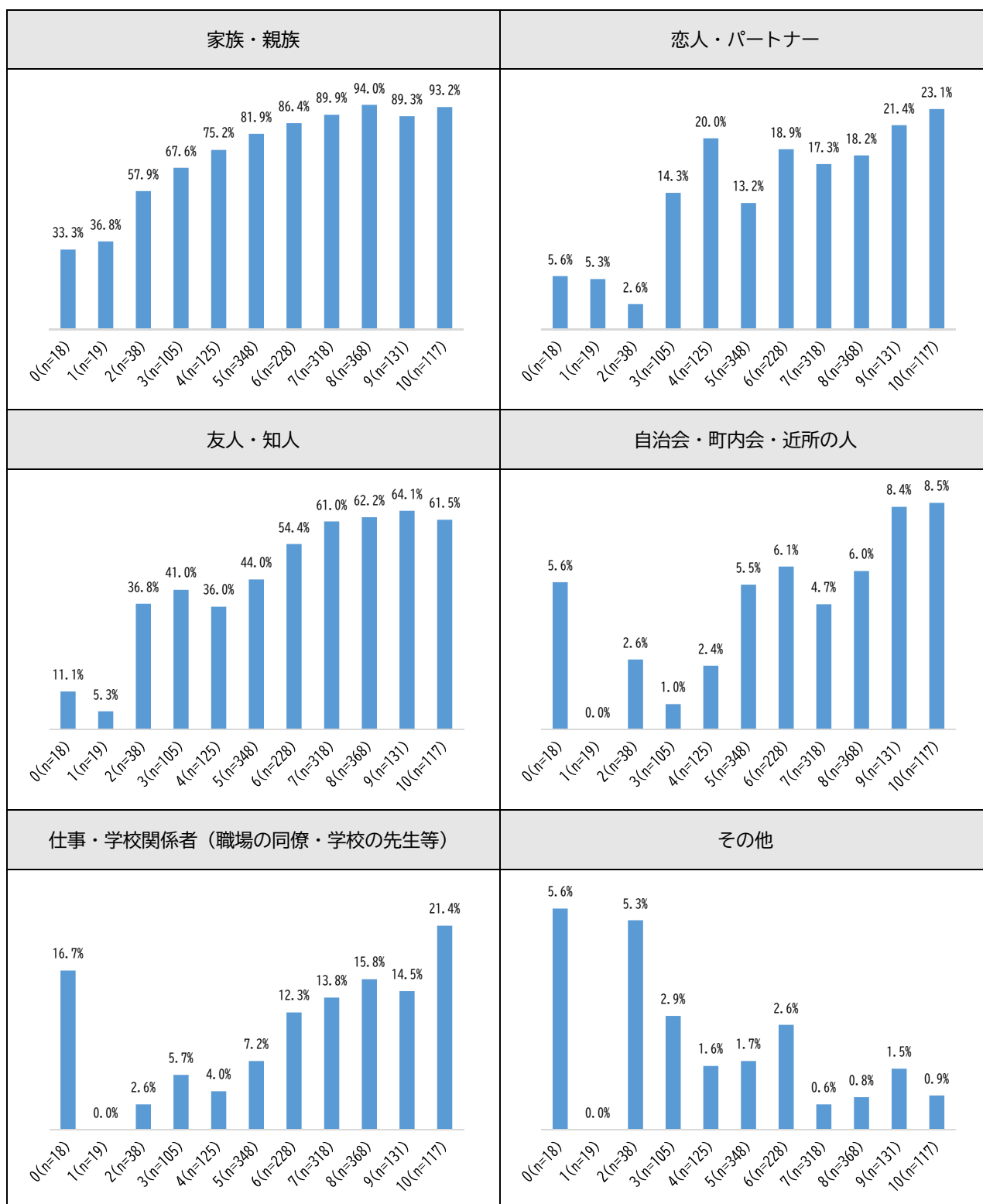
図表14-2 回答割合（Q5）× 平均値（Q3）



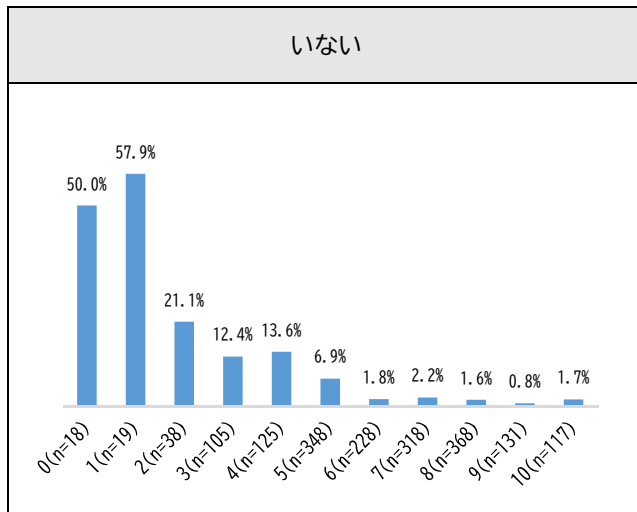
< 3 >心を許せる人の存在（Ｑ６）と幸福度（Ｑ３）の関係性

・『Ｑ６心を許せる人の存在』では、「家族・親族」「恋人・パートナー」「友人・知人」「自治会・町内会・近所の人」「仕事・学校関係者（職場の同僚・学校の先生等）」はＱ３の幸福度で中央値より高い人が、「その他」「いない」は中央値より低い人が多く選択する傾向にある。（図表１５－１）

図表１５－１ 選択肢ごとの回答割合（Ｑ６×Ｑ３）

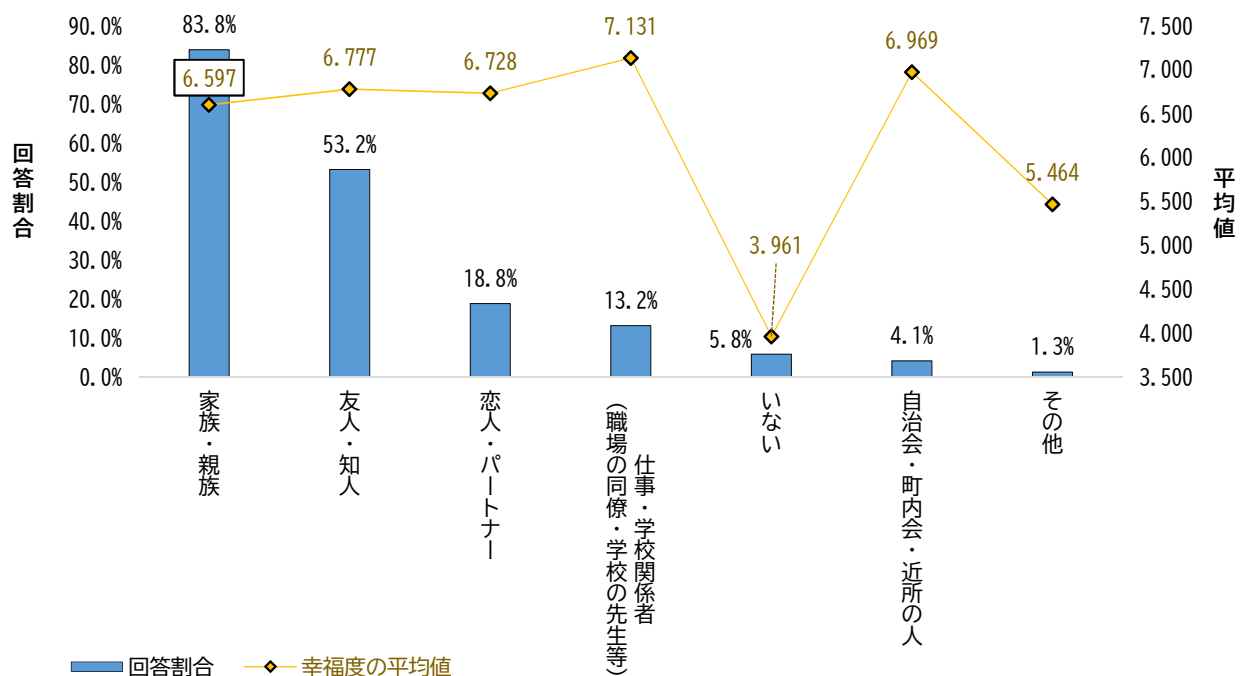


図表15-1 選択肢ごとの回答割合（Q6×Q3）



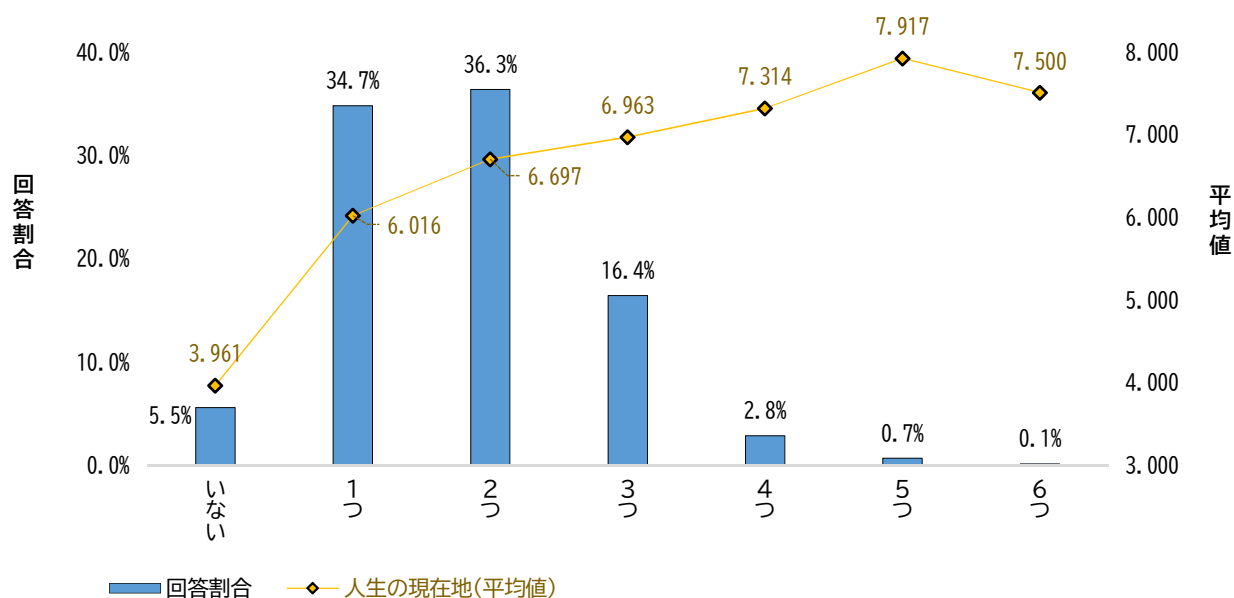
- ・幸福度の平均値は、「仕事・学校関係者（職場の同僚・学校の先生等）」（7.131）を選択した人が最も高く、次に「自治会・町内会・近所の人」（6.969）、「友人・知人」（6.777）の順になっている。（図表15-2）
- ・一方、最も低いのは「いない」（3.961）となっている。（図表15-2）

図表15-2 回答割合（Q6）× 平均値（Q3）



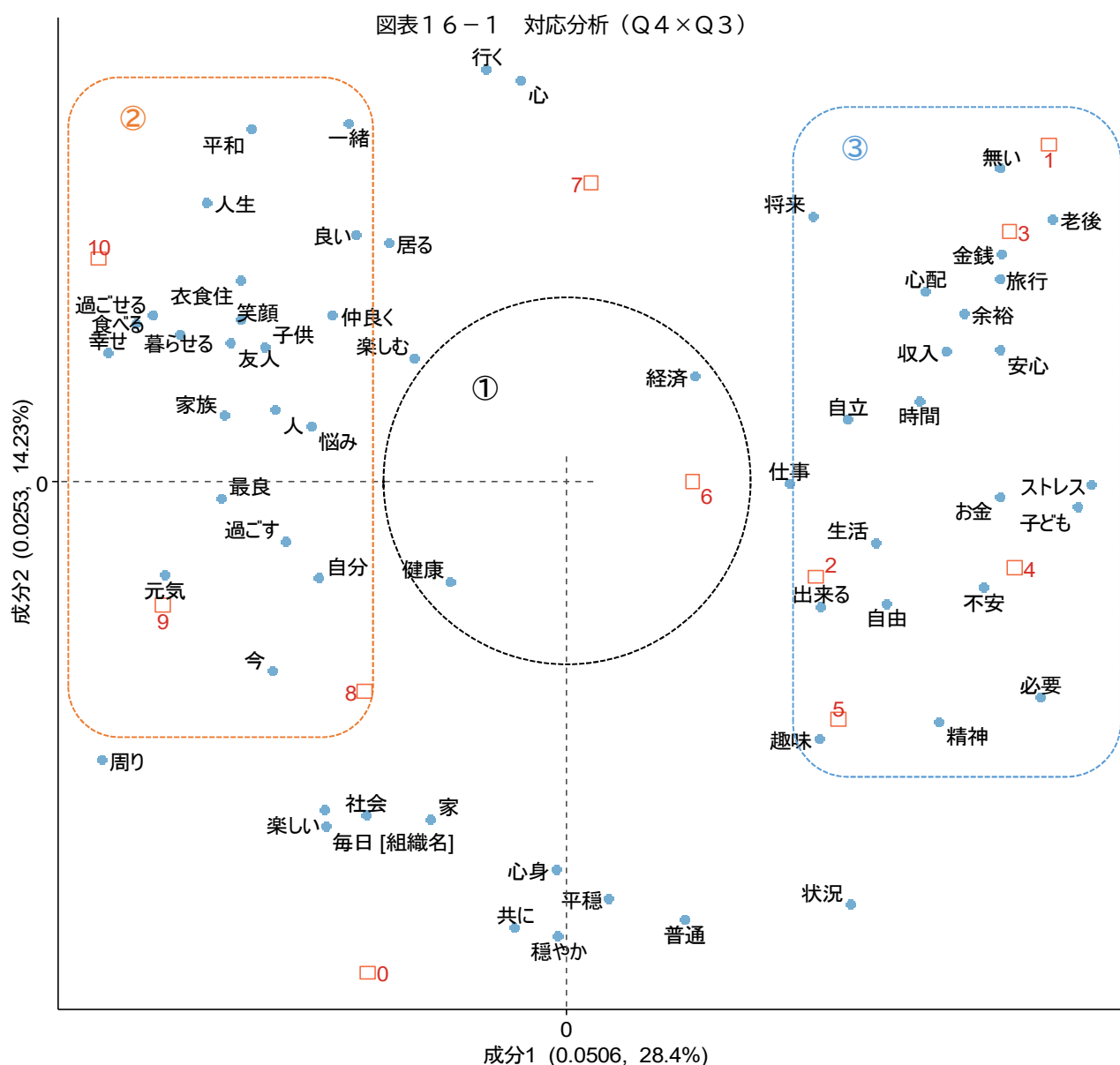
- ・複数回答のQ6において、いくつかの選択肢を選んだかに着目してみた。その結果、選択した選択肢の数が多いほど幸福度の平均値が高くなる傾向がみられた。また、選択数の多寡と幸福度で選択した値について相関分析したところ、相関係数0.29が得られた。これらのことから、家族や友人、職場、地域など、幅広い人々とのつながりを持ち、かつ、それらの人々と良好な関係を築けているかどうか、幸福に影響を与えることが推察できる。(図表15-3)

図表15-3 回答割合(Q6の選択数) × 平均値(Q3)



< 4 > 人生最良の状態（Q 4）と幸福度（Q 3）の関係性

- ・『Q 4 人生最良の状態』で回答された自由意見の内容とQ 3の幸福度の関係性を対応分析*したところ、幸福度の値にかかわらず「健康」「経済」という単語がよく用いられており、健康や経済の状態が良好であることは、どのような人にとっても重要な要素と捉えていることがうかがえる。（図表1 6－1－①）
- ・幸福度が中央値より高い人では、「家族」「友人」「一緒」「仲良く」「衣食住」「食べる」などが特徴的な単語として表れており、人とのつながりや食事などを重要視している傾向がみられた。（図表1 6－1－②）
- ・幸福度が中央値より低い人では、「ストレス」「不安」「心配」などの単語がよく用いられており、ネガティブな感情や出来事が無い状態を求める傾向がみられた。（図表1 6－1－③）

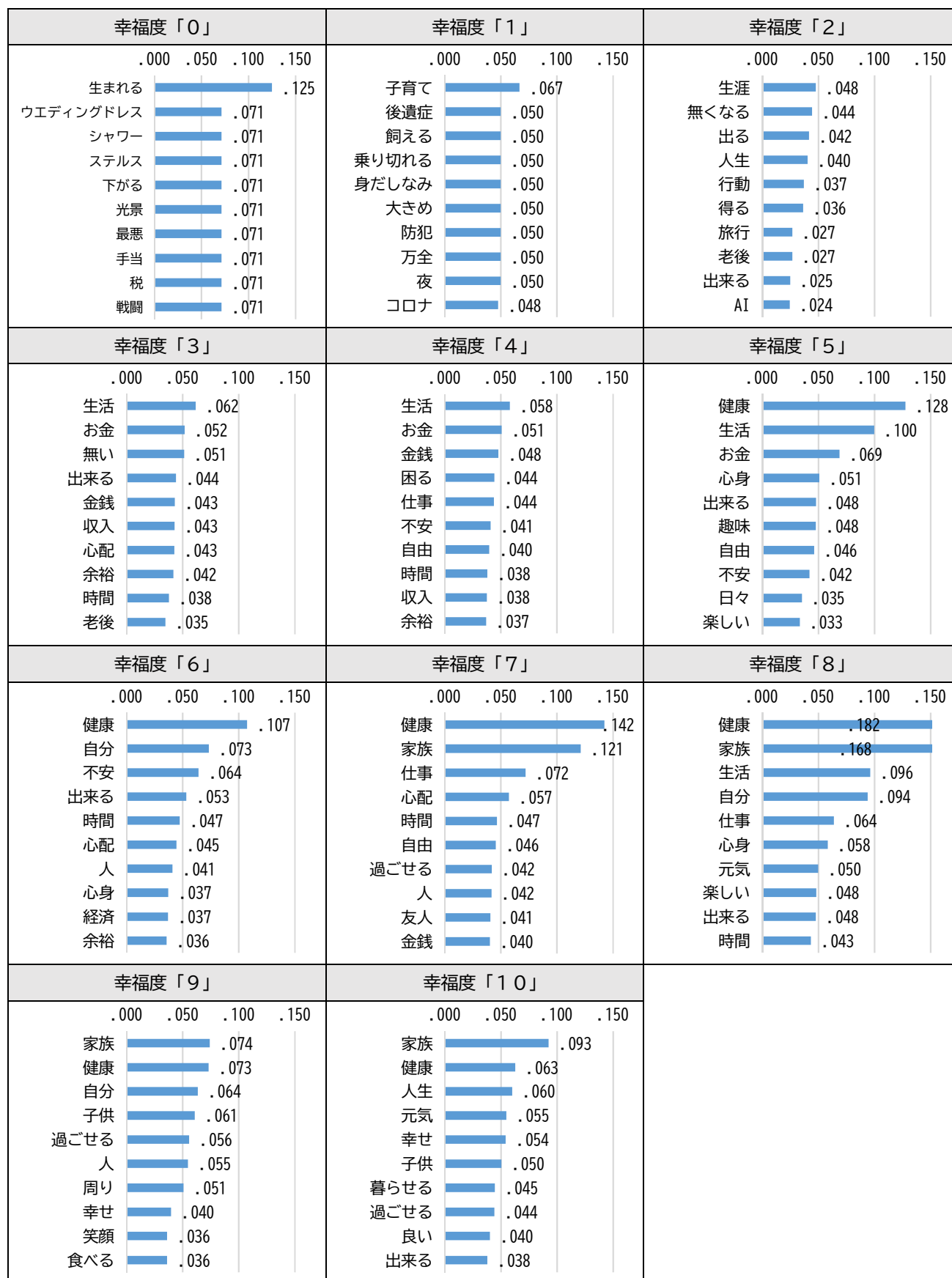


*対応分析…自由記述式の回答内容と外部変数がどのように関係しているかを見る分析方法。

《分析結果の見方》

- ・原点付近（図表1 6－1－①）には、特徴がない語（どこにでもよく出現する）が集まる。
- ・原点から離れた位置（図表1 6－1－②、③）には、その位置にある外部変数（図表1 6－1でいう「幸福度」）において特徴的な語が集まっており、原点からの距離が離れているほど特徴が強くなる。

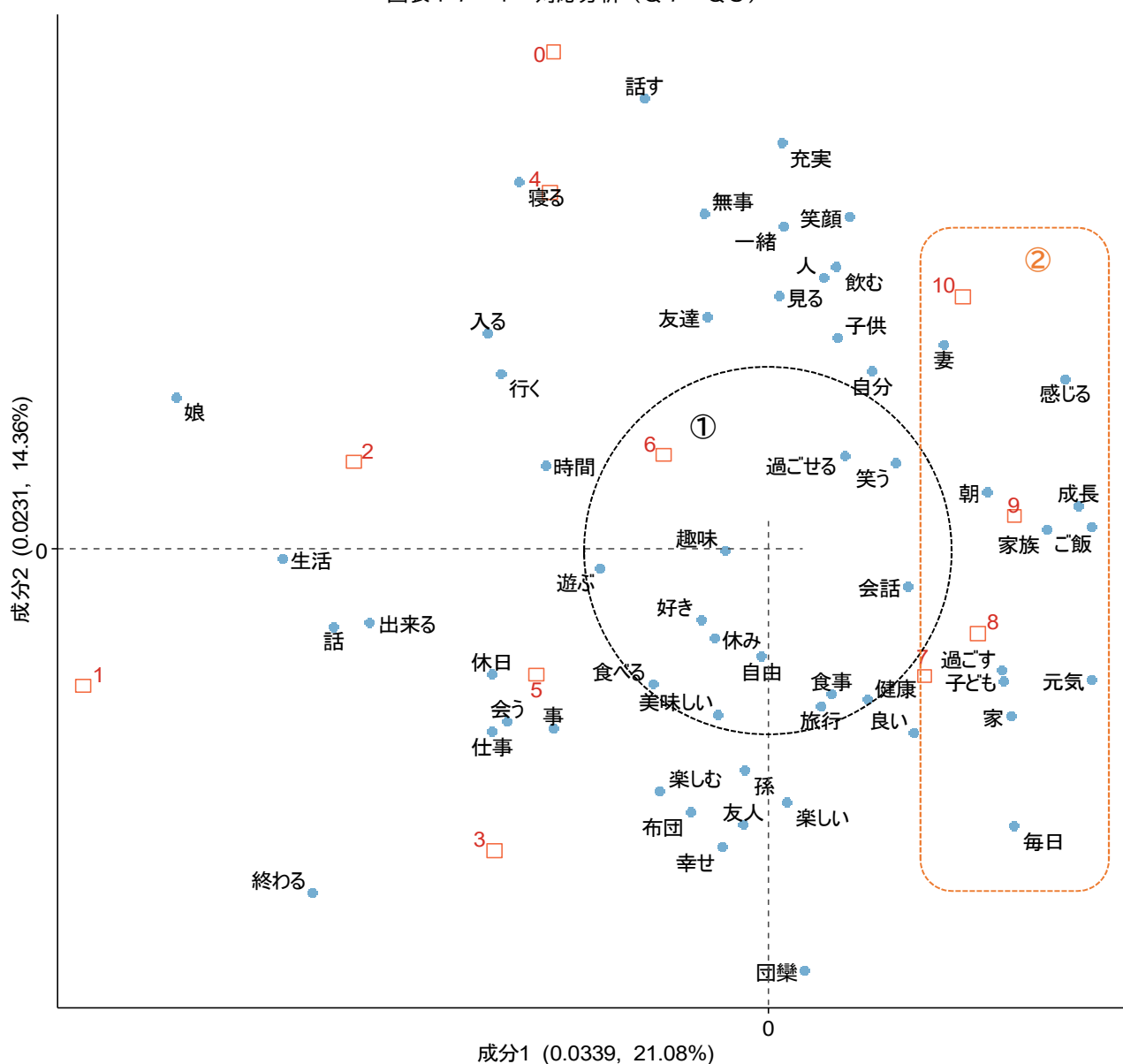
図表16-2 特徴語 (Q4×Q3)



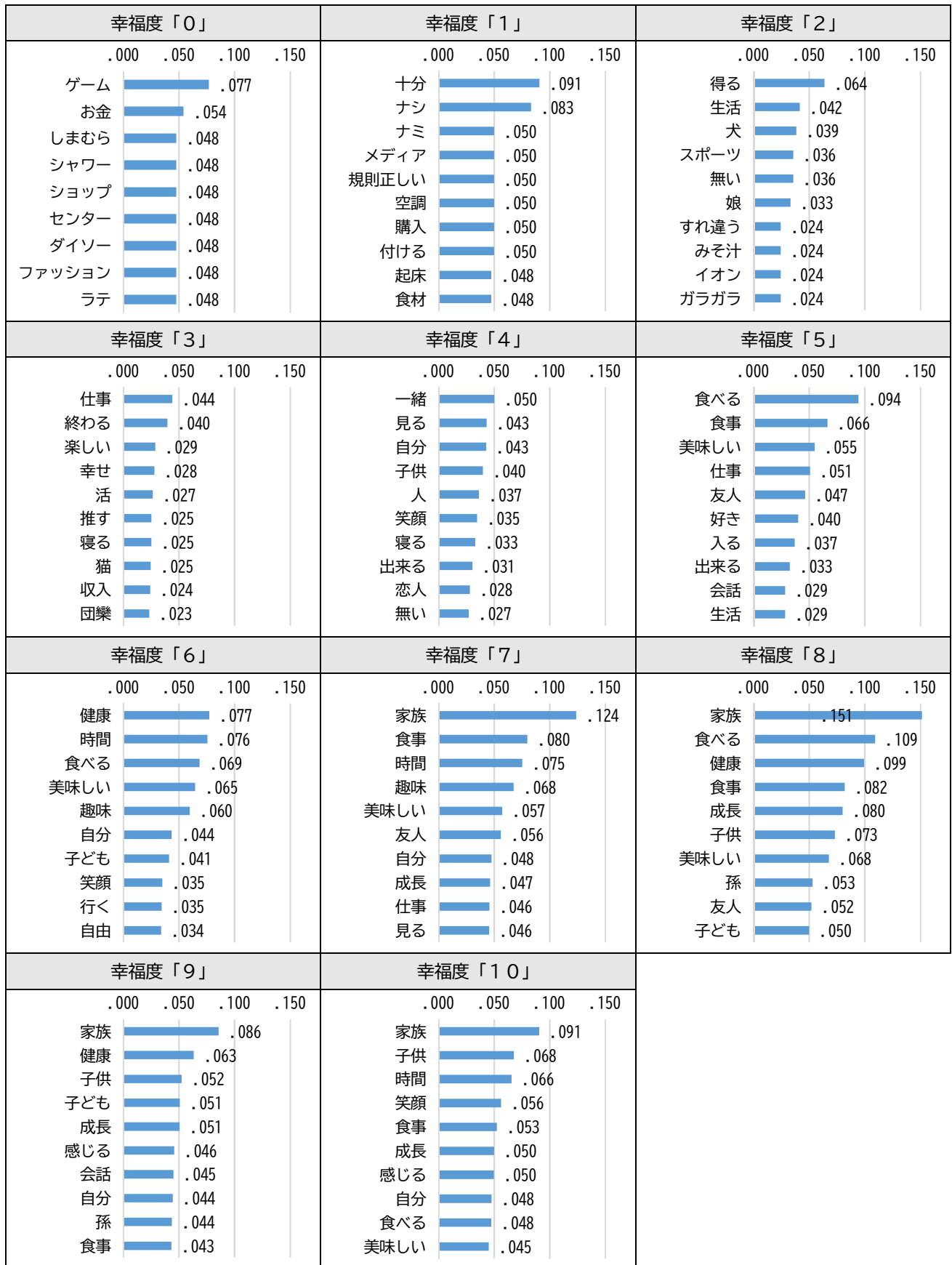
< 5 > ふだんの暮らしの中で感じる幸せ（Q7）と幸福度（Q3）の関係性

- ・『Q7 ふだんの暮らしの中で感じる幸せ』で回答された自由意見の内容とQ3の幸福度の関係性を対応分析したところ、幸福度の値にかかわらず「趣味」「遊ぶ」「笑う」「会話」「食事」「美味しい」などの単語がよく用いられており、余暇活動に興じることや誰かと会話すること、美味しい食事をとることなどは、どのような人にとっても幸福を感じられる行動や瞬間であると捉えていることがうかがえる。（図表17-1-①）
- ・幸福度が中間値より高い人では、「家族」「妻」「子ども」といった単語が特徴として表れており、上述の行動や瞬間を家族など身近な人と共にすることで、幸福度が向上することが推察できる。（図表17-1-②）

図表17-1 対応分析（Q7×Q3）



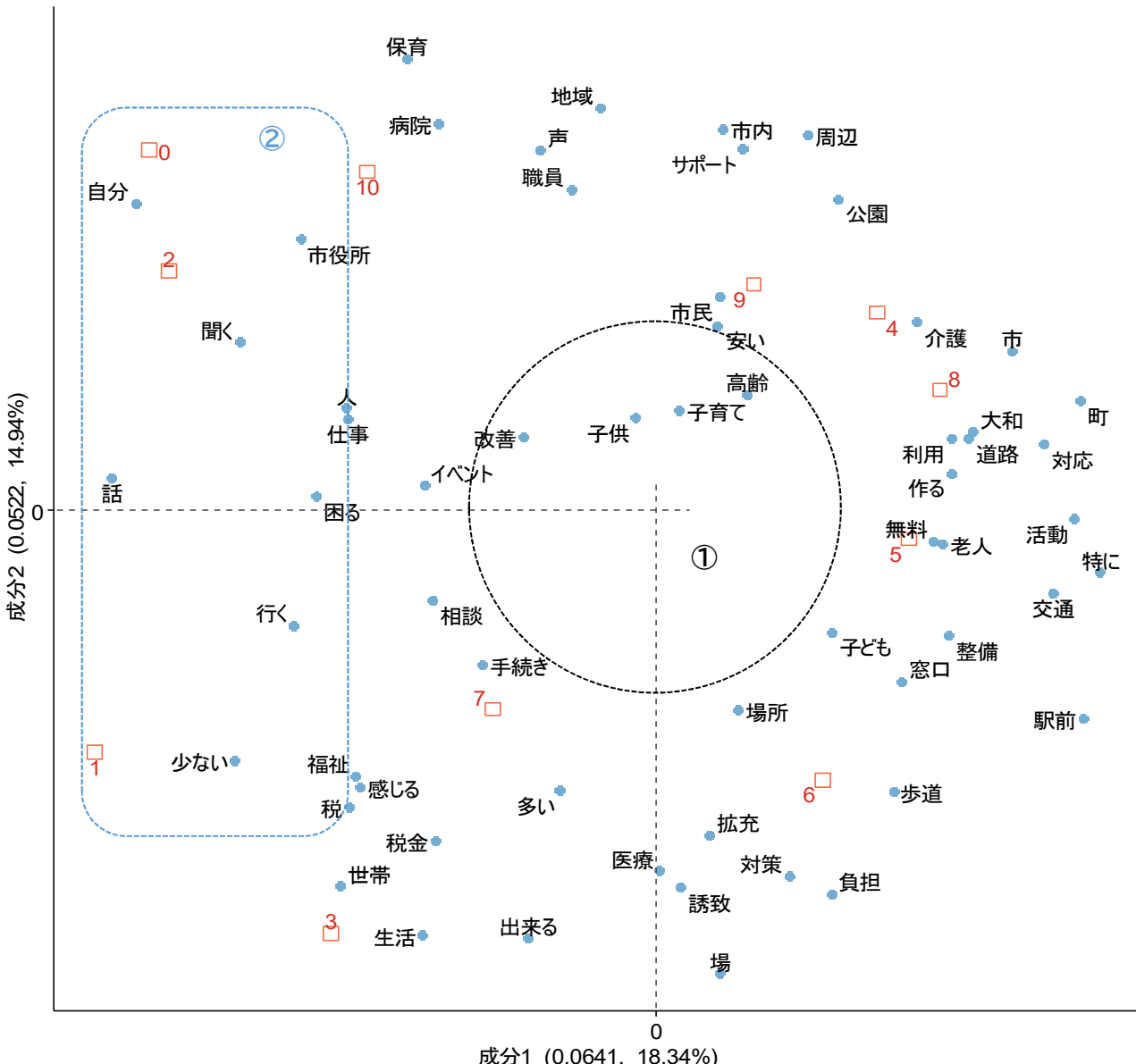
図表17-2 特徴語 (Q7×Q3)



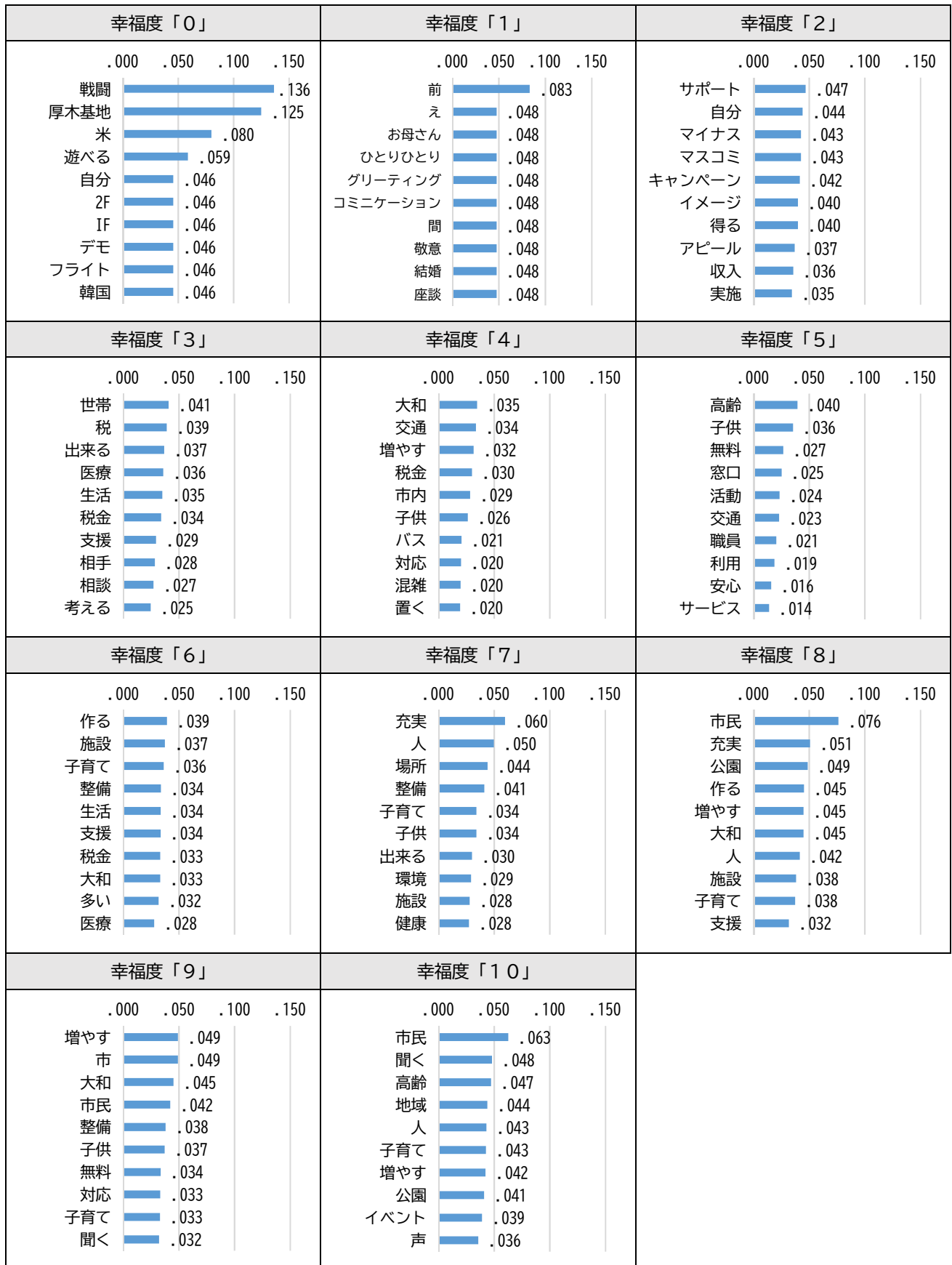
幸福度（Q3）の関係性

- (図表 18-1-②)

図表18-1 対応分析 (Q11×Q3)



図表18-2 特徴語（Q11×Q3）



3. 調査結果のまとめ

《1》現在の幸福度について

- 現在の幸福度を0～10の11段階で回答する『Q1 現在、あなたはどのくらい幸せを感じていますか。(単一選択)』という質問において、「8」を選択した人の割合が23.3%と最も多く、次いで「7」が18.7%、「5」が18.0%の順となっている。
- 中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は67.8%、中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は13.4%となっている。
- 大和市全体の平均値は6.605となっている。

《2》1年前の幸福度について

- 1年前の幸福度を0～10の11段階で回答する『Q2 Q1と比べて、およそ1年前のあなたはどのくらい幸せを感じていましたか。(単一選択)』という質問において、「5」を選択した人の割合が19.5%と最も多く、次いで「7」が19.3%、「8」が15.6%の順となっている。
- 中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は63.1%、中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は16.6%となっている。
- 大和市全体の平均値は6.266となっており、Q1と比べて0.339低いことから、大和市民の幸福度は1年前より上昇していると捉えることができる。

《3》人生の現在地について

- 人生における幸福の現在地を0～10の11段階で回答する『Q3 考え得る最良の人生と最悪の人生があるとして、あなたの人生は現在どの位置にありますか。(単一選択)』という質問において、「8」を選択した人の割合が19.4%と最も多く、次いで「5」が18.6%、「7」が17.6%の順となっている。
- 中央値を上回る（6～10を選択した）人の割合は63.6%、中央値を下回る（0～4を選択した）人の割合は17.0%となっている。
- 大和市全体の平均値は6.359となっており、世界幸福度調査*における日本の平均値5.910と比べて0.449高い結果となった。また、Q1と比べて0.246低いことから、現在の幸福度に対する評価より、人生の幸福度に対する評価のほうが低くなると捉えることができる。

*世界幸福度調査2024(2023 Life Ladder) ⇒ 日本：5.910

- 持続的な幸福を構成する要素を把握するため、属性別に平均値を算出したところ、次のような特徴が表れた。

【性別】

「男性」が6.205、「女性」が6.517となっており、「男性」より「女性」のほうが高い。

【年齢】

「30～34歳」が6.815で最も高く、「50～54歳」が5.868で最も低い。

【配偶者の有無】

「あり」が6.708、「なし（離婚・死別を含む）」が5.658となっており、「なし（離婚・死別を含む）」より「あり」のほうが高い。

【家族構成（同居）】

「夫婦のみ（事実婚やパートナー含む）」が6.686、「親と子（2世代）」が6.523、「3世代以上」が6.444、「ひとり暮らし」が5.419となっており、「ひとり暮らし」より複数人から成る家族構成のほうが高い。

【18歳未満のこどもの有無】

「いる」が6.905、「いない」が6.163となっており、「いない」より「いる」のほうが高い。

【1年間の世帯全体の収入】

「1,000万円以上」が7.362で最も高く、「100万円以上～200万円未満」が5.164で最も低くなっており、収入が上がるにつれて幸福度も高くなる傾向がみられる。

【現在の健康状態】

「よい」が7.449で最も高く、「よくない」が3.500で最も低くなっており、健康状態がよくなるにつれて幸福度も高くなる傾向がみられる。

【1日あたりの睡眠時間】

「8時間程度」が6.740で最も高く、「3時間以下」が4.643で最も低くなっており、睡眠時間が長くなるにつれて幸福度も高くなる傾向がみられるが、「9時間以上」になると低くなる。

令和5年度大和市民の幸福度に関する意識調査
報告書
(令和6年8月)

大和市市長室マーケティング課
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号
TEL：046-260-5471